

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十四年四月三十日發行

同盟旬報

第三卷 第十一號 · 四月三十日發行 (No. 66)

【昭和十四年四月三十日號】

主要記事

新南群島行政管轄決定……
 各省交流人事異動發表……
 綏北安北、江南廬山占領……
 滿洲國國民總服役制準備……
 蔣介石・カーン英大使會談……
 英佛希羅獨立保障聲明……
 米大統領平和維持勸告……
 伊、アルバニア正式併合……

同人法團社 同盟通信社發行

昭和十四年
四月中旬
重要日誌

四月十一日(火)

- △天皇陛下葉山行幸
- △昭憲皇太后祭
- △低物價政策大綱原案成る
- △第一回利益配當審査委員會開く
- △中野正剛氏代議士辭任、東方會解體
- △鐵鋼配給割當證發行團體變更
- △鋼塊半製品共販の改組決定
- △胡麻油暴騰
- △臯軍、綏北の要衝安北を占領
- ▽上海にアロ事件頒發
- ▽米國、對日禁輸法案提出説
- ▲英帝、ロンドンへ御歸還
- ▲駐西佛大使歸國
- ▲佛閣議、獨伊進出對策協議
- ▲伊軍、アルバニア主要據點占領完了
- ▲アルバニア臨時政府在外使臣に通電
- ▲伊政府動員實施公表
- ▲駐獨波大使歸國
- ▲波蘭豫備兵一部召集
- 同十二日(水)
- △米穀配給調整法公布
- △鋼材騰、中間鋼の大巾値下斷行
- △本年第一四半期資金調整實績發表
- △九州地方空襲警報解除
- ▽上海租界抗日紙の取締要求
- ▽滿洲國、北京に防共事務官駐在決定
- ▽滿洲國、對支大豆、豆油輸出六十萬圓許可
- ▲佛國務會議開催

- ▲英外交委員會續開
- ▲アルバニア伊領編入決議
- ▲アルバニア新建國法通過
- ▲アルバニア新内閣成立
- ▲伊希保障通牒交換
- ▲スペインの伊義勇軍引揚げ發表
- 同十三日(木)
- △朝香中將宮殿下戰線御視察から御歸還
- △愛知縣毛織物工組の自肅值決定
- △手形交換所大會開催
- ▽滿洲國、國民總服役制施行決定
- ▽天津保定間航運開始
- ▲英緊急閣議開催
- ▲英首相希羅援助を聲明
- ▲佛も希羅獨立保障聲明
- ▲英各派議員英ソ提携要望
- ▲フアシスト大評議會アルバニア併合承認
- ▲ル大統領汎米協力案勸告
- 同十四日(金)
- ▲拓務次官更迭
- △商船、川崎造船持株半数を山下汽船に分譲す
- △戰時海上保險料率大巾引上
- △日鐵鑛業會社の出資評價額決定
- △皇軍潭州水道デルタ一帯を確保
- ▽國府、英軍需資材購入交渉
- ▽天津テロ取締要求英總領事承認
- ▲ソ聯大使英外相會談
- ▲米大統領獨伊へ平和勸告
- ▲伊閣議アルバニア政體決定
- ▲ル大統領米洲共同防衛強調
- 同十五日(土)

- △セよかぜ號イラン飛行成功
- △デリンヂャー現象現はる
- △六大學野球リーグ戰開幕
- ▽海南島の要衝嘉積占領
- ▽中國聯銀第一期成績發表
- ▲米大統領重要協議
- ▲米艦隊太平洋に歸還
- ▲伊議會アルバニア併合承認
- 同十六日(日)
- ▽陸海軍、樂會占領
- ▽國府軍需公債六億元發行
- ▲アルバニア王冠献上式舉行
- ▲愛蘭首相中立堅持言明
- 同十七日(月)
- △天皇陛下、米大統領へ御禮電御發送
- △北、南支へ侍從武官御差遣
- △東京市佛貨債和議議定案可決
- △地方長官大異動發令
- △タオルに輸出統制命令發動
- △日本亞鉛株式會社創立
- △故齋藤大使の遺骨還る
- ▽蔣介石、カイ大使重慶で會談
- ▽國民參政會駐會員任の嚴罰決定
- ▽國民黨海外副部長渡米
- ▽華北交通會社創立
- ▲英土交渉の經過英首相聲明
- ▲リベリア英佛の保護要請
- ▲波羅外相共同措置協議
- ▲伊義勇軍一部撤收
- ▲ベルギー金利引上げ
- 同十八日(火)
- △學校職員身體檢查規定公布
- △新南群島官轄公布
- △第九回論功行賞發表
- ▽皇軍廬山を占領

- ▽陸海軍協力、僭縣占領
- ▽滿洲國東安、北安兩省新設
- ▲駐英ソ聯大使歸國
- ▲英波會談
- ▲英首相和、瑞、丁を保障せずと言明
- ▲駐獨ソ聯大使歸國
- ▲獨羅會談(十八、十九日)
- ▲伊洪會談(十八、十九日)
- ▲英帝御訪米日程發表
- ▲英議會總動員立法動議提出
- ▲佛國務會議開催
- ▲ベルギー新内閣成立
- 同十九日(水)
- △資金融通委員會官制並に委員決定
- △關門鑿道導抗開通
- △日滿物動計畫協議
- △驅逐艦早潮進水式舉行
- △改正青年學校令樞府で可決
- △縮工聯の原糸配給割當新基準決定
- △朝鮮米穀延取引市場を京城設置に決定
- ▽蔣介石抗戰を豪語
- ▲英外相包獨伊體制企圖を言明
- ▲英軍需省新設に決定
- 同二十日(木)
- △生糸暴騰に商工省事情聴取す
- ▽四月攻勢打挫一段落
- ▽カイ大使和平調停説否定
- ▽米國務次官堀内大使に申入れ
- ▽武漢特別市政府成立
- ▽南京維新政府黃浦江岸の不動産を接收
- ▽滿洲日滿共同防衛委員會官制公布
- ▽滿洲小賣標準價格制實施
- ▲ソ聯側英に對獨包圍對案提示
- ▲ヒ總統小國に質問を發す
- ▲ム首相米大統領に回答演説
- ▲ヒトラー總統誕辰祝賀

同盟旬報 第三卷・第十一號 四月中旬號 主要目次

●印は「表紙掲出」記事

宮廷

- 天皇陛下葉山行幸……………四四
- 昭憲皇太后祭……………四四
- 伊藤乘組士官新宿御苑に召さる……………四四
- 伊藤々長に勳章贈與……………四四
- 李瑛妃殿下御上京……………四四
- 侍從武官御差遣……………四四
- 米大統領へ御謝電……………四五
- 朝香中將宮殿下御西下……………四五
- 故齋藤氏に勅使御差遣……………四五
- 閑院宮殿下御入洛……………四五
- イングロット氏に勳章御贈與……………五五

支那事變

- 朝香中將宮殿下戰線御視察……………四四
- 九州地方空襲警報……………四四
- 輸送機撃墜のデマを闡明……………四四
- 歸還將官……………四四
- 戦死將校發表……………四四
- 第九回論功行賞……………四四

北支戰況

- 北支討伐状況……………六六
- 開封襲撃の敵潰走……………六六
- 鹽山北方の一干を急襲……………六六
- 清化鎮東南で敵屍三百……………六六
- 冀中反撃の敵企圖を挫く……………六六
- 北支各地の殘匪掃蕩……………六六
- 南樂西南の共匪撃退……………六六
- 河北省内の殘敵討伐……………六六
- 千學忠軍二ヶ師殆ど全滅……………六六
- 中牟占領……………六六
- 陸戰隊棲雲山掃蕩……………六六
- 四月攻勢打挫一段落……………六六

山西戰線

- 中央部戰線……………七七
- 石盤鎮附近で一千猛撃……………七七
- 關家尉附近の敵潰滅……………七七
- 南關鎮西北で殘敵攻撃……………七七
- 汾西西部で敵決死隊潰滅……………七七
- 西南部戰線……………七七
- 臨汾西方の敵掃蕩……………七七
- 曲沃附近高地の敵撃滅……………七七
- 安邑附近で敵砲兵團撃滅……………七七
- 夏縣、聞喜方面敵攻勢打挫……………七七
- 翼城奪回企圖の敵撃退……………七七
- 臨汾奪回企圖の敵撃退……………七七
- 東部戰線……………七八
- 榆社西北方へ猛攻開始……………七八
- 陽泉北方肅清……………七八
- 西北部戰線……………七八
- 五寨占領……………七八
- 偏關占領……………七八
- 綏北戰線……………七八
- 安北占領……………七八

中支戰況

- 江南遊撃隊の據點高淳占領……………九九
- 京漢線への出撃企圖を撃碎……………九九
- 長江下流北岸の殘敵掃蕩……………九九
- 漢水渡河中の敵撃退……………九九
- 海陸協力破城鎮占領……………九九
- 江西省戰線……………九九
- 武寧街道北方山岳へ進撃……………九九
- 市汙街占領……………九九
- 南昌敗敵豐城附近に集結……………九九
- 撫江岸に敵前上陸……………九九
- 廬山占領……………九九

南支戰況

- 花縣西南方の殘敵掃蕩……………一一
- 廣東北方でも四月攻勢軍崩潰……………一一
- 潭州水道デルタ一帯を確保……………一一
- 增城北方派潭墟の敵崩壊……………一一
- 海南島戰況……………一一
- 福山、橋頭の線確保……………一一
- 澄邁縣城、嘉積、樂會、儋縣占領……………一一
- 陸戰隊藤橋確保……………一一
- 【空中戰・空爆】……………一一
- ▲海空軍……………一一
- ▲蒙自の敵五機爆碎……………一一
- ▲欽縣空襲……………一一
- ▲招遠、郭家店、龍州爆撃……………一一
- ▲陸空軍……………一一
- ▲西安より襲來の敵機追撃……………一一
- ▲平陸、夏縣東北周村、開封奪回企圖の敵爆撃……………一一
- ▲建設中の孝豐飛行場粉砕……………一一
- ▲五原、夏縣方面、鄭州附近の敵陣爆撃……………一一
- ▲堰鞏鎮四周の敵、鄭州北方黄河畔、平陸附近の敵陣、山西各地爆撃……………一一

國民政府

- 蔣介石抗戰を豪語……………三三
- 要人動靜……………三三
- 四川省西昌に軍事委員長長行轅……………三三
- 江西省政府更に泰和に遷遷……………三三
- 重慶各機關殆ど移轉……………三三
- 四月攻勢にソ聯人部隊……………三三
- 國共共同委員會内容判明……………三三
- 共產黨國府の抗戦力掌握……………三三
- 四月反攻失敗せば主和派擡頭せん……………三三
- 中國共產黨の聲明……………三三
- 蒙自爆撃に佛へ注意喚起……………三三
- 國民參政會駐會員汪の嚴罰決定……………三三

列國動向

- 英米軍艦九江到着……………七七
- ▲英國……………七七
- ▲カ一大使動靜……………七七
- ▲英商議會頭長江問題報告……………七七
- ▲カイザフ號交臂……………七七
- ▲英兩大使會見に抗日紙應酬……………七七
- ▲米國……………七七
- ▲對日禁輸法案提出說……………七七
- ▲下院外交委員會支那事變討議……………七七
- ▲對將軍需品賣込に蹙跌……………七七
- ▲國務次官堀内大使に申入れ……………七七
- ▲新支那建設……………七七
- ▲第一、四半期全支海關稅收額……………七七
- ▲興亞院……………七七
- ▲連絡部長官會議終る……………七七
- ▲興亞院會議……………七七
- ▲綏靖委員會……………七七
- ▲陣中孚氏漢口駐在……………七七
- ▲【北支情勢】……………七七
- ▲天津保定間就運開始……………七七
- ▲天津テロ取締要求英總領事承認……………七七
- ▲華北交通會社創立……………七七

政治・外交

- 天津法幣デフレ顯著……………三〇
- ▲北京臨時政府……………三〇
- ▲臨時政府議出入現狀……………三〇
- ▲聯銀第一期成績……………三〇
- ▲聯銀爲替政策成績……………三〇
- ▲【中支情勢】……………三〇
- ▲租界抗日紙の取締要求……………三〇
- ▲南昌治維會誕生……………三〇
- ▲三月中上海貿易……………三〇
- ▲テロ事件頻發……………三〇
- ▲武漢特別市政府成立式……………三〇
- ▲南京維新政府……………三〇
- ▲維新政府駐滿代表決定……………三〇
- ▲黃浦江岸の不動産一切を接收……………三〇

樞密院

- 青年學校令審査委員會……………三三
- 關東州市制改正外三件可決……………三三
- ▲【政】……………三三
- ▲企院總動員法全面的發動準備……………三三
- ▲低物價政策大綱原案成る……………三三
- ▲第一回利益配當審査委員會……………三三
- ▲資融委員會官制並に委員決定……………三三
- ▲就業時間制限指定事業……………三三
- ▲改正青年學校令内容……………三三
- ▲學校職員身體檢查規定を公布……………三三
- ▲米穀配給調整法施行……………三三
- ▲後任東京市長銓衡進む……………三三
- ▲東京市佛貨債和議議定案可決……………三三
- ▲大阪市英貨債償還好評……………三三
- ▲形大豫算實行方針示達……………三三
- ▲精勵第三回總會……………三三
- ▲鐵、石炭、増産命令發動準備……………三三
- ▲關門隧道導坑開通……………三三
- ▲日滿物動計畫協議……………三三
- ▲内閣會議……………三三
- ▲五相會議……………三三
- ▲往來……………三三

- 法令公布.....元
- ▲内務.....元
- ▲流入人事委員會設置.....元
- ▲地方長官異動.....元
- ▲大藏.....元
- ▲企業經理兩課長專任.....元
- ▲事務監督局長會議.....元
- ▲地方專賣局長會議.....元
- ▲災害被害者租稅減免.....元
- ▲專賣局製造部長辭任.....元
- ▲青木子稅調委員辭任.....元
- ▲免稅點引下げ實現機運.....元
- ▲司法.....元
- ▲人事調停法實施準備會同.....元
- ▲文部.....元
- ▲蠟山教授免官發令.....元
- ▲菊池敬學局長勇退.....元
- ▲教育審議會整理委員會.....元
- ▲文部關係異動.....元
- ▲學位授與.....元
- ▲厚生.....元
- ▲醫藥制度特別委員會.....元
- ▲體力管理制度調查會.....元
- ▲齋藤豫防協議會.....元
- ▲全國警察技術官會議.....元
- ▲拓務.....元
- ▲拓務次官交迭.....元
- ▲職業紹介技術職員會議.....元
- ▲鐵道.....元
- ▲運賃審議會特別委員會設置.....元
- ▲觀光局長後任.....元
- ▲農林.....元
- ▲米穀配給統制一部施行.....元
- ▲農林省關係異動.....元
- ▲農林省企業委員會.....元
- ▲農村實情調査班報告.....元
- ▲外務.....元
- ▲堀田大使の公使兼任被免.....元
- ▲商工.....元
- ▲物資調整局連絡部課長會議.....元

- 【外 交】.....元
- ▲明倫會△首相に祝辭.....元
- ▲西班牙防共參加議定書公布.....元
- ▲參謀總長宮伊太利に御祝電.....元
- ▲新南群島管轄決定.....元
- ▲駐英大使蔣會談期待薄.....元
- 【國 防】.....元
- ▲陸軍.....元
- ▲連絡部長官打合.....元
- ▲價格對策委員會.....元
- ▲天皇節觀兵式諸兵指揮官.....元
- ▲陸軍調辯主任會議.....元
- ▲海軍.....元
- ▲驅逐艦「早潮」進水式.....元
- 【貴衆兩院】.....元
- ▲奈良再選舉候補者四名.....元
- ▲多額納稅議員定數公布.....元
- ▲兩院議長招待午餐會.....元
- 【政 黨】.....元
- ▲政友會.....元
- ▲總裁問題遂に決裂.....元
- ▲議會報告書.....元
- ▲本田氏公認.....元
- ▲民政黨.....元
- ▲民政委員藏相訪問.....元
- ▲稅制委員會特設.....元
- ▲永井氏特派.....元
- ▲井上氏公認.....元
- ▲幹部會開催.....元
- ▲東方會.....元
- ▲東方會解體.....元
- ▲社大.....元
- ▲關東協議會宣言.....元
- 【人 事】.....元
- ▲官廳辭令、敘位敘勳、襲爵.....元
- 【財 政 經 濟】.....元
- ▲勞働統計(一月).....元

- ▲經聯、新事態に應じ機構充備.....元
- 【記 給】.....元
- ▲本米數年度第一期米穀販賣高元.....元
- ▲全肥商、製造會社の暴狀.....元
- ▲を陳情.....元
- ▲鐵鋼配給割當證發行團體變更元.....元
- ▲半製品共販の改組.....元
- ▲日滿鐵鋼の配給方針決る.....元
- ▲綿工聯の原米配給割當新基準元.....元
- 【物 價】.....元
- ▲世界卸賣物價(三月).....元
- ▲東京卸小賣物價(三月).....元
- ▲特定物資に切符配給を實.....元
- ▲施せよ.....元
- ▲化學工業品物價専門委員追加元.....元
- ▲鋼材聯、中間鋼の大巾値.....元
- ▲下斷行.....元
- ▲愛知毛織物工組自肅值決定.....元
- ▲輸入飼料公定値引上に農.....元
- ▲村不滿.....元
- 【金 融】.....元
- ▲金利協定には國債利率基準.....元
- ▲全國手形交換高著増(三月).....元
- ▲全國組合銀行勘定(三月末).....元
- ▲全國銀行勘定(三月末).....元
- ▲十三年度全國貯銀預金增加額.....元
- ▲全國信託財產(三月末).....元
- ▲本年度第一回簡保運用委員會.....元
- ▲預金部狀況(三月末).....元
- ▲全國無盡中央會定時總會.....元
- ▲第一回森林金融改善研究會.....元
- ▲第一四二期資金調整業績發表.....元
- ▲手形交換所聯合會(森理事.....元
- ▲長、結城日銀總裁演說).....元
- △公社債.....元
- ▲再開起債の魁として日鐵.....元
- ▲債發行.....元
- ▲大阪市外債は實際上皆無.....元
- ▲となる.....元

- △保 險.....元
- ▲保險業法施行規則全面的改正.....元
- 【貿 易】.....元
- ▲對滿支貿易(三月).....元
- ▲中支經由第三國輸出を嚴.....元
- ▲重取締.....元
- ▲タオルに輸出統制命令發動.....元
- 【市 場】.....元
- ▲四月初有價證券券時價.....元
- ▲濱米暴騰に商工省事情聽取.....元
- ▲糖聯の保稅賣禁止に善後.....元
- ▲策決定.....元
- ▲內地砂糖引取高增加.....元
- ▲延取引、未着物取引の意.....元
- ▲見決定.....元
- ▲朝鮮米穀延取引市場京城.....元
- ▲胡麻油暴騰.....元
- ▲水曜會賣值日銀建値より.....元
- ▲廿錢高.....元
- 【産 業】.....元
- ▲農 業.....元
- ▲昨春農繁期の勞働力調査.....元
- ▲十三年中の小作爭議減少.....元
- ▲生糸生産並消費高(三月).....元
- ▲十三年度桑園反別並繭産額.....元
- ▲鐵 業.....元
- ▲日鐵資源會社各鐵山に増.....元
- ▲産命令.....元
- ▲其 他.....元
- ▲ナイロンは未だ試驗時代だ.....元
- ▲十三、四年期製糖狀況.....元
- ▲海運業.....元
- ▲劃期的海運自治統制強化.....元
- ▲案成る.....元
- ▲山下汽船の米古船輸入計.....元
- ▲畫挫折.....元
- ▲商船、川崎造船株を半數分讓.....元
- ▲外匯共同輸送の自治聯盟.....元

- ▲案成る.....元
- ▲戰時海上保險料率大巾引上.....元
- 【會 社】.....元
- ▲片倉製糸、富岡及佐渡製.....元
- ▲糸合併.....元
- ▲王子製糸、華バルブ會社創立.....元
- ▲日本亞鉛創立.....元
- ▲大日本航空の擴充改組成る.....元
- ▲日鐵鐵業會社の出資評價.....元
- ▲額決定.....元
- 【社 會 ・ 文 化】.....元
- ▲日本映畫人評議會結成.....元
- ▲啄木賞授賞規定決定.....元
- ▲「日伊文化の夕」開催.....元
- ▲陸軍美術協會結成.....元
- ▲本年度佐分眞賞授賞者決定.....元
- ▲少年文學作家畫家協會發會式.....元
- 【事 故 ・ 遭 難】.....元
- ▲阿金海軍大尉殉職.....元
- ▲伊六三潜水艦沈没狀況.....元
- 【雜】.....元
- ▲そよかぜ號イラン飛行成功.....元
- ▲北支經濟使節退京.....元
- ▲維新政府第二次經濟使節入京.....元
- ▲大陸市長團解散式.....元
- ▲デリンジャー現象現はる.....元
- ▲故齋藤大使の遺骨還る.....元
- ▲十三年度帝都自殺統計.....元
- 【計 算】.....元
- ▲【スポーツ】.....元
- ▲國民總服役制施行準備.....元
- ▲北京に滿洲國防共事務官駐在.....元
- ▲日本の簡易保險取扱開始.....元
- ▲東安、北安兩省新設.....元
- ▲防衛委員會官制公布.....元

總務廳企畫處に調査室新設 六
滿洲土地開發會社法公布 六
物動計畫日滿協議 六

【國防・治安】
ソ聯兵不法越境 六
匪賊討伐 六
三江省の匪首續々歸順 六

【財政・經濟】
對農村金融積極化 六
滿炭増資の件公布 六
對支大豆豆油輸出六十萬圓許可 六

滿洲大豆の思惑取引防止 六
滿洲各粉續續短 六
彈春炭礦會社設立 六
滿洲合成ゴム創立 六
四月上旬貿易概況 六
滿洲計器増資決定 六
滿洲電極會社設立決定 六
小賣標準價格制實施 六
滿鐵金福鐵道經營繼承 六
米紙の對滿貿易論 六

▲關東州
豆粕生産高激減 六

世界情勢
對獨伊包圍工作 六

【希・羅保障聲明】
英帝ロンドン歸還 六
對策に死力を盡す英政府 六
英の對伊態度緩和か 六
英政府内に對伊交渉論擡頭 六

駐西佛大使歸國 六
佛國議對策協議 六
佛國務會議 六
英外交委員會議續開 六
英政界動向概観 六
英緊急閣議開催 六

●英首相希羅援助を聲明 六
●佛も希羅獨立保障聲明 六
英各派議員英ソ提携要望 六
英國の責任重大 六
英首相聲明反響(英・佛・ソ) 六
【英・土交渉】
ソ聯大使英外相會談 六
英佛ソ三國空軍同盟締結か 六
英ソ・英土協定近く成立せん 六
英ソ交渉本格化 六
英土交渉の經過(英首相聲明) 六
トルコの參加確實 六
英土交渉聲明遅れん 六
英佛土折衝續く 六
英土協定成立説 六
駐英ソ聯大使歸國 六
ソ聯との折衝繼續を英首相言明 六
英波會談 六
和瑞丁を保障せず(英首相言明) 六
リベリア英佛の保護要請 六
包獨伊體制を企圖(英外相言明) 六
對ソ保障を極東にも擴張 六
英支交渉はソ土の交渉完了後 六
駐獨ソ聯大使歸國 六
ソ聯側對案提示 六
ソ聯軍艦極東出動説 六
バルカン諸國の動向 六
白も一部召集 六

ル通牒と米の對日態度 七
大統領の積極策は内政問題の煙幕 七
米艦隊移動 七
各國反響 七
英國 七
佛蘭西 七
獨逸 七
伊太利 七
ソ聯邦 七
波蘭 七
ハンガリー 七
バルカン諸國 七
南米諸國 七
ム首相回答演説 七
各國反響 七
獨伊樞軸工作 七

【アルバニア問題】
アルバニア主要據點占領完了 七
臨時政府國民大會召集 七
在外使臣に通電 七
アルバニア伊領編入決議 七
アルバニア新法通過 七
伊とアルバニアの新關係 七
アルバニア新内閣成立 七
アルバニア併合承認 七
フアシスト大評議會決議文 七
伊閣議アルバニア政體決定 七
伊議會アルバニア併合承認 七
アルバニア王冠獻上式舉行 七
伊希保障通牒交換 七

【地中海情勢】
伊政府動員實施公表 八
ローマ防空演習 八
モロッコ人部隊スペイン引揚げ 八
デブラタル附近緊張 八
西領モロッコ形勢緊張 八

エジプト政府も緊張 八
スペイン近海で獨海軍演習 八
佛艦隊も集結 八
獨空相動靜 八
【バルカン工作】
獨羅會談 八
リースロス近く訪羅 八
伊洪會談 八
伊ニ會談 八
獨伊樞軸工作を佛重視 八
獨宣傳相動靜 八
フオン・パーベン駐土大使に八

【獨波關係】
駐獨波大使歸國 八
波蘭豫備兵一部召集 八
獨は外交折衝に期待 八
波蘭百萬動員 八
波羅外相共同措置協議 八
獨波關係惡化せん 八
波羅外相共同措置協議 八
イタリヤ
駐伊英大使近く歸國 八
伊首相五月に重大演説 八
伊義勇軍一部撤收 八
ドイツ
ヒトラール總統誕辰祝賀 八
スペイン
伊義勇軍愈々引揚げ 八
メイリッドで大觀兵式 八
スペイン内亂の死者 八
不干渉委員會議解散か 八
イギリス
英帝御訪米日程發表 九
英國女子耕作軍を組織 九
總動員立法動議提出 九
軍需省設置を近く發表 九
軍需關係の新省設置に決定 九
首相軍需省設置を言明 九

英軍需省の機能 九
軍需省新設の目標 九
英首相近く重要聲明 九
經濟 九
愛蘭首相中立堅持言明 九
エチオピア金輸出禁止 九
ライオンズ前首相の葬儀 九
濠洲日米兩國に公使館開設か 九
カナダ沖に怪潜水艦 九
フランス
佛國務會議開催 九
佛外交對策開明 九
佛政府重要財政經濟策決定 九
ベルギー
ベルギー新内閣成立 九
ベルギー金利引上げ 九
ソ聯邦
北歐諸國
亞細亞諸國
アメリカ
【對歐關心】
米の強硬態度示唆 九
大統領軍需バーター制支持 九
米の對歐關心漸次増大 九
大統領汎米協力案勸告 九
大統領汎米共同防衛強調 九
好戰大統領を第一線へ 九
軍事的援助には反對 九
大統領三度出馬を示唆 九
▲中立法問題 九
經濟 九
中南米諸國 九
世界軍備競争 九
世界經濟 九
國際聯盟 九
探檢 九

【對歐關心】
米の強硬態度示唆 九
大統領軍需バーター制支持 九
米の對歐關心漸次増大 九
大統領汎米協力案勸告 九
大統領汎米共同防衛強調 九
好戰大統領を第一線へ 九
軍事的援助には反對 九
大統領三度出馬を示唆 九
▲中立法問題 九
經濟 九
中南米諸國 九
世界軍備競争 九
世界經濟 九
國際聯盟 九
探檢 九

【對歐關心】
米の強硬態度示唆 九
大統領軍需バーター制支持 九
米の對歐關心漸次増大 九
大統領汎米協力案勸告 九
大統領汎米共同防衛強調 九
好戰大統領を第一線へ 九
軍事的援助には反對 九
大統領三度出馬を示唆 九
▲中立法問題 九
經濟 九
中南米諸國 九
世界軍備競争 九
世界經濟 九
國際聯盟 九
探檢 九

【對歐關心】
米の強硬態度示唆 九
大統領軍需バーター制支持 九
米の對歐關心漸次増大 九
大統領汎米協力案勸告 九
大統領汎米共同防衛強調 九
好戰大統領を第一線へ 九
軍事的援助には反對 九
大統領三度出馬を示唆 九
▲中立法問題 九
經濟 九
中南米諸國 九
世界軍備競争 九
世界經濟 九
國際聯盟 九
探檢 九

【對歐關心】
米の強硬態度示唆 九
大統領軍需バーター制支持 九
米の對歐關心漸次増大 九
大統領汎米協力案勸告 九
大統領汎米共同防衛強調 九
好戰大統領を第一線へ 九
軍事的援助には反對 九
大統領三度出馬を示唆 九
▲中立法問題 九
經濟 九
中南米諸國 九
世界軍備競争 九
世界經濟 九
國際聯盟 九
探檢 九

支那支那支那

天皇陛下葉山行幸

【五二】天皇陛下には十一日葉山御用邸に行幸あらせられた

昭憲皇太后祭

【四二】明治神宮昭憲皇太后祭は十一日午前八時から厳かに行はれ終つて午前九時より一般の参拜に移つた

伊艦乗組士官新宿御苑に召さる

【四二】長き邊りでは十一日午後二時半から此の度來訪した伊國巡洋艦バルトロメオ・コツレオーニ艦長カタラーノ・ゴツツアーガ海軍大佐以下乗組の士官二十餘名を新宿御苑臺灣館に召され茶菓を賜つた

伊艦々長に勳章贈與

【四三】長き邊りではこの度來訪した伊國軍艦バルトロメオ・コツレオーニ艦長カタラーノ・ゴツツアーガ司令官に對し十三日勳三等旭日中綬章を御贈與あらせられた

李婿妃殿下御上京

【四二】李鍵公の御生母李婿妃殿下には十五日午後三時廿五分東京驛御着車七年ぶりて二度目の御上京を遊ばされた

侍從武官御差遣

【四一七】(大本營海軍報道部午後四時發表) 長き邊りに於かせられては先に醍醐侍從武官を中支方面に御差遣あらせられ今又侍從武官海軍大佐山瀬貞次郎を南支及び北支方面状況視察の爲御差遣あらせられたり、同武官は現地に於て要港部司令官並に艦隊司令長官に對し將兵御慰問の長き聖旨並に令旨を傳達されつゝ一ヶ月に亘つて南支及び北支の状況を具に

支那支那支那

旬間大觀

蔣介石の窮餘策「四月攻勢」は果して畫餅に歸したのみならず我が快速進撃によつて後套地區の要衝安北城を失陷するが如き逆効果を呈したのは笑止の至りである。

今「四月攻勢」反撥の跡をたづねるに、東部戦線に於ては北上を企圖した于學忠軍が我軍の包圍攻撃に遭つて逸早く潰滅し、閉封を襲撃した孫桐萱軍は幾度となく敗走、南部戦線では夏縣、安邑、解縣等に來襲した百四、十二師等が我が反撃によつてその前線は既に撃滅された。又北部戦線で薩拉齊東南方より西進した敵は十日の日を待たずして黃河南岸に撃退された上、逆に我軍に安北城を占領されてしまつた。

尙本句特筆すべきものに中支全廬山の攻略成就、武漢特別市政府の誕生がある。

朝香中將宮殿下戦線御視察

▲廣東方面御成り 廣東【四三】朝香中將宮殿下には長くも軍事參議官視察のため三月廿八日午後四時五十分として親しく南支前線御視察の爲め三月廿三日御來廣、午前十一時半軍本部に入らせられ安藤最高指揮官より御説明申上げる軍状を具さに御聽取、御聽取、一帶の戦跡を御視察の後飛行機にて遠く岳州方面まで上空より御展覧、〇〇部隊長の御案内で前線に御視察あらせられ親しく前線將士に御立寄り珠江作戦に於ける海軍本部の活躍を御興深く御聽取の後〇〇軍病院に戦傷兵を見舞せられ親しく御慰問の御言葉賜つて宿舎に入らせられ翌廿四日は午前九時御宿舎を御出發前日に引續き南支前線を御視察の途に就かせられた

▲武漢方面御成り 漢口【四三】朝香中將宮殿下には武漢三鎮の戦跡御視察のため三月廿八日午後四時五十分九江より飛行機にて漢口御着、廿九日は戴家山に於いて青木部隊長より一番乗部隊漢口活躍當時の戦況を御聽取、一帶の戦跡を御視察の後飛行機にて遠く岳州方面まで上空より御展覧、〇〇部隊長の御案内で前線に御視察あらせられ親しく前線將士に御立寄り珠江作戦に於ける海軍本部の活躍を御興深く御聽取の後〇〇軍病院に戦傷兵を見舞せられ親しく御慰問の御言葉賜つて宿舎に入らせられ翌廿四日は午前九時御宿舎を御出發前日に引續き南支前線を御視察の途に就かせられた

▲北支蒙疆御成り 北京【四三】中支方面御視察を終へさせられた朝香中將宮殿下には去る二日天津御到着以來十日間に亘り北京、張家口、大同、北支戦線御視察、皇軍將士の活躍状況並びに陸軍病院に白衣の勇士を親しく御慰問、建設途上の各地を御視察後御恙なく御歸京遊ばされた

▲御歸還【四三】朝香宮鳩彦殿下には御附武官等々力大佐を隨へさせられ去月二十日から三週間餘に亘つて臺灣軍管下各部隊を巡り、漢口、南京、上海等中南支方面陸軍各部隊の活躍振を親しく御視察遊ばされ十三日午後一時廿七分福岡雁之巢飛行場着のお召機で御恙なく御歸還午後六時十三分博多驛發急行にて御歸京遊ばされた

九州地方空襲警報

【四三】(陸軍省午後一時發表) 西部防衛司令部に於ては蔣が所謂四月攻勢の一部として我が國上空を計畫準備しを察知しききに九州地方その他に警報を發し警戒を嚴にしたるも我が陸海軍飛行部隊が機を失せず敵飛行場を爆撃し未だにその意圖を挫折せしめたるを以て該警報を解除せり

輸送機墜落のデマを闡明

上海【四二】(支那方面艦隊報道部當局談) 四月十三日蒙自(雲南省)飛行場攻撃の際輸送機一が墜落せられたとの外國報道があるが我方に於て確認せる事實は次の通りである我が海軍航空隊が蒙自飛行場を攻撃した際同飛行場に在つた支那軍飛行機の一部は離脱を企てつゝあつたため我軍飛行機は雲中に隠れて遁走しつゝある大型機を認め之を急迫攻撃不時着せしめた、

該飛行機には支那軍用標識たる青天白日章が描かれてあつた

歸還將官

▲平田正判少將 十四日門司着 ▲根本莊太郎少將 十九日長崎着

戦死將校發表

【四三】(原隊發表) ▲千葉部隊(十日山東省柳城縣東昌にて戦病死) 千葉小太郎(水戸) ▲三三(原隊發表) ▲若松部隊 歩大尉吉川松二(鹿児島) 歩中尉野道武光(同) 同海江田政治(同) 同早瀬旭馬(同) 准尉瀬戸口武志(同) ▲四三(原隊發表) ▲若松部隊 歩中尉原田鐵勝(鹿児島) 歩少尉上野盛道(同) ▲四三(原隊發表) ▲岩崎部隊 歩少佐宮脇巖(和歌山) 同大尉内留島逸雄(大分) 同中尉水元幸雄(鹿児島) 同田中忠雄(大分) 同少尉野々下護(同) 同松本勝利(同) 同少尉納須忠一(同) 同醫少尉宮田三壽(鹿児島) ▲井上部隊 少尉小田中二男(若手)

第九回論功行賞

【四六】支那事變陸軍第九回論功行賞は上奏御裁可を経て十八日午後六時四十分賞勳局並に陸軍省より發表された、今回の行賞は淺野嘉一中將以下三千八百八十七名、その内金鷄勳章二千五百十七名、内殊勳甲四十名、昭和十二年八月七日より三十二年二月四日までの間に南京附近、杭州附近、長城線太原附近、徐州附近の各戦闘地區に於いて戦死、戦傷死及び戦病死をなしたものである

實視され本四月十七日大連發歸還の途に就かる、尙長き邊よりは現地將兵に對し清酒並に御紋附煙草を下賜あらせられたり

米大統領へ御禮電

【四七】故齋藤大使の遺骨は米國の友誼によりアストリア號にて十七日橫濱港に歸着したるが長き邊りでは故大使の薨去に際し米國官民より受けたる優遇に對し十七日ルーズヴェルト大統領に御懇篤なる御禮電を御發せられた

朝香中將宮殿下御西下

【四八】朝香中將宮殿下には十八日御西下新大阪ホテルに御投宿、十九日から二十一日まで大阪附近の軍需工場を御視察あらせられた

故齋藤氏に勅使御差遣

【四九】長き邊りでは十八日午前九時勅使として侍従入江相政氏を外務次官々會に差遣はされ故特命全權大使齋藤博氏の靈前に幣帛並に祭案金一封を下賜せられた(「社會、文化」参照)

閑院宮殿下御入浴

【五〇】閑院參謀總長宮殿下には二十日午後四時二十五分京都驛着御入浴、御宿舎都ホテルに入らせられたが日本赤十字社總裁官として二十一日京都都帝大に於ける京都、大阪兩支部の親授式、二十二日御所御苑内における京都支部社員總會に台臨遊ばされる

イングロット氏に勳章御贈與

【五一】長き邊りでは先に離任した海軍機關學校備教師イングロット氏に對し廿日勳四等瑞寶章贈與の御沙汰あらせられた

△陸軍省發表

今回支那事變戰(病)死者第九回總員三千百八十七名の論功行賞が發表せられた、其の範圍は昭和十二年八月上旬より十三年十二月上旬に至る間に於て護國の華と散つた英靈であつて其の中、戰(戰傷)死者は彼の徐州會戰や杭州灣上陸より南京城攻略戰に於ける者が主體で其の外武漢攻略戰や北、中支等で各種の部隊に屬して夫々各地の戰鬪に参加した者が含まれて居り病死死者は其の大部が上海戰線に於ける者である

Table listing names and ranks of fallen soldiers, including 功五旭七 步曹長 安東 康文, 功五旭七 步曹長 白石躬喜雄, etc.

殊勳甲(四十名)

一般行賞(功五級以上)

Table listing names and ranks of distinguished soldiers, including 功五旭六 步少尉 吉岡 榮(廣島), 功五旭七 步曹長 品川 浦雄(島根), etc.

功五旭六 步中尉林 信義(奈良)
功五旭四 步少佐 鴉田 將臣(廣島)
同 旭五 步少尉 三好仁太郎(香川)
同 同 砲少佐 吉村 憲(高知)

戦況

北支 戦況

北支討伐状況(三月中旬)

【四二】(大本營陸軍部發表) 北支方面三月中旬の討伐情況左の如し

○海州方面の我軍は四日海州攻略後引續き敗敵を掃蕩し韓德勤軍は爲に多大の損害を受け南方に敗走し纏微流軍亦潰滅的打撃を受け四散せり○西北部山西の我軍は五日静樂を九日神池を攻略し爾後附近一帯を掃蕩し趙承毅軍に徹底的打撃を與へたり○其他各地の掃蕩は着々効果を収め治安好轉しつゝあり○綜合戦果の概要主なる討伐回數約二千六百餘回、交戦せる敵の延兵力約七萬五千三百五十敵遺棄死體約九千七百、捕虜百十、鹵獲品多數、我が損害微少

開封襲撃の敵潰走

開封【四二】十一日午前一時より三時にかけて新黄河に面せる三劉寨に約一千、通許に約五百、開封に約二千の夫々迫撃砲機關銃を有する敵が襲來し來つたが何れも我軍の爲め邀撃大打撃を受け潰走した

再度襲來 開封【四三】十二日朝

襲來せる敵は孫桐堂の第二十、廿二兩師所屬の部隊で先頃より鄭州附近民船百隻餘を徵發して新黄河を秘かに渡河、開封南方約二十八軒朱仙鎮に本據を構へ四月十日を期して攻勢に轉ぜよとの蔣介石の命によつて蠢

動を開始したものと見られる、十一日の襲撃に失敗せる敵軍は午前六時執拗にも又復開封市の奪還を企圖し迫撃砲輕機關銃を猛烈に亂射しつゝ明けはなれたばかりの市民の夢を驚かし砲彈は城内にも落下し開封驛附近最も熾烈を極めたが我軍の城壁よりの正確なる猛射に敵は堪り兼ねて潰走し始めたので纏を逸せず目下追撃中であるが、敵の大部隊は既に開封を距る約十軒の地點大堤附近まで退却した

▲東部に壓迫 開封【四五】開封來

襲部隊討伐の我が北川部隊、生田部隊は十四日同地東南十五キロ文正岡附近に於て敵と遭遇約五百を潰亂せしめ、續いて更に進撃同日午後九時二十分赤倉を占領、敵は十二の死體を残して敗走した、我軍は引續き開封東南二十五キロの小城集攻撃中であるがこの戰鬪に於て北川部隊の原田中尉は肩その他に擦過傷を負つた

鹽山北方の一千を急襲

北京【四三】最近の北支討伐状況左の如し ○山崎部隊は十日河北東南の鹽山北方十五キロ大徐寺、余樟橋附近にあつた第十軍團匪步騎兵約一千を急襲、交戦十餘時間の後これに決定的打撃を與へた、敵屍百十三、鹵獲品多數(兎島村附近の一部は石家莊西南十二キロ東賈村附近に約二百の敵集結せるを知り十二日拂曉これを急襲、交戦一時間にてこれを潰滅せしめた、敵屍廿一、捕虜一

清化鎮東南で敵屍三百

北京【四四】北支討伐状況左の如し ○清化鎮東南八キロ金城部隊は十二日未明同地東南八キロ大張武村及び秦陽附近にあつた第九十四師約二千を急襲沁河渡河の隙に乗じて之に大

損害を與へた、敵屍目撃せるのみにても三百、我が方に損害なし ○提部隊の一部は十日無極(正定東北方)北方十三キロ西西侯に居る約百の敵を急襲交戦一時間にして之を潰滅した、敵屍二十、土民の言によれば敵は負傷者六十名を搬送したと

冀中反撃の敵企圖を挫く

石家莊【四五】四月攻撃の致命を受けた山西省五臺方面の第八路軍系晉冀察邊區の共產匪數千は旬日來活潑なる移動を開始して石家莊北方約十二里の北譚莊に集結此處を據點としてしきりに南下反撃の態勢をとつてゐたがこの情報に接した我が○○部隊は一舉に敵を殲滅せんと十三日夜から行動を開始し暗夜快足を利して嘉進、所々に敷設せられた地雷を迂回して十四日朝七時には早くも龍田溝を突破激戦を展開しつゝ同日午後零時四十分遂に北譚莊を占領し更に北方東谷頭、西谷頭方面に向つて敗走する敵を猛追してゐる、一方これと前後して須藤部隊の陸濤○機は十四日午前十一時五十分○○基地を出發地上部隊に協力して北譚莊西方三里半の敵後方據點陳庄を猛爆し午後一時半無事基地に歸還した

北支各地の殘匪掃蕩

北京【四六】十四日以來に於ける我が軍の北支各地の殘敵掃蕩戦は左の如くである ○石井部隊は十四日岩城鎮北方西燕山附近に約千五百、又岩城鎮北方十五キロ曹家谷附近に約六百の敵を撃破、更に十七日岩城鎮南方七キロの滿里鎮に約六百の敵を攻撃大打撃を與へた、兩日の戰鬪に於ける敵屍百五、冀東地區密雲の石田部隊は十六日同地東南二十キロの地點て三百の敵に殲滅的打撃を與へた ○

河南省北部清化鎮警備隊は十六日同地西北四キロ新莊庄西附近で第四十軍の約三百を撃破、敵屍三十を獲た又溫縣西北四キロ後楊豐警備隊は十六日正午同地西南二十キロ附近で四百の敵を撃破、又他の一部は同地東南二キロ鄭莊鎮で二百の敵に大打撃を與へた ○富田部隊は十六日河南北部汲縣西北十七キロ香泉寺東北八キロの方山附近陣地に據る三百の敵を攻撃多大の損害を與へた、敵屍三十

南樂西南の共匪壓退

石家莊【四六】河北省西南南樂東南方地區掃蕩中の我が堀尾部隊は十七日午前四時半頃約一千の第八路軍と遭遇猛攻を加へたが敵も頑強に抵抗を試みて譲らず、森下千代松中尉(姫路市出身)の指揮する一隊は午前九時頃敵の背後を衝き同午後四時過ぎまで前後に十二時間に及ぶ激戦を演じた後之を撃退した、この戰鬪に於て森下中尉外兵四名は負傷したが敵は死體二百の外銃彈多數を遺棄して敗走した

河北省内の殘敵討伐

北京【四六】我が吉田部隊は十八日冀中地區肅寧北方に圍壁を繞らして頑強に抵抗する約一千の敵を攻撃し壯烈なる激戦を展開夜に入つて之を北方に潰走せしめた、敵屍三十、捕虜廿五、鹵獲品小銃彈二千發、手榴彈二百、我方戦死六、負傷十一を出り

四月攻勢打挫一段落

北京【四三】蔣介石の所謂四月攻勢も我軍の反撃に遭つて脆くも其の企圖を挫折、支那軍の戦意は全く喪失して二十日を以て一段落を告げたと見られるが、十八日以降に於ける北支各地討伐戰果左の如し

た所謂四月攻勢も皇軍の反撃で脆くも全面的に崩潰、その企圖は水泡に歸しつゝあるが去る三月二十四日以降河南中原地區より山東擾亂を目標して移動し來つた于學忠隊下の第三百十三、百十四の兩師は河南、江蘇、安徽、山東省境地區一帯に張り繞らし我が澤田、河野、立吉、高見、今田、山田各部隊及び島津部隊等による鐵壁の包圍線に引掛り殲滅的打撃を蒙つてゐる、而してその殘部は僅に山東省內莒縣、沂州方面に逃げのびてゐるといふ状態であるが三月廿四日より四月六日に至る我が諸部隊の綜合的戦果は左の如き莫大なものである

戰鬪回數十八回、交戦敵兵力二個師、敵遺棄死體二千七百六十三、捕虜七十七、鹵獲品多數

中牟占領

北京【四六】黄河河南岸一帯の敵を掃蕩中の岡村部隊は十八日開封、鄭州中間の要衝中牟を急襲同午後三時四十分これを占領した、中牟は昨年五月下旬の開封作戦に際し我が手中に歸したがその後作戦の都合上放棄、今回再び我が有となつたものである

陸隊隊棲雲山掃蕩

上海【四六】(艦隊報道部午後四時發表) 十七日海軍陸戰隊は治安隊員約四十名を伴ひ北雲臺山南側棲雲山に據る殘敵を掃蕩之を潰走せしめた

一、十八日哈喇忽洞の敵を撃滅した我が快速部隊は續いて固湯北方十五キロ人和泰附近に於て約五百の石玉山部隊を攻撃、これを潰亂せしめた後翌十九日早朝固陽より百靈廟に至る道路上を東進する敵を撃退多大の損害を與へた、敵屍七十六、捕虜四

一、石九部隊は十七日厚和東方二十五キロ二十家附近に於て約百の八路軍を攻撃、又山本部隊の一部は十九日將軍會北方地區に於て七八百の敵に遭遇、これを西南方に撃退した、敵屍七十七

一、松本部隊は十九日冀中地區雄縣東北方六キロ望賀臺附近に於て約百の敵を、溝端部隊は琉璃河西北方四キロ酌各莊附近に約百の敵を高橋部隊は高碑店北方十二キロ三城に於て約五百の敵を夫々攻撃大

一、山本部隊は石家莊東方十五キロ晉縣東方十キロ東里莊鎮附近に於て約百の敵と遭遇、交戦一時間にして撃退、敵屍十七、捕虜六、又順德東北數十キロ王宮莊附近の宮下部隊は廿日正午同地西南方八キロ邵固店鎮附近にテエツコ機關銃

八を有する第八路軍四百と交戦多大の損害を與へこれを西南に潰走せしめた、敵屍廿五

一、友枝部隊は二十日早朝温縣東北方六キロ南冷、北冷附近に於て約二百の敵を包圍急襲交戦二時間に於てこれを殲滅した、敵屍百、捕虜三十、鹵獲品小銃廿五、小銃彈一千發、手榴彈五十六

山西戰線

石磧鎮附近に一千猛擊太原【四一八】山西省中央部沁縣北方三十八キロの石磧鎮附近掃蕩中の○部隊の一部及び松井部隊は十六日引續き玉品村西南方地區及び小庄(石磧鎮西方四キロ)附近にて第六百十九師第五百七旅第三團の敵凡そ一千に遭遇之を猛撃し殲滅的打撃を與へた、敵屍二百四十三、捕虜五、鹵獲品重迫撃砲五、輕機一、機銃彈二千、小銃二百二十、同彈藥三千、拳銃一、同彈藥百二十、無電機七、馬十二頭

關家坨附近の敵潰滅臨汾【四一九】靈石東南方十二キロ李家山警備の三原部隊の一部は十七日午前四時三十分同地東方關家坨附近の敵討伐に出動してこれを撃攘、更に許村の敵約二百を攻撃大打撃を與へ南方及び東方に潰走せしめた、敵屍十六その他鹵獲品多、尙捕虜の言によれば小隊長二名戦死したといはれる

南關鎮西北で破敵攻撃臨汾【四二〇】十八日朝山西省太谷南方南關鎮を出發榆社方面からの敗殘の敵掃蕩のため西北進した照井部隊は正午頃から羅漢(南關鎮西北八キロ)の北方十キロの高地に陣地を構築奮動しつづつた百五十の敵を猛攻三村部隊もこれに呼應同地西北一キロ王禹附近の高地に據る有力なる敵を包圍攻撃し大打撃を與へて西方及西南方に潰走せしめた敵屍一二四

多數、又同じく杉浦部隊博多隊長の指揮する一隊は齋藤隊長の指揮する部隊と協力十九日午前十一時寺庄附近の臺地に據つて同蒲線破壞の機を窺ひつづつた約三百の敵を包圍西南方に潰走せしめ敗敵を追撃、大虎頭山壁子原(夏縣西南六キロ)を占領、又店南南方臺地に據る敵を襲ひ大打撃を與へてを西方に潰走せしめた、この附近の敵は中央軍の一部交へた山西教導第一師決死隊に屬するもので蔣介石の四月攻勢命令により進出して來たものであつたが、手具壓引いて待ち構へてゐた我が軍のため完膚なきまでに叩きのめされて潰走したものである

西南部戰線

臨汾西方の敵掃蕩臨汾【四二一】臨汾西北方の黑龍關方面に出動の結城部隊は十一日午前五時南關鎮東方四キロの海拔一千八百四十六米の高地に敵七の部隊と遭遇し四四十三團に屬する部隊と遭遇し高地に據つて頑強に抵抗する敵を撃破附近部落を完全に掃蕩多大の戦果を收めた

曲沃附近高地の敵擊滅臨汾【四二二】十二日午前十一時頃約一千の敵遊撃部隊は曲沃東南方三村交里橋附近に進出攻撃し來つたが工藤部隊の一部は之を遂撃して徹底的打撃を與へ潰走せしめた

安邑附近で敵兵團擊滅運城【四二三】敵第十二師の砲兵團約六百は小嶺に我が占據地の後方攪亂を企圖し十四日暗夜に乘じ安邑、水頭鎮間に於て同蒲線を横斷し安邑西北方十二キロ上郭村、藤村に潛入り即ち○運城北方二里張良村、東許村

十五日午前六時快速を驅つて同部落に出動、巧妙なる作戦によつて周章

運城【四二四】十九日拂曉運城西方臨汾の東北方十六キロの北馬村に第六百七十七師に屬する約五百の敵が現れたが臨晉警備隊は逸早く出動之を撃退同地を占領した、敵屍三千七、小銃彈五千發、手榴彈五十三を鹵獲した

臨晉東方の敵擊破運城【四二五】十九日拂曉運城西方臨汾の東北方十六キロの北馬村に第六百七十七師に屬する約五百の敵が現れたが臨晉警備隊は逸早く出動之を撃退同地を占領した、敵屍三千七、小銃彈五千發、手榴彈五十三を鹵獲した

夏縣方面の敵挫折 運城【四二六】所謂四月十日攻勢中敵が最も兵力を集中して來襲せる山西南部の要衝夏縣方面に於ける岩切、藤田、橋本部隊の奮戦は實に壯烈を極めたものであつた、即ち敵は四月十日夏縣に對し北方より第十二師、南方より第四百師の二ヶ師が主力を以つて一齊に來襲したが岩切部隊は之に比し遙に寡劣したる兵力なるに拘らず敢然として出撃、藤田部隊の快速、橋本部隊の突撃し激戦を繰返し十二日午後四時までに北六里南郭村地區に追詰め之を殲滅するに至つた、現在迄に判明せる敵遺棄死體は既に六百、鹵獲品多數に上つてゐるが我方の損害は極めて輕微である、斯くして夏縣方面に於ける攻勢企圖は完全に挫折せしめられるに至つた

西許村に十一日未明迫撃砲を有する敵第四百師の一千が來襲したが我が藤田部隊は快足を驅つて之を撃退した敵屍五十(絳縣南方路村附近に十一日午前迫撃砲二、機關銃若干を有する敵五百が來襲、遂撃態勢にあつた空谷部隊は機先を制して攻撃に出で敵は屍體多數遺棄して潰走した

同蒲線を窺ふ敵を遂撃 運城【四二七】四月攻勢は風凌渡、芮城、平陸、運城方面を第一陣として漸次北方に移りつつあり、十二日夕刻から十三日朝にかけての主なる戦鬪は○聞喜南方堰壩鎮附近に敵第十二師の約一千が來襲したが岩切、橋本部隊の猛烈なる攻撃により潰走○聞喜東方香山寺附近にある敵集團に對して木越部隊は主力を擧げて攻撃、多大の打撃を與へ、山邊部隊は○鎮に於て獨立奮戦中の飯森部隊の救援に赴き壯烈なる白兵戦を展開○佐谷部隊は絳縣東南六キロ南服凹にて迫撃砲陣地を築ける第六十五師第九十三團の約二千に對し橋本部隊の巨砲の協力を得て猛攻之を撃退路番村にて第九十四團に遭遇激戦の後之を潰走せしめた、以上の如く今後の敵の作戦は北方に伸び同蒲線に向ひ東西より之を遮斷せんとする如くであるが聞喜曲沃、臨汾一帶の我が各部隊は鐵壁の堅陣を以て遂撃態勢を整へてゐる

聞喜、夏縣、絳縣方面戰況 運城【四二八】山西南部地區に於ける十三日から十四日にかけて戦鬪左の如し○山根部隊は十三日朝聞喜東方十キロ小澤に侵入せる敵約三百と交戦十四日朝之を撃退敵屍十、鹵獲品小銃手榴彈多數○岩切部隊は十四日午前

三時迫撃砲二門を有する敵約四百が

夏縣東南龍善村に來襲せるに對し直軍百四師、陝西八十四師、百七十七師の五ヶ師を集めて十日來優勢なる攻勢を示したが同方面は各地ともに我が果敢なる反撃にあつて脆くも企圖挫折するに至つた、十七日同方面の我が交戦せる敵總数は約二萬五千遺棄屍千三百に對し鹵獲品小銃二百十、其他多數であつた、この死體の中には少年兵約三割を占め敵は兵力補充に苦しみ陝西其他各地から少年を強制徵集して頭数を揃へ手段を選ばぬ窮狀を暴露してゐる

▲聞喜夏縣奪取の企圖粉碎 運城
【四・一〇】聞喜東南約八キロ西郭村一帶の地區に侵入、聞喜に迫らんと企圖せる敵第十二師の約三千に對し我が木越部隊は西方、岩切部隊は南方山田部隊は北方より挾撃態勢をとりこれに橋本部隊の大砲適切に協力し十四日夕刻一齊に攻撃を開始丘陵を楯に抵抗する敵に猛攻を加へて次ぎに陣地を奪取交戦十七時間にして敵は遂に全線を放棄、各部隊は猛進撃に移り東方山岳深く敵を追詰めてゐる、陵線到る所敵屍屍々としてその數約八百、西中條山脈の一角は文字通り血に彩られた、斯くて敵將衛立煌が企圖せる夏縣聞喜奪取企圖は囊の第百四師の潰滅に次ぐこの第十二師の潰走により全く崩壊するに至つた

▲西河底の敵掃蕩 太原【四・六】野副、山根兩部隊は南部山西聞喜東南堰掌鎮及び河底附近に集結中の敵大部隊に對して十七日朝一齊に行動を開始し野副部隊は隨所に敵を撃滅しつゝ同日午後二時四十分河底に殺到約五百の敵を老太廟方面に潰走せしめた、一方山根部隊は始んど敵の抵抗を受ける事なく西北方より河底に進入野副部隊に協力し引續き山麓附近の敵を掃蕩中である

▲十七日の戰果 運城【四・六】山西南方地區に於ける敵の四月遊撃作戰は夏縣、聞喜の奪取に主眼を置き兵力は中央直系の七師、十二師、四川

軍百四師、陝西八十四師、百七十七師の五ヶ師を集めて十日來優勢なる攻勢を示したが同方面は各地ともに我が果敢なる反撃にあつて脆くも企圖挫折するに至つた、十七日同方面の我が交戦せる敵總数は約二萬五千遺棄屍千三百に對し鹵獲品小銃二百十、其他多數であつた、この死體の中には少年兵約三割を占め敵は兵力補充に苦しみ陝西其他各地から少年を強制徵集して頭数を揃へ手段を選ばぬ窮狀を暴露してゐる

▲堰掌鎮包圍の敵潰亂 運城【四・八】我が岩切部隊、野副、山根部隊は相協力して十七日聞喜東南二十キロを占領後引續き十八日荒鷲軍の協力を得て山頂に向つて猛攻中で山麓より砲を釣瓶打ちに射ち捲つた、敵は聞喜奪回企圖を挫き、挫折、其の腹いせに堰掌鎮を包圍せんとする態勢を取つてゐるが快速藤田部隊は之が背後を衝き潰亂せしめた

▲堰掌鎮東北に掃蕩戰繼續 太原【四・九】南部山西省聞喜東南堰掌鎮東北方河底附近の敵匪を覆滅した野副、山根兩部隊は引續き猛撃の手を緩めず十八日拂曉楊村、小王村より更に東北進し同日午前九時三十分には堰掌鎮東北方七キロ哈噴關東西の線を占領引續き敗敵を南方に猛追中一部は裴社村(堰掌鎮東北六キロ)の敵に猛撃を加へてゐる、一方陸の荒鷲山口部隊は部隊長自ら陣頭に起ち地上部隊の猛撃に協力、敵中に巨彈の雨を降らせ多大の戰果を收めた

▲堰掌鎮の敵掃蕩 運城【四・三】山西省南部聞喜東南方堰掌鎮に於て群衆の敵第七師及び第十二師を攻撃中の我が木越、山根、岩切、野副の各部隊は荒鷲の協力のもとに廿日正午より壯烈なる突撃戦に移り陣地に巨彈を受けて狼狽する敵軍に一齊射撃を浴せ午後一時その東南地區桂家河上馮村、趙村の敵陣を奪取更に山地に進入する敗殘兵を掃蕩中である、戦果尙不明なるも十八日同方面の山根部隊による戰果は左の如し、敵屍六十、鹵獲品多數

▲翼城奪回企圖の敵退還 運城【四・三】十一日午後殘敵掃蕩のため臨汾東北の翼城を出發前進中の三村部隊は翼城奪還を目指し襲撃し來つた追撃砲火に遭遇これを有する敵八十三師の主力と遭遇しと交戦多大の損害を與へた、敵は遺棄死體一六三を出し一部は北方へ大部分は東方に潰走した、この戰鬪で我軍戦死一、負傷四を出した

▲臨汾【四・三】十一日午後殘敵掃蕩のため臨汾東北の翼城を出發前進中の三村部隊は翼城奪還を目指し襲撃し來つた追撃砲火に遭遇これを有する敵八十三師の主力と遭遇しと交戦多大の損害を與へた、敵は遺棄死體一六三を出し一部は北方へ大部分は東方に潰走した、この戰鬪で我軍戦死一、負傷四を出した

▲臨汾【四・六】翼城方面の敵第八十三師を攻撃中の三村部隊は西梁壁(翼城西方四キロ)の敵を掃蕩、十七日午前曲沃東方十二キロ樊店村に蠢動する追撃砲を有する有力なる敵と交戦これを完全に剿滅、引續き殘敵掃蕩戦を展開、砲聲殷々として山野に湧きてゐる、浮山方面の井上部隊も柏村白廟の敵大部隊を分水嶺に向つて追撃中、これがため敵十師は浮山東方に、新編第八師は東方及び東北方に潰走、第百六十六師は西南方高地に潰走多大の戰果を收めた

▲臨汾【四・二】我が三村部隊は十七日未明山西省南部の敵第八十三師約三千の立籠る凸裡(翼城西南四キロ)並に西梁壁附近に對して拂曉戦を展開戰の後これを占領したが敵は漸く殲滅を待つのみとなつた

▲臨汾奪回企圖の敵擊攘 臨汾【四・二】臨汾東方浮山地區に蠢動する敵に對し攻撃の火蓋を切つた井上部隊は十五日早朝行動を開始し北韓村に蟠居する百六十六師主力部隊四千の敵及び南方地區西砂村王家村附近の敵三百を撃破續いて主力は賈庄、柏村一部は陳庄登南村の敵新編第八師麾下七百の敵を急追して之に徹底的打撃を與へ更に轉じて東郭村東南方山地に在る第十師の五百を撃攘、左の如く多大の戰果を收めた

▲小銃彈五千五百五十 敵屍七十、小銃十三、銃劍十七、

▲臨汾【四・二】山西省南部浮山、翼城の線を突破臨汾東南高地に利し臨汾十六日午後二時半浮山東南方二十キロの燕城及び同地東北方槐樹村の敵千五百を撃退、同八時には南方聖王山東方高地に進出敵に殲滅的打撃を與へつゝあり、高梨部隊は十六日午後四時十分臨汾出發東方山地にある上楊村北方地區で百五十の青年救國決死隊と交戦東方及び東北方に撃退午後六時管雀村に入り十七日早朝引續き前進を開始した、三村部隊は翼城西南方に砲二門を有し活潑なる動きを見せてゐる四百九十八團の千五百を夜襲、算を亂して潰走する敵を猛追撃徹底的打撃を與へ十七日午前七時半敵攻撃據點たる翼城西南四キロの西柳壁を占領引續き攻撃中

▲浮山附近戰果 太原【四・九】井上部隊は十五、十六日に互り臨汾東方浮山附近において敵の第百六十六師

▲臨汾【四・三】信望村附近第一線陣地に集結した敵第八十三師主力部隊は十九日朝來再び攻撃態勢を整へ翼城奪回を企圖したので、江藤、三村兩部隊及び山脇部隊の一部は史村(翼城東南二軒)に進撃、午後二時半を期して一齊に銃砲火を開き殘敵掃蕩の火蓋を切つた、敵は陣地に據つて頑強に抵抗し、山砲を以て我に應酬、彼我的銃砲火は山野に轟き凄慘を極めたが、午後七時半我が部隊の猛攻に堪へ兼ね遂に中衛村、南上衛方面の山岳地帯に總退却を開始したので三村部隊は暗夜を利し險路を冒して進撃を續け敵の最後まで據つて抵抗した第一線陣地を突破、銃火を浴せ之を奪取し、尙進撃を敢行二十日拂曉に至り完全に敵を沈黙せしめ多大の戰果を收めた、此の戰鬪に敵は殲滅的打撃を蒙り收拾すべからざる大混亂に陥つてゐる

▲臨汾【四・三】山西省南部浮山、翼城の線を突破臨汾東南高地に利し臨汾十六日午後二時半浮山東南方二十キロの燕城及び同地東北方槐樹村の敵千五百を撃退、同八時には南方聖王山東方高地に進出敵に殲滅的打撃を與へつゝあり、高梨部隊は十六日午後四時十分臨汾出發東方山地にある上楊村北方地區で百五十の青年救國決死隊と交戦東方及び東北方に撃退午後六時管雀村に入り十七日早朝引續き前進を開始した、三村部隊は翼城西南方に砲二門を有し活潑なる動きを見せてゐる四百九十八團の千五百を夜襲、算を亂して潰走する敵を猛追撃徹底的打撃を與へ十七日午前七時半敵攻撃據點たる翼城西南四キロの西柳壁を占領引續き攻撃中

▲浮山附近戰果 太原【四・九】井上部隊は十五、十六日に互り臨汾東方浮山附近において敵の第百六十六師

▲臨汾【四・三】山西省南部浮山、翼城の線を突破臨汾東南高地に利し臨汾十六日午後二時半浮山東南方二十キロの燕城及び同地東北方槐樹村の敵千五百を撃退、同八時には南方聖王山東方高地に進出敵に殲滅的打撃を與へつゝあり、高梨部隊は十六日午後四時十分臨汾出發東方山地にある上楊村北方地區で百五十の青年救國決死隊と交戦東方及び東北方に撃退午後六時管雀村に入り十七日早朝引續き前進を開始した、三村部隊は翼城西南方に砲二門を有し活潑なる動きを見せてゐる四百九十八團の千五百を夜襲、算を亂して潰走する敵を猛追撃徹底的打撃を與へ十七日午前七時半敵攻撃據點たる翼城西南四キロの西柳壁を占領引續き攻撃中

▲浮山附近戰果 太原【四・九】井上部隊は十五、十六日に互り臨汾東方浮山附近において敵の第百六十六師

新編第八師を猛撃完膚なきまでに撃滅したがその綜合戦果左の如し

敵遺棄死體四六六、主なる鹵獲品小銃七四、同彈藥一萬二千餘、手榴彈二四七

▲浮山一帯の大掃蕩戦

山西省南中部の敵を掃蕩中の井上部隊は十八日朝來浮山東北方の要害天山山の敵を猛追、分水嶺を確保した後更に稜川嶺及び嶺上村(浮山東南十三キロ)に殺到したが、更に鋒を轉じて灣子里東郭村街道を西進、夜に入るや數回に亘り果敢なる夜襲を以て街道一帯の地區を攻略、十九日午前八時十分朱家垣(浮山東南約八キロ)附近陣地に據る第十師に屬する有力なる敵に對し猛攻撃を續行中である

▲浮山東南殘敵掃蕩

臨汾【四〇三】殘敵掃蕩中の井上部隊は二十日朝朱家垣(浮山東南方八里)附近に於て敵大部隊と交戦、之を徹底的に殲滅潰走せしめた、敵遺棄死體二百五十鹵獲品多數

▲浮山東南殘敵掃蕩

臨汾【四〇三】殘敵掃蕩中の井上部隊は二十日朝朱家垣(浮山東南方八里)附近に於て敵大部隊と交戦、之を徹底的に殲滅潰走せしめた、敵遺棄死體二百五十鹵獲品多數

東部戦線

榆社西北方へ猛襲開始

太原【四〇二】榆社西北方に蟻踞し同清線太谷、祁縣、平遙附近の擾亂遊撃戦を企圖しつゝある山西軍第百六十九師に對し我が清田、松井、佐々木、上野、大野、大澤の各部隊は敵企圖を粉碎すべく十日夜を期し一齊に攻撃の火蓋を切り多大の戦果を収め進撃を續けてゐる

▲佐々木部隊右翼中央部隊は峪口村附近の敵第一陣地を粉碎十一日正午太谷南方約二十キロ西磨支の線にある第二陣地を攻略、又その左翼部隊も西磨支の敵を覆滅西磨支南方約五

キロ盤陀村を掃蕩、他の一部は午後五時半天成凹に進入して敵の退路を遮斷した(上)野部隊は温家溝附近の約百の敵を覆滅し十一日午後四時塔寺に進入しつゝ、曲馬村に進入、皇協軍も曲馬村に達した(中)松井部隊の一部は十一日午後三時石家坡にある敵を撃攘その主力は盤陀村西南約十五キロ坡底を抜き北店鎮西方高地の敵を覆滅し破竹の勢を以て北店鎮に達し午後五時同地の敵に大打撃を與へ潰れせしめた(下)清田部隊は五豆溝の敵を撃破十一日午後一時二即堂に進出引續き各部隊と戰果を擴張中である、我が破竹の進撃に敵は何れも大打撃を被つてゐる

西北部戦線

五寨占領

太原【四〇三】山西西部の敵遊撃戦根據五寨を覆滅すべく(上)を進發した我が大田部隊は途中所在の敵を撃滅しつゝ十日午後四時五寨に突入、同所にあつた山西保安隊百を殲滅し之を完全に占領した、五寨は昨年の河曲作戰當時より敵遊撃隊が此處を本據に我が後方擾亂を企圖して居たものであるが、大田部隊が突入した時敵の大部分は遊撃作戰の爲め何れにか出動した後僅に百の保安隊が居たのみであつた

▲安北占領

太原【四〇三】蔣介石の所謂四月攻勢に呼應して旅長安華庭の率ゐる約三千の敵は京包線西方後套地區一帯に蟻踞して我が反撃の氣勢を示すに至つたので之が機先を制して敵の企圖を粉碎すべく我が(上)部隊は十日行動を開始し快速を利して疾風迅雷陰山山脈を抜いて猛進敵が反撃の據點と特む安北城(包頭西北八十キロ)に殺到奇襲に狼狽せる敵に對して猛攻を加へ十一日午後五時廿五分遂に之を完全に占領城壁高く日章旗を翻へした

偏關占領

大同【四〇五】蔣介石の四月攻勢の虚勢に操られて山西西北部に斷末魔の抵抗を試みんとした傳作義塵下の何柱國、馬占山軍は我が未然の反撃を受け隨所に敗北の憂目を喫しつゝあるが我軍はその逃ぐるを追つてこの際一舉徹底的剿滅を期してゐる、即ち(上)部隊は山西省北部平魯より西進老營堡、楊家營、馬站堡の各地に所を敵を撃破しつゝ十九日偏關に據る何柱國軍の敵五百を殲滅、廿日午後五時十分これを完全に占領した、敵の遺棄死體八十五、捕虜十、鹵獲品馬十頭、我が方損害なし

☆綏北戦線

安北占領 太原【四〇三】蔣介石の所謂四月攻勢に呼應して旅長安華庭の率ゐる約三千の敵は京包線西方後套地區一帯に蟻踞して我が反撃の氣勢を示すに至つたので之が機先を制して敵の企圖を粉碎すべく我が(上)部隊は十日行動を開始し快速を利して疾風迅雷陰山山脈を抜いて猛進敵が反撃の據點と特む安北城(包頭西北八十キロ)に殺到奇襲に狼狽せる敵に對して猛攻を加へ十一日午後五時廿五分遂に之を完全に占領城壁高く日章旗を翻へした

▲京包線反撃企圖の敵據點覆滅

▲京包線反撃企圖の敵據點覆滅 (上) 部隊は快速(中)部隊の猛攻により脆くも潰滅した後套地區の要衝安北附近にあつた敵は新編第五路の約二千(旅長安華庭)及び遊撃隊約一千合計三千の兵力で京包線西方方面反撃の機を窺つて居たものであるが我が快速(中)部隊の奇襲猛撃に堪りもなかり潰滅し遺棄死體約三百を遺しつゝあり、而して今次の我が(上)部隊の安北占領は敵の京包線西方方面反撃據點を完全に覆滅すると共に所謂敵後套部隊の死命を制するものである、尙後套とは西北黄河沿岸地區を前套、後套、西套等地域別に呼稱するもので後套は五項、臨河、安北一帯を含む最も豊穡なる地域である

▲敗敵急追

▲敗敵急追 (上) 京包線西方後套地區の重要據點安北を占領せし小林、藤村、大井、藤井、山口、島内各快速部隊は息つく暇もなく安北附近の殘敵を急追、日没を利して頑強に抵抗する敵に猛攻を加へ夜半に至るも銃砲聲がやみとして陰山々脈に轟いてゐる

▲戦果

▲戦果 張家口【四〇四】我が快速部隊の安北占領に際し敵に與へた損害の如し 遺棄死體四〇〇、死馬一〇〇、捕虜五〇〇、小銃一二〇、機關銃二、彈丸一五〇〇〇、その他多數

▲張家口【四〇五】

▲張家口【四〇五】今次後套作戰は我が巧妙なる攻撃により敵の損害は三千を下らざる莫大な數に達したが、之

を失ひ混亂状態に陥り敗退せり、我軍はこれを追ひ午後十二時に至る頃まで急追徹底的打撃を加へたのである

▲安北攻略の意義

▲安北攻略の意義 (上) 快速部隊によつて鐵袖一觸敵の企圖を全く粉碎、蔣介石の第七、八戰區の北方抵抗線は全くその據點を失ふに至つた、而して之が戰略的意義は(上)昨年來我が陸空軍による第八戰區の寧日なき爆撃に堪り兼ね陝西省北部敵殘兵を北方に迂回せしめて我が後方に於けるゲリラ戰を企圖しつゝあり西北綏遠の遊撃隊は全く挫折するに至つた(中)南よりする第七、八戰區の空襲と北部に於ける今回の敗戦でソ支連絡路が直接間接に我が脅威の下に曝される事になつた(下)南北二方面の策戦失敗で軍兵の士氣は頓に沮喪した事等が擧げられるが我が方に有利な南北二方面の壓迫に依つて七、八戰區の敗戦將領は全く進退谷つた態である

▲張家口【四〇五】

▲張家口【四〇五】今次後套作戰は我が巧妙なる攻撃により敵の損害は三千を下らざる莫大な數に達したが、之

▲張家口【四〇五】

▲張家口【四〇五】今次後套作戰は我が巧妙なる攻撃により敵の損害は三千を下らざる莫大な數に達したが、之

▲張家口【四〇五】

▲張家口【四〇五】今次後套作戰は我が巧妙なる攻撃により敵の損害は三千を下らざる莫大な數に達したが、之

▲張家口【四〇五】

▲張家口【四〇五】今次後套作戰は我が巧妙なる攻撃により敵の損害は三千を下らざる莫大な數に達したが、之

▲張家口【四〇五】

▲張家口【四〇五】今次後套作戰は我が巧妙なる攻撃により敵の損害は三千を下らざる莫大な數に達したが、之

中支戦況

▲江南遊撃隊の據點高淳占領

南京【四〇四】蔣介石の所謂四月攻勢の命により最近活潑なる活動を開始しつゝある敵に對し我が(上)部隊の主力は是等各據點の大掃蕩戰を敢行敗戦に喘ぐ蔣介石が苦肉の策たる四月攻勢の出鼻を挫き其企圖を完全に挫折せしめた、即ち(上)池田部隊の主力は七日より包容南方約五十キロ竹篋橋及び上興埠附近一帯に蟻踞せる敵の江南遊撃第二挺身隊並に第五十二師の掃蕩を開始し八日之を完全に占領、同日同部隊は上興埠に主力を

▲張家口【四〇五】

▲張家口【四〇五】今次後套作戰は我が巧妙なる攻撃により敵の損害は三千を下らざる莫大な數に達したが、之

集結せしめ九日より敵の江南遊撃隊の主要據點たる高淳(南京南方二十里)に向け攻撃の火蓋を切り、一方高品部隊も同日西方より主力を以て猛撃を開始し、又大熊部隊の一部は同日石臼湖方面より進攻し是等各部隊は緊密なる協力の下に三方より包圍體形を保ちつゝ高淳に對し猛襲を敢行體所に壯烈なる戰鬥を開始し同日夜高淳を占領、敵を南方へ潰走せしめ敵の遊撃隊の集窟を完全に覆滅した、此の戰鬥に依る敵の損害、遺棄死體千二百八十、捕虜八、輕機五小銃百、青龍刀百二十、尙本戰鬥に於て自ら第一線に立つて指揮奮戰中の今西喜久雄中尉(京都府)及び安達一少尉(京都府)の兩將校は兵五名と共に壯烈な戦死を遂げ、負傷者二十八名を出した、大熊部隊の一部は九日舍村附近に於て蠢動する新四軍約百五十に對し殲滅的打撃を與へた(揚州警備隊は八日順江州を攻撃之に大打撃を與へた、敵の損害、遺棄死體七十二、小銃七、砲彈二〇、我方損害なし)高品部隊九里山警備隊の主力は七日麒麟門及び廟鋪附近に蟄居せしめ八師の約一ヶ團を攻撃之を潰走せしめた、敵損害遺棄死體五十六、輕機三、小銃十二、我方損害なし(岩山、芳村兩部隊は七日津浦線東方舊縣(蚌埠東方二十里)を急襲韓德勳軍の據點を押へ鹽一萬二千俵を鹵獲し八十隻の民船に滿載して歸還した)

京漢線への出撃企圖を撃碎

漢口(四)京漢線への出撃を企圖蠢動中の赫家店(應山西北二十軒)西方一聯の山岳陣地に據る五十二師約四千の敵第五戰區前進部隊に對し我が〇〇部隊は去る七日以來連日に

互り猛攻撃を加へ十日夕敵陣の中心據點たる赫家店西方五軒の三〇四高地を奪取引續き敵を西北方に壓迫中であつたが十二日薄暮我が猛撃に堪へ兼ねた敵は遂に總退却を開始し我軍は敗敵を追撃、十三日敵の最後陣地たる花下尖、尖山、余家店を連ねる八日以來安陸東方約二十軒黃家集洋梓鎮附近に集結中の數百の敵を猛攻撃十一日夕之に殲滅的打撃を與へて東北方に潰走せしめた、右戰鬥に於ける敵遺棄死體は四百である、更に十日魚新河市、海埠頭(魚新河市西方五キロ)附近にも數百の敵が漢水を渡河來襲したが我が〇〇部隊は之を南方に撃退した

長江下流北岸の殘敵掃蕩

上海(四)蔣介石の所謂四月總反攻の機先を制して我が軍は揚子江下流北方地區一帯に亘つて猛烈な殘匪掃蕩戰を開始多大の戰果を收めてゐる、即ち(去る十二日通州、小海鎮川港鎮、海門附近に蠢動する敵を一齊攻撃し之に殲滅的打撃を與へた)此の戰鬥に於ける敵の遺棄死體は百八十八、鹵獲品小銃六十一、彈藥一千發、輕機四、拳銃四を數へた(又去る十五日金沙鎮の我が〇〇隊は同地西方五キロの地點附近に蠢動する約千二百の敵を急襲し之を潰走せしめたが、敵の遺棄死體百を數へ執れも多大の戰果を收めた)

漢水渡河中の敵撃退

漢口(四)湖北方面の敵遊撃部隊は中央直系軍の苛烈なる督戰に迫りたてられ頻りに漢水を渡河出撃せんと企ててゐるが我軍の嚴重なる威壓

の前に手も足も出ずその都度潰走してゐる、即ち去る十六日我が〇〇部隊は岳口鎮西北方十數キロ黑渡渡市附近を敵大部隊が渡河中を發見これを遊撃して徹底的大打撃を與へ敵は死體百三十六を遺棄した潰走した、又十九日午前六時頃多寶灣西方約三キロ趙家灣に約三百の敵が現れ渡河中を附近警備の我軍に發見され忽ち南岸に潰走した、敵の遺棄死體三十餘死體により敵は王續緒の率ゐる四川軍と判明した

海陸協力破城鎮占領

上海(四)艦隊報道部午後四時發表)揚子江々岸に出沒する殘敵掃蕩中の我が艦艇及び陸戰隊の一部は陸軍部隊と協力し十三日破城鎮に於ける五十名の敵匪と交戦これを制壓同地を占領せり

江西省戰線

武寧街道北方山岳へ進撃 武寧(四)武寧方面の我軍は十一日早朝を期し一齊に武寧街道を北方山岳地帯に向け進撃を開始し我が若松、佐野、藤村、原田の各部隊は武寧北方五里の敵遊撃隊重要根據地眉眼山を猛攻し更に西北地區に向つて敵を壓迫し戰果を擴張中である

南昌敗敵豐城附近に集結

南昌(四)南昌南方防備線の崩壊に驚愕した敵は第十六師の第二團を中心に第百二、百五兩中央軍の傍系軍の殘駐軍及び舊韓復榘軍の一部を十日午前急遽浙贛鐵路沿線の豐城及び施船埠等に集結反撃の態勢を整へつゝある尙四十萬と稱せられた南昌防衛敵軍の支離滅裂になつたもの三分の一に達し、吉安に在つて警戰中の羅卓英は今や此の整理に困迷してゐると言はれる

撫河岸に敵前上陸 南昌(四)撫河北河に滿を持して待機中の布施、尾家(前電尾屋は誤り)高橋、渡邊、各部隊は十七日午前零時漆黒の闇を衝いて突然撫河の濁流を横斷敵機銃彈雨の中を物ともせず疾風の如く南岸の要地里緒村(南昌東南七里)に上陸敵の疲込みを襲ひ小艇にも群り寄する敵豫備隊第五師に猛撃を加へつゝ芳溪湖北岸の線に進出、尙我が軍はこの渡河戰に一兵をも損せず敵十名を捕虜とした

▲芳溪湖畔に日草旗 南昌(四)武漢南岸の守備線を突破芳溪湖北岸地區に猛進中の布施、尾家、高橋、渡邊の各部隊は本日正午同湖北岸無名部落にて敵約一千と遭遇之を湖畔の濕地に追詰め果敢なる突撃を行つて約四百を殲し二十を捕虜とした敵は我が白晝の肉彈突進に色を失ひ反撃の術なく濕地に死體並に小銃三十九、小銃彈五千を棄てて同湖南岸地區に遁走した、此の快勝に士氣奮々昂然たる各部隊は追及の手を緩めず午後五時には早くも津浦華(南昌東南十里)を完全に占領芳溪湖畔に日草旗を飄へした

▲廬山占領 廬山山系に立籠る敵は昨夏我が軍が九江占領後も積極的に攻撃せざりしを奇貨として天險を利し或は特偵市街の外人權益に隠れ麗の如き執拗な抵抗を繼續し水清き廬山の岩肌を屐々抗ひ抗ひ汚血を以て染め來つたが今や南昌既に陥落してその兵站線を全く絶たれるや或者は戰意を喪ひ或者は絶望の極自暴自棄の反抗を怒號する等收拾すべからざる斷末魔の相貌

を呈し來つた事が観取されたのでこの機に我が軍は廬山上の敵軍に對し斷乎徹底的掃蕩の鐵鎚を加へる事となつた、即ち去る十三日早朝廬山攻撃の前哨戦として東廬山周邊の要地に砲列を布いた万波部隊の〇〇砲隊は巨砲の火蓋を切り廬山三十六峰の岩壁に潜む敵兵の春夢を打ち破り空には下田、川村部隊の陸の荒鷲が亂舞して敵の逃げまどふ溪谷、山林を爆撃し空陸呼應、立體戰の精髓を發揮し一方この間地上進撃部隊の主力たる佐澤、中村、菊地、北山、市村の諸部隊は九江特嶺街道の要衝蓮花洞より本道を挟んで滿を持し、その西方東林街には島山部隊が集結他の主力部隊たる荻野、哇轟、木村、栗原等の諸部隊は廬山の西南背面、吳村方面より哦々たる大歩嶺、小五老峰、大漢陽峰、紫霄峰等の連峰を睨み、更に東方面に於ては大屋部隊が高龍陳家方面より、服部快速部隊は石牛山方面より、足利部隊は碼頭鎮方面より着々進撃體勢を整へ星子方面に於ては旭部隊長の率ひる支那警察隊〇百名が待機の様態を整へた斯くて東西の幅三里、南北四里に亘る廬山々系周圍の要點は鐵の這ひ出せる隙も無く閉塞せられ同山の敵約二千五百は全く退路を失ひ袋の鼠と化し去つたので十七日午前三時〇〇部隊長の命令一下万波部隊の〇〇砲隊は一齐に砲門を開き地上部隊は之に呼應して總攻撃を開始し斷崖を攀じアルプスを偲ぶ典型的的山岳戰を展開しつゝ雲霧に霞む各秀峰の山頂目がけて突進、數ヶ月以來不氣味な戰雲につままれて居た廬山は一瞬にして一大修羅場と化するに至つた

攻撃軍の佐澤部隊は万波〇砲隊の掩護下に十七日午前五時半山麓蓮花洞を出發進撃に移り前面に横はる軍山の天險を利し頑強に抵抗する敵を四十分軍山の一角を取りつき引續きは早くも馬廻嶺を経て黃老門方面に潰走したもののやうである、他方西方から進攻した島山部隊も同日午前九時半虎背嶺を占領南方に潰走す

▲戰果 漢口【四三】十九日夕刻までに判明せる廬山掃蕩戰の戰果は左の如くである

敵遺棄死體三百、捕虜五十、鹵獲品、迫撃砲一、重機五、小銃二百五十、その他手榴彈等多數

南支戰況

花縣西南方の磁磔掃蕩 廣東【四三】「四月攻勢」以來最後の足掻きを見せつゝあつた花縣南方地區の約五、六千の敵を掃蕩するため〇〇部隊は四月十日夜より行動を起し昨十一日早曉平山圩、龍口莊、神山より數隊に分れて前進、十一日午後猪欄圩の線に進出して目下殘敵を掃蕩中である此の戰闘で敵に與へた損害は未だ詳細に判明しないが甚大に上る見込である

廣東東方でも四月攻勢軍崩潰 廣東【四三】蔣介石の宣傳してゐる四月攻勢の一翼として蠢動を續けつゝある余漢謀指揮の舊廣東軍に對し我が各部隊は去る十日來機先を制して襲撃を開始しこれが爲め廣東北方地區にある敵數師は何れも大打撃を受け戰場に遺棄せる敵死體のみで千餘に及んでゐる、尙十三日廣東北方約二十五キロ新街附近の殘滅戰で敵將張瑛貴及び第百五十一師代理師長李振は共に重傷を負つた事判明した

潭州水道デルタ一帶確保 潭州【四三】取將蔣介石の所謂「四月攻勢」の命を受けて小頼なゲリラ戰を續けて居る殘敵を一掃すべく去る七日朝來開始された潭州水道デルタ地帯掃蕩戰は陸海協力のもとに複雑な水足に阻まれ乍ら徹底的な掃蕩を續けて居たが十四日海軍陸戰隊八角部隊、岡本(成)部隊が協力敵の據點と目される潭州(廣東南方甘哩)附近のデルタに敵に最も不利と思はれる午後三時を選んで奇襲上陸を敢行し各艦艇からの掩護砲撃に敵は早くも戰意を失ひ一舉に潭州に進撃した

廣東【四二】(艦隊報道部午後四時分潭州市街を完全に兩部隊の手に依つて占領した、尙兩部隊は引續き十五日も早朝來猛烈な雷鳴と豪雨を掃蕩を行ひ潭州水道デルタ一帶を確保した

上海【四二】(艦隊報道部午後四時發表)珠江部隊に屬する海軍陸戰隊は十四日江上艦艇と緊密なる聯繫の下に潭州の北方地點に上陸を敢行するの敵を擊攘し潭州砲臺を占領せり

同戰闘に於ける鹵獲品左の如し、十二種砲二門、八種砲四門、四十耗砲一門、彈丸多量

增城北方派遺墟の敵崩潰 廣東【四二】我が〇〇及び〇〇部隊は十六日增城西側地區より北上折柄の豪雨と敵の道路破壞により進撃の困難は言語に絶するものがあつたが十七日遂に派遺墟(增城北方二十五キロ)西北側より敵の背後に進出するに成功した、派遺墟一帶の敵は隘路口の要點を扼し地形が敵に極めて有利であつたにも拘らず我が軍に背後を衝かれ周章狼狽、舊廣東軍百五十八師及び新編の百八十七師は共に我が火線に全軍崩壊し派遺墟附近に於て千七百五十、派遺墟西方に於て五百の死體を遺して潰滅した、曾友仁の率ふる敵百五十八師は始め廣東省東北方海岸地方に駐屯してゐたが警戰の中央軍に追ひ立てられてこの方面に移動し將の雜軍整理の手に犠牲となつたものである、敵軍の素質は極めて低下し我が得た捕虜の中には北方より二十五日間連日行軍をなされり戰場に到着するや否や一發の銃火を交へることなく我に投降して來た兵もある

廣東【四二】(南支派遺軍報道部午前十時發表)我が南支派遺軍の〇〇及び〇〇部隊は增城西北方地區に集結中の有力なる敵に對し昨十七日早朝來折柄の豪雨、泥濘を冒し大迂回を敢行し之れを包圍し激戰を交へつゝ、逐次包圍圈を縮小中にして圈内の敵は潰滅に陥りつゝあり既に敵の遺棄死體二千數百を算し鹵獲せる兵器彈藥多數に達せり

增城【四二】十七日朝增城北方廿五キロ派遺墟の敵數千を一舉に擊滅した我が〇〇及び〇〇部隊は十八日尙降り止まぬ雨に膝を浸す泥濘惡路と闘ひつゝ鋒を同地西方地區に轉じ附近一帶に集結中の敵五十九、百五十一、百五十五、百六十各師の殘軍數千を包圍猛攻を加へた、敵は我軍獨得の機動戰による奇襲に四分五裂となり殘滅的打撃を蒙つたが、尙一部

はこの包圍網を逃れて東北方に敗走したものであり、我軍は直に之を追つて急進撃を續けてゐる

▲戦果 廣東【三〇】(南支派遣軍) 報道部午後四時發表) 我が馬淵、井島、竹原、山田、長谷川、平田、中島、上田等各部隊の十六日より十九日に亘り増城北方地區に於て撃滅せし敵は第百五十一師、百六十師の各主力及第百五十二、總計約一萬二千

百五十九師の各一部總計約一萬二千を以てその戦果左の如し、○敵の戦場遺棄死體約三千、○鹵獲品、山砲二、速射砲八、機關銃、小銃、各種彈藥等多數、我方の損害戦死三十四員傷百四十三

☆☆海南島戦況 福山・橋頭の線確保 海口【四三】我が秋富部隊主力は福山市(澄邁北方十キロ)橋頭(澄邁北方廿八キロ)に至る線に亘つて跋扈してゐた敵正規軍並に便衣隊を覆滅すべく十二日午前行動を起し十三日午後一時半福山市を占領、引續き花場市(福山市北方十キロ)を抜き更に北進、午後四時橋頭に集結せる敵を撃破して之を占領、同線一帯の掃蕩を完了した、敵は北方海岸より船で退却したが我方は之に砲撃を加へジャンク三隻を撃破した、右戦闘に於ける敵遺棄死體二十、溺死廿五捕虜二である、一方渡邊部隊主力は蓬萊市(定安東南約十五キロ)甲子市(定安東南十キロ)附近に蟠踞せる約五百の共產匪を掃蕩すべく十二日朝三方面から總攻撃を加へた、敵は我が方の猛攻に耐へかね大部分地形を利し潰走、同日午後二時右高地一帯の敵を完全に掃蕩した

海積・樂會占領 海口【四四】十二日澄邁北方福山市橋頭市一帯を確保した秋富部隊は十三日更に鋒先を南方に轉じ澄邁に向つて進撃を開始し同縣城にあつて頑強に抵抗を試みる約三百の敵を撃破し同日夕刻澄邁縣城に入城した、敵は西南方に向つて潰走中

海口【四五】敵抗日據點たる嘉積市(瓊東縣城)の敵を掃蕩すべく行動を起した渡邊部隊は十四日朝文昌を出發百數十度の炎鏢を射して南進を續け三方面より敵に迫り十五日午後三時三十分左翼は大昌(嘉積市東北十キロ)中央は旦文子(同北方十キロ)右翼は安竹市同西方十キロに迫り猛攻を續けてゐるが、嘉積市は敵の放火により火災を起し盛んに炎燒中でありその陥落は目睫の間に迫つてゐる、なほ嘉積市には王毅直系第十一團第一營々長劉勳の兵約千二百三百があり、この敵は去る三月廿三日文昌附近の戦闘で大打撃を受け敗走したものである、なほ嘉積市は海口に次ぐ本島第二の商市で水陸交通の要衝に當つてゐる

海口【四六】嘉積市に迫つた渡邊部隊は十五日午後五時半これを完全に占領した、敵は市内に火を放ち雪崩を打つて西方に潰走したが我が海軍機の偵察に依れば嘉積市の三分の一は慘憺たる燒野原と化してゐる渡邊部隊は息づく間もなく敗敵を追つて分敵重要據點樂會(嘉積東南方二十キロ)を奪取した尙これと呼應して海軍太田部隊も十六日午前、博鰲港(樂會東方十二キロ)に敵前上陸を敢行所在の敵を撃破して西進陸軍部隊と相次いで樂會を占領した、樂會

は樂會縣の縣城で人口二千六百共產匪の據點である 海口【四七】嘉積市に迫つた渡邊部隊は十六日午前九時海の荒鷲の協力の下に海南島東海岸中央部の要衝博鰲港上面に果敢なる敵前上陸を敢行灼きつく砂濱に軍旗を翻へしつゝ、進撃同十時敗敵を蹴散らしつゝ、博鰲市を完全に占領した、更に一部は砲撃の掩護下に敵が張り廻らした壘壕とクリークを冒して西方に向つて猛進中である

上海【四八】(艦隊報道部午後四時發表)海軍陸戰隊は航空部隊の協力及び水上部隊の掩護の下に昨十六日早朝海南島東岸博鰲港に敵前上陸を敢行海の抵抗を排除し直ちに同港を占領、尙進撃を續け同日正午過同地方の要衝樂會に侵入し嘉積より南下せる陸軍部隊と相會せり、又海南島西岸に於て洋港略取を敢行せる他の有力なる海軍陸戰隊は水上艦艇及び陸軍部隊と緊密なる協力の下に十六日午前十一時過洋浦港上陸に成功し同地を占領せり

海口【四九】我陸海軍の十五日樂會占領に呼應して海南島西部海岸の要衝たる新英港を攻略すべく進發した我が陸海共同作戰部隊は十六日何等の奇襲上陸に成功せし海軍陸戰隊は樂會を中心としその附近一帯に亘り殘敵を掃蕩し戦果を擴充しつゝ、亘り十七日海南島南部藤橋の敵據點を急襲せる海軍陸戰隊は約四百名の敵と交戦これを撃滅せり我方被害なし

超頭市占領 海口【五〇】十六日新英港を占領せる川崎部隊は十七日白馬井より南進して超頭市(白馬井南方十二キロ)に集結せる約二百の共產軍を攻撃午後二時之れを占領した、避難中の白馬井の住民は皇軍の同地占領と共に續々歸還し來たり、早くも全住民の半数二百余名に達した

儋縣占領 海口【五一】十七日夜新英港南岸白馬井に集結した陸軍川崎部隊は十八日早朝海軍の板垣部隊と協力水陸兩方面より儋縣(新英市東方六キロ)を攻撃川崎部隊主力は午前十時海南島北西部の要衝儋縣城を完全に占領續いて十一時五十分板垣部隊は新英港の東端新英市に突入これを占領した、儋縣にあつた約二百の敵は我が猛攻に堪え兼ね縣城内に火を放つて南方に潰走した、儋縣は縣長陳宗隣の指揮する遊撃隊共產軍があり抗日氣勢を擧げてゐたものであるがかく儋縣、嘉積、樂會の陥落により海南島の治安妨害の敵重要據點は完全

欽縣空襲(十四日) 爲る海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

にわが軍の制壓するところとなつた譯である

陸戰隊橋頭確保 上海【五二】(艦隊報道部午後四時發表)○去る十六日海南島東岸博鰲港の奇襲上陸に成功せし海軍陸戰隊は樂會を中心としその附近一帯に亘り殘敵を掃蕩し戦果を擴充しつゝ、亘り十七日海南島南部藤橋の敵據點を急襲せる海軍陸戰隊は約四百名の敵と交戦これを撃滅せり我方被害なし

海口【五三】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【五四】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【五五】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【五六】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【五七】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【五八】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

空中戦・空爆

☆☆海空軍

海口【五九】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【六〇】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【六一】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

海口【六二】(艦隊報道部午後四時發表)一、中支方面に於て海軍航空隊は昨日三日鄧陽湖東岸湖口より繁昌に至る揚子江東南地區一帯に亘る敵據點に對し偵察攻撃を實施し走馬坂南陵を爆撃、南陵に於ては軍需品倉庫を粉砕せり

二、南支方面戦況 ①飯田中佐の率ゐる海軍航空隊の精銳○○機は昨十三日夕刻密雲を縫ひ長翔雲南省蒙自上空に現れ停車場市街地軍事施設及び飛行場を爆撃地上にありし有力なる敵機五機を炎上又は破壊し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり、尙空中には敵戦闘機一機現はれしも我が有力なる部隊の猛進に怯え逸早く遁走せり○海軍飛行隊の一部は海南島掃蕩戦に従事中の海軍部隊に協力十二日土來、澄邁、橋頭市を攻撃之に大損害を與へたり

上海【四・六】(艦隊報道部午後四時發表)十四日海軍航空隊は欽縣を空襲し之に多大の損害を與へたり

招遠、郭家店、爆擊(十五日)

上海【四・九】(艦隊報道部午後四時發表)十五日海軍航空隊は陸軍部隊の作戦に呼應し招遠(山東省)東方の敵陣地及び郭家店を爆擊これに大損害を與へたり

龍州爆擊(同日)

上海【四・七】(艦隊報道部午後四時發表)十五日海軍航空隊は内陸一帯を蔽へる密雲を衝き其の有力なる部隊を以つて龍州を奇襲し極めて熾烈なる防禦砲火を冒しつゝ督辦署及び附近倉庫群を爆擊したる外明江渡船場附近にありし軍用自動車數臺を銃撃これに多大なる損害を與へたり

陸空軍

西安より襲來の敵機追撃(十一日)

〇〇【四・二】十一日午前九時二十分頃四、五千米の高度を保つた敵機二機は西安方面より〇〇に飛來したので、〇〇基地に在つた鈴木荒鷲隊は直ちに出勤、之が追撃に移つたが敵機も爲し得ず約十分間にして遠く南方に逃げ去つた

平陸爆擊(同日)

〇〇【四・三】山口陸軍部隊は十一日午後四時山西西南端平陸を猛襲陝西軍孫蔚如部隊の本據を潰滅した

夏縣東北周村爆擊(十二日)

運城【四・三】原口部隊は十二日午前午後二回に亘り山西省南部夏縣東北方周村を爆擊同地の敵第十二師に大打撃を與へ地上部隊の作戦に多大の援助をなした

開封奪回企圖の敵爆擊(同日)

〇〇【四・三】敵が四月攻勢企圖以來之が出鼻を撃つべく京漢、津浦、隴海三線に沿ふ北支の天地に出勤、二十日間縱橫無盡の爆擊行を續けて居る須藤部隊は十二日朝來鄭州孫桐萱廳下の一部が秘かに新黄河を渡河して開封東南方地區に入込み陣地を構築し小竅にも開封奪還を目標して蠢動し〇〇の報に折衝の強風砂塵を捲く荒天を冒して出勤新黄河河畔の朱仙鎮、中牟一帶の敵を十二、十三の兩日に亘り猛爆を加へて之を撃滅したが黄河右岸には督戰隊が頑張つてゲリラ戰の展開を監視し蔣介石の雜軍整理が如實に現れて居たが此の爆擊により敵の開封侵入企圖は全く潰え去るに至つた

建設中の浮腫飛行場粉砕(十三日)

〇〇【四・三】重慶政府の命を受けた第三戰區總司令顧祝同が我が第一線に遠からぬ杭州西北方安徽省境の孝豐に人夫五百餘名を日夜奮勵して飛行場の建設を急ぎつゝあるを探知した我が陸の荒鷲吉田部隊は十三日午前十一時半精銳〇〇機を以て該飛行場を急襲木ツ葉微塵に粉砕して全機無事歸還した

五原爆擊(同日)

〇〇【四・四】我が安部荒鷲部隊は十三日午後二時十分〇〇機を以て折柄の黃砂渦まく烈風を冒し敵の西北重要據點五原を急襲集結中の敵大部隊並に軍事施設に巨彈を浴びせ多大の損害を與へて全機無事基地に歸還した

夏縣方面爆擊(十四日)

〇〇【四・四】陸の荒鷲原口部隊は十四日朝來敵第十二師が我が岩切部隊に向つて頑強に抵抗しつゝある夏縣東北方周村に對して爆擊を敢行、敵は連日の爆擊に多大の損害を蒙り漸

次後方山岳地帯に向つて敗退中である

鄭州附近の敵陣地爆擊(十六日)

〇〇【四・七】原田部隊の〇〇機は十六日快晴に恵まれた北支の空を剪つて隴海線方面へ出勤、鳳凰台、毛城に集結中の敵に爆擊を加へ更に鄭州東方十里舖附近に陣地構築中の大部隊を發見之れに反復爆擊を加へた

隊は鄭州東方約十二キロ蒲田舖附近の河沿ひに防禦陣地の構築を急ぎつゝあり鄭州には人影を認めず死の巷と化してゐた、又他の〇〇機は太田部隊に協力して彰德東南方水冶鎮附近の敵を爆擊一方須藤荒鷲部隊は十六日開封南方尉氏附近に密集せる敵に爆撃の雨を降らせた、開封より新黄河一帶中牟、朱仙鎮附近には大なる敵は無く一部は南方へ退却中である

堰壘鎮四周の敵爆擊(十八日)

〇〇【四・六】開喜(山西省)奪取に破れた敵は同地西南約二十キロ堰壘鎮包圍を企圖し續々同地を目指して集結しつゝあるが山口部隊長の率ゐる我が荒鷲軍は之に痛撃を與ふべく十八日〇〇基地より〇〇機編隊を以て同地方面を急襲し先づ午後二時烈風を冒して裴社村南方山地の敵陣地頂上對し數回の急降下爆撃を敢行山頂上チカ陣を粉砕又穴居の敵屯營を爆摧し一旦基地に歸還更に午後四時半堰壘鎮四周の各村落に據る敵軍を亂潰しに爆擊大打撃を與へ全機悠々基地に歸還した

鄭州北方黄河河時爆擊(同日)

北京【四・六】先月末以來敵の機先を制して連續爆擊を敢行中の北支空軍は十八日も引續き左の如く多大の戦果を収めた、即ち須藤部隊は〇〇機を以て南左鎮(石家莊西南廿五キロ)

の敵根據地を覆滅、又同部隊の〇〇機は中牟附近の敵渡河點及び鄭州北方の黄河南岸の敵に對し猛爆を加へてこれを潰滅せしめた、又原田部隊は〇〇機を以て彰德東南の内黄及び同地西南六キロ附近の敵司令部及び約一千の敵兵を發見これを爆砕した

平陸附近の敵陣地爆擊(十九日)

〇〇【四・四】山口部隊の〇〇機は十九日午後四時折柄の悪天候をついて山西省南部黄河河北岸平陸附近の敵陣地に巨彈を浴せて爆砕し、又これと相前後して同部隊の〇〇機は浮山東南八キロ趙家源附近に據る敵を爆擊、多大の損害を與へて全機無事歸還した

山西各地爆擊(二十日)

〇〇【四・三】我が山口飛行部隊は二十日前後四回に亘り南部山西各地に展開された敵上部隊の掃蕩戰に協力し敵に猛爆を加へ赫々たる戦果を収めた(第一次)午前八時三十分〇〇機編隊を以つて平陸を空襲し市内諸軍事施設を猛爆多大の戦果を収めた、(第二次)〇〇機を以つて午後十時基地を出發翼城方面掃蕩の〇〇部隊に協力、同方面の戰鬪を容易ならしめた(第三次)正午〇〇機を以つて夏縣北方敵掃蕩戰に空より參加、敵に大打撃を與へた(第四次)一方〇〇機は雷縣南方辛治鎮附近舊飛行場附近に來襲し同蒲線を切斷せる敵隊を掃蕩せんとする雲縣守備隊に協力潰亂せしめた、尙同蒲線は同日午後四時五十分開通した

介石抗蔣戰を臺語

上海【四・五】蔣介石は十七日重慶に於て内外新聞記者團と會見、時局に

國民政府

關於此記者團の質問に對し左の如き應答を試みた、問答の全文左の如くである

問 近衛聲明は所謂「東亞新秩序建設」を以て中日和平工作の根據となさんとしてゐるがこれに對する蔣委員長の處置如何

答「東亞新秩序建設は中國併呑の別名である、若し近衛聲明を以て和平條件の「和」の字と解釋するならばもはや字典の中には投降の「降」の字は必要でないほど一切は明瞭である、中國の抗戰の目的は民族の生存、獨立、自由の保衛完全にありこの目的は一日にして達すべきものではなく吾人の奮闘も一日にして熄むべきものではない、現在戰局は益々擴大されつつあり而して日本の新たなる野心も更に顯著となりつつある近衛の所謂「東亞新秩序建設」は日本の東亞に於ける獨占的制覇と中國の消滅を必要とし更に太平洋各國の消滅を必要とするものである、日本の侵略慾は時と共に進むが日本の野心の進展に對して中國は認識を益々深くし吾人の抗戰意志は益々強化される、斯る情勢下在つては和平の餘地は絶対に無く斯る虚偽の投降理論によつては絶対に動搖するものではない、この種の破廉恥極まる説を主張する旨に對しては吾人は法律密制裁よりも効果の大きな中國の道理道徳良心に照らす制裁を加へるものである

問 中日戰爭は如何なる形で解決を見るか

答 此の問題は今後の情況の如何に依る、現在吾人の抗戰は僅か二十ヶ月で二年に滿たない、日本の第

一等國としての地位は吾人の抗戦によつて二等國の地位に落ちた、更に吾人が抗戦を繼續するならば久しからずして日本は現在の二等國の地位に止まり得なくなるであらう、斯くの如く一面にはその國力は更に疲弊し地位は更に低落し一面には我々自身の力量の充實によつて更に有利な地形に到達し日本に對して致命的打撃を與へるのである、斯くて日本をして中國の抗戦力量を正しく認識せしむれば僅かに和平の希望も發生するであらう余は吾人の努力に依つてかゝる時期の到來することを信じてゐるのである、之れ以外に中日間の和平回復を望むとせば日本が傳統的政策を根本的に改變するに非ざれば不可能である、若しその政策を放棄せず所謂東亞新秩序の夢想を根絶せざれば中日戦争は絶対に終熄の見込みなく東亞は永遠に平和なき事態に立到るであらう、今日中華民族の心ある者はその知識程度を如何を問はず決して近衛の東亞新秩序を肯定するものではない日本の野心と中國人民の認識は既に斯る明白なる地步に達してゐる若し近衛聲明を亡國の條件ならずとし和すべしと説く者あらばこれは投降を求め國を賣る者であり奸漢たる事を辭せず自ら甘んじて日本の奴隸となるものである

を知るであらう、空間を以て時間に変へ小勝を積む事によつて大成となすの戰略と政策を吾人は當時決定したのである、全國各地は完全に失陥して吾人はこれを恢復する自信を有してゐる、當時吾人は最悪狀況を想定し最後の決斷を下したのである、當時の計算によれば日本は十八ヶ月の時間を費して僅かに十八ヶ省の各部分を侵かすに過ぎぬであらうとしてゐたが、現在戦争は廿二ヶ月を経過したが吾人は依然として完全なる數省を持つてゐる、既に失陥した所は僅かに幾つかの省の據點に過ぎず、この僅少なる失陥省内にあつては土地と人民は依然として我が軍隊の勢力範圍内にありて日本は聊も得る所は無いのである、今日の抗戦の局勢は決して數個の省城又は據點の得失に依つて決するものではない、最後の勝敗は我が一貫した政策と整備された戰略を以てすれば自ら明白である

と見られてゐる ▲宋美齡重慶へ 香港【四・八】齒の療治のためと稱して過般來香港に滯在中であつた宋美齡は十七日朝自家用飛行機で香港發重慶に向つた ▲吳鐵城香港へ 香港【四・六】前廣東省政府主席吳鐵城は十七日午後重慶より飛行機で香港に到着、ケネディ路の自宅に入つた、吳が重慶を去つて香港に飛んだ理由に就いては尙明かにされてゐないが吳は病氣と稱して自宅に引こもつてゐる 四川省西昌に軍事委員長行轅 香港【四・二】重慶よりの情報に依れば去る四月四日より西昌(四川省西南)に軍事委員會委員長西昌行轅が設けられ正式に事務を開始し、同行轅主任は張篤倫で今後は(苗)交、(西)藏、(羅)漢、(雲)南の蠻族懷柔(交)交通路を業務を行ふと傳へられる 江西省政府更に泰和に遷遷 南昌【四・六】十六日當地に達した確報に依れば皇軍の進撃を怖れて南昌陥落直前吉安に後退移轉したる江西省政府は十三日更に我が空爆を避けて吉安西南十三里の贛江上流泰和に移轉し同省主席熊式輝は何れかへ遁走したと云はれる 重慶各機關始と移轉 香港【四・七】重慶よりの情報によれば日本空軍の爆撃をのがれる爲め蔣政府諸機關は重慶を中心とする七十哩の範圍内に移轉分散する事となつてゐるが此の程軍事、外交、財政三部以外の諸官廳は總て移轉準備を完了したと傳へられる、尙右計畫に完れば結局重慶に留る官廳は行政院のみとなり従つて重慶市の人口も各地に疎散して市内には僅に二萬を殘すのみとなる筈である、尙國府は四川

省西部各地に諸官公署を設けつゝあると言はれる 四月攻勢にソ聯人部隊 運城【四・三】蔣軍の所謂「四月攻勢」の戰國によつて從來餘り姿を見せなかつたソ聯兵が支那軍各部隊に配属されてゐることが判明しつゝあるのは注目される、即ち山西省南部夏縣東方山地の敵山砲連(山砲中隊)は我が岩切部隊の猛攻にたまりかね逐次退却中であるが、我が前哨斥候の確認するところによれば同部隊は砲三門を有し、指揮者はソ聯人將校、砲手も亦ソ聯兵で編成され全く外人部隊であつた、又四川軍第百四師は從來の戰國に於てはソ聯兵は混入してゐなかつたが、今回の四月攻勢による陣容整備のため新たにソ聯人を配備するに至つた、これは第百四師のみならず各師に對し何れも配備されてゐるものと觀測される 國共共同委員會內容判明 香港【四・七】中國共產黨六中全會の決議にかゝる新國共合作案は國民黨五中全會に依つて否決されたまゝ一時懸案のままとなつてゐるが重慶よりの確報に依り右合作案の眼目をなす共同委員會は支那軍今回の總反抗開始を前にして三月中旬同地に於て成立した事が愈々明白となつた、共同委員會の存在が今日迄一般に知られなかつたのはそれが國民黨の合法の手續を経た公開的存在でなく蔣介石、陳誠等の抗戰主流對共產黨の秘密合作機關であるのと國際關係等に英米の思惑を考慮し且は國民黨内部の反對を避けんが爲め外部に對し絕對秘密が保たれてゐたためである、共同委員會の構成は國共各々五名の委員より成り現在迄に判明せる

委員の顔觸れは 國民黨 蔣介石(主席) 共產黨 陳誠、陳果夫、朱德、毛澤東、周恩來、陳紹禹 等で非公開的存在とは言へ抗戰主流の最高權力者と中國共產黨最高幹部との緊密な合作機關で、その機能は新抗戰段階に對處す可き一切の國共合作事宜並に最高政策を協議決定するにある、黨、政、軍の三大事項に對し最高議決權を有する國防最高委員會は表向きには戰時最高權力機關とされゐるが同委員會に附議す可き一切の重要事項に豫め共同委員會に提出してその同意を受けることを必要とするので非公開的な共同委員會が實際上の最高權力を握り凡ゆる重要政策は國共合作の樂屋裏で決定されつゝある 共產黨國府の抗戦力掌握 香港【四・七】重慶からの確實な消息によれば國共秘密合作機關たる共同委員會の成立以來毛澤東は周恩來、陳紹禹らと共に重慶に常駐し朱德は陝西省の本部延安にあるが朱毛共に飛行機で可なり頻りに重慶、延安間を往來しつゝあり彼等兩名は共同委員會委員として重要な役割を演ずると共に國民黨元老派の共產黨員參加反對で一時行き悩みとなつてゐる最高國防委員會にまで常務委員として出席してゐる、かくて民族統一戰線の最高形態としての民族革命聯盟は共同委員會最高國防委員會、中央擴大戰地黨政委員會の三者を通じて完全に實現され名義上は兎も角中國國民黨の抗戦ヘゲモニーは事實上中國共產黨の當初より企圖せる責任の共同分擔、共同指導に轉じつゝあり、これは三民主義青年團への共產黨員

問 答

問 今後の戦局の見透し如何、中國は長期抗戦の戰略を貫徹するか 答 余は五年前外侮の防禦と民族復興に就て講演をなし日支戦争の發生に就て論じた、その講演記録を見るならば今日の戰略は既に五年前決定され決して改變されざる事

要人動靜

▲前線動搖に將各地に飛ぶ 上海【四・七】支那側の四月攻勢はその大々的宣傳にも拘らず各地に於て我が軍の爲め個別的に擊破され全線に亘る支那側反攻企圖は逐次挫折しつゝあるが當地に達した情報に依れば蔣介石は最近西安、長沙、韶關の西北中支、西南の三軍事據點に飛び夫々該地に於て各司令長官及び師長級以上の指揮官を召集し高級軍官會議を開き種々訓示を行つたと云はれるが右前線觀察は四月反攻を通じて當然動搖の度を深めるであらう前線各部隊への監視的督戰の意義を持つもの

の大軍参加と相俟ち國共合作は武漢
廣東陥落前に比して既に質的變化を
來たしたものと見られてゐる

四月反政失敗せよ王和派擁護せん

香港【四・七】重慶よりの情報によれ
ば抗戰主流と共產黨との結託並に共
産分子の蔣介石包圍に對しては王龍
惠、居正、張群、張公權、陳樹人等
の黨元老派の深刻な反對あり戴天仇
と共に反共主義と目されてゐる何
應欽は程潛爆死の後を受けて西北行
營主任に就遠され、政治部長陳誠代
つて軍政部長代理を兼任、蔣介石の
絕對信頼の下に事實上軍政、軍令の
大權を一手に把握し、更に新國共合
作の運用に當つてゐる、陳誠の權力
増大に對しては劉峙、張治中、熊式
輝等蔣直系將領間に不滿あり、支那
側消息通の間では現に重慶當局が誇
大に宣傳しつゝある支那軍の四月總
反攻の政治的意義を重大視し、この
總反撃が失敗すれば反共主義派の新
なる據頭を招來し内紛を醸すのでは
ないかと見てゐる

中國共產黨の聲明

香港【四・九】ロイター重慶來電によ
れば中國共產黨中央委員會は十八日
ロイターを通じ大要左の如き聲明を
發表した

最近上海に於て中國共產黨總務或
はその支部の名で宣傳パンフレツ
トが流布されてゐる、これらは執
れも英佛の對支態度を批評し反英
反佛戰線を結成すべしと主張して
ゐる、併しこれは「統一戰線を打
建て日本に抗す」の共產黨の政策
と完全に相反する中共の基本政策
は(第一)國民黨と共產黨の合作を
確立し以て日軍を驅逐し獨立、自
由と幸福の新中國を建設し(第二)

英佛米ソ聯等の世界諸大國を始め
世界の同情を獲得せんとするにあ
り、かゝるパンフレットは英佛と
支那との友好を破壊せんとする奸
計である、然し英佛は賢明である
からかゝる手には乗らぬであらう

蔣自爆撃に佛へ注意喚起

香港【四・三】昆明來電によれば雲南
省駐在外交部委員は去る十三日我が
荒駕の決行した蔣自爆撃に關し、同
日日本軍飛行機は佛領を経由して飛
來したものであるとし、之を昆明駐
在佛領事に申入れフランス側の注意
を喚起する事となつた

國民黨政會駐會員汪の嚴罰決定

香港【四・七】重慶來電によれば國民
黨政會駐會員(常務委員)は昨日會
議を開き汪精衛を「叛黨通敵」とし
て處分する件に關し討論の結果、滿
場一致を以て汪精衛の嚴罰方を可決
した

山西の敗將謝政統殺さる

臨汾【四・九】去る十七日翼城西南方
に於ける戰國中我が三村部隊に捕は
れた敵兵の言によれば、敵第八十三
師四十九團長謝政は先月下旬南史村
(翼城南方八キロ)の戰國で大敗した
責を問はれて銃殺された事判明した

國民政府委員謝持死去

香港【四・七】成都來電によれば國民
政府委員兼中央監察委員謝持は昨冬
來の病氣の爲十六日朝死去した、享
年六十四

☆對 外 依 存

郭大使英外務省と折衝

ロンドン【四・三】駐英支那大使郭泰
祺は十一日午後外務省を訪問會談一
時間後辞去したが更に十二日にも外
務省を訪問しカドガン外務次官と會
見した、會見内容は一切發表されな

いが上海に於けるクレイギー、カー
兩大使會見の結果に基き英國外務省
と交渉してゐるのではないかと見て
ゐる、尙クレイギー、カー兩大使會
見の内容に就いてはロンドンでも種
々の憶測が傳へられるが支那海關に
關する日英兩國間の取り極めを重慶
政府に承認させるに意見一致したと
の説が有力である

ロンドン【四・六】駐英支那大使郭泰

祺の動靜は最近頗る活潑となつてゐ
るが、十八日も郭大使は英國外務省
を訪問何事か協議を遂げた、之で郭
大使の外務省訪問は十一日の復活祭
明け以來三度目で、カー駐支英國大
使が近く重慶に於て蔣介石と會見す
る豫定であるのと關聯して注目され
てゐる

蔣・カー會談(「列國動向」参照)

▲蔣昆明に飛ぶ 香港【四・七】チャ
イナ・メール紙が確實な消息として
傳へる所によれば蔣介石は國府要人
數名を帶同一兩日前飛行機で重慶か
ら昆明に飛び目下同地にあつて去る
十五日河内から昆明に到着したカー
駐支英國大使と會見重要協議を遂げ
てゐると

▲王・陳、カー氏と豫備折衝

香港【四・九】昆明來電によれば十五日同
地に到着せるカー大使は十六日午前
蔣介石と共に飛行機で昆明まで出迎
へた王龍惠、陳誠と引續き數回に亘
る重要會談を遂げてゐる、一方蔣介
石は雲南省主席龍雲主催の午會談二
列席大使連來の勞を謝した後會談二
日間餘程に亘り辞去し飛行機で當
居る

▲重慶會談

香港【四・三】重慶來電
によればカー大使の到着によつて
米佛の各大使館側と支那側及び支那

してゐるかは前例を破つて蔣介石、
王龍惠、陳誠の三巨頭がわざと昆
明まで出迎へたが外支人側の情報を知
る所であるが支那側の情報を知る
合するにカー大使今回の重慶行は本
國政府の訓令に基き歐洲政局の極度
に緊迫せる折衝その新極東政策の決
定に資する爲め新抗戰段階に立つ蔣
政權その後の動向を詳細に考察し合
せて最高責任者より直接支那側の諸
政策に就て詳細聽取の上之を本國政
府に報告するにあるものと見てゐる
如くである、他方大使の訪問に對し
て大いに期待せる支那側は持久戰に
必要な英國側の物質的援助を獲得す
べく現にロンドンで進行中の新借款
發行問題を繞り英支爲替平衡資金問
題の英國側代表たる滙豐(香港上海
銀行)麥加利(チャータード・パン
ク)兩銀行の反對緩和は勿論西部建
設中焦眉の急を要する昆明細旬ル
1トの完成等にも就て蔣大使の斡旋
を要請するものと見られる、因に昆
明に於けるカー大使、王龍惠、陳誠
の折衝は豫備的な意見の交換に止ま
り本格的會談は更に重慶で蔣介石、
孔祥熙との間に行はれる事になつて
ゐるだけに大使今回の重慶訪問は政
治的經濟的に見て英支關係に可なり
重大な結果を齎らすだらうと見る向
き多く、一部に傳へられたる大使が
日支紛争調停説の如き兩者の會談が
偶々和戰問題に觸れる事ありとして
も大使が此の際積極的斡旋に乗出す
様な事はあるまいと一般に見られて
居る

▲重慶會談

香港【四・三】重慶來電
によればカー大使の到着によつて
米佛の各大使館側と支那側及び支那

▲重慶支那紙英の調停説否定

香港【四・三】重慶來電によれば昨日の重
慶各支那紙はカー大使再度訪問に關
しての大使が日支間調停の意圖を持つ
てゐるとの風説は全く根據なくカー
大使自身も之を否定したと述べ、支
那はあく迄抗戰繼續の既定方針に邁
進すべき旨極力強調してゐる

▲國民黨海外副部長渡米

ロサンゼルス【四・七】國民黨海外
部副部長蕭吉珊は十七日ロサンジエ
ルスに到着した、蕭吉珊はワシント

▲重慶支那紙英の調停説否定

香港【四・三】重慶來電によれば昨日の重
慶各支那紙はカー大使再度訪問に關
しての大使が日支間調停の意圖を持つ
てゐるとの風説は全く根據なくカー
大使自身も之を否定したと述べ、支
那はあく迄抗戰繼續の既定方針に邁
進すべき旨極力強調してゐる

▲國民黨海外副部長渡米

ロサンゼルス【四・七】國民黨海外
部副部長蕭吉珊は十七日ロサンジエ
ルスに到着した、蕭吉珊はワシント

ンに赴き胡適大使と會談するが、其後は約二ヶ月の豫定で全米各地を歴訪し米支各國體に對し對支援助を要請することとなつてゐる、蕭吉珊は到着に際しソヴェトの對支援助に關して次の如く語つた

蘭州、ウルムチを結ぶ道路を通じて支那は目下ソヴェトから軍需品を始め其他物資の大量供給を受けてゐる、又同時に飛行機による物資の供給も毎日行はれてゐる

蘭州に總領事館設置

香港【四二】重慶來電によれば十八日開催の行政院第四百十回會議は外交部より提出された緬甸のラングー領事館を總領事館に昇格せしめる案並びに緬甸東部國境に近いラングーに辦事處を設置する案を審議の結果これを可決した、緬甸雲南ルートの軍需品輸送の活潑化に伴ひ蔣政府が今同特に緬甸の駐在機關を強化した事は極めて注目されてゐる

☆財政・經濟

西南建設公債六億元發行

上海【四二】奧地運入を餘儀なくされた國府は西南方面の經濟開發に必死となつてゐるが財政難の國府昨之が開發資金の捻出に於て建設公債六億元を發行する事となつた、同公債は民國二十八年四月一日及び八月一日の二回に亘り夫々三億元宛を發行、利率は年六分、償還期限は二十五年とし民國五十五年三月三十一日及び同年七月三十一日を以て完済する事になつてゐる、右公債の支拂には各國營業並に建設事業、鹽稅等の收入を以て之に充てるものと云はれる

軍需公債六億元發行

上海【四二】重慶來電に依れば六億元の建設公債發行を發表した國民政府は矢繼早やに更に六億元の軍需公債を發行する事となり十四日附を以て之を發表した、建設公債が表面西南、西北の建設を目標とするに對し今次公債は全く軍需費用充當を目的とするものであつて條件左の如くてある

△目的 第二期抗戰費用の充實△名稱 民國廿八年軍需公債△總額 六億元、民國廿八年六月一日及び十月一日の二回に分ち各三億元を額面發行△利率 年六分△還濟 廿五年△擔保 元利拂には統稅及煙酒稅の收入を以て之に充て不足の場合には國庫より補填す

▲法幣崩壞の兆 香港【四二】國民政府は膨大なる軍費の支出と西南諸省交通經濟開發の必要に迫られ既報の建設公債及び軍需公債計十二億元を發行する事に決定したが、確開する所によれば前記既發公債發行に當つて先般設定された英支爲替平衡委員會の英國側代表たる香港上海チャータード兩銀行より強硬な反對があつたにも拘らず重慶當局はこれを押し切り事態が窮迫してゐるのを他方民間及び在外華僑に應募が皆無なるため同公債を中央、中國、交通農民の四銀行に強制割り當てをなした内部的事情が判明するに至つた、これがため右四銀行の紙幣は大増發となつてゐると傳へられる、他方宋子文は公債發行に伴ひ豫想される爲港相場の低落を防止するため目下香港にある英國側の支持を得べく奔走中であるが未だ諒解を得るに至らない模様でこのまゝ公債發行に伴ひ大量紙幣が流通するに至れば法幣は

根底より動搖するに至るべく新規公債發行に當つて早くも法幣の全面的崩壞の危険が感ぜられてゐる

抗戰開始以來の公債發行額 上海【四二】國府は抗戰開始以來抗戰費用支辨の爲め公債發行に依存するの已むなきに至り當初無利子公債の發行を企圖したが企融界の容れるところを企圖しその後相次ぐ公債發行は漸次條件の引上げを來たして今日に及んでゐる、而して抗戰開始以來今日迄に發行の公債は一九三七年九月の四分利救國公債五億元、一九三八年五月の六分利國防公債五億元五分利金公債、海關金單位一億金單位英貨一千萬磅、米貨五千萬ドル及び一九三七年七月の四分利賑災公債第一期發行三千萬円で以上合計法幣換算十六億五百萬元に上り今次發表の六分利建設、軍需兩公債各六億元を合する時は廿八億五百萬元に達する事となる抗戰國府が戦前の負擔に加へて斯る公債の利拂ひに耐へぬことは自ら明かであり、又今次建設、軍需兩公債が昨年中より發行を計畫されてゐたに拘はらず今日迄遲延したのは一つに金融界方面に反對があつた爲であるといふはれて居る

一方國府は財政的窮境の切掛け策として關稅鹽稅擔保公債に對しては擔保物件が日本側に押へられたとの理由を以て元利拂ひの負擔から免れ、又各地に公債奉還の愛國運動を起し黨部を動員し或は利息の獻金或は公債を發却すること等の暴舉によつて負擔の輕減に努めつつある、從來抗戰國府の内部には軍閥と財閥との間に相當深刻な對立があり財閥に於ては金融財政擁護の立場から無謀なる軍需費の支辨に反對し來つたのであ

るが、今回の如く一舉に十二億元の公債發行を斷行したことは軍閥方面の壓力が相當に強化したものと見られ國府金融財政の前途には最早試すべからざる暗影が投げられるに至つた

英で軍需資材購入交渉 倫敦【四二】蔣政權は最近頻りに英國の對蔣同情を利用して英國から各種の財政經濟援助を獲得すべく工作してゐるが確開するに蔣政權は目下雲南、ビルマ鐵道材料十八萬磅につき英國商社との間に交渉を進めてゐると傳へられてゐる、右購入契約には輸出信用保證法が適用される模様であるが、保證法運用資金の内三百萬磅が支那向け輸出にイヤマックされてゐるとの報道については未だ確報はない

急造の新工場を誇示 ニューヨーク【四二】十六日附ニューヨーク・タイムズ紙の重慶特電は抗日戰線建直しに躍起となつてゐる蔣政權が最近漸く重慶に急造した製鐵製鋼及び武器工場を始めて外人記者團に公開した旨左の如く報じてゐる

重慶政廳は今回新たに竣工した三工場を外人記者團に始めて公開したが、何れも日本軍の空襲をおそれて凡てカムフラージュされ防空裝備を施し、周圍に嚴重な砂囊を廻してゐる、今回公開された三工場は左の通り△電氣爐二基、鑄鋼工場及び機械工場を有する製鐵工場△三十噸の熔鐵爐を有する製鐵工場、工費二百五十萬磅を以て昨年十月建設に着手し近く完成の豫定△機關銃、迫撃砲及び手榴彈製

造用の武器工場

汪派動靜

▲共產黨支那を亡す 香港【四二】汪精衛機關紙南華日報は十一日「共產黨の陰謀を斥く」と題し大要次の如く論じてゐる

共產黨は國家社會の攪亂を目指し其目的のためには手段を選ばぬ彼等の翼ふ所は戰爭が永遠に續き國の秩序が徹底的に混亂することである、さればこそ共產黨は「和平主義者は漢奸なり」とか「漢奸和平分子」などの言葉を持出し巧みに世人をして和を唱へる者即ち國を賣る者といふ錯覺を起させ、次いで和平分子が日本の傀儡と化したとか或は和平分子が日本と密約を締結したとか宣傳を行ふのである、斯く一方で民衆の間に或る空氣を醸成し他方挑發的言動により之を爆發せしめるのが共產黨獨特の惡辣な遣り口である、今國民は此の宣傳に乗せられ汪一派に惡罵を浴せて居るが實は國民黨自身が崩壞線上を辿りその背後には共產黨が會心の笑みを漏らして居る事に氣が付かないのだ、最近重慶大公報は所謂密約説を發表したその内容の荒唐無稽なるは聊かでも理性を備へた者であれば誰でも看破し得る所だ、然るに共產黨機關紙南華日報は之を絶好の機會として躍起の宣傳を開始し和平派の姓名を羅列して居る、然し共產黨の眞意は斯る彌縫的手段により國民黨内に分裂を來たさんとするにある、されば彼等は和平派の逮捕を主張し

たのだ、斯くては今後何人が主戦派で何人が和平派であるかは共産黨の任意に判定する所となり、共産黨に反對する者は有無を言はず和平派の烙印を捺されて肅清の的となるばかりである、結局斯かる共産黨の惡辣なる陰謀は國民黨を一人一人肅清の的として行く行くはこれを乘取らんとする魂膽に出るもので、この遣り口はスターリンが自己の氣に入らぬ者を片端から肅清して行くのと軌を一にしてゐるのである我々は國民黨が潰滅するを見るに忍びない中國民族が滅亡するを見るに忍びない、これ即ち共産黨に徹底的に反對する所以である

▲「和議の主體」香港【四・四】汪精衛機關紙南華日報は十四日の紙上に「和議の主體」と題して次の如き社説を掲げた

汪精衛が「戦争は國府のなす所故に和平も亦國府が當事者ならざる可からず」となし日本が國民政府を相手とせずとの一、一六聲明を改めざれば和議は進められてはならぬとの主張を堅持するは何故であるか、それは議論を三段に分け説明せねばならない

(第一)二國間の戦争は和議を以つて終了する爲めに兩國が共に生存して居る事が條件となる、若し日本が四川、甘肅から陝西、西康等奥地をも軍力の下に置くが如き状態となつた場合和議と云ふ問題は起り得ない、日本は支那を征服せず支那も日本を征服せざる状態に於て始めて戦争は和議を以つて終る事を得る、講和の條件とは即ち戦争の勝敗によつてきまる、

一方が戦争に勝ちつゝ未だ他を征服するに至らず、相手國も戦争に破れつゝ未だ滅亡するに至らぬ状態に於て始めて茲に條件といふものが問題となつて来る、日本が支那を征服し支那が滅亡すれば條件はおろか和議そのものが有り得ないのである、中國が滅亡せざる事の象徴は國府が維持されることにあるのである

(第二)日本は未だ中國を征服する能はず中國の抗戦が充分此の事を證明した、されば此の點には議論の餘地が存する譯である、中國が日本に征服されず滅亡しない事は實に戦争に負けても國は潰れぬといふだけではない退却しても自己の領土と政府と軍隊を保持して居るからである、中國が滅亡せざるは亦國民精神の賜だ、國家の獨立を護り立て、居るのだ、國力を集中し民心を維持しつゝあるは民権主義である、又戦時社會生活と經濟工作の目標となつて居るものは民生主義である、斯くの如く中國がその形態だけでも維持してゐるのは實に三民主義の力である、故に和議の主體は必ず三民主義の上に立つ國民政府でなければならぬ

(第三)若し中國政府がフアツシヨに傾き日本政府に頼るに至らば和議はあり得ないかくなれば中國は日本軍の力の下に立つ事となり兩者の關係は命令服従あるのみ對等に和議談判をなす事は出来ない又若し中國政府が左傾しソ聯政府に頼るに至れば之亦和議はあり得ない、ソ聯は西に英佛獨逸、東

に日支を各々對立相殺せしめ自國の安全を圖らんとしつつあるのだソ聯等に餘り深く頼り過ぎればやがて政府は中國全領土が陥り全民族が死滅するのを手も出せずに傍觀するのみで和議どころではない左様な事となれば之を中國政府と見る事は出来ぬ、中國の三民主義政府が獨立と生存の爲めを講ずる事が汪先生の一貫不變の希望であり主張である、中國の抗戦は既に世界に中國の滅亡し得ざる事を示した、依て汪先生は即ち「戦争は國民政府の爲す所」と言はれた中國の抗戦は永遠に滅亡し得ずと言ふ條件を戦ひとつた、而して今後の形勢は若し之以上抗戦を續けるに於ては此の滅亡し得ざる國家を滅亡し得る状態に陥れる事の必定なるを示してゐるのである

故に汪先生は今が戦争を止める時だと主張し和議の時期は来れりといふ説されるのである「和平は國府が當事者たるべし」斯く固く信ずる汪先生は日夜國府が先生の和平建議を採納する様祈つて居られるのである、河内に於けるテロ事件も先生の主張を聊も變ずる事は出来なかつた、如何なる迫害も先生の決心を變へるものではない

列國動向

英米軍艦九江着

九江【四・九】米國アジア艦隊司令長官ヤネル大將及び英國支那艦隊ホルト少將はそれぞれ軍艦イサベル及びスコスピオに搭乘上海より揚子江を巡航十九日午後六時我が軍艦〇〇先導の下に九江に到着、出迎への我

が九江陸海軍代表者國防婦人會等と和議調停説を否定した、尙カール大使が重慶飛行場に到着するや直ちに歓迎への國民政府外交部員がカール大使に對し蔣介石の和平反對聲明の英譯文を手交したと言はれ、國民政府が現在全然和平交渉に應ずる意圖がないことを示威する意圖に出たものと見られてゐる

カール大使動靜

▲「國民政府」参照

英國

香港着、河内へ

▲香港着、河内へ 香港【四・二】クレイギー駐日港

駐支イギリス大使は將政權當局と會見のため重慶に赴くため十二日太古汽船太原號で上海より香港に到着したが、同日午後直ちに英驅逐艦デライト號に乗艦香港を出發、河内經由重慶への途に就いた、尙同大使重慶の經路は海防まで驅逐艦で、海防河内間自動車、河内昆明間滇越鐵道更に昆明から重慶に入る豫定である

▲河内より昆明着 香港【四・二】昆明來電に依ればカール駐支大使は十五日午後七時半河内から汽車で昆明に到着した、同地に四泊し十八日には雲南省主席龍雲の歡迎宴に臨み十九日飛行機で重慶に向ふ筈である

▲昆明より重慶着 香港【四・二】重慶來電に依れば昆明で蔣介石及王寵惠、陳誠らと豫備的會談を行つたカール大使は十九日午後三時卅五分中國航空機で昆明より重慶に到着した尙大使館ではカール大使の重慶滞在は約二週間で五月初旬上海に歸還するであらうと言つてゐる

カール大使和平調停説否定 ニューヨーク【四・三】カール駐支英國大使は十九日空路昆明から重慶に到着したが、廿日ニューヨークに達したA.P.重慶電によればカール大使はA.P.記者に對し「今回の重慶訪問は全く普通の往來に過ぎず日支紛争に對

する調停案を携行した事實は無い」と和平調停説を否定した、尙カール大使が重慶飛行場に到着するや直ちに歓迎への國民政府外交部員がカール大使に對し蔣介石の和平反對聲明の英譯文を手交したと言はれ、國民政府が現在全然和平交渉に應ずる意圖がないことを示威する意圖に出たものと見られてゐる

▲英政府も否定 ロンドン【四・三】カール駐支大使の重慶乗込みと共に英國政府が日支紛争の調停を企圖してゐるとの報道が外國方面で流布されてゐる事情に鑑み英政府當局は廿日「斯る報道は全く事實無根である」旨正式にこれを否定した

英商議會頭長江問題報告 上海【四・四】上海英國商業會議所は昨夜臨時總會を開催、會頭ホルダー・マインセル氏は過去一年間に日支事變の爲に蒙つた在支英國權益の損害に就て報告した、演説内容は上海の北部及東部地區が依然として日本軍の占領下に在つて支那人の自由出入を封ぜられ再開が許されず、英國人經營の電車及バスの再運轉も阻止されてゐる、殊に長江航行問題、關稅鐵道、北支新通貨制度の諸問題に關し、日本側の措置を非難してゐるがその中長江航行問題に就ては左の如く述べてゐる

上海の繁榮策は奥地、長江沿岸及び北支との交通の自由を負ひ之等が阻止される事は大問題である、戦争は當然通商に諸障害を齎したが軍事上の必要とか外國船舶の安全の爲めとかは最早や長江閉鎖の理由として第三者の承認し能はぬ所である、この事は英國の貿易業

者及び船舶業者にとつて死活的重大問題である、然るに一方日本人は長江の水運を獨占してゐる、漢口に在留してゐる外國人も唯一の運輸機關である日本船舶を利用する事が困難である之に對して屢々日本側へ抗議が提出され又將來も抗議が續けられるだらうが、日本側は今迄の所第三國人に對する義務を認識しない模様で近い將來に満足な解決は望まれさうがない、長江下流の各地共交易は定期的に行はれて居るが、此の方面に於ても最近日本側は商業上普通用いられない手段によつて支那人をして英國船舶を忌避させ英國船による交易から他へ轉せしめんと努力して居る、之は英國人の條約上の權利侵犯のみならず英國の通商に由らしき影響を及ぼすものである

カーチフ號交替

ロンドン【四・九】英海軍省は十九日支那艦隊所屬の巡洋艦カーチフ號(四二〇噸)を本國に歸還せしめ他の大型艦を以て交替せしめる旨發表した、支那艦隊の増強に關しては既に一萬噸級巡洋艦コーンウォール號が目下支那水域に向つて廻航の途中にあるが、カーチフ號と交替するのは多分最新型一萬噸級巡洋艦のエデンバラ號となる模様である

英兩大使會見に抗日戰懸測

香港【四・二】重慶來電によればカーチフとレイギー兩英國大使の會見について重慶國府側は異常の關心を示し會談内容に就き種々臆測が行はれつゝあるが本日軍事委員會機關紙掃蕩報は右に關し次の如く手前味嚮を述べてゐる

支利益保持及びイギリスの極東に於ける政治經濟專制的地位の維持にあり日本の門戶閉鎖と第三國利益壓迫が兩大使を會見せしめた直接原因である、而して會談の内容は(一)國際聯盟決議案に基く英佛共同の支那援助(二)英、佛、オランダ、ポルトガル等の太平洋洋屬地保衛會議を開催し商業と軍事兩方面の共同動作を考究する、又此の會談に米國を招聘する(三)英佛共同對日經濟報復斷行(四)極東に於ける英佛の共同動作の四點に重點が置かれたものである

香港【四・三】本日の當地支那紙は社説又は時評に於てカーチフ大使の重慶行が和平調停と無關係なる所以を強調してゐる、主なるもの左の如し
△華字日報 カーチフ大使の重慶行は日支調停に關係ある如く言はれてゐるが英國大使館方面では之を否定して居り吾人も亦信しない、その理由は(第一)英國政府は目下歐洲に全精神を集中して居り極東では日支戰爭の調停に起つやうな意圖はない(第二)中國の首都は重慶でありカーチフ大使が重慶に行つて我が當局と會談するのは平常の事だ、尤も英國は戰爭勃發以來常に調停に起つ意思ある事を明かにして来た、然し英國は米國の諒解なしに單獨で調停に乗出すと言ふ事は考へられず、一方若し九ヶ國條約を根據として國際會議を開きその壓力で日支戰爭を停止せんとしても日本が承知しない事明白だ、即ち英國は調停の好意ありと雖も未だその機會でない

△大衆日報 カーチフの和平斡旋説は敗戰主義者の作り出した和平空氣に過ぎず第一英國駐支大使館は重慶

にありカーチフ大使が重慶に赴くのは當然である、第二に世人は英國をもつて最も日支調停の資格ありとなしてゐるが必ずしも然らず調停に立たんとすれば日支双方の要求の外に英國自身の利害を計算しなければならぬ、第三現在日本側は未だ「戰勝者としての自負」を抛棄するまでの時期には至つて居ない

△申報 カーチフ大使は此の前にも我が後方を視察して我が國民が一齊に「反共」を叫び且つ「和平」調停の陰謀に對し反對である事をよく認識してゐるが今度更に一層その認識を強めるだらう、日本の各紙は英國が米佛と共に對日壓迫を圖つて居ると傳へて居るが斯る宣傳は英米佛の合作を恐れてゐる證據だ、然し極東に於ける反侵略運動は唯吾人の努力によつてのみ達せられ空言、空唱のよく實現し得る所でない

米

對日禁輸法案提出説

ワシントン【四・二】十一日附ニューヨーク・タイムス紙のワシントン特電は官憲筋の情報として米國政府は目下或種の對日輸出禁止法案を考慮中なる旨報じ注目をしてゐる、即ち同紙の報道によれば政府はピットマン上院外交委員長又はその他の議員を通じて近く「大統領に對し日本の九ヶ國條約中門戶開放條項違反に對し輸出禁止を行ひ又はその他の報復手段をとる權限を附與する」旨の法案を提出する意向と傳へられる

▲對日報復説は輿論打診か ニューヨーク【四・二】十一日附ニューヨーク・タイムス紙の對日報復法案が近く議會に上提説は多大の反響を呼んでゐるが、ニューヨーク消息通の間

では右記事は一部對外積極論者が米國內の對日輿論を打診するために書かれたものであるとの觀測が有力である、即ち
一、この記事はニューヨーク・タイムス紙ワシントン特派員ハロルドヒントン氏が書いたものが、ヒントンはケネディ駐英大使の秘書だつたこともあり親英論者として知られてゐる、従つて反日行動を希望する餘りこの記事を打診し或は促進しよう企てたのではないかと見られる筋がある

一、ピットマン中立法案が歐洲政局のみを念頭に於いて起草された結果支那に不利であると解される點が生じ攻撃を受けてゐるのでこれを補ふため、何等かの特殊立法を追加する必要があると見られることは確かだがその立法が門戶開放原則の違反に對する制裁行爲でなくてはならぬかどうかは疑問である

一、又假令斯かる報復規定が成立したとしても、それは大統領に實施權を賦與するに止まり大統領がこれを實施するか否かは別問題である、地方的紛争が一般的紛争に擴大する事は世界政局を益々紛糾し大する事は世界政局を益々紛糾し大するのだといふ明らかな事實を無視した大統領がその際強硬な報復政策に出様とは豫想し得ない

▲ピットマン委員長談 ニューヨーク【四・二】十一日附ニューヨーク・タイムス紙の對日輸出禁止法案提出説にピットマン上院外交委員長は果して右法案を提出するや否やについて言明を避けつゝ、間接にその實現性を示唆して左の如くタイムス紙記者に語つた

政府が特に對日輸出禁止案の提出を考慮中であるかどうかは何とも言明出来ない、然し現行中立立法乃至はこれが修正案は飽迄も一般的性質のものたるを要し、特殊の事態については特種の法律を作つて善處すべきだと思ふ、若し米國が日本の九ヶ國條約中門戶開放條項の違反に對し報復手段をとつたとしてもその理由は十分に存在すると思われる

下院外交委員會支那事變討論
ワシントン【四・三】中立法修正に關する各種法案審議中の下院外交委員會は十二日の公聽會に於てクロフォード共和黨議員の「交戰國に對して屑鐵輸出を禁止すべし」との提案を契機として日米關係並に支那事變が討論の中心となり各派議員並びに證言人の間に活潑な應酬が行はれた
主なる發言の通り
△民主黨アイザック議員 米國が日本に對して輸出禁止の舉に出るならば日本はこれに對して恐らく報復手段に出るだらう
△民主黨ジョンソン議員 日本に對し屑鐵の積荷禁止を行ふが如きは日本に對する戰爭類似行爲と見做すこととが出来る

△共和黨クロフォード議員 余は日本向け屑鐵の積荷禁止を主張するものであるが然し米國が貿易上に於てパター制を採用するならば日本に對してもこのパター制を適用する方が望ましいと考へる
△シヨージタウン大學教授ヒューレー博士 米國が日本に對して輸出禁止の舉に出ることは日米通商條約第五條に違反することゝならう、又次の

性

二理由により中立法の極東紛争への適用には賛成出来ない(日支兩國は現在迄宣戰布告を行はず、國際法上の交戰國の權利を實際に行使してゐない(日支紛争は部分的には國內的紛争に類似してゐる)

對蔣軍需品賣込に陸鉄
ニユーヨーク【四一六】十六日附ニユーヨーク・タイムズ紙の重慶特電は最近歐洲の危機が極東にも影響し、米國側の對蔣軍需品賣込みに重大な陸鉄を來してゐる旨次の如く報じてゐる

米國の諸航空機製作會社の代表は蔣介石から軍用機の註文を受けてゐるが、米本國の航空諸會社が歐洲からの註文に忙殺されてゐるため到底支那の註文には應じ得られない有様である、又米國系セントラル航空機製作會社は目下ビルマ國境附近に飛行機組立工場を建設中だが、米國から發動機その他の必要な材料品が入手出来ないため豫定計畫を遂行できないてゐる、一方ガソリンも輸入困難のため拂を告げ若干の都市では官廳用の自動車さへ數週間にガソリンが無くて困つてゐる、従つてガソリンの値段は暴騰し、ソコニー、シェル、及びテキサス等の米國石油會社が輸送設備を擴張してゐるにも拘らずガソリン一ガロンの値段は重慶で五元、他の都市では廿元にも騰貴してゐる

國務次官、堀内大使に申入れ
ワシントン【四一三】堀内大使は廿日午前國務省を訪問シヘルズ國務次官と會見したが會見後ヘルズ次官は新聞記者團に對し米國政府は米國人の揚子江上流地域旅行問題に關し口

新支那建設

頃て堀内大使に申入れをした旨左の如く言明した
余は本日午前堀内大使と會見し揚子江上流に居住する米國商人並に宣教師の行動に對する現在の制限を不満とする旨口頭で申入れた

第一、四半期全支海關稅收額
上海【四一四】本年第一、四半期に於ける全支海關稅收總額は八千六百四十萬元に達し之れを月割に見ると一月は三千三百九十萬元、二月は二千二百四十萬元、三月は三千十萬元に上つた、而して之れを我が占領地區と非占領地區とに分つて概算すれば一月は占領地區七九%、非占領地區二一%、二月は占領地區七七%、非占領地區二三%、三月は占領地區八二%、非占領地區一九%の比率を示してゐるが、稅收順位第一位上海、第二位天津、第三位青島、第四位汕頭、第五位連月變らず非占領地區の海關にして全支海關收入の二%以上を占めてゐるものは汕頭のほか僅かに雲南省の陸關蒙自及び福建省政府所在地福州を數へるに過ぎない、尙上海海關の稅收は一月一千五百二十萬元、二月一千萬元、三月一千三百十萬元に上り最近に至つて上海北站基地六ヶ所に設けられた海關分署の陸地輸送商品に對する轉口稅收入が顯著な數字を示して居り一日平均上海北站一萬五千元其他一萬五千元合計三萬元に上り尙増加の趨勢をつづけてゐる

聯絡部長官會議終る
【四一五】與亞院聯絡部長官會議第二日(第一日は前號參照)の十一日は午前十時より與亞院會議室において行はれ中央部より柳川總務長官以下各部課長並に外務、大藏、陸、海軍の各關係官、現地側より喜多華北外各連絡部長官、柴田青島出張所長出席、一般事務及庶務の打合せをなし正午散會し今次の會議を終了、午後一時より各部課長と關係官との間に部課別に事務の打合せを行つた
與亞院會議
【四一六】與亞院會議は十四日午後一時より首相官邸に開かれ總裁たる平沼首相、副總裁たる陸、海、外、藏四相並に柳川總務長官出席當面の問題につき協議した

綏靖委員會

陳中孚氏漢口駐在
【四一七】開封を據點として北支綏靖工作に着々實果を擧げつゝある綏靖委員會は愈々武漢を中心として湖北、湖南、江西等揚子江流域地區に綏靖運動を展開することとなり吳佩孚委員長の寄託を受けた陳中孚氏はこの程同委員會駐漢辦事處主任として飛行機で漢口に來着直に辦事處開設準備に着手した

北支情勢

天津、保定間航運開始
天津【四一三】北支各河川に於ける民船の統制に乗じて内河航運公會では天津保定間の大清河二百キロの水路を開くべく去る四月三日二十噸積民船二十五隻を以て大清河の通航を

開始し、途中事故なく二百キロの水路を乗切り十一日保定に到着し天津保定間の水路連絡を完成した、此の貴重な體驗に自信を得た公會では船を二十日から一日一回制による民船を以て天津保定間の水路連絡を實施することになつたが此の水路によつて保定附近の石崖、雄縣の棉花出廻増加が期待されてゐる、尙は同公會では子牙河、南運河にも民船を以てする水路運輸を行ふ豫定である
天津取り締要求英總領事承認
天津【四一四】去る九日英租界グラウンド映畫館に於ける聯銀經理程錫庚氏の遭難に關して温天津市長より英總領事に對し十二日付書面を以て頻發するテロ事件の取締に關し嚴重なる抗議を提出した、右に對し英總領事は十三日付書面を以て之に答へ(極力犯人逮捕に盡力すると共に温市長の要求たる(英工部局所屬警察官を速に増強すること)支那側警察官を今後隨時英租界に入れ工部局警察官と協力犯人の偵察に當ることの二ヶ條を全面的に承認した

華北交通會社創立
北京【四一七】北支交通事業史上一新紀元を劃すべき華北交通株式會社は十七日創立即日滿鐵北支事務局を繼承して事業を開始したが、この日午前十時半より中海公園勸業館には株主代表として北支那開發會社大谷總裁、滿鐵大村總裁、臨時政府王克敏委員長、設立委員長代理根本少將等出席、發起人總會を開會、會社定款並に役員を決定の上會社創立諸般の手續を終つた、續いて正午東長安街の新社前廣場で創業式を舉行茲に大陸交通經營へのスタートを切つた
▲華北交通股份有限公司條例 北京

【四一五】華北交通股份有限公司(日本人稱呼華北交通株式會社)條例大要左の如し
第一條 華北交通股份有限公司は華北交通運輸の旺盛を圖るため左の事業を經營することを目的とする
一、鐵路事業
二、自動車運輸事業
三、國內水運事業
四、以上の各事業の附帶事業
華北交通股份有限公司は前項事業に關係ある事業に投資することを得又政府の許可を得て之を經營することを得
華北交通股份有限公司は華北以外の地域に於て第一期事業及之と關聯する事業を經營し或は投資することを得但し右事業を經營せんとする時は須く政府の許可を得べし
第二條 華北交通股份有限公司は資本金三億元とす、但し政府の許可を得て之を増加することを得
第三條 華北交通股份有限公司は株金全額拂込以前に於て資本を増加することを得(中略)
第十條 華北交通股份有限公司は總裁一名、副總裁二名、理事五名以上、監事三名以上とす(中略)
第十二條 總裁、副總裁は株主會より之を選任し政府の許可を受くべし其の任期は五ヶ年とし、理事及び監事は之を株主會より選任し其の任期は理事四ヶ年監事三ヶ年とす、總裁、副總裁、理事及び監事の任期が其の任期中最終決算期の株主常例會終結前に滿了する時は同常例會終る時までに延長することを得
第十三條 華北交通股份有限公司にして社債を募集する時は數次に分

興亞院

けて之を徴収すること前項の規定により第一次徴収日より十五日以内に會社法第八十一條第二項に照し社債登記をなすを要す、華北交通股份有限公司の社債總額は既拂込金額の三倍に造ることを得

第十四條 社債権者は華北交通股份有限公司の財産に對しその他の債權者よりも優先受償の權利を有す

第十九條 華北交通股份有限公司に對しては特別規定ある外一切の税捐及び公課を免除す、省縣市及びその他公共團體は華北交通股份有限公司の事業に對し税捐及び公課を課すを得ず

第二十條 華北交通股份有限公司事業經營上必要ある時は他人の土地及其の他の物件權利を收容し或は使用し並びに其の權利に對し制限を加へらるる事を得

華北交通股份有限公司が事業經營上の必要に依り他人の經營する華北交通股份有限公司と相同じき事業の買収を要求し並びに設備の共用聯絡或は運送その他の事項を請求する時他人は之を拒絶するを得ず、前二項の損失賠償賠償價格の算定方法に關しては命令の規定に依る

第廿三條 政府は交通運輸の發達統制を計る爲華北交通股份有限公司に屬せざる鐵路事業、自動車運輸事業に對し華北交通股份有限公司に必要な監督權を委任する事を得

第廿六條 華北交通股份有限公司は上納金を政府に上納すべし

第廿八條 華北交通股份有限公司は左記事項を政府に報告す可し一、每營業年度事業計畫の大綱

二、株金拂込の際の拂込金額
三、每營業年度の營業報告、諸財産目錄貸借對照表、損益計算書及び利益の處分
四、株主會の決議錄

附則 第卅條 本條例は公布の日より施行す

▲拂込額 奉天【四・四】来る十七日創立總會を開催する北交通會社は資本金三億圓、五分の一拂込とし同日北支開發會社は一億五千圓の内二千圓を現物出資し滿鐵は一億二千圓の内二千四百圓を、臨時政府は三千圓の内六百圓を夫々現金出資する筈である、而して現在北交通會社に於て動いて居る滿鐵の車輛その他現物資材に就ては此の儘滿鐵から北交通會社へ貸付の形式を取り新會社の車輛その他の充實を俟ち漸次滿鐵に返還される事となつて居る

▲役員 北京【四・六】十七日愈々正式に創立される華北交通株式會社役員は十六日次の如く決定した

△總 裁 宇佐美寬爾(△副總裁 後藤梯次(元東京市電氣局長) 同 股同(臨時政府建設總署長兼任) △理事 杉廣三郎(滿鐵) 同 山口十助(滿鐵) 同 太田久作(滿鐵) 同 新井堯爾(元鐵道省) 同 佐原憲次(滿鐵) 同 周培柄(元北寧鐵路局長) 同 孫瑞林(元北京國立大學々院教授) 同 陶尙銘(元北京政務整理委員會委員) △監事 伊澤道雄(滿鐵) 同 吉田浩(北支開發會社) 同 陸夢熊(元北寧鐵路局長)

▲經營線 北京【四・六】華北交通株式會社の營業路線は差當り滿鐵北支事務局經營線を繼承し自動車路線は

蒙疆汽車公司、華北汽車公司を夫子會社としてその儘運營せしめる方針である、而して鐵道關係従業員は大體邦人一萬五千餘名(滿鐵派遣一萬三千、鐵道省派遣二千)支那人五萬五千名(滿鐵派遣滿洲國人四千餘名)各鐵路從業員復歸者五萬一千餘名、總計七萬餘名に上り經營鐵路路線は京山線、京包線、膠濟線、正大線、通古線各全線、津浦線(蚌埠以北)、京漢線(新鄉以北)、同蒲線(大同、運城間)、隴海線(趙墩、開封間)並びに趙墩、台兒莊間)總計約四千五百紆に及んでゐる、營業狀態は逐月良好に向ひつゝあるも猶ほ治安等の影響を受けること多く此傾向は今後とも相當續くものと見られる、新會社の下に差當り緊急を要するものは車輛の充實で現在新會社の下に引繼される全車輛数は事變前の約六十三パーセントに過ぎぬ狀態を示し隴海線趙墩以東復舊と共に更に相當大量の車輛が必要とされてゐる

天津法幣デフレ顯著 天津【四・六】舊通貨流通禁止以來法幣の流通部門はイギリス租界内に限定せられ顯著なる法幣デフレインフレーションを示してゐる、この結果法幣對聯を交換比較は漸騰歩調を辿りつゝあつた折柄較三日來これが打歩は急騰を演じ遂に昨十八日は法幣一千元に對し聯銀券一千六百六十五圓と實に一割六分五厘方の未曾有の昂騰を示したこれが重なる原因は主要左の如きものと見られてゐる△小麥粉並びに西貢米輸入ビドル決済が殺到したること△引續き南方送金が行はれてゐる事△歐洲政局不安を移して外人輸入商はその得意先に對して天津向配船の減少に伴ひ或は輸入契約の解約に

出るかも知れずとの諒解を求めたため外商手持商品に對する華商の思惑的貨幣現金買が殺到した事などである

北京臨時政府

臨時政府歲出入現狀

北京【四・五】臨時政府で成立以來健全財政方針を堅持し關稅、鹽稅、統稅等歲入増加を計ると共に歲出方面に於ては冗費の節約に努めつゝ、あつたが十四日午後七時汪財政部總長より談話の形式を以て次の如く昭和十三年度歲入餘剩八千二百九萬三千餘圓を生ずるに至つた旨發表した

關稅 七三、三九三
鹽稅 一八、五四九
統稅 三九、八五一
計 一三一、七九三

歲出方面は各項共月額預算を實施して來たが省市補助費が最大を占めてゐる、之は昨年四月より六月までの三ヶ月間である、河北、山東、山西の三省一ヶ月百五十萬圓宛合計四百五十萬圓を治安維持費として支出した外引續き此の種補助が行はれたことに基くこの種補助が行はれたことに見て建設總署を中心とする建設費一千九百六十六萬圓の内對日滿移出額は三千萬圓、純然たる第三國輸出額は二千五百六十餘萬圓である、即ち之等十二品目の天津港全輸出總額に對する比率は一七・六となり、一方第三國向け輸出總額に對する比率は三三・九を占めて居る、隨つて此の結果より推測すれば第三國向け輸出約三分の一は今回の爲替集中制實施により聯銀券(外貨)を賣上げられる譯である、然るに三月十一日の爲替

餘剩金八千二百萬圓中には外債擔保關稅收入分も相當包含されてゐる

關稅第一期成績 北京【四・五】中國聯合準備銀行では十五日午後四時より北京銀行公會に於て第一回株主總會を開催、總代表朱深氏以下中國、交通、河北省、金城、大陸、鹽業、中南等各株主銀行代表出席の上汪總裁から別項要旨の如き報告のあつた後第一期貸借對照表並に次の如き當期利益金處分案附議可決し同三十分散會した(單位千圓)

△當期總益金一、七三七、收入利息三、△當期總損金一、三三八、支拂利息三六八、手数料四、雜損益二、諸經費九二四、減價償却三九、△當期純益金三九九(右處分)法定積立金一〇〇、特別積立金二〇〇、後期繰越金九九

餘剩金八千二百萬圓中には外債擔保關稅收入分も相當包含されてゐる

關稅第一期成績 北京【四・五】中國聯合準備銀行では十五日午後四時より北京銀行公會に於て第一回株主總會を開催、總代表朱深氏以下中國、交通、河北省、金城、大陸、鹽業、中南等各株主銀行代表出席の上汪總裁から別項要旨の如き報告のあつた後第一期貸借對照表並に次の如き當期利益金處分案附議可決し同三十分散會した(單位千圓)

△當期總益金一、七三七、收入利息三、△當期總損金一、三三八、支拂利息三六八、手数料四、雜損益二、諸經費九二四、減價償却三九、△當期純益金三九九(右處分)法定積立金一〇〇、特別積立金二〇〇、後期繰越金九九

關稅總署政策成績 天津【四・五】昨十三年中に於ける天津港輸出總額は一億七千六百〇六萬圓にして其内對日滿移出額は九千八百一十一萬圓、第三國向け輸出額(中南支)を合算すれば七千七百九十四萬圓となり今回實施された爲替集中制に含まれる十二品目の輸出總額は三千〇九十六萬圓の内對日滿移出額は二千五百六十餘萬圓である、即ち之等十二品目の天津港全輸出總額に對する比率は一七・六となり、一方第三國向け輸出總額に對する比率は三三・九を占めて居る、隨つて此の結果より推測すれば第三國向け輸出約三分の一は今回の爲替集中制實施により聯銀券(外貨)を賣上げられる譯である、然るに三月十一日の爲替

餘剩金八千二百萬圓中には外債擔保關稅收入分も相當包含されてゐる

關稅第一期成績 北京【四・五】中國聯合準備銀行では十五日午後四時より北京銀行公會に於て第一回株主總會を開催、總代表朱深氏以下中國、交通、河北省、金城、大陸、鹽業、中南等各株主銀行代表出席の上汪總裁から別項要旨の如き報告のあつた後第一期貸借對照表並に次の如き當期利益金處分案附議可決し同三十分散會した(單位千圓)

△當期總益金一、七三七、收入利息三、△當期總損金一、三三八、支拂利息三六八、手数料四、雜損益二、諸經費九二四、減價償却三九、△當期純益金三九九(右處分)法定積立金一〇〇、特別積立金二〇〇、後期繰越金九九

關稅總署政策成績 天津【四・五】昨十三年中に於ける天津港輸出總額は一億七千六百〇六萬圓にして其内對日滿移出額は九千八百一十一萬圓、第三國向け輸出額(中南支)を合算すれば七千七百九十四萬圓となり今回實施された爲替集中制に含まれる十二品目の輸出總額は三千〇九十六萬圓の内對日滿移出額は二千五百六十餘萬圓である、即ち之等十二品目の天津港全輸出總額に對する比率は一七・六となり、一方第三國向け輸出總額に對する比率は三三・九を占めて居る、隨つて此の結果より推測すれば第三國向け輸出約三分の一は今回の爲替集中制實施により聯銀券(外貨)を賣上げられる譯である、然るに三月十一日の爲替

集中制實施以來外銀側は一志二片べーシスによる聯銀券の爲替政策に對し依然として非協力的態度を持續して居るので勢ひ正金銀行に爲替取組が集中される結果を示して居る、天津、青島、芝罘を合したこ、一ヶ月間の正金經由爲替取組高は約三十萬ポンドに達して居る

中支情勢

租界抗日紙の取締要求

上海【四二】(在上海帝國總領事館午後五時半發表)上海陷落後一年有餘に及び國民政府が重慶の輿地へと逃避したる今日に於ても租界内にて發行する、新聞雜誌の大部分は依然重慶側機關の指導の下に反日宣傳に狂奔しつゝ、支那民衆の抗戰熱を煽動的行爲を公然と行ひ居り、斯る租界内言論機關による反日行爲は當然に根本的障害を與へ來れるに鑑み陸海外當局はこれが對策を研究中であつたところ三浦總領事は四月十二日午後三時寺崎領事と共にフランクリン議長を訪問し、先般共同租界内テロ行爲防遏に關する工部局側と日本側關係官との間に成立せる諒解に具體化せられ居る治安維持に關する協調的精神にも鑑み租界内新聞雜誌の嚴重取締方を要望せる主旨の覺悟を手交するところありたり、フランクリン議長は右申入れに對し諒承せる旨を答へ今後とも取締りにつき充分なる措置を採るべき旨を約した

三月中上海貿易

上海【四一】上海海關發表によれば三月中の上海貿易は次ぎの通りで輸出が續減したの對し輸入は約二十萬元を激増しその結果貿易總額は事變發生以來の最高記録を示したが入超額も亦三千二百萬元と稀れに見る多額に達した(單位千元)

純輸入	五、二五	元、三三	増
純輸出	二、八四	七、八三	減
合計	七、〇九	二、四五	増
入超	三、二五	一、〇〇	増

前月との比較

輸入の激増は各品目ともに前月に比し輸入が増加した爲めに減少したものは僅かに石炭類ほか四品目に止まり就中棉花及び穀類の輸入増加著しく棉花輸入は前月の四八〇萬元から三月に一、四五〇萬元と約一千萬元の激増振りを示してゐる、尙主要國別貿易は左の通りで輸入は各國共増加したが輸出は日本内地向けが増加したほかいづれも減少した、外國向

上海【四二】(在上海帝國總領事館午後六時半發表)租界内には外國籍

輸出		輸入	
日本	一、四六	前月との比較	
英國	一、九六	七、九	
獨逸	二、〇六	一、六	増
米國	四、〇七	四、五	増
香港	三、五	三、三	増
米國	四、〇七	二、五	増
日本	一、四六	一、六	増
英國	一、九六	四、五	増
獨逸	二、〇六	三、三	増
米國	四、〇七	八、八	増
香港	三、五	一、四	増

テロ事件頻發 ▲席時泰氏暗殺 上海【四二】十一日午前九時半頃上海特別市政府警察局長席時泰氏(四六、日本籍大出身)が共同租界界合路の私宅より老開路の老開警察署附近に差かゝつた際突然数名の支那人怪漢が拳銃で同氏を狙撃し犯人は同氏がその場に昏倒するのを見済して逃走した、被害者は間もなく絶命した

▲我方取締嚴重勵行を要求 上海【四三】(在上海帝國總領事館午後五時半發表)四月十一日席時泰暗殺事件に關し十七日午後三時四十五分三浦總領事は寺崎領事を帶同、フランクリン議長を往訪し我が方に於ては右事件の發生を甚だ遺憾としてゐる旨抗議し更に曩に我が方と工部局との間に成立せる租界内テロ行爲防遏に關する了解の今後嚴重實施方を要求する所ありたり

忍なる方法に走つた者もあつた、
某々方面に於ては奔命に疲れた
工部局警察に對して當局が斯る非
常時に當り共同租界内に於ける政
治的犯罪を完全に防止する能力な
しとしてこれに手酷い且私とは
は不當と考へるところの非難攻撃
を加へたものである、工部局警察
の處しつゝある現下の事態を言へ
ば世界を通じて類例のない戦争に
よつて助成された悪感情の内面的
に且つ不斷に沸騰しつゝある戦火
の巷に於て工部局警察が職務を執
行しつゝあるのである、人口は過
剩であり内には刺客乃至不逞の犯
人の洞窟となり易き小路、露路が
無數に存在し且つ地理的位置及び
その周囲の事情により各方面から
入り込み易くなつてゐるのである
日本側當局は本問題の重大性と困
難を傍觀することを得ずテテ取締
のため工部局警察と協力を望んで
來たのである、工部局に於てはそ
の警察に向けられた非難を是認し
た譯ではないが、日本側の協力を
最も友誼的な精神を以て受け容れ
た、但し協力の方法は警視總監の
同意を經手配を定めた後これを實
行に移すこと、換言すれば現に事
實上軍事占領下にある地域を除き
共同租界の警察権はこれを尊重し
工部局以外による独自の警察行爲
は許さざることを條件としたもの
である

江西省新生運動

南昌【四・二】南昌治安維持會を始め
同地近郷の代表者は十九日元江西省
財政部に集合し新生江西運動の具體
的工作に關し協議を遂げたが先づ遊
難者の復歸を促進せしむるともに

敵地にある全農民に呼掛け日本軍
の温い恩愛を認識せしめるためパン
フレットその他宣傳文を配布し、更
に南昌市内數ヶ所に大市場を開設す
ることとなつた、なほ南昌民報も十
八日誕生支那民衆を喜ばせてゐる
武漢特別市政府成立式
漢口【四・三】新東亞建設の一頁を飾
る武漢特別市政府の歴史的成立式は
武漢新政權の誕生に先ち廿日漢口に
於て武漢三鎮七十萬民衆の熱狂的歡
呼裡に盛大に舉行された、式典は午
前十時より廳舍階下大廣間で舉行さ
れ張市長以下市政府首腦者、各地治
安維持會代表者、日本側から〇〇部
隊長、森岡特務部長、花輪總領事等
百餘名參列、張市長は劈頭市長就任
を宣言次いで別項の武漢特別市政府
成立宣言を朗讀、基本法の宣言をな
し茲に武漢特別市政府は目出度く誕
生した

▲宣言 漢口【四・三】本日の成立式

に際し發表された武漢特別市政府成
立宣言左の通り
(前略) 國民政府の日華外交に於け
るが如く譎詐欺誦を能事とし無辜
の民を以て今日の慘禍に沈淪せし
めたるは蓋し稀なる事實なり、吾
人既に此の苦き體驗を具さに嘗め
又焉んぞ鷓蚌の争ひを續けるの愚
を見るに忍びんや、我が武漢の地
は長江樞要の地に位し從來全國の
政治及び經濟の中心たり、曾て義
和團事件の砌り中華四百餘州の東
南半壁の保障となれる事蹟あり、
近くは革命戰爭發祥の地として驅
はれ近代の工業の誇りとすべし絲
麻四局及び漢冶萍工廠を備へ張公
堤の遺跡を存在し新國家建設に曾
て全國の急先鋒として馳名を馳せ

たることありたりしが不幸にして
爲政者にその人を得ず今は哀れに
も人民は流離失所し路頭に迷ふの
状態に言語に絶したり、此の瀕死
の人民は奮起して自ら救はずんば
死の宣告を待つのみなり、吾人茲
に農工商士の各界人共に馳せ參じ
て武漢特別市政府を組織し純情の
民意を以て張仁義氏を市長に推戴
し四月二十日市政府の成立を見た
るは聊か吾人の意を強ふするもの
なり、之よりは更生の意氣込みを
以て官民一致難局を打開し武漢の
安泰を策するは勿論工商業の發展
に對しても、過去の光輝ある歴史
に努力し進んで日華兩國の提携と
東亞永遠の平和に寄與する所あら
んことを期す、之れ武漢民衆の齊
しく切望して已まざる所なり、特
に茲に宣言す

▲首腦者顔觸れ 漢口【四・三】武漢

特別市政府は市長の下に參議府、參
事室、秘書處、財政、社會、宣傳、
建設、司法部を置き必要あれば副市長
を置き得る規定である、市長以下市
政府首腦者の顔觸れは左の如くであ
る

- △市長 張仁義△參議府 (議長) 何
佩瑤、(副議長) 石星川 (參議) 雷壽
榮、楊繼緒、遼啓鴻、程明超、鄭溪
金安人、劉道仁、范鴻泰、陶敦禮、
關燾書、計國楨、李鼎安、葉春霖、
魯方才、植輝廷、王武剛
△參事室 (參事) 林德基、周朝璋、
△秘書處長 楊溫露△財政局長 索
樞平△社會局長 楊藹堂△宣傳局長
徐養之△建設局長 陳秉琦△教育局

長 高伯勳△警察總監 劉幹如△臨
時司法部長 周鴻俊
▲武漢新政權の基礎成る 漢口【四・
三】成立式を終へた武漢特別市政
府は即日諸法規を公布吏員を任命
して新武漢建設の一步を踏出した、
同政府の成立によつて武漢新政權樹
立は愈々近きに迫つたと見られる、
即ち特別市政府成立と同時に參議府
議長何佩瑤を委員長とし各參議を委
員とする政府樹立準備委員會が正式
に設置され本格的な新政權樹立運動に
乗出し新政權の傘下に糾合さるべき
湖北、湖南、江西三省の皇軍占領地
域には既に六百數十に上る治安維持
會が結成され民衆の新政權待望の興
論は愈々高潮に達してゐた折柄特別
市政府の成立は之に拍車をかけ準備
開始によつて武漢新政府は大體三ヶ
月間の準備期を終つて七月末遅くも
八月には實現することは確實と見ら
れるに至つた

▲武漢體育協會設立

漢口【四・三】武漢地方の民心安定と
共に豫て關係方面で計畫中の武漢體
育協會設立の議が纏まり加盟團體役
員等も決定したので廿日武漢特別市
政府成立式後張特別市長を會長に發
會式を舉げた

▲吉田上海商議會頭演説

上海【四・二】上海日本商工會議所は
十四日午後五時より第二十一回定期
總會を開催會頭吉田政治氏は上海財
界の狀勢に就き左の如き報告演説を
行つた
一、上海の商工業に關しては外人方
面の一部間に悲觀論が尠くないが
租界内人口の激増は商業の殷盛を
増加し工部局の稅收、工場労働者の
増加等目覺しきものがある、支那人
經營の百貨店、電話、電氣、瓦

斯等諸事業も概ね好調を示してゐ
る、悪性のテロが絶滅するに至れ
ば租界内の繁榮は急激に進展する
ものと信ぜられる
二、外國の權益並に商工業に就いて
も東亞新秩序の建設に協力するも
の之を拒むべきでない、揚子江
航行問題に關して二、三の外國が
蔣政權側の封鎖せる時には之を默
認しながら日本軍の支配下に移る
や直ちに航行復舊を要求するが如
きは外國でその他の諸懸案に就い
ても失當に於て我が國策に順應
し來らんことを望んでやまない
三、支那民衆の福利のため又通商の
ためには法幣が安定してゐること
が一應望ましいことであらうが、
只將來を慮る場合法幣の慘落が何
時來るやも知らず殊に蔣政權が如
何なる通貨崩壞の舉に出るやも計
り難い今は之に備へる必要がある
ものと云はねばならない
四、日本からの商品輸入を以て日系
通貨の價值維持の手段とすること
は一應必要な方策であるが此の
方法は無際限に何時までも行き得
る方策でない。

南京維新政府

維新政府駐滿代表決定
南京【四・二】維新政府の駐滿通商代
表は前宣傳局長劉顯業氏に内定、十
五日の議政會議で正式決定の上近く
赴任の筈
黃浦江岸の不動産一切を接收
南京【四・三】維新政府ではこの程黃
浦江岸にある棧橋ドック等國民政府
所有の不動産一切を國有とするに決
定、近く交通部より現地に部員を派
遣して接收の諸準備を進めることに
なつた

政 治 交 外

旬 間 大 觀

内務省を樞軸として地方長官の移動二十数名に及ぶ各省交流人事断行さる。文部省菊池教學局長官、山川専門學務局長の勇退は惜むべしとするも國家非常の秋に當つて各省割據の弊を打破し逸材を適所に置かんとするの革新的氣魄は買ふべきであらう。

中央物價委員會は戦時低物價政策の大綱原案を脱稿し、企院また第十九條を中心とする總動員法物價關係諸條項全面的發動準備に着手す。その影響の及ぶ所甚だ大、個人的利害の妄執を斷つて國民をしてその生活に安據せしめよ。

政府遂に新南群島の行政管轄確定を公示す。理由な洞嶋牽制を顧慮すること無く帝國不動の威信を宣布するは元より當然、唯斷乎邁進の一途あるのみ。

樞 密 院

青年學校令審査委員會

【四二】青年學校令に關する第一回審査委員會は十二日午後二時半より樞府事務所に開會樞府側より近衛議長河合委員長他各委員、政府側より荒木文相、板垣陸相、黑崎法制局長官他各關係官出席、荒木文相より御諮詢案の内容に關し説明あり質疑に入り

問 本令實施のため昭和二十年には國庫の負擔千二百萬圓、地方の負擔二千四百萬圓を見込んでゐるよ過ぎであるがこれは地方の負擔が多過ぎはせぬか
答 數字の上では左様な計算になるがこれは全く見積りて實際はそれ程のこととは思ふから地方が

教育とは自らその性質に差違があるから左様なことにはならぬと思ふ

問 總動員法第六條の發動に依つて十六歳以上の職工の勞働時間を十二時間に制定したが十二時間の勞働をなした上に青年學校の教育を行ふことは非常な負擔となり過勞となつて體位向上に逆行する恐れはないか

答 この問題は三年後のことであるからその間に充分研究して對策を講じた
等の質疑應答あり更に委員會を開き逐條審議を行ふこととし同五時半散會した

第二回審査委員會【四三】青年學校令に關する第二回樞府審査委員會は十四日午後一時より樞府事務所に開會、樞府側より河合委員長ほか各委員、政府側より荒木文相、黑崎法制局長官、石黒文部次官、樞員法制局長官、第二部長その他出席、前同に引續き質疑を續行

問 本令の施行と青少年團との關係如何
答 從來の學校教育は主として校内の教育のみに限られてゐたが青年學校では校外教育にも力を注ぐのである、従つて青少年團とも緊密な連絡をとつて行く方針である

問 教科書はどうするか
答 差當つては檢定制度で行くが將來は修身及び公民科に關しては國定教科書をつくる方針である
等の質疑應答があつて後逐條審議を行ひ同四時十五分政府側の退席を求め委員のみで協議の結果、政府原案を可決することとし同四時半散會した

【四二】青年學校義務制實施に伴ふ青年學校令(勅令案)は過般政府より樞密院に御諮詢奏請の手續をとられたので樞密院では十一日午後二時より同事務所にて村上書記官長の手許で下審査を行つた結果河合操顧問官を委員長とする七名の審査委員に付託せられた

【四三】樞密院では十九日午前十時より宮中東溜間に於て定例本會議を開き、樞府側より近衛、原正副議長を始め各關係官村上書記官長、政府側より平沼首相を始め各關係、黑崎法制局長官出席まづ

一、大正十三年勅令第三百三十號(關東州市制)改正案(大連、旅順兩市の市長官選及び市會議員半数官選に關する件)
を議題とし河合審査委員長より審査委員會の經過並に結果につき報告あり政府原案通りこれを可決、次いで

一、改正青年學校令案(青年學校就學義務制實施に伴ふもの)
を議題とし河合委員長より同様報告ありこれを可決、更に

一、奏任文官特別任用令中改正案(臺灣總督府中央試驗所官制改正に伴ふもの)
一、在外公館廢止に關する件(在チエゴ國帝國公使館の廢止)
を議題とし村上書記官長より審査報告あり政府原案通り可決して同十時散會した



☆ 一 般

價政策は長期建設に即應する國民生活の安定と輸出の振興及び百億豫算の圓滑なる實施等に積極的な奇與をなさしめるべきもので、而もその目標を一應事變前物價水準(或ひは低位の國際物價水準)にをく適正なる低物價の全面的形成にあるわけであるから、既に決定した第十九條の發動だけでは到底低物價政策の完遂は出來ず、不十分の觀を免れない、即ち(一)物資の需給調整(二)徹底的な消費規正(三)勞働賃金(四)利潤等について低物價政策の觀點から從來の施策に再檢討を加へ、これが強力統制を實行せねばならぬ事情となつて來て居り、企畫院に於いてもこの點に積極的な重大關心をもち、すでに第十九條の發動準備を進めると共にこれと關聯して總動員法の物價關係諸條項の全面的發動に待機するため今やこれが研究準備に着手しつゝあるが、第十九條を樞軸とする物價關係諸條項は左の如くである

一、第十九條―價格、運送賃、保管料、保險料、賃賃料又は加工賃等の戰時統制

一、第六條―從業者の使用、雇入、解雇、賃金等の戰時統制

一、第十一條―會社の設立、資本の増加等から會社の利益金の處分、資金運用等の戰時統制

一、第八條―物資の生産、修理、配給、讓渡その他の處分、使用、消費、所持及移動の戰時統制

一、右の外第九條(貿易の統制)、第十條(物資の使用と收用)、第十四條(營業權等の使用、收用)、第十六條(設備の新設、擴張の統制)、第十七條(統制協定の強制)、第二十一條(國民登錄)等がある

低物價政策大綱原案成る

▲政府物價委員懇談【四二】政府と中央物價委員との懇談會は十一日午後二時十五分より首相官邸において行はれ、政府側より平沼首相、石渡藏相、板垣陸相、米内海相、八田商相、櫻内農相、田邊通相、廣瀬厚相、青木企畫院總裁並に村瀬商工次官、委員側より池田會長、賀屋津島高橋三主査委員出席

▲原案骨子【四六】戦時低物價政策の根本大綱原案は、かねて賀屋、津島、高橋の三主査委員の手で調整中であつたが、右大綱原案は、戦時低物價政策に關する財經施策教程といふべきもので、その内容は戦時低物價の調整に關するもの一切が盛り込まれてをり

一、目標 諸般の國內事情を考慮し低位の國際物價水準との關係をも配合せて政策目標を決定すべきであるが、一應従來通り事變前物價とする

單に軍需關係資材の統制に止まらず一般民需の消費資材にまで統制の範圍を擴大し、廣汎強力なる消費規正を行ふと共に半強制的貯蓄將勵をなす必要がある

費規正、運賃、利潤、賃銀等の各項目別の特別委員會を設置して政府部内の物價關係部局及委員會、調査會と密接な連絡を保ち統制方策の徹底方を徹底進捗することになつてゐる

規定の運用方針につき協議の結果左の如くその基礎方針を決定したるに會社の利益配當に關して同委員會に附議すべき事項は大體主務官廳が配當を妥當と認めた場合に限るので、増配不認可と認定した場合に附議しない方針である

一、第二條關係 (一)第二條に基く許可は原則として之を爲さざること (二)例へば左に掲ぐる如き場合に於て例外と認むるを適當とする

各會社の基準配當率を各會社の拂込資本金に應じ加重平均したる率とすること(一)基準配當率ある會社と基準配當率なき會社との間又は基準配當率なき會社相互の前號に準ずる合併の場合に於ける基準配當率は基準配當率なき會社に付利益配當令の基準配當率に關する規定を假りて適用したる場合に得べき率を以て其の會社の基準配當と看做し前號を準用すること(二)前三號に該當する場合の外

①基準配當率を有する會社相互間の合併の場合に於ける基準配當率は(A)合併前の各會社の基準配當率の最高なるものを超えざること(B)合併會社に當該基準配當率を適用して得べき配當金が合併前の各會社の最終の配當金の合計額(各會社相互間に授受したる部分を控除し且當該配當に際し臨時に配當を増加したる部分を含むときは其の部分を除く)を超えざること

を標準として適當に定むること(三)基準配當率なき會社と基準配當率ある會社との合併又は基準配當率なき會社相互間の合併の場合に於ける基準配當率は基準配當率なき會社に付利益配當令の基準配當率に關する規定を假りて適用して得べき率を當該會社の基準配當率と看做し且合併前の最終の配當金の計算に於て基準配當率なき會社の配當金は現實の配當金と有假定基準配當率を適用して得べき假定配當金の何れか小なるもの取のり(一)に準じて適當に認定すること

②企業の合理化上前各號の原則に依るを適當とせざるものに付ては其の實情に従ひ適當に認定すること(三)第四號關係 當該會社に利益配當令の基準配當率に關する規定を假に適用して得べき率を標準として利益配當審査委員會に附議して適當に認定すること

三、第四條關係 增資前の損益狀況を基礎とし其の會社の積立及資産償却の狀況並に増資後の収益力を斟酌し利益配當審査委員會に附議して適當に指定するものとする

資融委員會官制並に委員決定 來月上旬第一回總會開催【四元】大藏省では總動員法第十一條の會社利益配當及資金融通令の實施に基く資融委員會の官制並に委員額觸れを左の如く決定、近く正式に發令を見る筈である

△資金融通審査會官制 第一條 資金融通審査委員會は大藏大臣の監督に屬し會社利益配當及資金融通令第十二條の規定に依りその權限に屬せしめたる事項を調査審議す、委員會は前項の外大藏大臣の諮問に應じて會社利益配當及資金融通令第十二條の命令に依る融通金または同條の命令に依り應募、引受若し買入をなしたる有價證券につき必要なる事項を調査審議す

第二條 委員會は會長一人及び委員十人以内を以て之を組織す、特別の事項を調査審議するため必要あるときは臨時委員を置くことを得

第三條 會長は大藏次官を以て之に充つ

第四條 委員及び臨時委員は左に掲ぐる者を以て之に充つ (一)關係各廳高等官(二)日本銀行副總裁(三)日本興業銀行總裁及び副總裁(四)學識經驗ある者

前項の委員は第二號及び第三號に掲ぐる者を除くのほか大藏大臣の奏請により内閣に於て之を命ず

第五條 會長は會務を總理す、會長事務があるときは會長の指名する委員その職務を代理す

第六條 委員會に幹事を置く、大藏大臣の奏請により關係各廳高等官日本銀行職員及び日本興業銀行職員の中より内閣に於て之を命ず、幹事は會長の指揮を承け庶務を整理す

第七條 委員會に書記を置く、大藏部内判任官及び日本興業銀行職員の中より大藏大臣之を命ず、書記は上司の指揮を承け庶務に従事す

附則 本令は公布の日より之を施行す

△資金融通審査委員 會長 大藏次官 大野龍太 委員 企畫院部長 原口武夫、大藏省銀行局長 入間野武雄、陸軍省經理局長陸軍主計中將 石川半三郎、海軍省經理局長、海軍主計中將 井大助、商工省工務局長兼臨時物資調整局事務官 東榮一、日本銀行副總裁津島壽一、日本興業銀行總裁寶來市松、日本興業銀行副總裁河上弘一、平生鈺三郎、大河内正敏

臨時委員 大藏省主計局長 谷口恒二、大藏省理財局長 相田岩夫、幹事 主計局調査課長 植木庚子郎、理財局金融課長 迫水久常、銀行局特別銀行課長 山際正道、日本興業銀行監理官 吉府成一、陸軍省經理

局監査課長 吉野繁、海軍省經理局第二課長 西野定市、商工大臣官房文書課長 豐田雅孝、日本銀行資産調整局長 松林章、日本興業銀行臨時資産融通部副部長 松島喜作

就業時間制限事業指定 (四・八) 總動員法第六條に基いて過般公布された工場就業時間制限令第二條に基づく厚生大臣の指定する事業は左の如く決定、同制限令施行規則と共に十九日付を以て公布、來る五月一日より施行されることとなつ

△指定事業 (一)機械製造業(二)船舶車輛製造業(三)器具製造業(四)金屬品製造業(五)金屬精鍊業

△工場就業時間制限令施行規則 第一條 工業主左に掲ぐる場合に於ては工場就業時間制限令(以下令と稱す)第五條の規定に依り必要な限度に於て就業時間の延長を爲すことを得

(一)十六歳以上の男子職工を二組以上に分ち交替に就業せしむる場合に於て交替班の就業時間を轉換する爲又は交替時に作業の引繼を爲さしむる爲特に必要あるとき(二)爐汽機、原動機又は起重機等の取扱に從事せしむる爲特に必要あるとき(三)機械の保全、設備の修理、工具の出納掃除補助的業務に専ら從事せしむる爲特に必要あるとき

(四)其他前各號に準ずる場合

第二條 (略)

第三條 令第六條第一項の許可の申請書には前條第一號乃至第四號の事項の外左に掲ぐる事項を記載すべし

○就業時間を延長し又は休日を得せんとする期間(一)延長せんとする就業時間又は廢せんとする休日(二)就業時間の延長を必要とし又は休日の廢止を必要とする作業の種類及其の作業に従事する十六歳以上の男子職工數(三)就業時間の延長を必要とし又は休日の廢止を必要とする事由

第四條 令第六條第一項但書の規定に依り許可を受くることを要せざる場合左の如し (一)災害事故等に因り緊急の處置を必要とするとき(二)工場事業管理令に依り陸軍大臣又は海軍大臣の管理する工場に於て同令に基き作業時間の延長を命ぜられたるとき

第五條 (略)

第六條 (略)

第七條 (略)

☆法令施行 改正青年學校令内容 【四元】青年學校就學義務制實施に關する改正青年學校令案は十九日の樞密院本會議で可決されたので政府は同勅令案の御下渡しを待ち二十一日の定例閣議に附議近く正式決定の上、上奏御裁可を仰ぎ公布する事となつた改正青年學校令全文左の如し

改正青年學校令 第一章 目的 第一條 青年學校は男女青年に對し其の心身を鍛鍊し徳性を涵養すると共に職業及實際生活に須要なる知識技能を授け以て國民たるの資質を向上せしむるを目的とす

第二章 課程 第二條 青年學校に普通科及本科を置く但し土地の情況に依り普通科

を廢せんとする期間(一)延長せんとする就業時間又は廢せんとする休日(二)就業時間の延長を必要とし又は休日の廢止を必要とする作業の種類及其の作業に従事する十六歳以上の男子職工數(三)就業時間の延長を必要とし又は休日の廢止を必要とする事由

第四條 令第六條第一項但書の規定に依り許可を受くることを要せざる場合左の如し (一)災害事故等に因り緊急の處置を必要とするとき(二)工場事業管理令に依り陸軍大臣又は海軍大臣の管理する工場に於て同令に基き作業時間の延長を命ぜられたるとき

第五條 (略) 第六條 (略) 第七條 (略)

に於て學校衛生師又は地方長官の指定したる醫師をして之を行はしむべし、前項の検査は學校職員が少くとも三箇年に一回受檢すべき方法に依り之を行ふものとす、必要あるときは第一項の身體検査は臨時に之を施行することを得

第十三條 特別身體検査の成績は地方長官に於て之を取經め検査人員要保護者の數及之別の表を作製し毎年三月末日迄に文部大臣に報告すべし、前項の要保護者の數は特別身體検査の結果生徒兒童の衛生上特に考慮を要すべき疾病若は其の疑ある症状を有し特に保護の必要ありと認むる者の數を記載するものとす

第十四條 地方長官は本令の施行上必要な細則を設くることを得

附布の期より之を施行す
本令は當分の内師範學校、中學校、高等女學校、實業學校(實業專門學校を除く)、青年學校、盲學校、聾啞學校、小學校及之に類する各種學校並に幼稚園に付之を適用す

米穀配給統整法施行
【四二】政府は過般の議會に於て成立した米穀配給統整法を來る十八日公布、二十日その一部たる日本米穀會社に關する條項及び同會社設立委員設置に關する規定を施行すること

後任東京市長詮衡進む
▲各派交渉會【四一】東京市會では十一日午後三時半より議長室に各派交渉會を開き左の事項を決定した

▲小橋市長辭職承認【四二】小橋東京市長以下二助役の辭職は十四日午後三時四十分より開會された市會に於て全會一致を以て承認され三邊第一助役は後任市長決定迄市長代理として留任することになつた

▲市長詮衡委員決定【四三】東京市長後任詮衡委員會は十四日午後七時七名とすることに決定し委員は十七日議長より指名の豫定であつたが後任市長は時局柄可急的速に決定することになり引續き各派に於て詮衡の結果次の如く決定した

▲後任市長詮衡委員
長野高一、高橋義次、森兼道、安部利七、森富太、高木惣一、荒木文太郎(以上民政系革新會)、森後成子、深澤豊太郎、井上卓一、石原永明(以上政友系市政會)、淺沼稻次郎、松永義雄、阿部茂夫(以上社大)、道家齊一郎、濱野清吾、廣川弘(以上五日俱樂部)

任議長を速かに決定する見地より二十日午後一時より第二回目の委員會を開き各委員夫々後任市長の候補者持寄りの協議を行ふことを申合せ同三時四十分散會した

▲第二回詮衡委員會【四四】東京市長後任詮衡に關する第二回委員會は廿日午後三時から市會控室に開會、松永、林正副議長外全委員出席、野頭長野高一氏(民政系革新會)より頼母木桂吉氏を市長候補者として推薦するに至つた理由を説明、質問應答あり更に石原永明(市政會)、濱野清吾(五日俱樂部)、中村高一(社大)の三氏より自分達の會派はまだ候補者の詮衡中であり頼母木氏に對する研究も出來てゐない旨を述べ、また阿部茂夫氏からも社會大衆黨は独自の候補者を推薦したい旨を述べ同三時五十分散會した

▲社大派絶對反對【四五】頼母木桂吉氏が第十七代の東京市長候補者として登場したのに對し社會大衆黨の市會議員團は廿日午後詮衡委員會散會後市會控室に緊急總會を開き協議の結果、頼母木氏に絶對反對すること、少壯有爲の候補者を獨自の見地より物色推薦することに決定第三回の詮衡委員會に臨むことになつた

▲東京市佛債償還案可決【四六】東京市會は十七日多年の懸案であつた東京市電氣事業佛債公債に關する和協議定書並に右議定書の實施に要する資金即同公債整理資金六百三十一萬九千圓起債の件、並に佛國において一億一千二百九十七萬三千六百法起債の件を希望條件付に滿場一致可決した此の公債は議定書の和協條件に従ひ公債所有者利札所持人に交付されるもので東京市は昭和十四年から(一九三九年)昭和廿九年(一九六四年)までの廿五ヶ年間に邦貨二千八十七萬四千五百七十六圓(一圓を十法の割合にて換算二億八百七十四萬五千七百六十法)を支拂ふ筈である

大阪市英債償還好評【四七】(ロンドン十七日)來る五月一日償還期限の五分利大阪市電氣軌道及び水道事業英債償還の處置は内外各方面から注目されてゐたが大阪市當局は一日からロンドン、パリ及びジュネーブでこれが償還支拂を行ふ事に決定し好評を博してゐる、而して右五分利大阪市英債償還發行總額三百八十八萬磅の内約半額は買入償還済みて殘額百七十五萬磅其内約三十三萬磅は邦人の所有と推定されるので差引約百四十萬磅が外貨拂として支拂はれる譯である額面百磅として支拂はれる譯である額面百磅として支拂はれる譯である額面百磅として支拂はれる譯である

▲重要物資に關係ある經費の使用に當りては代用品の利用等に依り其の需要數量を減少するに努め必要數量を確實に調辨し得るの見込を立て當該施設若は事業に着手し又は補助を指令する方法を執ること

▲經費の地方的配分狀況については細心の注意を拂ひ、又物資の調算はよく其の時間的調整に意を用ひ發註及納入の時期等についても慎重なる考慮を拂ふこと

▲一、情勢の變化等に伴ひ生ずることあるべき不要の經費又は經費一部の剩餘は固より之を使用することなく經費の不用殘額を生ぜしむる様努むること

精勤第三回總會
【四八】國民精神總動員委員會第三回總會は二十日午前九時より首相官邸に開催、荒木委員長以下委員五十五名、幹事及び關係者四十名出席、荒木委員長司會の下に、時局認識徹底

物動計畫の完遂を期するため十八日の方針を左の如く決定十九日附内閣訓令を以て關係各官廳にこれを示達することになつた

△昭和十四年度における豫算實行に關する件
一、豫算の實行に當りては物價物資金融等に關する諸般の經濟統制方策に適應して苟くも國民經濟上悪影響を生ずるが如き慎なきやう適切な具體的措置を講じ以て綜合國力の圓滑なる活用に資すること

一、經費の使用に當りては蓋毫の末に至るまで嚴に放漫を戒め専ら效率の増進と節約の勵行とに配意すること

一、經費の地方的配分狀況については細心の注意を拂ひ、又物資の調算はよく其の時間的調整に意を用ひ發註及納入の時期等についても慎重なる考慮を拂ふこと

一、重要物資に關係ある經費の使用に當りては代用品の利用等に依り其の需要數量を減少するに努め必要數量を確實に調辨し得るの見込を立て當該施設若は事業に着手し又は補助を指令する方法を執ること

一、情勢の變化等に伴ひ生ずることあるべき不要の經費又は經費一部の剩餘は固より之を使用することなく經費の不用殘額を生ぜしむる様努むること

精勤第三回總會
【四九】國民精神總動員委員會第三回總會は二十日午前九時より首相官邸に開催、荒木委員長以下委員五十五名、幹事及び關係者四十名出席、荒木委員長司會の下に、時局認識徹底

物動計畫の完遂を期するため十八日の方針を左の如く決定十九日附内閣訓令を以て關係各官廳にこれを示達することになつた

△昭和十四年度における豫算實行に關する件
一、豫算の實行に當りては物價物資金融等に關する諸般の經濟統制方策に適應して苟くも國民經濟上悪影響を生ずるが如き慎なきやう適切な具體的措置を講じ以て綜合國力の圓滑なる活用に資すること

の方策、物資活用及び消費節約方策、を議題として議事に入り葛生、菊池、竹内、藤原及びその他各委員より精勵指導者の率先窮行が必要である、民間組織の實績を整備せよ、婦人團體統制の方策を考慮せよ、都會人の自肅自戒が特別に肝要である標語は大衆に解り易く簡明にすべし總動員運動が遊離せざる様注意す事、國策の方向、時局の見透しを判断するやう等の意見の開陳あり、結局いづれも夫々特別委員會を設け更に検討することに決して正午散會した

鐵石炭増産命令發動準備
【四・三】八田商相は生産力擴充計畫の本年度目標達成のためその基本資材たる鐵及び石炭の飛躍的増産を第一義的に考慮してゐるが十二日午後一時小金鐵山局長を大臣室に招致し約五時間に亘りその具體的方策につき聴取するところがあつた、その結果いよいよ近く鐵石炭及び石炭につき重要鐵物増産法に基く増産命令(商工省令)を發動することを決意するに到つた、即ち

八田商相としては日滿支に於ける鐵、石炭の飛躍的増産をその現地鐵山に於て實施しても海陸の輸送狀況が今日の如き車輛並に船舶不足の存様では到底これら基本物資の十分なる供給を確保し得ず、延いて生産力擴充計畫全體の實施上遺憾なきを期し難いとの建前を堅持して居る、従つて陸運の鐵道はとにかくとして海上運輸に關しては現在の如き民間船主側の自治的統制だけでは到底所期の效果はあはげ得ないからこの際未發動の臨時船舶管理法或は總動員法第十三條

に基く配船統制命令の急速實施により右二大基本物資の輸送に特別の措置を講ぜられるやう要望するものと思はれる

關門隧道導坑開通
【四・元】世紀の偉業關門海底隧道の試掘排水用豆導坑一千三百二十一米は昭和十一年九月着工以來滿二ヶ年八ヶ月を要して遂に成り十九日午前十時本省鐵道大臣室より大瀨戶海峽水底下四十五米の海底に於て電線を通じて前田鐵相の押ボタンに依り高さ二米、幅二米五〇の最後の殘掘部分を爆破致し遂に歴史的貫通を見るに至つた、この試掘坑貫通により本隧道掘鑿の見透しも明確となり愈々昭和十六年三月には本土九州を鐵路につなぐ關門隧道の完成を見ることは確實となつた

日滿物動計畫協議【四・元】十九日午後二時陸相官邸に開催、「滿洲國」參照
滿洲國生産擴充協議【四・三〇】二十日午後二時大藏省に開催、「滿洲國」參照

☆閣議

一、農林省官制申改定の件
一、農林部内臨時職員設置制申改定の件
一、保險業法改正調査委員會官制廢止の件

△定例閣議【四・四】十四日の定例閣議は午前十時三十分開會、平沼首相以下全閣僚出席、勅令案決定の後日高興亞院經濟部長より華北、華中兩交通會員設立問題に關し説明ありた後各省閣の事務的打合せを行ひ同十一時三十分散會した
閣議決定事項
一、昭和十四年臨時國勢調査施行令制定の件
一、昭和十四年臨時國勢調査施行に要する地方經費國庫支辨に關する件

一、關東局官制申改定の件
一、昭和十四年法律第五十九號(朝鮮銀行券及臺灣銀行券の保證發行限度の臨時擴張に關する法律施行期日の件)(五月一日)
一、農業再保險特別會計規則制定の件
一、衆數配給統制法の一部施行期日に關する件(四月廿日)
△臨時閣議【四・五】地方長官異動決定の臨時閣議は十七日午前十一時十分首相官邸に開會、平沼首相以下各閣僚(板垣陸相相缺席)出席、木戸内相より陸軍通過を詳細報告し各閣僚異議なくこれを承認して異動を正式に決定し同四十分散會
△定例閣議【四・六】十八日の定例閣議は午前十時十分開會、平沼首相以下全閣僚出席、先づ別項の勅令案を決定した後閣訓令として出すことを議題にし石渡藏相より説明あつてこ

れを承認し次で鹽野法相より文官制度改正要綱について説明諒解を求めこれに基き各閣僚において研究の上可及的速かに具體化を圖ることとし午後零時二十十分散會した

閣議決定事項
一、賞勳局官制申改定の件
一、昭和十年勅令第九十一號關東州及び南滿洲鐵道附屬地に於ける青年學校に關する件申改定の件
一、時局業務のため陸軍部内に増置したる技師の内勅任技師の定員に關する件
一、警務局官制申改定の件
一、燃料研究所官制申改定の件
一、地方鐵道法申改定法律施行期日(四月二十五日)の件
一、軌道法申改定法律施行期日(四月二十五日)の件

△閣僚參議懇談【四・二】十一日の定例閣僚參議懇談會は午後零時半より首相官邸に開かれ、平沼首相以下各閣僚、參議側より大谷、松岡兩參議を除く各參議出席、午餐を共にした後有田外相より歐洲の情勢につき概論を述べ、松岡外相より日滿漁業問題につき夫々説明あつて後當面の諸問題につき意見の交換を遂げ同二時十分散會した
△首相、松井參議要談【四・三】松井參議は十二日午後二時二十分大久保の私邸に平沼首相を訪問要談した
△定例參議會【四・三】十三日の定例參議會は午前十時十分より首相官邸に開會、大谷、末次、松岡三參議を除く各參議出席、興亞院の津田華中喜多華北連絡部長官より現地の經濟治安を重んずる一般狀況を聴取し種々懇談を重ねた後正午散會した
△松岡參議首相訪問【四・三】内閣參

議松岡洋右氏は十三日午後三時五十分首相官邸に平沼首相を訪問、滿鐵總裁辭任の挨拶等々要談した
△閣僚參議懇談【四・六】十八日の閣僚參議懇談會は閣議散會後引續き首相官邸に行はれ、平沼首相外各閣僚、參議側は郷、松岡、大谷、松井四參議を除く各參議出席、午餐を共にした後當面の諸問題につき意見の交換を行つた

△定例參議會【四・三〇】廿日の定例參議會は午前十時より首相官邸に開催松井參議を除く各參議及び政府側から平沼首相出府、陸軍省情報部の村中佐より北支並に中支に於ける戰況の説明を聴取した後懇談を重ね同十一時半散會した

☆五相會議

△定例五相會議【四・二】十一日の定例五相會議は閣僚と物價委員との懇談會に引續き午後四時より行はれ平沼首相以下關係閣僚出席歐洲情勢を中心に種々意見の交換を行ひ同五時四十分散會した
△定例五相會議【四・四】十四日の定例五相會議は興亞院會議に引續き首相官邸に行はれ平沼首相以下關係閣僚出席有田外相より歐洲政局に關して報告があり、これを中心として協議を行つた

☆往來

△尹中將東上【四・三】(下關電話)滿洲國江上軍令官尹中將は十二日夜入港の關釜連絡船で下關に上陸同夜十時發特急きくらで東上した
△首相、陸海兩相の要談【四・三】平沼首相は十三日午前有田外相より歐洲情勢並に一般外交經過につき報告を聴取した後同十一時十五分板垣陸

相、米内海相に來邸を求め三相鼎座して右外相の報告を中心に重要意見を交換正午午餐共に午後も續行二時散會した

▲内相首相に報告【四二四】木戸内相は十四日の閣議前平沼首相と會見、近く行ふ地方長官略動の銜銜經過につき中間報告をなし諒解を求めた

▲經濟閣僚打合せ【四二四】外務、司法兩相を除く經濟關係閣僚は十四日閣議散會後會合、近く中央物價委員會において戰時低物價政策根本大綱が決定するにつきこれが實施準備について種々打合せを行った

▲陸相視察【四二四】板垣陸相は十五日午前七時羽田飛行場發福岡に赴き西部防衛司令部桑原部隊、小倉工廠八幡製鐵所を視察、同地に一泊し十六日午前八時福岡發、飛行機にて同十一時大阪着、中部防衛司令部、第一師團司令部、奥津部隊、大阪工廠被服工廠、住友伸銅所を視察、十七日午前十一時大阪飛行場發歸京する

▲星野總務長官東上【四二四】(福岡電) 滿洲國總務長官星野直樹氏は滿洲移民問題及び滿洲國の國民皆兵實施に關し事務打合せのため十日間の豫定で十四日午後一時四十分福岡飛行場着新京から飛來同二時十分福岡飛行場發東上した

▲東條航空艦監歸來【四二五】(福岡電) 臺灣各部隊中將を終へた陸軍航空艦監東條英機中将は十六日午後二時二十五分福岡飛行場着歸來した

▲外相首相會見【四二五】有田外相は十七日臨時閣議に先立ち午前十時半より約二十分平沼首相と會見、歐洲の情勢アメリカの動向等に關し意見を交換した

▲首相、經濟視察團招待【四二七】平沼首相は與西院總裁の資格で正午首官邸に維新政府訪日經濟視察團溫立法院長、陳内政部長以下十一名を招待、有田外相、石渡藏相、木戸内相、米内海相、荒木文相出席、歡迎午餐會を催した

▲阿部大將北支視察【四二九】陸軍大將阿部信行氏は約一ヶ月の豫定で北支より北滿地方を視察の爲め二十日午前十時東京驛發、神戸より乗船、天津に赴くことになつた

▲南朝鮮總督新湯視察【四二九】(京城電) 朝鮮總督府では北鮮羅津を以て將來歐亞連絡の一大要港たらしめる計畫の下に各般の施設を整備しつゝあるが日本海橫斷最短距離にある新潟とは互ひに密接なる關係にあるので南總督は今回の東上を機會に特にその歸途を利用して新潟に立寄り同地官民の協力を要望することゝなつた

▲首相顧問官招待【四二九】平沼首相は恒例により十九日正午より樞密顧問官を首相官邸に招待して午餐會を催し樞密顧問官より近衛、原正副議長以下各顧問官(蓋于黒田、株三氏缺席)政府側より首相以下各閣僚(有田外相缺席)並に松井、郷、町田、大谷四參議を除く各參議出席、種々懇談して午後一時半散會した

▲首相樞密要談【四二九】平沼首相は十九日午前十一時樞密院定例本會議散會後別室に於て近衛樞相と會見約三十分に亘り重要懇談を遂げ右の樞相との會談に引續きその後の歐洲情勢並にこれに對處すべき帝國の外交方針並に事變處理その他各般の施政方針につき説明又樞相が西下中行つた閣僚補充の經緯等に關し諒解

を求めたもので右會談は注目されてゐる

▲平生氏首相訪問【四三〇】平沼首相は十九日午後二時半首相官邸に北支顧問平生氏三郎氏を招致して北支に於ける經濟事情に關して種々聴取した更に二十日午前十一時再度の來訪を求め北支現地の經濟事情及び内地財界の事情に關し約一時間種々説明を聴取した

△法律公布(十二日)

一、米穀配給統制法

一、帝國鑛業開發株式會社法

一、國際電氣通信株式會社法中改正

法律

一、大日本航空株式會社法

△勅令公布(十二日)

一、稅務署長をして會社利益配當及資金融通令に依る事務の一部を掌らしむるの件

一、北海道帝國大學官制中改正の件

一、大正八年勅令第十八號北海道帝國大學各學部に於ける講座に關する件中改正の件

一、氣象臺官制中改正の件

一、昭和十二年勅令第六百廿四號臨時厚生省に臨時軍事援護部を置くの件中改正の件

一、昭和十三年勅令第二百五十七號臨時厚生省に職業部を設置するの件中改正の件

一、防疫職員官制中改正の件

一、帝國領事館附防疫官手當給與令中改正の件

一、地方體育運動職員制中改正の件

△勅令公布(十五日)

一、稅關官制中改正の件

一、稅務監督局官制中改正の件

一、稅務署官制中改正の件

一、農林省官制中改正の件

一、農林省臨時職員設置制中改正の件

一、保險業法改正調査委員會官制廢止の件

△勅令公布(十八日)

一、米穀配給統制法の一部施行期日(四月廿日)に關する件

一、農業再保險特別會計規則

△法律公布(廿日)

一、大正九年法律第五十三號(關稅法等の朝鮮に於ける特例に關する件)中改正法律

一、農林省官制中改正の件

一、農林省臨時職員設置制中改正の件

一、保險業法改正調査委員會官制廢止の件

△勅令公布(十八日)

一、米穀配給統制法の一部施行期日(四月廿日)に關する件

一、農業再保險特別會計規則

より臨時閣議を開き正式に決定の上御裁可を仰ぎ間に合へば即日發令される異動範圍は本省局長、如事二十名に及ぶが内定せる煩觸れ在の如し

内務省地方局長 坂 千秋

兵庫縣知事 内務省土木局長 坂間 茂

内務省地方局長 靜岡縣知事 山崎 巖

内務省土木局長 福井縣知事 中野與吉郎

内務省土木局長 福岡縣知事 赤松 小寅

京都府知事 福岡縣知事 兒玉 九一

内務省神社局長 山口縣知事 戶塚九一郎

宮城縣知事 石川縣知事 近藤 駿介

熊本縣知事 厚生省勞働局長 成田 一郎

石川縣知事 內務省人事課長 數藤 鐵臣

傷兵保護計畫局長 近藤 大郎

藤原 孝夫

山口縣知事 山形縣知事 武井 群嗣

內務省勞働局長 福井縣知事 木村 清司

內務省地方局長 福井縣知事 加藤於菟丸

佐賀縣知事 兵庫縣警察部長 瀨 彌三

大分縣知事 愛知縣總務部長 森部 隆

島根縣知事 三重縣總務部長 熊野 英

群馬縣知事

地方長官異動

【四二九】地方長官異動は十六日内相官邸において木戸内相を中心に館次官以下首腦部が參集厚生、文部、農林各當局と最後の折衝を行つた結果人選を完了したので十七日午前十一時

神奈川縣總務部長 中野 善教
高知縣知事
△勇退組
京都府知事 鈴木 敬一
兵庫縣知事 關屋延之助
宮城縣知事 菊山 嘉男
熊本縣知事 藤岡 長和
島根縣知事 三樹 樹三
鹿兒島縣知事 藏 重久
北海道廳土木部長 中村 忠充

大藏

企畫經理兩課長專任

【四二】大藏省では一般的税制改革を控へて主税局の陣容を整備するため目下田中中國税課長の兼務となつてゐる主税局企畫經理兩課長に専任課長を任命することとなり來る二十六日頃左の如く發命を見る事となつた

東京税務監督局直税部長 池田 勇人
主税局企畫課長を命ず 爲替局輸入第二課長兼第三課長 山田 義見

主税局經理課長を命ず 稅務監督局長會議

【四二】本年度の地方稅務監督局長會議は十一日午前九時より大藏省會議室に開催、石渡藏相より訓示あつて後諮問事項、中央及び地方を通ずる租稅制度の改正に關する所見如何を修正稅法施行に關し施設すべき事項如何を議題として審議に入り午後も續行した

▲藏相訓示要旨【四二】支那事變に關する軍事費としては曩に第七十一回乃至第七十三回帝國議會に於いて合計七十四億圓に上る豫算の協賛を得たが今回更に作戦部隊艦船等の爲

に必要な概ね一ヶ年間の維持費其の他事變に關聯し緊切なる諸施設を爲すに必要な經費として臨時軍事費追加豫算四十六億五百萬圓の協賛を得た、事變當初以來の臨時軍事豫算の總額は百十九億八千四百餘萬圓に達する、而して今回の追加豫算も從來と同様其の財源の大部分は之を公債に求むることとしたが公債の發行豫定額は廿九億二千四百餘萬圓である、一方租稅に依つて賄ふ金額は五億二千五百餘萬圓で此の内一億八千三百餘萬圓は今回の増稅に俟つものである、而して此の際の増稅としては事變の影響等に因り利益の増加しつゝある産業の負擔を増加すると共に消費の節約に資する趣旨に依る適當と考へたので臨時利得稅、物品稅、遊興飲食稅の増徴、擴張又は新設を中心とする増稅を行ふこと、及長期建設の遂行の爲には生産力の擴充、産業の振興に努むることが急務で租稅上に於いても之に資する趣旨に依り増稅と共に適當なる措置を講ずることとした(中略)

之が適切な實施を期する爲には、稅務署長をして會社の經理内容等について調査報告せしむるを有效と認め、て明日之に關する官制を公布する見込みである、稅務署長の調査報告は右の命令の實施の上に於て重要な資料と爲るべきものであるから、その點に關しても充分の協力を希望する、次で國民貯蓄獎勵運動の状況に付て申述べ、御努力を煩はし度い政府は公債の消化、生産力擴充資金の確保物價騰貴の抑制等の目的を以て昨年四月以來貯蓄獎勵の一大國民運動を起して居るが國民殊に各種金融機關の協力に依り今日迄の所大體

良好なる成績を収め得たものと認められる、即ち運動開始以來の貯蓄獎勵を見るに昨年四月より本年二月に至る十一ヶ月間に於ける金融機關の預金及貯金は四十六億四千五百餘萬圓を増加し、之に金融機關以外のもの證券投資額を併せれば國民貯蓄の總額は六十六億五千八百萬圓に達するのである、更に本年三月に於ける増加を見込むときは、當初目標額として掲げた八十億圓に對し公債の實際發行額等を考慮すれば大體順調なる貯蓄の増加を示したものと云ひ得る

一 第三種所得稅の免稅點を現行千圓より八百圓まで引下げることが妥當である
一株式配當の課稅について負債利子を控除することは困難である
一 相續稅については高率段階を増設し相當増徴の餘地がある
一 營業收益稅についても増徴の餘地は認められる
一 酒稅については消費稅、物品稅等に互る稅法を簡易化する必要が痛感される
一 酒稅に限らず一般に稅制整理に當つては稅法の簡易化に留意すべきであるが臨時租稅増徴法のみを基本稅法に織り込むべきか支那事變特別稅も基本稅法に包含せしむべきかについてはなほ研究する餘地がある
一 財產稅、賣上稅等の新設については技術的困難、物價對策等の見地に照して適當でないとする意見が強い
一 地方稅については國稅の附加稅と地方獨立稅との双方について検討し交附金制度を擴充する必要がある
一 一家屋稅を地方稅から國稅に移管することは賛成であるが調査に相當の日數を要するを以て技術的に難點は多い
一 戶數制を全廢することは困難であるが之を現在の半額程度に輕減する必要がある
一 雜種稅についても相當に之を整備する必要が認められる

而して貯蓄組合に依る貯蓄額は之を國民貯蓄の總額から見るときは比較的僅少であり昨年末現在に於ける一ヶ月貯蓄高は約四千萬圓に上り、一ヶ年約五億圓となるが、國民一般の協力の現れて今後其の方面に於ける貯蓄の獎勵に一層の意を用ひ度い、併し乍ら前に申述べた通り本年度に於ける公債發行豫定額は六十億圓に垂んとし、又生産力擴充資金についても昨年同様引續き其の圓滑な供給を確保する必要のあることは勿論で、本年度に於ける此の方面で資金需要は四十億圓を超える見込であるから此の兩者を併せて合計百億圓の資金を要することとなるのである(中略)

▲稅務監督局長會議終る【四三】地方稅務監督局長會議は十三日を以て終了したが會議の中心議題として明年より實施すべき根本的稅制整理立案に關して實務上の見地に基き種々注目すべき意見が開陳された、即ち各局長共に一致したる意見は稅制整理の中心を所得稅及び臨時利得稅に置き之によつて負擔の均衡と増收との双方の目的を達すべしといふにあり主なる意見を擧げれば大要左の如くである
一 所得稅及び臨時利得稅の自然増收は本年度も相當の成果を擧げ得る見込みであるが稅制整理に於ては當然之等の租稅を中心とすべきものである

一 超過所得稅は臨時利得稅の内に包含せしめ臨時利得稅を改組して甲種基準年度を廢し乙種基準年度に重點を置くのが適當である
一 第二種所得稅の源泉課稅を廢して之を第三種所得稅に綜合せしむることは適當でない之は徵稅技術上困難を伴ふのみでなく公債消化を計る見地から考へても今日適當な方法でない

【四三】本年度の地方專賣局長會議は十二日午前九時より專賣局長會議室に開催石渡藏相より訓示あつて後附

▲藏相訓示要旨【四二】支那事變に關する軍事費としては曩に第七十一回乃至第七十三回帝國議會に於いて合計七十四億圓に上る豫算の協賛を得たが今回更に作戦部隊艦船等の爲

必要な概ね一ヶ年間の維持費其の他事變に關聯し緊切なる諸施設を爲すに必要な經費として臨時軍事費追加豫算四十六億五百萬圓の協賛を得た、事變當初以來の臨時軍事豫算の總額は百十九億八千四百餘萬圓に達する、而して今回の追加豫算も從來と同様其の財源の大部分は之を公債に求むることとしたが公債の發行豫定額は廿九億二千四百餘萬圓である、一方租稅に依つて賄ふ金額は五億二千五百餘萬圓で此の内一億八千三百餘萬圓は今回の増稅に俟つものである、而して此の際の増稅としては事變の影響等に因り利益の増加しつゝある産業の負擔を増加すると共に消費の節約に資する趣旨に依る適當と考へたので臨時利得稅、物品稅、遊興飲食稅の増徴、擴張又は新設を中心とする増稅を行ふこと、及長期建設の遂行の爲には生産力の擴充、産業の振興に努むることが急務で租稅上に於いても之に資する趣旨に依り増稅と共に適當なる措置を講ずることとした(中略)

▲稅務監督局長會議終る【四三】地方稅務監督局長會議は十三日を以て終了したが會議の中心議題として明年より實施すべき根本的稅制整理立案に關して實務上の見地に基き種々注目すべき意見が開陳された、即ち各局長共に一致したる意見は稅制整理の中心を所得稅及び臨時利得稅に置き之によつて負擔の均衡と増收との双方の目的を達すべしといふにあり主なる意見を擧げれば大要左の如くである
一 所得稅及び臨時利得稅の自然増收は本年度も相當の成果を擧げ得る見込みであるが稅制整理に於ては當然之等の租稅を中心とすべきものである

一 超過所得稅は臨時利得稅の内に包含せしめ臨時利得稅を改組して甲種基準年度を廢し乙種基準年度に重點を置くのが適當である
一 第二種所得稅の源泉課稅を廢して之を第三種所得稅に綜合せしむることは適當でない之は徵稅技術上困難を伴ふのみでなく公債消化を計る見地から考へても今日適當な方法でない

▲藏相訓示要旨【四二】支那事變に關する軍事費としては曩に第七十一回乃至第七十三回帝國議會に於いて合計七十四億圓に上る豫算の協賛を得たが今回更に作戦部隊艦船等の爲

必要な概ね一ヶ年間の維持費其の他事變に關聯し緊切なる諸施設を爲すに必要な經費として臨時軍事費追加豫算四十六億五百萬圓の協賛を得た、事變當初以來の臨時軍事豫算の總額は百十九億八千四百餘萬圓に達する、而して今回の追加豫算も從來と同様其の財源の大部分は之を公債に求むることとしたが公債の發行豫定額は廿九億二千四百餘萬圓である、一方租稅に依つて賄ふ金額は五億二千五百餘萬圓で此の内一億八千三百餘萬圓は今回の増稅に俟つものである、而して此の際の増稅としては事變の影響等に因り利益の増加しつゝある産業の負擔を増加すると共に消費の節約に資する趣旨に依る適當と考へたので臨時利得稅、物品稅、遊興飲食稅の増徴、擴張又は新設を中心とする増稅を行ふこと、及長期建設の遂行の爲には生産力の擴充、産業の振興に努むることが急務で租稅上に於いても之に資する趣旨に依り増稅と共に適當なる措置を講ずることとした(中略)

▲稅務監督局長會議終る【四三】地方稅務監督局長會議は十三日を以て終了したが會議の中心議題として明年より實施すべき根本的稅制整理立案に關して實務上の見地に基き種々注目すべき意見が開陳された、即ち各局長共に一致したる意見は稅制整理の中心を所得稅及び臨時利得稅に置き之によつて負擔の均衡と増收との双方の目的を達すべしといふにあり主なる意見を擧げれば大要左の如くである
一 所得稅及び臨時利得稅の自然増收は本年度も相當の成果を擧げ得る見込みであるが稅制整理に於ては當然之等の租稅を中心とすべきものである

一 超過所得稅は臨時利得稅の内に包含せしめ臨時利得稅を改組して甲種基準年度を廢し乙種基準年度に重點を置くのが適當である
一 第二種所得稅の源泉課稅を廢して之を第三種所得稅に綜合せしむることは適當でない之は徵稅技術上困難を伴ふのみでなく公債消化を計る見地から考へても今日適當な方法でない

議事項、煙草及鹽の需給調整に關する件、煙草、鹽、樟腦及アルコールの増産に關する件、工場技術員養成に關する件、を議題として審議に入つたが會議は十五日まで四日間續開される筈である

▲藏相訓示要旨【四三】(前略)工業需の増加に伴ひ曩に日滿支を通て其の増産計畫が樹立せられ既に之が實行に着手せられて居るが、資源の確保、國際貸借改善の見地より專賣局當事者は滿洲國及支那關係當局と一層緊密なる連絡を採り速に本計畫の實現を圖る様更に奮勵するの要ありと思考する

樟腦專賣に付内地に於ける樟腦生産高は著しく減少して居る其の原因は時局に依る勞動力の不足に在るが、一方に於て原料木たる樟樹の不足に基く所も亦少くない仍て之が對策として樟樹の増植を奨励することを急務と認める、一層關係官廳との連絡を緊密にして其の目的達成に努められ度い

アルコール專賣に付ては昨年七月より揮發油に對するアルコールの強制混入が實施せられ爾來今日迄順調に經過し來り又工業用アルコール等に付ても事變勃發以來急激なる需要の増加に對應し圓滑に供給を行ひつつある、然しながら今後益々増大すべきアルコールの需要に對し十分なる供給を行ふことは必ずしも容易ではないので之が製造原料たる甘藷、馬鈴薯等の生産確保、アルコールの製造及配給等各方面に亘り更に新なる施設に付て攻究を煩はし度い

昭和十四年度專賣益金の豫算は二億四千百餘萬圓で前年度に比し千三百餘萬圓の減少になつて居るが右益金の減少は主として揮發油に關するアルコール混入數量の増加と鹽の賣渡價格の据置とに基因する、而して專賣事業の經營に當つては益々生産費の低減を圖るの要あることは申す迄もない所であると共に時局に基く物資の調整に善く對應して十分なる工夫を凝らし專賣品の供給上支障を來さしめざる様萬全を期せられんことを切望する(後略)

災害被害者租稅減免【四二】大藏省では今春の議會を通じ「災害被害者に對する租稅の減免徴收猶豫等に關する法律」に基き昨年の茨城及關西風水被害者に對して租稅の減免をなすべく之に要する勅令案を十八日の閣議に附議して決定することとなつたが之が要綱は左の通りである

一 昭和十三年六月廿八日より同月三十日迄及同年七月五日の風水害(以下風水害と稱す)に因り甚大なる被害を受けたる者の納付すべき昭和十三年分第三種所得稅は左の區分に依り之を輕減又は免除することと但し昭和十三年分第三種所得金額(同居の戸主又は家族の分の合算額に依る以下同じ)一萬圓以上の者の納付すべき第三種所得に付ては輕減又は免除せざること

昭和十三年分第三種所得金額二千圓以下なるとき 所得稅額の全部同五千圓以下なるとき 所得稅額の十分の五同五千圓を超ゆるとき 所得稅額の十分の二

個人の營業收益稅は左の區分に依り之を輕減又は免除すること但し昭和十三年分個人の純益金額五千圓以上の者の納付すべき個人の營業收益稅に付ては輕減又は免除せざること

昭和十三年分個人の純益金額二千圓以下なるとき 營業收益稅額の全部同二千圓を超ゆるとき 營業收益稅額の十分の五

三 風水害に因る被害者の納付すべき昭和十三年分の第三種所得稅、個人の營業收益稅又は個人の臨時利得稅に付所得稅法第六十五條營業收益稅法第二十四條又は臨時利得稅法第二十四條の規定を適用する場合に於ては所得の基因たる資産又は營業の用に書する資産が風水害に因り滅失又は毀損したる損害の見積金額を所得稅法第十四條第一項第六號、營業收益稅法第六條第一項及臨時利得稅法第十條第一項に規定する必要な經費と看做すこと

四 所得稅法第六十五條の規定に依り所得金額の更訂を受ける者に付ては第一項の輕減又は免除を爲さざること

營業收益稅法第二十條の規定に依り純益金額の更訂を受ける者に付ては第二項の輕減又は免除を爲さざること

五 風水害に因り所得、純益又は利益の著しく減損すべしと認めらるる者又は第三項の適用を受けたる者の納付すべき昭和十四年分の第三種所得稅、個人の營業收益稅及個人の臨時利得稅に付ては所得稅法第十四條第一項第六號の所得、營業收益稅法第六條の純益及臨時利得稅法第十條の利益は豫算を以て之を算定すること

六 本令は公布の日より之を施行すること

專賣局製造部長辭任【四三】大藏省專賣局製造部長森澤博氏は病氣のため近く辭任することになつたが之が後任としては作業課長田中重夫氏が任命される筈である

【四三】扶助料の紛争其他一般家庭事件を簡易圓滿に解決する目的で立法された人事調停法は七月一日から實施されるが司法省ではその實績を舉げるために各區裁判所の監督判事をして調停主任に當らしめること、十三日午前九時から法相官邸において實施準備會を開催

△本省側 鹽野法相、岩村次官、大森民事局長以下關係官
△裁判所側 泉二大審院長以下各長官
△會同員 東京控訴院古川部長以下六十名

その他内地と同時に本法を施行される朝鮮臺灣からも係官出席し鹽野法相から訓示を行つた後大森局長より法文の逐條説明をなし別に議題を設けず自由討議の形式で諸般の檢討を重ねた

免稅點引下げ實施機運【四二】石渡藏相は去る議會に於て所得稅に國民稅たるの性質を附與すべく明年の稅制整理に際しては所得稅を中樞とする改革をなす意嚮である旨言明したが、本年度の地方稅務監督局長會議に於ても席上の點が議題となり各局長より、非常時局に當つて國民をして出来る限り廣汎に納稅義務を果さしめる目的を以て三種所得稅の免稅點現行千圓を八百圓にまで引下ぐべし、との意見が提出され絶對多數を占めた即ち右の免稅引下は馬場稅制整理案に於ても立案されたものであり增收額としては四、五百萬圓に過ぎないものであるがその精神的意義は議會に於ても屢々重視されてこれを實現は明年の稅制整理に於ては必然不可避であると思はれてゐる

文部

嶺山教授免官發令【四四】肅學に對する不滿と河合榮治郎教授に對する友誼とによつて辭表を提出中の東大法律部教授嶺山政道氏は高等官一等に進級すると共に十四日左の如く依願免本官の發令があつて正式に教職を退く事になつた

依願免本官 東京帝國大學教授 嶺山政道
菊池教學局長官勇退【四五】今同の内務省異動に伴ひ交流人事として地方官に轉出するべく交渉を受けた文部省の菊池教學局長官は昨年末所謂大學問題の一段落した際辭意を表明したに拘らず荒木文相より慰撫されて一應滿意した事情もあり傍後進に途を招く意向を以て

司法

人事調停法實施準備會同

勇退する事となり地方長官異動と同時に十七日の臨時閣議に於て依願免本官に決定する管である

教育審議會整理委員

【四三】教育審議會第十二回整理委員會は十二日午後一時半より文部省内會議室に於いて開催田所特別委員長以下全員出席實業教育に關する審議を行ひ同四時散會したが同日の委員會において後藤、下村(壽)西田等の諸委員より實業學校と國民學校を一本として齊しく中堅國民の練成に當らしむべしとの論が強く主張された、主なる意見左の如し

學位授與

Table with columns for date, location, name, and title. Includes entries for 普通學務局長 (藤野 惠), 尙教學局長 (菊池豐三), and various university professors.

普通學務局長 (藤野 惠)
尙教學局長 (菊池豐三)
局長 (山川健男)
專門學務局長 (後任は直ちに補充せず)
石黒次官 (事務を取扱ふことになつた)

高知縣知事 (小林 光政)
佐賀縣知事 (小山 知一)

醫學制度特別委員會
於て廣瀬厚相の言明せる「國民體位

Table listing names and titles of members of the Special Committee on Medical System, including 廣瀬厚相, 北條道, 三重長野, etc.

の向上は生活の安定にあり」といふ厚生行政の根本方針に基づき事務當局では國民生活の安定、就中生活費の大部分を占めてゐる醫療費負擔の輕減と醫療機關の普及を圖るため懸案の醫療制度改革案を來議會に提出すべく昨年十二月以來休會中の醫療制度調査會を再開、急速に結論を得べく審議を進めることに決し来る十七日午後一時半から醫療制度第二特別委員會を開催、曩に厚生省側から提示した幹事案を基礎に検討を進めることになつた、即ち當局側の改革案は公營醫療の擴充と開業醫管理の二項より成り前者は一農山漁村に於ける原則的府縣立診療所制度の採用
二都市に於ける府縣立診療所の増設
而してこの原則的府縣立診療所制度の大綱は
一人人口五千以下の實質的無醫町村に設置し、全科醫を配する
二設置箇所は人口數、交通關係を考慮して決定する
三これらの診療所のセンターとして人口十萬乃至二十萬を基準として一ヶ所宛交通の中心に綜合病院を設置する
四現在ある開業醫及び其の相續人の開業は認める
五産業組合立の診療所及び病院は之を府縣立に移管する
等である

【四七】國民體力管理制度調査會第二回專門委員會は十七日午後一時半より厚生省に於て開催、管理制度の基準となるべき検査項目(形態並運動機能、精神機能、疾病及異常)及び検査年齢につきそれ、専門分科

【四八】拓務次官萩原三氏は小磯新拓拓就任を機會に辭表を提出した

ることに決し十四日の閣議で左の如く正式決定を見た

任拓務次官

依願免本官

職業紹介技術職員會議

【四二】職業紹介所國營の實施に伴

【四三】鐵道省國際觀光局長田誠氏の華中交通株式會社副社長轉出に伴

鐵道

運賃審議會特別委員會設置

【四三】鐵道省では十三日午後三時より省内會議室に於て第十一回鐵道運賃審議會を開催、前田鐵相、伍堂會長以下各委員關係官出席、前同に引續いて直ちに諮問事項に關する審議に入り生産力擴充輸出の振興低物價政策等の目的達成に重大關係ある運賃の引下げ小運送費の低下海運と陸運の聯絡調整等の諸問題に關し各委員の間に熱心な討論が行はれた結果、中川委員より特別委員會設置の動議が提出され、之に基き伍堂會長より左の七氏を特別委員に指名し十五日改めて特別委員會を開催更に審議を重ねること、午後五時三十分散會した

大藏公望、中川正左、村上義一、松本健次郎、磯村豊太郎、村田省藏、栗本勇之助

▲鐵道運賃特別委員會【四二】鐵道運賃審議會第一回特別委員會は十五

日午後二時より省内局長會議室に於て開催、各特別委員出席(大藏公望男缺席)し、諮問案「國有鐵道の運賃制度を時局に適應せしむるため政正するの要あり、若しありとすればその要項如何」に基き種々協議をなし同五時散會した

觀光局長後任

【四三】鐵道省國際觀光局長田誠氏の華中交通株式會社副社長轉出に伴

後任觀光局長は調査部理事(北

京駐在)片岡調郎氏の榮轉をみる事に内定二十一日の閣議で正式決定す

調査部理事 片岡調郎

任國際觀光局長(二等)

農林

米穀配給統制一部施行

【四四】十四日の定例閣議に於いて米穀配給統制法の一部施行に關する勅令案を決定、来る廿日より施行されることになったが今回施行される條項は同法第廿一條より第廿九條迄の各條即ち日本米穀株式會社の目的事業に關する條項及び第五十四條即ち會社設立關係條項及び關係罰則で農林省では會社の設立を急ぐため近く設立委員を任命、準備を進めることとなつた

農林省關係異動

【四五】地方長官異動に伴ふ農林省局長の異動は十六日左の如く内定十日の臨時閣議で正式決議する

群馬縣知事 土屋 正三

農務局長 栗屋 仙吉

大分縣知事 小濱 八彌

經濟更生部長 小濱 八彌

農務局長 小濱 八彌

各個別的に見れば

靜岡縣知事(經濟更生部長石黒 武重 山形縣知事)

農林企業委員會

【四七】農林省では十七日午後二時農相官邸に企業委員會を開催、櫻内農相、松村、小平兩次官、關係各局部課長出席、小平次官より櫻内農相の諮問事項

農林事務簡捷化方策如何

中小産業計畫整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

農林統計整備の方策如何

不測の災害なき限り達成確保し得る見込である

農業生産用資材 農用資材中針金、釘、農器具の配給は極度の不足不圓滑に陥つてゐる實情にあり全國的な呼びとして配給機構整備を急ぎ供給を確保され度いとの痛切な希望があり之が對策は喫緊の急務である

肥料配給 増産確保の基礎條件たる肥料配給の圓滑を圖り可及的多量の肥料確保が熱心に論議された、特に施肥期を失せざる様至急配給が切望されてゐる

労働力 地域的には深刻なる勞力不足に悩んでゐるところもあるが、集團的異動調整、共同作業を行ひ又作業時期の繰上、繰下による勞力の適合調整を圖ることによつて大體に於て不足を補ひ得る見込である

増産計畫達成の爲にも生糸の價格制低策が絶対に必要である

木炭 公定價格の大巾引上げを行ふかさもなくば原木引下げを断行せざる限り増産計畫達成は不可能である

農林省としては今回の各局綜合指導班の地方進出の成果に鑑み今後有機會ある毎に綜合指導班を地方に派遣し農林當局の意圖する政策、計畫に對する地方側の理解を深め將來の對策樹立に資し且つ民間側との一致協力の実を擧げに努める意向である

直接軍需及び間接軍需の物資は物動計畫に於て割當が決定されてゐるが一般民需用の割當物資の中からも時に直接及び間接軍需の物資が調達されるので斯くては民需用品の供給を窮屈にする惧があり今後は直接及び間接軍需用品を民需用品から調達する場合には屈出主義をとり右數量を明確にし何等かの措置を講ずること

輸入爲替許可の手續を簡易化する一方物資によつては物動計畫の範圍内に於て二、三ヶ月分位繰り越して輸入許可をなすことも考慮する必要があること

日滿支團ブロック間の輸出入品は滿洲、北支、日本の關係當局との間に於て今後共運路を密にして交流を圖ること

外務省では十七日付を以つ

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

堀田大使公使兼任被免

て左の如く堀田前駐伊大使の公使兼任を免じたが堀田大使はアルバニアの措置は帝國政府がイタリアのアルバニアに對する措置を承認すること

を意味し今後白鳥現駐伊大使のアルバニア駐劄公使兼任を免ずる用意を示すものと觀られる

特命全權大使 堀田 正昭

兼特命全權公使 堀田 正昭

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

免兼官

商工

物資調整局連絡部課長會議

【四三】物資調整局では十三日部課長會議を開催當面の物資需給上の打合せに關し連絡協議を遂げたが、協議内容として注目すべきは左の諸點である

直接軍需及び間接軍需の物資は物動計畫に於て割當が決定されてゐるが一般民需用の割當物資の中からも時に直接及び間接軍需の物資が調達されるので斯くては民需用品の供給を窮屈にする惧があり今後は直接及び間接軍需用品を民需用品から調達する場合には屈出主義をとり右數量を明確にし何等かの措置を講ずること

輸入爲替許可の手續を簡易化する一方物資によつては物動計畫の範圍内に於て二、三ヶ月分位繰り越して輸入許可をなすことも考慮する必要があること

日滿支團ブロック間の輸出入品は滿洲、北支、日本の關係當局との間に於て今後共運路を密にして交流を圖ること



明倫會ム首相に祝辭

【四二】明倫會では十一日午後二時より緊急理事會を開催アルベニアに對するイタリアの果斷な行動とその成功に對しムツリニ首相に祝辭を贈ることに決意直ちに駐日伊太利大使アウリツチ氏を経てこれを傳達した

西班牙防共參加議定書公布

【四三】囊にブルゴスにおいて署名した西班牙國の共產インターナショナルに對する協定參加に關する議定書は御裁可を経て十五日公布された

參謀總長官伊太利に御祝電

【四四】閑院參謀總長官殿下には十六日の伊太利のアルベニア併合記念日の祝典に對しムツリニ首相及び陸空兩參謀總長宛て十五日御祝電を打電あらせられたなほ板垣陸相よりも同様祝電を發した

新南群島行政管轄決定

新南群島概要【四五】帝國政府は去る三月三十日付を以て新南群島を臺灣總督府の管轄に所属せしめたが十八日付官報を以てこの旨正式に公布することになつた、新南群島の位置狀況その他概要は左の如くである

一新南群島位置及び狀況

【四六】新南群島の所在は相當古くから知られ居り南支那海中大約北緯七度乃至十二度東經百十一度乃至百十七度乃ち佛領印度支那とフィリッピン群島との中間に在り、その大部分は航行危險區域内にあるが、右區域外の西側には高潮面上四五呎乃至十餘呎面積五千坪乃至十一萬坪の平坦な小沙島が多數ある、

三新南群島を廻る日佛紛争

【四七】本群島を廻つて日佛間に紛争が生じたのは昭和八年以來のことである

主なる島嶼名は左の如くである
名 稱 北二子島、南二子島、西青島、三角島、中小島、龜甲島、南洋島、長島、北小島、南小島、飛鳥島、西鳥島、丸島

【四八】本島嶼には、一般に比較的小さい雜木雜草が生じてゐるが、稀には椰子その他の大木もある他磷酸質グアノ及び海礫石を藏し又鮪、鯉、飛魚、青海龜、高瀬貝等の海産に富み稀に支那漁夫が二三十噸のジャンクで來島し各島に於て海風貝、蟹甲龜等を採取したる事があるが要するに無人の島嶼であつた

【四九】新南群島と本邦人との關係は斯の如く同群島は從來一般には無主の地として認められて居たが本邦人は大正六年以來同群島を踏査するもの相繼ぎ特に大正七年以來ラサ礫礫株式會社は同群島のグアノ及磷酸採取その他資源開發の目的を以て二回に亘り前記島嶼の詳細な現地調査を行ひ大正十年より長島に於て、又同十二年より南二子島に於て巨額の資本を投下し永久的諸施設を設けて同島の開發に従事したが偶々昭和四年經濟界不況のため同會社は施設及び採掘グアノを同島に残して、從業員を一時的に引揚げしたが、その後臺灣の開洋興業會社は長島に於て再び諸施設を設けて漁業及グアノ採掘に従事し今日に至つた、ラサ礫礫株式會社が大正十一年から昭和四年迄輸送したグアノ輸送量は約二萬五千九百餘噸、此金額七十二萬七千餘圓に及ぶ

【五〇】紛争發生後佛國は何等の行動に出でなかつたのであるが日支事變が起るに及び再び西方面に積極的活動を開始し囊には同島に領有の主張をしたが新南群島に對しては軍艦を派遣して邦人の活動狀況を調査し或は商船を派して人及材料を上陸する等同島の占有を實效的ならしめやうとする氣配を示したので我方は右佛側策動に對して直ちに佛國政府に嚴重抗議すると共に帝國軍艦を派遣し邦人の安全保護及帝國權益の確保に付萬全の措置を講じたのである

【五一】四新南群島に對する帝國の行政管轄確定の必要
抑々帝國と新南群島との關係を考へると帝國が群島に對し有する長年月に及ぶ事實關係並に國際法の權原は嚴として動かすことが出来ない、従つて群島は其の實際に於て帝國領土に屬すべきことは當然であるが未だ行政上の管轄關係が確立して居ない點が佛蘭西との關係に於て無用の紛糾乃至は摩擦を生じたのである、依つて此の際新南群島の行政管轄を確立し内外に對して其の所屬關係を判然ならしむることが最も必要日つ適切なりと認められるに至つたので今同群島を臺灣に編入することになつた

【五二】尚新南群島は其の經濟、交通上の關係より之を臺灣高雄州高雄市の管轄區域に編入することとなつた

【五三】新南群島所屬公示【五四】新南群島の行政管轄決定については去る三月三十日付を以て左の如く公布實施された旨十八日付官報を以て公示された(臺灣總督府令第三十一號)大正九年府令第四十七號、州、廳の位置、管轄區域及び郡市の名稱、位置、管轄區域中左の通り改正す

【五五】高雄州高雄市の管轄區域中「内惟」の下に「新南群島」を加へ其の區域等は別に之を告示す

【五六】新南群島問題外紙論調
▲佛紙論調【四七】(パリ十七日發)帝國政府が從來日佛間に係争の對象となつてゐた新南群島を臺灣總督府の管轄下に屬せしめる旨發表したとの報道は四月一日のバリ各紙に大々的に報せられ、いづれも右に關して論説を掲げたが一日のジュルナル紙は今回の日本の同島嶼に對する處置はフランス政府が提示した妥協案に對する回答であるとして次の如く論じてゐる

【五七】米紙論調【四七】(ニューヨーク十七日發)帝國政府が新南群島を臺灣總督府の管轄下に編入する旨聲明したに對しハル國務長官は去る三月廿一日記者團との定例會見に於て記者團の質問に答へ「米國は新南群島に對する日本政府の今回の處置に重大關心を有するものである」と言明したが他方四月一日附ニューヨーク各紙は右に關する東京電を大々的に掲載「日本は比島に接近せし日本軍佛領七島嶼を占領」等の見出しを付けて更に地圖を添へ右島嶼の戰略的意義を明示した、ニューヨークタイムズ紙の如きは右に關して特に論説を掲げ次の如く述べてゐる

【五八】日本は又しても歐洲列強が歐州に於ける危局の解決に没頭してゐる隙に乘じたのだ、日本が新南群島をその領土中に編入したのは今後その南進政策を更に伸展さす爲の潜在的海軍根據地として之を利用する意圖に出たものであると解される

【五九】合前後三回に亘つて同島嶼を占領した、而してフランスの官報も一九三三年七月廿六日同島の佛領編入を正式に確認したのであるが茲に於て日本政府はフランスに對し抗議をなしたため今日まで永い關係争の種となつて來た譯である、降つて一九三五年フランスの主張に彼つて協定は將に成立せんとしたたが支那事變の勃發によつて新たな紛争が生ずるに至つたのである數週間前フランス政府は日本に對し改めて妥協案を提示したがフランスの斯る外交措置は日本の同島嶼占據以外の何らか好意的な回答を期待してゐたものである

▲英國官邊重大視【四・七】(ロンドン十七日發)英國官邊では日本政府の新南群島管轄決定を重大視してゐるが當局では日本政府の公表に際し新南群島は將來極東大戦の際には日本の重要な前哨基地とならう旨左の如く述べた

▲英國官邊重大視【四・七】(ロンドン十七日發)英國官邊では日本政府の新南群島管轄決定を重大視してゐるが當局では日本政府の公表に際し新南群島は將來極東大戦の際には日本の重要な前哨基地とならう旨左の如く述べた

▲英國官邊重大視【四・七】(ロンドン十七日發)英國官邊では日本政府の新南群島管轄決定を重大視してゐるが當局では日本政府の公表に際し新南群島は將來極東大戦の際には日本の重要な前哨基地とならう旨左の如く述べた

▲英國官邊重大視【四・七】(ロンドン十七日發)英國官邊では日本政府の新南群島管轄決定を重大視してゐるが當局では日本政府の公表に際し新南群島は將來極東大戦の際には日本の重要な前哨基地とならう旨左の如く述べた

化は要するに舊秩序の回復を目標とする云はゞ覆水を盆にかへさんとすの類なりとし日本としてはその會談の結果は何等の期待をもかけて居らぬが重慶政府内部に於ける和平要求の空氣は相當深刻なるものがあるが如く「和平の餘地全くなし」との蔣介石の豪語は却つて重慶の和平空氣を裏書するものとして注目すべきものなりとしてゐる、而して我方としては、極東事態の平靜化は新秩序の意義を理解せざる第三國の調停に依つては求め得るものに非ず、極東に於ける事實上の安定勢力ある日本の領導下に於て著々伸展しつつある日滿支一體をなす新秩序建設の中にのみ求めらるべきものである、として

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲アメリカ總領事歸京【四・二】(神戸電話)東京駐在アメリカ總領事チャールズ・アール・カメロン氏は約一週間に亘り臺北に滞在中であつたが十一日午前十一時半神戸入港の内臺灣連絡船大和丸で歸任、零時三十分三の官發つばめで東上した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

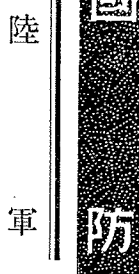
▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した

▲クレギー大使歸任【四・二】上海に於けるカリー駐支大使との會談を終へた駐日英國大使クレギー氏はブライトン駐在武官を帶同十一日午後九時東京驛着列車で歸任した



陸軍

連絡部長官打合

【四・三】陸軍では十二日正午より陸相官邸において與陸軍部連絡部長官と軍中央部との打合會を開き中

價格對策委員會

陸軍では十四日午後一時より省內第一會議室に於て軍需品價格對策委員會第一回會議を開催軍需品價格引下げに關し早急に實施すべき

調辨主任會議

【四・三】陸軍省では本年度軍需品の調辨方針を指示するため陸軍調辨主任者會議を召集廿日午前八時半より

貴族院

▲貴族院の多額納稅者議員の改選は來る九月十日全國一齊に施行されるが貴族院令第六條の規定に基づき北海道及び各府縣に於ける定数は左の如く決定十九日詔書を以て公布されたなほ右定数は現議員數と同

海軍

驅逐艦「早潮」進水式

【四・九】浦賀ドック會社にて建造中の驅逐艦「早潮」は十九日午後五時十分から長谷川横濱長官臨場の下に進水式を舉行した

奈良再選候補者四名

【四・三】政友會代議士森榮藏氏の失格に伴ふ奈良縣(全縣一區)の再選舉は十三日立候補届出を締切つたが候補者は左記四名である

中山愷男(政友新)鈴木公平(民政)

中山愷男(政友新)鈴木公平(民政)改選は來る九月十日全國一齊に施行されるが貴族院令第六條の規定に基づき北海道及び各府縣に於ける定数は左の如く決定十九日詔書を以て公布されたなほ右定数は現議員數と同

多額納稅者議員

【四・九】貴族院の多額納稅者議員の改選は來る九月十日全國一齊に施行されるが貴族院令第六條の規定に基づき北海道及び各府縣に於ける定数は左の如く決定十九日詔書を以て公布されたなほ右定数は現議員數と同

數である

- △北海道二△東京府二△京都府二
- △大阪府二△神奈川縣二△兵庫縣
- △長崎縣二△新潟縣二△埼玉縣
- △群馬縣二△千葉縣二△茨城縣
- △栃木縣二△奈良縣二△三重縣
- △愛知縣二△靜岡縣二△山梨縣
- △滋賀縣二△岐阜縣二△岩手縣
- △長野縣二△宮城縣二△福島縣
- △青森縣二△山形縣二△秋田縣
- △福井縣二△石川縣二△富山縣
- △鳥取縣二△岡山縣二△廣島縣
- △山口縣二△和歌山縣二△德島縣
- △香川縣二△愛媛縣二△高知縣
- △福岡縣二△大分縣二△佐賀縣
- △熊本縣二△宮崎縣二△鹿兒島縣
- △沖繩縣一(計六十六名)

兩院議長招待午餐會

【四七】貴衆兩院議長は十八日正午より衆議院に目下來朝中の維新政府訪日經濟視察團一行を招待午餐會を開催、又二十日正午より貴族院にアストリア號乗組員を招待午餐會を催すこととなつた



☆ 政 友 會

總裁問題遂に決裂

△政友革新同盟決議【四二】政友會革新同盟は十一日午後四時より芝三線亭に參集左の如き代行留任を希望する決議を行つた

△決 議

代行委員は一部の引責辭職論に拘泥せず、黨内多數の意見に鑑み敢然その責任に於て總裁決定の最終使命を果さんことを望む

△政友顧問會紛糾【四三】總裁問題

のため招集された政友會顧問會は十二日午後二時より芝三線亭に於て開會島田代行の經過説明に引續き協議に入つたが豫想の如く鳩山派は大會に於て決選投票を行ふことは不可能であり代行委員は黨紛糾の責を引いて辭任せよと迫るに對し中島派は四月中に黨大會を開き投票に依て總裁を決定する外なしと應酬中立派は鳩山から立候補者たることを辭すべからと主張し結局纏る所なく午後六時半散會となり小久保座長より當日の論議のありのまゝを代行委員に通達する所あつた

△島田代行強硬發言【四四】總裁問題に關する政友會代行委員會は十四日午後二時より芝三線亭に開會島田代行委員より長老會總務會顧問會の經過報告を行つた後協議に移り、四月中に黨大會を開くこと可否、革新同盟に對する處置、代行辭職の可否等を議題としたが何れも代行委員一致の意見を以て善後の對策を決定しない限り實行不可能であることの結論に達し結局各代行とも意見一致のため眞剣に努力するため來る十七日午後二時より三線亭に於て重ねて代行委員會を開くことになつた

△代行引責辭職勸告【四五】過般相次いで開會された長老會顧問會總務會の諸會合に於て代行委員の引責辭職を迫つた諸氏は十四日の代行委員會席上に於て島田代行が總裁決定の方法として、總裁問題を擧げて自分に一任するか、大會期日を決定して投票に依り總裁を選舉するか、代行委員間に多數決制を執るかを提議したとの報に痛く刺戟され十五日午後六時より芝紅葉館に參集先づ植原氏

を意見取纏め役に推した後出席の諸氏より島田氏の言説を排撃する痛烈な意見が吐かれ結局左の如き引責辭職勸告の申合せを行つた同九時過ぎ散會申合せは代行委員に宛て郵送することとしたが出席の數氏から革新同盟及びこれを支持する島田、前田兩氏に對抗するため代行委員以外の第三者を推して決選を行はんとする強硬意見が吐かれたことは十七日の代

△申合せ、代行委員は和衷協同一體にて其任務を遂行すべきものなるに拘らず其現狀は却て黨内を混亂紛糾せしめつゝあることは争ふべからざる事實なり仍て黨制復元の爲め代行委員は速に引責辭職すべし

△四代行解決に協力【四六】政友會代行委員會は十七日午後二時より芝三線亭に開會、前日に引續き協議の結果四代行は全然捉はれざる氣持を以て同心協力すれば必ず解決案を見出し得る、と云ふに意見の一致を見

來る二十日午後二時より三度同所に代行委員會を開いて歸着點發見に努力することとなつた

△鳩山派少壯組決議【四七】政友會の鳩山派少壯組深澤、河野、東條、肥田、藤生五氏發起の同系地方別少壯會は十七日夜七時より赤坂に於て少壯有志との會談の願末につき、何とか圓滿解決の方途を講じたいと思つて努力したが遂に妥協ならざ十五日に至り會談は決裂した、今後は捉はれざる立場で問題解決を促進したいと思ひ各團體の少壯同志代表に御集りを願つた次第であるとの報告あ

り意見の交換を行つた所、革新同盟が力を以て押して來るなら我々も力

で對抗せねばならぬ、革新同盟反撃のため爾餘の各勢力を連衡すべきであるとの強硬意見が多かつたが一度態度表明を留保左の如き銜委

員設置促進の申合せを行ひ一同打揃つて久原、三土、芳澤の三長老を訪問盡力方を懇請した

△申合せ

黨の現狀眞に憂憤に堪へざるものあり、我等は黨傳統の精神に遵ひ圓滿なる解決を來すべく左記諸先輩を銜衡委員とし速かに總裁を決定せられんことを望む

前閣僚、前議長、前現副議長、前幹事長、前政務調査會會長、顧問代表(大體小久保、東兩氏)

△同盟結成大會開催【四八】政友會革新同盟は十七日午後六時より赤坂白水に三十名會合革新同盟として執るべき今後の行動に關し種々協議を行つたが結局、十七日の代行委員會に於ては四代行が虚心坦懷全然捉はれざる氣持で同心協力何等かの歸着點を見出し得るとの建前で廿日午後二時より更に代行委員會を開くことになつた事情に鑑み廿日迄はその成

行を靜觀することになつた然し乍ら従来の經過に鑑み廿日の代行委員會とその事前工作に於て解決案を見出し得ぬ限りは打開の途は拓かれざるものと見て廿日午後六時より帝國ホテルに於て革新同盟の結成大會を開催すべく準備を進めることに意見一致し同十時散會した

△代行委員會決裂【四九】最後の關頭立つ政友會代行委員會は鳩山、中島會談の後を承けて二十日午後二時より星ヶ岡茶寮に於て開會兩副總

裁案を中心に協議に移つたが島田氏の反對強く更に考へ得るあらゆる場合について考慮を巡らしたが遂に意見の一致を見るに至らず午後六時半に至つて會議決裂し各代行はその所信に従つて自由に行動することを申合せ散會した、かくて代行委員會は總裁決定の機能を完全に喪失するに至り茲に代行の總辭職は已むを得ないものと見られ黨は最悪の事態に直面するに至つた

△政友革新同盟申合【五〇】政友會革新同盟では總裁問題のための代行委員會は決裂状態となり最悪の場合に直面するに至つた二十日午後六時より帝國ホテルに全體會議を開催、晚餐を共にしたる後、堀切民を座長に推し木村氏その他より各代行委員と會見して聽取したる第三回代行委員

會の經過並に結果を報告革新同盟としての今後の對策行動方針等につき協議を重ね左の申合せをなし今後の同盟の行動については堀切委員長以下二十四名の對策委員を擧げて之れに一任することとし九時半散會した

△申合せ

黨の最高機關は總裁問題を解決し得ず、よつて吾人同志は愈々結束を鞏固にし速に黨大會を開き總裁を推戴し新なる指導精神の下に黨を更生し此の非常時局の克服に邁進せんことを期す

議會報告書

【四六】政友會は第七十四議會報告書作成に關し岡田忠彦氏を委員長として起草を急いで居たが過般完成を見たので黨議決定方を要望中の所總裁問題のたゞ遷延してある中の岡田委員長は十八日その責任に於てこれを黨員に宛て發達すると共に發表し

り意見の交換を行つた所、革新同盟が力を以て押して來るなら我々も力で對抗せねばならぬ、革新同盟反撃のため爾餘の各勢力を連衡すべきであるとの強硬意見が多かつたが一度態度表明を留保左の如き銜委員設置促進の申合せを行ひ一同打揃つて久原、三土、芳澤の三長老を訪問盡力方を懇請した

△申合せ

黨の現狀眞に憂憤に堪へざるものあり、我等は黨傳統の精神に遵ひ圓滿なる解決を來すべく左記諸先輩を銜衡委員とし速かに總裁を決定せられんことを望む

た、同報告書は九章より成る浩瀚なものであつて、第一章 緒論、第二章 財政問題、第三章 外交及國防問題、第四章 經濟及産業問題、第五章 農村問題、第六章 内政問題、第七章 交通政策、第八章 法律案、決議案、第九章 結論、に分れてゐる、結論の要旨左の如し

本議會は東亞新秩序建設の議會であり生産力擴充の議會であつた、而して今日いはゆる東亞新秩序の建設なるものは我黨の多年の提唱し來れる大陸政策と異名同質の大業にして生産力の擴充は亦實に我黨の傳統的政

策であり、政務調査報告として天下に公表したる積極進取の經濟國策の提唱より一歩も出てない、今日我々日本國民の艱難はやがて一段と光輝あり偉大なる立憲大日本帝國を築き上げ、我等一億國民の子々孫々の生活の安定向上と共に東亞十億民人の安居樂業を保障せんとする努力の忍苦である、何としても緊忍持久此の大業を遣り通さねばならぬ、我黨はこの信念の下に全力を傾け、政府を支援鞭撻して最善の事變處理に貫徹せんことを欲するが故に、幾多の不満も及び、政府提出の諸案に協賛した、我黨は議會が終了しても嚴に政府の施設を監視し、苟くも此の重大事變の處理に寸毫も過誤なからしめんことに努むる、此に注意を要するは、從來自然の原則によつて動ける經濟問題が時局の必要上政治によつて統制され指導され規制されるに至り、それだけ政治の力が廣汎となる強化の要あることと之れは亦誠に巴むを得ざるころである、從つて之れに順應すべく内治外交の革新方

策を研鑽し、之れを斷行するの決意なかる可らず我黨は此の意圖を以て將來に對處する考である

【四・二】民政黨では十一月の幹部會席上、遊興稅實施に關し意見交換の結果、川崎(克)山本(厚)一松、小山(倉)松永の五氏を委員に舉げ當局の注意を喚起することとなり右五氏は同午後四時首相官邸に於て石渡藏相と會見し

一 遊興稅を取扱ふ納稅組合團體に對する交付金手数料は七十四議會に於て政府原案の「百分の一」を「百分の三以内」に修正可決したが政府はこの趣旨を體して百分の一以上の交付金を給與すべきである

二 徵稅の課稅標準は納稅組合團體と稅務署との間で決定することに於て、最近稅務署の獨斷で決定する傾向があるが之は不都合である

【四・三】民政黨は稅側改革問題を重視と十二日の政務調査總會に於て種々意見交換の結果租稅制度改正特別委員會を設置し速かに中央地方を通ずる稅制の根本的改革案を立案して政府を指導することとし直ちに前田會長指名の下に委員を決定した

稅制委員會特設

【四・三】民政黨は稅側改革問題を重視と十二日の政務調査總會に於て種々意見交換の結果租稅制度改正特別委員會を設置し速かに中央地方を通ずる稅制の根本的改革案を立案して政府を指導することとし直ちに前田會長指名の下に委員を決定した

永井氏特派

【四・五】来る廿日執行される奈良縣再選舉に民政黨は鈴木公平候補の必勝を期し既に内ヶ崎、宮澤、鶴見、眞鍋(儀)、山道等の各代議士を特派言論戦に主力を注いでゐるが更に川崎、高橋守平、豊田豊吉、多田滿長、松本忠雄、武知勇記、田中万逸の諸氏の外、十八日には永井柳太郎氏をも特派して掉尾の言論戦を展開せしむることに決した

井上氏公認

【四・七】民政黨は来る五月四日行はれる鳥取縣の衆議院議員再選舉に當り同縣支部の申出に基き縣議井上光美氏を公認することに決定した

幹部會開催

【四・六】民政黨は十八日午後三時より本部に幹部會を開き町田總裁をはじめ各幹部出席勝幹事長より

奈良縣再選舉

○奈良縣再選舉に鈴木公平氏を公認候補として必勝を期し目下言論戦に主力を注いでゐるが更に長時縣再選舉に中村不二男氏鳥取縣再選舉に井上光美氏を公認することに決定した

執行の故

一 柳仲次郎氏本葬に於て執行の故一柳仲次郎氏本葬に於て執行の故一柳仲次郎氏本葬に於て執行の故

裁代理として

野村嘉六氏を特派すること(三)農業報國聯盟幹事に我黨より成島勇、森田重次郎兩氏を推薦することに總裁より指名した

旨を報告し

次で黨大會に代るべき兩

東方會

【四・二】小山衆議院議長は過般辭表を提出した中野正剛氏に對し慰留に努めたが同氏の辭意は頗る強固なるものがあるが遂に十一日許可の手續を執つた、これと同時に同氏を盟主として來た東方會は解體することとしたので從來東方會に所屬した十名の代議士は全部無所屬となつたこの結果十一日現在の各派別は左の如くである

民政黨 一七六名、政友會 一六七名、第一議員俱樂部 四五名、社會大衆黨 三四名、第二控室 一三名、無所屬 一七名、缺員 一四名

關東協議會宣言

【四・三】社會大衆黨では東方會との合同不成立後初の關東地方協議會を十三日午前午後に亘つて芝の本部に開會今後の活動方針その他に關して協議を行つた結果左記宣言決議をなした

演說會に於て

演說會に於て發表した

第七十四興亞議會を終へて

茲にその報告をなし得るは我等の衷心欣快とするところである、我等は長らくも開院式に賜りたる御勸語の精神に則り和我協力一意聖旨に添ひ奉らんことを期した、思ふに百億の豫算と八十九件の法律案とは長期建設下に於ける最少限の要求にして一日もゆるがせにすべからざるものである、我等また國民の總意を反映してこれが協賛に滿腔の努力を捧げたまは以て戰時體制強化のために寄與し得たりと信ずるのである今や聖戰は第三年を迎へて國防體制の確立に生産力の擴充に統後國民生活の安定に爲すべき任務は益々多大である、政府と國民を結ぶ組織を作り國內諸般の革新を斷行するはかゝつて我等の滅死奉公の運動にありと倍する、事變の前途を顧望する時國民的運動を展開して東亞新秩序の建設に邁進せんとするものである

我等は

我等は國家中堅層の堅實化を實現するため轉失業對策を充實し中小商工業者の生活安定を期す

國家總動員法

の全面的發動を期す

村國策

策は統後社會政策を實施し農村國策労働國策を樹立し人的資源の培養を期す

文部辭令

第七十四興亞議會を終へて茲にその報告をなし得るは我等の衷心欣快とするところである、我等は長らくも開院式に賜りたる御勸語の精神に則り和我協力一意聖旨に添ひ奉らんことを期した、思ふに百億の豫算と八十九件の法律案とは長期建設下に於ける最少限の要求にして一日もゆるがせにすべからざるものである、我等また國民の總意を反映してこれが協賛に滿腔の努力を捧げたまは以て戰時體制強化のために寄與し得たりと信ずるのである今や聖戰は第三年を迎へて國防體制の確立に生産力の擴充に統後國民生活の安定に爲すべき任務は益々多大である、政府と國民を結ぶ組織を作り國內諸般の革新を斷行するはかゝつて我等の滅死奉公の運動にありと倍する、事變の前途を顧望する時國民的運動を展開して東亞新秩序の建設に邁進せんとするものである



文部辭令

第七十四興亞議會を終へて茲にその報告をなし得るは我等の衷心欣快とするところである、我等は長らくも開院式に賜りたる御勸語の精神に則り和我協力一意聖旨に添ひ奉らんことを期した、思ふに百億の豫算と八十九件の法律案とは長期建設下に於ける最少限の要求にして一日もゆるがせにすべからざるものである、我等また國民の總意を反映してこれが協賛に滿腔の努力を捧げたまは以て戰時體制強化のために寄與し得たりと信ずるのである今や聖戰は第三年を迎へて國防體制の確立に生産力の擴充に統後國民生活の安定に爲すべき任務は益々多大である、政府と國民を結ぶ組織を作り國內諸般の革新を斷行するはかゝつて我等の滅死奉公の運動にありと倍する、事變の前途を顧望する時國民的運動を展開して東亞新秩序の建設に邁進せんとするものである

東京帝國大學教授 田中 敬吉

兼任東京工業大學教授(二等)
 東京帝國大學助教授 小川太一郎
 兼任東京工業大學助教授(三等)
 航空研究所技手 岡本 哲史
 任東京工業大學助教授(六等)
 △十三日
 東京帝國大學教授 川瀨牧次郎
 依願免本官

△十七日
 群馬縣知事 土屋 正三
 任農林省農務局長
 大分縣知事 栗屋 仙吉
 任農林省經濟更生部長
 內務辭令
 △十一日
 內務事務官兼內閣總理大臣秘書官
 內閣總理大臣秘書官 青木 重臣
 任內閣總理大臣秘書官兼興亞院總裁
 秘書官
 內務書記官(三)
 警保局勤務を命ず
 △十七日
 福井縣知事 中野與吉郎
 任內務省神社局長兼造神宮副使(二
 等)
 內務省土木局長 狹間 茂
 任內務省地方局長(一等)
 靜岡縣知事 山崎 巖
 任內務省地方局長(一等)
 (警務課長)內務書記官 町村 金五
 兼警察講習所教授
 免兼官
 兼任內務大臣秘書官(三等)
 大臣官房人事課長を命ず
 福岡縣知事 赤松 小寅
 任京都府知事(一等)
 內務省地方局長 坂 千秋
 任兵庫縣知事(二等)
 (總務部長)
 三重縣書記官 熊野 英
 任群馬縣知事(二等)
 農林省農務局長 小濱 八彌
 任靜岡縣知事(一等)
 山口縣知事 戶塚九一郎
 任宮城縣知事(一等)
 農林省經濟更生部長 石黒 武重
 任山形縣知事(二等)
 (振興課長)

內務書記官 木村 清司
 任福井縣知事(二等)
 厚生省勞働局長 成田 一耶
 任石川縣知事(二等)
 (總務部長)
 愛知縣書記官 森部 隆
 任島根縣知事(二等)
 山形縣知事 武井 群嗣
 任山口縣知事(二等)
 (總務)神奈川縣書記官 中野 善教
 任高知縣知事(二等)
 內務省神社局長 兒玉 九一
 兼造神宮副使
 任福岡縣知事(一等)
 (警察部長)
 兵庫縣書記官 額瀨 彌三
 任大分縣知事(二等)
 (會計課長)
 任佐賀縣知事(二等)
 石川縣知事 近藤 駿介
 任熊本縣知事(一等)
 文部省普通學務局長 藤野 惠
 任鹿兒島縣知事(一等)
 京都府知事 鈴木 敬一
 兵庫縣知事 關屋延之助
 宮城縣知事 菊山 嘉男
 島根縣知事 三樹 樹三
 熊本縣知事 藤岡 長和
 鹿兒島縣知事 藏重 久
 依願免本官(各通)
 尙北海道土木部長中村忠充氏は十七
 日附高等官一等に陞敘され、十八日
 附退官辭令が發令される
 △十八日
 (經濟部長)
 大阪府書記官 近藤壤太郎
 任北海道廳部長(二等)
 補土木部長
 (土木部長)

北海道廳部長 中村 忠充 授旭日大綬章
 依願免本官
 宮內辭令
 △廿日
 宮內事務官(宮內省
 京都地方事務所長)
 陸軍高等官(一等)
 依願免本官
 山口縣書記官 白井 演
 任宮內事務官(二)
 宮內省京都地方事務所長を命ず
 司法辭令
 △廿日
 大阪控訴院檢察事(次席) 眞野歡三郎
 補京都地方檢察正
 大審院檢察事 武松 久吉
 補大阪控訴院檢察事(次席)
 京都地方檢察正 棚木悅太郎
 補大審院檢察事(一等)
 退職を命ず
 厚生辭令
 △十七日
 傷兵保護院計畫局長 藤原 孝夫
 任厚生省勞働局長(二等)
 內務書記官兼
 內務大臣秘書官 數藤 鏡臣
 任傷兵保護院計畫局長(二等)
 拓務辭令
 △十一日
 陸軍歩兵少尉 別當 好平
 任拓務大臣秘書官(五)
 大臣官房勤務を命ず
 商工大臣秘書官
 兼拓務大臣秘書官 金子 八郎
 免兼官

定期敘勳
 △十三日
 海軍中將 及川古志郎
 從三位勳一等
 從四位勳二等 渡邊 中
 海軍中將
 從四位勳二等功三級 島田繁太郎
 授瑞寶章(各通)
 定期敘位
 △十五日
 遞信大臣
 正四位勳二等 田邊 治通
 海軍大將
 正四位勳一等功四級 長谷川 清
 北海道大教授
 正四位勳二等 伊藤 誠哉
 京都帝大教授
 正四位勳二等 園 正造
 敍從三位(各通)
 特旨敘位
 △十九日
 故陸軍少將
 正五位勳四等 飯野 賢十
 敍從四位(特旨を以て位一級を追陞
 せらる)
 ☆襲 爵
 △十五日
 子爵 芝山孝豐家督相續人
 從五位 芝山 信豐
 放子爵 小川武次家督相續人
 從五位 小川 利次
 襲爵被仰付(各通)

任東京帝國大學助教授 小川太一郎
 兼任東京工業大學助教授(三等)
 航空研究所技手 岡本 哲史
 任東京工業大學助教授(六等)
 △十三日
 東京帝國大學教授 川瀨牧次郎
 依願免本官
 京都帝國大學教授 岡田 要
 任東京帝國大學教授兼京都帝國大學
 教授(三等)
 理學部勤務を命ず
 東京帝國大學助教授 篠田 紘
 任東北帝國大學教授(六等)
 醫學部勤務を命ず
 △十四日
 東京帝國大學教授 蠟山 政道
 依願免本官
 △十七日
 佐賀縣知事 小山 知一
 任文部省普通學務局長(二等)
 高知縣知事 小林 光政
 任教學局長官(一等)
 教學局長官 菊池豐三郎
 文部省專門學務局長
 男爵 山川 健
 依願免本官(各通)
 文部次官 石黒 英彦
 文部省專門學務局長事務取扱を命ず
 大藏辭令
 △十四日
 (專賣局製造部長)
 專賣局部長 森澤 博
 依願免本官
 (專賣局製造部作業課長)
 專賣局技師兼朝鮮總督府專賣局技師
 臺灣總督府專賣局技師 田中 重夫
 任專賣局部長(二)
 補專賣局製造部長
 農林辭令

△十七日
 群馬縣知事 土屋 正三
 任農林省農務局長
 大分縣知事 栗屋 仙吉
 任農林省經濟更生部長
 內務辭令
 △十一日
 內務事務官兼內閣總理大臣秘書官
 內閣總理大臣秘書官 青木 重臣
 任內閣總理大臣秘書官兼興亞院總裁
 秘書官
 內務書記官(三)
 警保局勤務を命ず
 △十七日
 福井縣知事 中野與吉郎
 任內務省神社局長兼造神宮副使(二
 等)
 內務省土木局長 狹間 茂
 任內務省地方局長(一等)
 靜岡縣知事 山崎 巖
 任內務省地方局長(一等)
 (警務課長)內務書記官 町村 金五
 兼警察講習所教授
 免兼官
 兼任內務大臣秘書官(三等)
 大臣官房人事課長を命ず
 福岡縣知事 赤松 小寅
 任京都府知事(一等)
 內務省地方局長 坂 千秋
 任兵庫縣知事(二等)
 (總務部長)
 三重縣書記官 熊野 英
 任群馬縣知事(二等)
 農林省農務局長 小濱 八彌
 任靜岡縣知事(一等)
 山口縣知事 戶塚九一郎
 任宮城縣知事(一等)
 農林省經濟更生部長 石黒 武重
 任山形縣知事(二等)
 (振興課長)

內務書記官 木村 清司
 任福井縣知事(二等)
 厚生省勞働局長 成田 一耶
 任石川縣知事(二等)
 (總務部長)
 愛知縣書記官 森部 隆
 任島根縣知事(二等)
 山形縣知事 武井 群嗣
 任山口縣知事(二等)
 (總務)神奈川縣書記官 中野 善教
 任高知縣知事(二等)
 內務省神社局長 兒玉 九一
 兼造神宮副使
 任福岡縣知事(一等)
 (警察部長)
 兵庫縣書記官 額瀨 彌三
 任大分縣知事(二等)
 (會計課長)
 任佐賀縣知事(二等)
 石川縣知事 近藤 駿介
 任熊本縣知事(一等)
 文部省普通學務局長 藤野 惠
 任鹿兒島縣知事(一等)
 京都府知事 鈴木 敬一
 兵庫縣知事 關屋延之助
 宮城縣知事 菊山 嘉男
 島根縣知事 三樹 樹三
 熊本縣知事 藤岡 長和
 鹿兒島縣知事 藏重 久
 依願免本官(各通)
 尙北海道土木部長中村忠充氏は十七
 日附高等官一等に陞敘され、十八日
 附退官辭令が發令される
 △十八日
 (經濟部長)
 大阪府書記官 近藤壤太郎
 任北海道廳部長(二等)
 補土木部長
 (土木部長)

北海道廳部長 中村 忠充 授旭日大綬章
 依願免本官
 宮內辭令
 △廿日
 宮內事務官(宮內省
 京都地方事務所長)
 陸軍高等官(一等)
 依願免本官
 山口縣書記官 白井 演
 任宮內事務官(二)
 宮內省京都地方事務所長を命ず
 司法辭令
 △廿日
 大阪控訴院檢察事(次席) 眞野歡三郎
 補京都地方檢察正
 大審院檢察事 武松 久吉
 補大阪控訴院檢察事(次席)
 京都地方檢察正 棚木悅太郎
 補大審院檢察事(一等)
 退職を命ず
 厚生辭令
 △十七日
 傷兵保護院計畫局長 藤原 孝夫
 任厚生省勞働局長(二等)
 內務書記官兼
 內務大臣秘書官 數藤 鏡臣
 任傷兵保護院計畫局長(二等)
 拓務辭令
 △十一日
 陸軍歩兵少尉 別當 好平
 任拓務大臣秘書官(五)
 大臣官房勤務を命ず
 商工大臣秘書官
 兼拓務大臣秘書官 金子 八郎
 免兼官

定期敘勳
 △十三日
 海軍中將 及川古志郎
 從三位勳一等
 從四位勳二等 渡邊 中
 海軍中將
 從四位勳二等功三級 島田繁太郎
 授瑞寶章(各通)
 定期敘位
 △十五日
 遞信大臣
 正四位勳二等 田邊 治通
 海軍大將
 正四位勳一等功四級 長谷川 清
 北海道大教授
 正四位勳二等 伊藤 誠哉
 京都帝大教授
 正四位勳二等 園 正造
 敍從三位(各通)
 特旨敘位
 △十九日
 故陸軍少將
 正五位勳四等 飯野 賢十
 敍從四位(特旨を以て位一級を追陞
 せらる)
 ☆襲 爵
 △十五日
 子爵 芝山孝豐家督相續人
 從五位 芝山 信豐
 放子爵 小川武次家督相續人
 從五位 小川 利次
 襲爵被仰付(各通)

任東京帝國大學助教授 小川太一郎
 兼任東京工業大學助教授(三等)
 航空研究所技手 岡本 哲史
 任東京工業大學助教授(六等)
 △十三日
 東京帝國大學教授 川瀨牧次郎
 依願免本官
 京都帝國大學教授 岡田 要
 任東京帝國大學教授兼京都帝國大學
 教授(三等)
 理學部勤務を命ず
 東京帝國大學助教授 篠田 紘
 任東北帝國大學教授(六等)
 醫學部勤務を命ず
 △十四日
 東京帝國大學教授 蠟山 政道
 依願免本官
 △十七日
 佐賀縣知事 小山 知一
 任文部省普通學務局長(二等)
 高知縣知事 小林 光政
 任教學局長官(一等)
 教學局長官 菊池豐三郎
 文部省專門學務局長
 男爵 山川 健
 依願免本官(各通)
 文部次官 石黒 英彦
 文部省專門學務局長事務取扱を命ず
 大藏辭令
 △十四日
 (專賣局製造部長)
 專賣局部長 森澤 博
 依願免本官
 (專賣局製造部作業課長)
 專賣局技師兼朝鮮總督府專賣局技師
 臺灣總督府專賣局技師 田中 重夫
 任專賣局部長(二)
 補專賣局製造部長
 農林辭令

財 政 經 濟

旬 間 大 觀

年度替りで政府支拂の旺盛な進捗から、三月の手形交換高、普銀貯銀の預金貸出は、いづれも伸力著しきものがあつた一方、三月以來投資疲れと巨額の納税で一時的ながら中デルミを續けた起債市場も頃來再開の機に御し、その魁として日鐵債の發行が見られやうとしてゐる。公債消化促進、思惑資金の抑制を期して前藏相時代から着手されてきた金利平準化協定も去月末一應完成をとげたが、更に國債利率を目標に次段工作の歩がすゝめられることゝなつた。

物價委員會を中軸に引續き根本的な戰的物價對策の樹立が急がれてゐるが、その目指す骨子は特定物資のみに消費切符制を布かうとする模様と傳へられる。日滿兩國と海外との物價指數は益々その缺狀差の擴大を示してゐる。

濱系相場は自肅案の範圍内とはいへ頻々と暴騰氣配を示したが、主因は需給關係にあるやうだ。緊迫せる海運情勢に應じて統制再強化が企圖されてゐる。

一 般

指數別 一月 前月 前年 同月

勞働統計 (一月)
 【四一】(日銀調査)十四年一月分民營工場勞働人員指數(大正十五年基準)は一三四・一にして前月に比し〇・四%の上昇を告げ、是は重工工業方面の騰勢が依然顯著なものと化學工業方面も亦概ね高調を持續したのに依るもので、織維工業方面は不相變調を續けた、又鐵山業にあつては各業種共増加を告げたので前月に比し二・九%の顯著なる上昇を示した、次に賃金情勢を見るに民營工場に於ける實收賃金は季節的低下を示したが定額賃金は依然上伸を續け鐵山業にあつては兩者共強調を示した

指數別	一月	前月	前年	同月
△民營工場	一三四・一	一三四・一	一三三・一	一三三・一
勞働人員指數	一三四・一	一三四・一	一三三・一	一三三・一
賃(定)額	八九・一〇・五	一〇六・三	一〇六・三	一〇六・三
金(實)收	一三六・九	一三六・九	一三六・九	一三六・九
△鐵山	一〇一・八	一〇一・九	一〇一・四	一〇一・三
勞働人員指數	一〇一・八	一〇一・九	一〇一・四	一〇一・三
賃(一)工當	一四三・三	一四三・三	一四三・三	一四三・三
金(一)日當	一四四・四	一四四・四	一四四・四	一四四・四

事變關係失業漸減
 【四二】事變關係の失業者は厚生、商工兩省其他關係官廳の轉失業對策の結果次第に減少の傾向を示してゐるが十九日兩省の轉失業對策聯絡部發表によれば昨年事變關係失業状況は左の如くである、即ち昨年十二月末現在の失業者は一一五、一九二人(内業者二六、三六〇人、被傭者

八八、八三二人)及び休業操短等に依り二、三ヶ月以内に失業の虞ある者一九九、五五三人(業者五三、一五五人被傭者一四六、三九八人)、合計三一四、七四五人であつて前月末の三七七、實四、六〇七人に對し一五・九數に於て五九、八六二人の減少となつてゐる、更に被傭者についてその性別を觀ると男六二%、女三八%で男は鐵鋼關係に於て八六%、皮革關係九〇%、非鐵金屬關係七八%、ゴム關係六五%、其の他の動物關係で八四%を占め、なほ女子は鐵鋼關係に於て六三%を占めてゐる

經聯、新事態に應じ機構充備
 【四三】最近我國を中心とする東亞の新事態に經濟上に重點を置く諸般の問題につき第三國人の理解認識を一層徹底せしむる必要を生ずるに至つたので我が對外關係經濟諸團體中の代表的機關たる日本經濟聯盟會では獨自の使命に鑑み過般來首腦部の間で新事態に對處すべき活動方針について種々検討を施した結果、今回經聯内部に常設されてゐる國際商業會議所國內委員會、日米通商評議會及び日英通商委員會等の對外關係既設機關をして一層有機的聯聯を保持せしむると共にこれらを中心母體とする言はゞ共同委員會を組織經聯全體の總動員態勢を整備し、第三國人に向つて新東亞の實狀を再認識せしむることとなり之が方針を決定し、右に關する具體的實行方法の大要次の通り

①經聯を中心として我が財界人と海外特に英、米、獨、伊各國財界人との接觸の機會を多くする(財界有力者を海外に派遣又は有力なる海外人の招致等を圖る)

②我が經濟國策並に東亞全般の産業經濟狀況を正當に認識理解するに足る有力調査資料を海外關係團體及び産業家に配布する

③經聯事務局を擴充して調査活動を活性化する

④紐育、倫敦にある既設の經聯支部を強化する

配 給

本米穀年度第一期米穀販賣高
 【四四】(農林省調査)昭和十四米穀年度第一期(自昭和十三年十一月至同十四年二月)に於ける米穀販賣高は一千七百五十一萬二千石で前年度同期の一千七百二十三萬七千石に比較して二十七萬四千石の増加を示してゐる(單位石)

△種別	粳	糯
①(玄米)	一、三三三・一	一、三三三・一
②(換算)	一、三三三・一	一、三三三・一
玄米	一、三三三・一	一、三三三・一
白米	一、三三三・一	一、三三三・一
合計	一、三三三・一	一、三三三・一
前年同比増減	七、四六二	七、四六二
販賣者別	個人	共同
米穀	九、四七九・〇	四、〇九一・〇
生産者	九、四七九・〇	四、〇九一・〇
土地に付權利を有するもの	二、九七七・四	九、六六八・六
計	一、三三三・一	一、三三三・一
合計	一、三三三・一	一、三三三・一

(備考)本調査は米穀統制法第十條に依り調査、陸稻は含まず

全肥商、製造會社の暴狀を陳情
 【四五】市販配合肥料は十五日を以て製造禁止となつた(九六九頁参照)ため肥料暴騰の折柄として製造業者は當局の製造禁止を理由に擧げて契約の不履行若くは解除の措置に出るも續出する有様で延いては消費農家に對する配給不圓滑に拍車をかける結果を招來する虞れがあるため全國肥料商協會では十八日開催せる緊急總會の決議により十九日農林、商工兩省に左の如く陳情し當局の善處を要望した

①四月十五日を以て市販配合肥料製造禁止の爲め本年一月より六月に至る製造會社と肥料商との既契約は五割弱の受渡し履行を見たのみで殘餘に對しては會社に於て引渡を肯んぜず、契約解消の狀態となり延いては農家と商人との既契約分五割強も又引渡不可能に陥り配給上重大なる混亂を惹起しつつある、製造會社は原料不足と騰貴を理由に十五日以後製造不足の臨時配合肥料を以て非常に高價に契約更新を主張し居るもかつては農家の蒙る不利益極めて甚大なるものありと豫想される臨時配合肥料についても既契約に則り公正妥當なる價格を以て配給されるやう當局の嚴重なる價格取締を要す

②政府に於ける肥料備在を來し特に地方に單ける肥料備在を來し特に配給の比率を失はしめ農家の合理的施肥は重大なる困難に逢着せんとしつゝあり速かに各府縣指定の臨時配合肥料を製造配給せらるゝ様善處を要望す

鐵鋼配給制當證發行團體變更
 【四六】商工省では日本機械製造工業組合聯合會設立認可に伴ひ現在鐵鋼配給統制規則第二條に基き機械工業鐵鋼配給會に於て發行してゐる鐵鋼配給制當證明書は今後同聯合會に

於て發行せしめることに決定右指令團體變更に關し十一日附官報で告示した

半製品共販の改組

【四・二】別項「物價」其項参照の如く十一日の日本鋼材聯合會常務委員會に於てかれて懸案の中メーカによる鋼塊賣抜防止のため聯合會傘下の半製品共販機構を左の如く改組することに決定した、即ち機構改組案の内容は半製品共販内に新に鋼塊部を設けて鋼塊部、半製品及び第二部の三部に分つて各種半製品を統制せんとするものであるが、各部の取扱品種構成員及び販賣方法は次の如くである

- △取扱材質及び品種
部別 材質 品種
鋼塊部 普通鋼 鋼塊
鋼塊部 普通鋼 鋼塊

- 半製品部 普通鋼
(シートバー、ステンパー、スラブ、銅片)
第二部 中間鋼
(鋼塊、ブル、鋼片)

△構成員 ①鋼塊部員は鋼塊組合員にして鋼塊を販賣するものとす ②半製品部員は鋼塊組合中日滿鐵鋼及び日本鋼管とす ③第二部員は中間鋼の鋼塊を販賣するもの及び鋼材共販の第二部員とす

△販賣方法を各メーカは毎月その販賣餘力を必ず組合に提示すること、次にメーカは其の仕向先品種、寸法、値段並に現品發送状況等を詳細に互り報告すること ④販賣先、品種、數量及び供組高を決定すること ⑤右決定の勵行は鉄鐵、鐵屑の供給と關聯せしめること

日滿鐵鋼の配給方針決る

【四・七】日滿鐵鋼では曩に銑鐵配給

機構を改革し同社指定商五社を撤廢(九七一頁参照)したが、之に伴ふ新開屋(舊指定商)の取扱數量を決定すべく考究中のところ、このほど次の如く正式決定した、即ち從來指定商より直賣したる製鋼用銑鐵、鐵管及び大口鑄物用銑鐵の配給關係は從來の指定商が開屋の地位に轉落したにも拘らず實質的には從來と何等變化を來さなすが、小口鑄物向配給については需要總量年額六十萬噸の中比較的大口需要者たる日立製作所、東京ロール等の約十萬噸を大口鑄物向に編入して新開屋より配給せしめ殘餘の五十萬噸は新開屋を通じて舊開屋グループの手を通じ配給することとなつた、尙新開屋の手數料は近く決定するが少しく増額を見る模様である

綿工聯の原糸配給割當新基準

【四・九】各工聯より機業家への原糸配給割當は今日迄過去の實績を基礎に行はれて來たが、糸配給規則(二四七、九七一頁参照)により既報の如く今後は登錄織機臺數を基準として配給を行ふこととなり、各工聯において右の準備を進めつつあつたが綿工聯では之が準備を終り他の工聯に率先して十八日理事會を開き左の如く割當基準を決定した、而してこれは新機構による糸配給割合を示唆するものとして業界の注目を惹いてゐる、即ち現在綿工聯への單獨登錄臺數は左表の如く廿八萬六千五百七十七臺あるが、このうち紡聯加盟の登錄臺數八千七百四十六臺は紡聯自身で配給を行ひ、殘餘の廿七萬七千八百三十一臺について査定した結果十八萬五千三百七十一臺と基準臺數を決定した、また手織機、足踏機

現在登錄臺數は八千二百七十九臺あるが、今回の決定は五千九百五十四臺である、而して前者は現在登錄臺數の六割六分七厘に當り後者は七割一分九厘に當つてゐる(單位臺)
△簇幅別登錄織機臺數
二六吋以下九八、〇七四、三二吋以下四、二二二、三八吋以下五九、四八八、四四吋以下四九、三三五六〇吋以下二一、〇三〇、六一吋以上九、四一八、合計二八六、五七七、内紡織加入分八、七四六、五差引二七七、八三一、新規割當基準一八五、三七一
△手織、足踏機登錄臺數八、二七九
新規割當基準五、九五四

世界卸賣物價(三月)

【四・三】(日銀調査) 三月中内外卸賣物價指數は左の如く米國の小巾反落、佛國の保合を除き日滿英三國は何れも昂騰を示した、而して我國は物價統制の再強化にも拘らず纖維原料品、建築材料、工業藥劑等の昂騰により、滿洲國は團ブロック輸出禁止の影響をうけ物資需給關係は漸く窮乏を加へ強度の物價抑制政策にも拘らず大巾騰騰を示し、日滿兩國物價と海外物價との缺差は益々擴大傾向を辿つてゐる、詳細左の如し(△印低落)

Table with columns for Country (日本, 滿洲國, 英國, 米國), Month (三月), and Price Index (前月比, 同上%).

東京卸賣物價(三月)

【四・二】(日銀調査) 三月の東京卸賣物價指數は二六四・八と前月に比し二厘方の騰貴を示し、調査品目百十品中騰貴三十六品、低落十九品、保合五十五品であつた(△下落)

Table with columns for Category (食料農産物, 其他食料嗜好品, 纖維原料品, etc.), Price Index (前月比, 前年同比), and another Price Index (前月比).

東京小賣物價騰貴(四月)

【四・七】(日銀調査) 四月十五日現在東京小賣物價指數左の如し(大正三年七月基準、△印下落)

Table with columns for Category (食料品, 燃料燈火, 服飾用品, etc.), Price Index (前月比, 四月), and another Price Index (前月比).

卸小賣物價(三月)

【四・三】(三菱經濟研究所調査) 三月末現在卸賣物價總指數(昭和六年十二月十日基準)は二二六・一と前月末の二二五・七に比し〇・四方の微騰を示し、三月十五日現在の小賣物價總指數(昭和六年十一月十五日基準)は一六三・六で前月同日の一六四・四に比し〇・八方を微落してゐる(△印下落)

△卸賣物價 三月末 前月比
總指數 三六・一 〇・四
國內商品 一七・一 〇・七
貿易商品 三三・〇 〇・七
輸出商品 一六・九 〇・七
輸入商品 二六・二 〇・九
穀物類 二六・六 〇・九
食料嗜好品 二九・四 〇・五
被服地類 二六・四 〇・一
被服地原料 一七・七 〇・八
建築材料類 一七・七 〇・八
金屬類 二九・七 〇・六
工業藥品類 二九・〇 〇・八
工業雜品類 二七・七 〇・九
肥料類 二七・四 〇・九
燃料餘 二四・〇 〇・二
△小賣物價 三月十五日 前月比
總指數 一五・六 〇・八
食料品 一四・七 〇・七
燃料燈火 一五・九 〇・九
服飾用品 三〇・五 〇・二
其他 一七・二 〇・六

特定物資に切符配給を實施せよ

【四・二】戦時物價抑制の方策に關しては中央物價委員會常任委員會小委員主任に於てかねて考究中であつたが、大體の成案を得たので十一日の物價關係會議に於て物價委員會を代表して池田會長より一般論の説明あり、更に賀屋、津島、高橋小委員主査より具體的意見の開陳が行はれた其の中で特に注目すべきは物資の切符制による消費統制に關する問題であるがその意見概要は左の如くであるがその消費統制の段階にまで進展せんとする今後の方向を示すものである、即ち國內消費財物資の生産が抑壓されたる現狀の下に於ては物價抑制は結局に於て消費統制以外に途が

ないが消費統制の方法として全面的に國民消費物資の切符制を採用することは技術的にも不可能であり、且つ我國の如く食料品の豊富な國に於ては歐洲大戦中英國や獨逸のなしたる如き切符制は必要でない限り限られたる用途に付てのみ消費切符制を行ふことがこの際必要とされる而してその例として例へば外科用のガーゼ、及労働者農民用のタオル等に付て純綿物の製造を自由に許可し之を醫者並に勞農働者に切符制を以て配給するとする案が考へられる

化學工業品物價專門委員會追加

【四二】中央物價委員會では十一日化學工業品物價專門委員(カーバイド)部會を左の通り追加任命した

- 井上謙作、森島種雄、野中春三、近藤欽次、高橋直行、村崎茂三郎、長崎榮十郎、岡尊信

鋼材聯、中間鋼の大幅値下斷行

【四一】日本鋼材聯合會では十一日常務委員會を開催、別項(配給)其項(参照)の半製品共販の整備擴充の件ほか左の三件を附議決定した

- ①五、六月渡各種鋼材建値は何れも据置、但し中間鋼については或程度引下げを行ふこと(別項参照)
- ②サンシュ、パイ協議會設置の件
- ③宮製鋼、東京鋼鐵及び城東製鋼三社を以て組織し、生産及び配給の統制を行ふ、同協議會は鋼材聯の統制下に置くこと
- ④常務委員一名増員の件

【四三】日本鋼材聯合會ではかねて生産擴充の基礎的資材たる鋼材價格引下げに關し慎重考慮中のところ普通鋼材については既に二面に亘り大幅引下げを斷行したので(依つて五

鋼塊	硬鋼 一八三〇(同)	右	二二五
半硬鋼 一七五〇(製品の歩)	留 二四〇〇	右	二二〇
鋼片	硬鋼 二〇八〇(同)	右	三〇〇
最硬鋼 二二七〇(同)	右	三三〇	

但しエキストラは從來通り据置
尙右改正値段の實施方法は左の如し

鋼塊	硬鋼 一八三〇(同)	右	二二五
半硬鋼 一七五〇(製品の歩)	留 二四〇〇	右	二二〇
鋼片	硬鋼 二〇八〇(同)	右	三〇〇
最硬鋼 二二七〇(同)	右	三三〇	

一、十二日以後賣出しのものは新
建値による
二、既約定品中本年五月末日迄に

六月渡しは既報の如く前期据置と決定)今回は中間鋼のみにつき引下げることとなり十二日棒鋼共販に半製品共販第二部の理事會を開催、平均二十圓方の大幅値下げを斷行することに決定した、今回の値下げの理由としては(一)從來中間鋼は普通鋼材に比し割高であつたこと(二)普通鋼材が需給逼迫してあるに反し中間鋼は寧ろ供給過剩の状態にあること等が挙げられる、而して鋼材共販では從來半軟鋼、半硬鋼、硬鋼及び最硬鋼を中間鋼として取扱つてゐたが取扱の便宜上今後半軟鋼は普通鋼材として共販第一部に移管することとなつた、同日決定せる處當り改正値段は左の如くである(單位圓)

(一)壓延棒鋼

新價值	同舊價值
半硬鋼 三三三	二四五
硬鋼 三三三	二四五
最硬鋼 二四五	二五三

但しエキストラは從來通り据置
(二)半製品

ベース物新價值 同舊價值

半硬鋼 一七五〇(製品の歩)	留 二四〇〇	右	二二〇
鋼塊	硬鋼 一八三〇(同)	右	二二五

加工中柄(八段階) 最低 最高
後染中柄(九段階) 八・五五 三・五五
先染中柄(大段階) 七・五五 三・五五
加工小中柄(五段階) 一〇・五五 三・五五
先染小中柄(五段階) 五・九〇 一〇・五五
後染小中柄(七段階) 八・五五 一〇・五五
お召小柄(四段階) 六・五五 七・五五
アマゼン 柄(十段階) 五・四四 八・三〇
小柄(十段階) 五・五五 九・五五
小柄(大段階) 五・九二 一〇・四三
變 小柄(大段階) 七・五五 一〇・五五
變 小柄(大段階) 七・五五 一〇・五五

【四二】輸入飼料の國內配給價格は昨年十二月以降滿洲產玉蜀黍六圓十錢(百斤)、高粱六圓三錢(百斤)の据置となつてゐたが滿洲の市場相場は昂騰の一途を辿り玉蜀黍は昨年十二月六圓四十五錢であつたものが本年二月六圓八十錢、三月七圓七十錢、四月には八圓十錢となり、高粱も之に追隨するといふ狀勢を馴致するに至つたので内地公定價格も値上げの止むなきに至り農林省では廿日左の如く卸賣原料配給公定價格の改訂を發表した

玉蜀黍 六圓四八錢(廿六錢 上げ)
高粱 六圓三九錢(廿六錢 上げ)

南洋ものは十錢格上げ
右は四、五、六月標準のもの、飼料配給會社賣出し價格で現在大體六月一杯の輸入手當が(十萬圓)が完了してゐるが農村方面に飼料價格引下げの要望が切なる折柄、輸入飼料公定價格の引上げを行つたのは政府が積極的に乗り出してゐる低物價政策に反し且つ農村の要望を蹂躪するものとして關係方面に不滿の聲が高い

輸入飼料公定値引上に農村不滿

【四一】輸入飼料の國內配給價格は昨年十二月以降滿洲產玉蜀黍六圓十錢(百斤)、高粱六圓三錢(百斤)の据置となつてゐたが滿洲の市場相場は昂騰の一途を辿り玉蜀黍は昨年十二月六圓四十五錢であつたものが本年二月六圓八十錢、三月七圓七十錢、四月には八圓十錢となり、高粱も之に追隨するといふ狀勢を馴致するに至つたので内地公定價格も値上げの止むなきに至り農林省では廿日左の如く卸賣原料配給公定價格の改訂を發表した

玉蜀黍 六圓四八錢(廿六錢 上げ)
高粱 六圓三九錢(廿六錢 上げ)

南洋ものは十錢格上げ
右は四、五、六月標準のもの、飼料配給會社賣出し價格で現在大體六月一杯の輸入手當が(十萬圓)が完了してゐるが農村方面に飼料價格引下げの要望が切なる折柄、輸入飼料公定價格の引上げを行つたのは政府が積極的に乗り出してゐる低物價政策に反し且つ農村の要望を蹂躪するものとして關係方面に不滿の聲が高い

日本銀行營業週報

【四六】十五日現在日銀週報は月央の事として自立した變化を示して居ないが、政府支拂は相當進捗して居る一方、日銀保有公債、米券の賣却も旺盛を持続してゐる

△負債の部

一、兌換券發行高は引續き回收良好
前週末比五千百廿圓を續減した

一、政府當座預金は前週比減少、即ち週中勘定の受入關係としては稅收(第三種所得、酒造稅)七千五百萬圓、郵貯純增加一千六百萬圓、預金部の諸貸付元利收入六百萬圓の他政府機關所有米券の日銀賣却四千萬圓を合して一億三千七百萬圓、之に對し拂出關係としては政府機關の三分半國債買入一千八百萬圓、國債利拂(十五日期限)八百萬圓臨時軍事關係その他一般政府支拂一億三千三百萬圓を合して一億五千九百萬圓に達した爲めこの差額減を示した

一、其他勘定は前週比減少したが、之は稅收入の本勘定移管等による未達勘定の整理に基く

△資産の部

一、割手は前週比續減、外爲貸付金も依然釘付け

一、公債は週中の賣却總額一億三千萬圓に上り、一方日銀が政府機關所有米券四千萬圓の買戻しを行つたなどの爲め結局前週比減少、十五億六千萬圓となつた

△負債の部 十五日現在 前週末

資本金	六〇,〇〇〇	六〇,〇〇〇
積立及損益	一三,三六七	一四,一五六
兌換銀行券	二,〇九,七九四	二,一六,一五六
政府預金	六,一八,八八七	六,〇〇,八四三
政府當預	五〇〇,二六五	三三三,七五五
小額紙幣引換準備預金	一〇五,六四七	一〇四,八三三
其他	一〇五,九〇九	一三〇,〇〇六
一般預金	一一〇,四七七	一一一,一〇九
其他	一一三,三三三	一一三,三三三
合計	三,一七〇,七七八	三,一七〇,七七八

△資産の部

未拂込資本	一五,〇〇〇	一五,〇〇〇
現金及地金	三〇,〇三二	三〇,〇三二
合計	四五,〇三二	四五,〇三二

金貨地金	50,167	50,167
其他	2,250	2,250
外國爲替基金	200,000	200,000
割引手形	40,000	40,000
政府一時貸金	2,250	2,250
貸付金	20,000	20,000
外國爲替貸付金	15,000	15,000
公債	1,500,000	1,500,000
代理店勘定	1,900,000	1,900,000
政府勘定	1,900,000	1,900,000
特殊現金	50,000	50,000
其他	30,000	30,000
合計	3,477,000	3,477,000

融懇設會を常設的のものとしなほ協
定金利の比較的高位にある地方を中
心に、更に第二段的金利平準化工作
の徹底を期することとなつた、而し
て大藏當局今後の方針としては、金
協定の目標は原則としてその消化の關係
を考慮して決定、之に銀行の規模程
度により目標に若干の差等を設ける
等である、尙之と同時に協定金利の
勵行については種々の罰則その他具
體的方策により嚴重に監督する方針
である、銀行別協定金利目標並に協
定金利勵行に關する具體的方策左の
如し

△金協定目標(單位分)	3.3
△シ國銀行に屬する銀行	3.3
①地方大銀行	3.4-3.5
②其他銀行	3.4以下
③信聯、組合等は銀行の金利に順 應させる(北海道は特殊經濟事 情に鑑み別個に考慮する)	
④協定金利勵行に關する方針	
△協定金利勵行を監視する、即ち 勉強率の弊風を極力防止する (既に協定違反の場合罰制を設 けた府縣は大阪、石川、埼玉、 群馬、長崎の五府縣に達す)	
⑤定期的に金利情況の報告を徴す ⑥必要に應じ適宜關係當局より調 査員を派し臨檢せしめる	
⑦農林省とは緊密な連絡を保ち監 督する(既に關係官吏の交流を 實行してゐる)	
⑧協定促進に對しては道、府、縣 日本銀行、産組中金、産組中央 會を協力せしめる	

發行高	2,300,800	2,300,800
正貨準備	2,120,700	2,120,700
保證準備	1,200,000	1,200,000
公債	1,500,000	1,500,000
證券	1,500,000	1,500,000
手形	2,200,000	2,200,000

△兌換券【四・六】(日銀調査) 四月
九一十五日兌換券發行高平均左の如
し(單位千圓)

△預金	1,800,000	1,800,000
當座	1,800,000	1,800,000
定期	1,800,000	1,800,000
通計	1,800,000	1,800,000
△貸出	1,800,000	1,800,000
手形	1,800,000	1,800,000
貸付	1,800,000	1,800,000
證券	1,800,000	1,800,000
當座貸越	1,800,000	1,800,000
合計	1,800,000	1,800,000
△有價證券	1,800,000	1,800,000
△コールローン	1,800,000	1,800,000
△現金有高	1,800,000	1,800,000

【四・二】(東京手形交換所調査) 三
月中全國手形交換高は時局産業關係
の取引の賑盛と棉花輸入爲替許可の
進捗を反映して左の如く著増を示し
た(單位枚數、金額千圓)

全國組合銀行勘定(三月末)	3.3	
【四・九】(東京手形交換所調査) 三 月末現在全國組合銀行諸勘定左の如 し(單位百萬圓、△印減)		
△預金	1,800,000	1,800,000
當座	1,800,000	1,800,000
定期	1,800,000	1,800,000
通計	1,800,000	1,800,000
△貸出	1,800,000	1,800,000
手形	1,800,000	1,800,000
貸付	1,800,000	1,800,000
證券	1,800,000	1,800,000
當座貸越	1,800,000	1,800,000
合計	1,800,000	1,800,000
△有價證券	1,800,000	1,800,000
△コールローン	1,800,000	1,800,000
△現金有高	1,800,000	1,800,000

【四・二】(大藏省發表) 全國銀行主
要勘定調(昭和十四年三月末日現在)
左の如し(單位千圓、△印減)

特別銀行	30,000	30,000
普通銀行	1,000,000	1,000,000
貯蓄銀行	1,000,000	1,000,000
合計	1,030,000	1,030,000
△預金	1,000,000	1,000,000
當座	1,000,000	1,000,000
定期	1,000,000	1,000,000
通計	1,000,000	1,000,000
△貸出	1,000,000	1,000,000
手形	1,000,000	1,000,000
貸付	1,000,000	1,000,000
證券	1,000,000	1,000,000
當座貸越	1,000,000	1,000,000
合計	1,000,000	1,000,000
△有價證券	1,000,000	1,000,000
△コールローン	1,000,000	1,000,000
△現金有高	1,000,000	1,000,000

【四・三】(大藏省發表) 全國銀行主
要勘定調(昭和十四年三月末日現在)
左の如し(單位千圓、△印減)

特別銀行	30,000	30,000
普通銀行	1,000,000	1,000,000
貯蓄銀行	1,000,000	1,000,000
合計	1,030,000	1,030,000
△預金	1,000,000	1,000,000
當座	1,000,000	1,000,000
定期	1,000,000	1,000,000
通計	1,000,000	1,000,000
△貸出	1,000,000	1,000,000
手形	1,000,000	1,000,000
貸付	1,000,000	1,000,000
證券	1,000,000	1,000,000
當座貸越	1,000,000	1,000,000
合計	1,000,000	1,000,000
△有價證券	1,000,000	1,000,000
△コールローン	1,000,000	1,000,000
△現金有高	1,000,000	1,000,000

【四・三】(大藏省發表) 全國銀行主
要勘定調(昭和十四年三月末日現在)
左の如し(單位千圓、△印減)

特別銀行	30,000	30,000
普通銀行	1,000,000	1,000,000
貯蓄銀行	1,000,000	1,000,000
合計	1,030,000	1,030,000
△預金	1,000,000	1,000,000
當座	1,000,000	1,000,000
定期	1,000,000	1,000,000
通計	1,000,000	1,000,000
△貸出	1,000,000	1,000,000
手形	1,000,000	1,000,000
貸付	1,000,000	1,000,000
證券	1,000,000	1,000,000
當座貸越	1,000,000	1,000,000
合計	1,000,000	1,000,000
△有價證券	1,000,000	1,000,000
△コールローン	1,000,000	1,000,000
△現金有高	1,000,000	1,000,000

【四・三】(大藏省發表) 全國銀行主
要勘定調(昭和十四年三月末日現在)
左の如し(單位千圓、△印減)

十三年度全國貯銀預金增加額

【四・四】(全國蓄銀協會發表) 昭和十三年度中(昨年四月—本年三月)

全國貯蓄銀行の預金増加額は五億三千九百二十九萬七千圓で、その増加割合は二割三分九厘を示した、而して同期間中に於ける國債並に社債の増加額は左の如くである(單位千圓)

Table with 2 columns: 國債 (Government Bonds) and 社債 (Corporate Bonds). Values include 三三,九六四 and 三三,六六三.

また預金増加額に對する國債並に社債の増加割合は國債六割一分九厘、社債二割三分五厘で三月末現在に於ける預金總額に對する所有國債の割合は五割五分一厘に達してゐる、なほ三月末現在全國貯蓄銀行の主要勘定調左の如し(單位千圓、△印減)

Table of assets and liabilities for savings banks. Includes 預金總額, 普通貯金, 定期貯金, 定期預金, 其他預金, △貸付金, △所有有價證券.

Table of regional assets and liabilities. Includes 國債, 地方債, 社債, 株式, 滿洲國有, 價證券.

北海道拓殖臨時總會 【四・三】北海道拓殖銀行は廿日臨時株主總會を開催、去る七十四議會に於て成立せる同銀行法の改正に伴ふ定款變更の件を附議左の如く決定した

於て成立せる同銀行法の改正に伴ふ定款變更の件を附議左の如く決定した (第五十一條) 貸付金の年賦償還に付いては五ヶ年以内に於て据置年限を定むることあるべし、年賦償還期限前天然事變その他避くべからざる事故ありたるときは五ヶ年以内に於て更に年限を定むることあるべし

全國信託財産(三月末)

Table of trust assets. Includes 國債, 外國債, 地方債, 社債, 株式, 外國債以外の外國證券, 投資有價證券, 國債, 外國債, 地方債, 社債, 株式.

Table of other financial items. Includes 諸貸付金, 其他共合計, △負債勘定, 金錢信託, 有價證券信託, 其他共合計.

簡保運用委員會(本年度第一回) 【四・三】厚生省簡易生命保險局では十二日本年度第一回簡易生命保險積立金運用委員會を開催、簡易生命保險積立金及郵便年金の本年度運用計畫其他關係議案十一件を審議決定した、決定事項中主要なるもの左の如し

○國債に對する放資、簡易生命保險積立金に依り九千萬圓餘を購入することに決定、尙郵便年金のものと合すると一億圓を超える見込である

○公共團體に對する放資、簡易生命保險郵便年金双方の分を合すると既に約八億六千萬圓に達してゐる現況であるが本年度に於ては更に新に約九千五百萬圓の原資を割充てることとなつた

○特殊會社社債に對する放資、本資金による公債以外の有價證券に對する放資範圍は簡易生命保險積立金に於てのみ認められてゐたのであるが本年度よりは郵便年金資金よりも放資し得ることに改正と共に從來特別の法令に依り設立せられた法人の發行する債券、滿洲電信電話社債及び滿洲國國債にのみ限られてゐたのを更に右の外政府の元利拂保證社債全部及び滿洲拓殖社債も其中に含むことに放資範圍を擴張することとし之等の有價證券に對する本年度放資額を約四千萬圓と決定した、右特殊會社社債等に對する放資の決定も當然現時局性に重點を置き選擇せられることとなるのは勿論である

而して今回は差當り左記の通り滿鐵社債及び十三年度資金分による恩給債券の引受が決定せられた

1、南滿洲鐵道株式會社債引受 一〇〇,000,000圓 2、恩給債券引受 5,000,000圓

種別 三月末 三月十五日 現在在比 郵便及振替貯 四,六二,000 五,八〇〇

Table of financial ratios and percentages. Includes 復興貯債及貯債收入金預金, 各特別會計其他預金, 預金部積立金, 預金部收入金, △借方之部, 國債證券, 四分利支那債券, 外利補償證券, 外國國債證券, 地方債證券, 勸業債券, 興業債券, 其他債券, 貸付金, 內地預金, 在外預金, 預金部支出金, 減價償却金, 合計.

【四・三】全國無盡中央會定時總會(備考)減價償却金は主として海外相場低落に基き當部保有外貨邦債の償却を行ひたるに因る

【四・三】全國無盡中央會では十二日日本橋俱樂部に第十八期定時總會を開催、石渡藏相の訓示任堂會頭の祝辭あつて議事に入り十三年度事務並に決算報告、十四年度豫算案を附議國民貯蓄運動への協力其他左記提出議案を審議した、主なる議案左の如し

一、無盡會社の所有し得べき有價證券の制限緩和を陳情の件 一、道府縣内に限定せる營業區域の制限擴張を陳情の件 一、無盡の最長期間を十五年(現行五年)最高一口契約金額を二萬圓(現行五千圓)迄認可可方陳情の件

一、國民貯蓄運動と國債消化に一層協力すべく三年計畫案研究の件 ⑦現在契約高二十億圓を十六年末迄に三十五億圓に擴張、即ち三ヶ年間に十五億圓擴大を目標とする ⑧本年度新規契約高十億圓を目標とする ⑨本年度の國債及び貯蓄債券二十萬圓消化を目標とする

第一回森林金融改善研究會 【四・六】農林省では第七十四議會における森林法中改正法律案に對する附帶決議の趣旨に鑑み急速に森林特殊金融制度の確立を期することとなり、第一回森林金融改善研究會を十八日農相官邸に開催、自由討議を行つた結果、

一、國家の森林擁育助成施設と相呼應し低利資金を森林組合に融通すること 一、抵當證券發行による不動産金融の途を開くこと 一、森林組合と勸銀との金融的結合を圖ること 一、森林組合中央金庫の設立をなすこと

【四・三】十二日開催の臨時資金調整委員會に報告された本年第一四半期施行状況を見るに同期間中に於いて金融機關の貸付、有價證券の募集、臨時資金調整法第四條及第八條に依る申請の認、許可及他官廳よりの協議に同意せる事業設備資金總額は六億五千三百七十五萬七千圓にして業態別内譯は左の通り(單位千圓)

【四・三】十二日開催の臨時資金調整委員會に報告された本年第一四半期施行状況を見るに同期間中に於いて金融機關の貸付、有價證券の募集、臨時資金調整法第四條及第八條に依る申請の認、許可及他官廳よりの協議に同意せる事業設備資金總額は六億五千三百七十五萬七千圓にして業態別内譯は左の通り(單位千圓)

業態別	A	B	C	D	合計	百分比
業	二五、三三	一	四一、〇六	八、六七	六七、〇六	一〇・三
工	一〇、〇四	四三、一六	一六、七四	一、三三	四三、三〇	六・四
農	四、〇〇	一	一	一	六、〇一	〇・一
林	一	一	一	一	四、〇一	〇・一
水	三、三七	一	一	一	五、一八	〇・六
交	一〇、一〇	一〇、〇〇	一、四一	一、五九	二三、一〇	三・五
通	六、六四	一	一	一	八、三六	一・二
商	二、九四	一	一	一	五、〇〇	〇・七
雜	二、九四	一	一	一	五、〇〇	〇・七
其他事業施設	二、七〇	一五、〇〇	一	一	一七、七〇	二・七
合計	二四、一六	九七、一六	二五、五五	六〇、四四	二〇七、三〇	一〇〇・〇
百分比	一三・六	四七・三	一二・三	二九・一	一〇〇・〇	—

(備考) Aは金融機關の貸付、Bは有價證券の募集によるもの、Cは調整法第四條及第八條による認許可、Dは他官廳よりの協議に同意せるもの

手形交換所聯合會

【四三】第卅四回手形交換所聯合會は十三日丸の内銀行集會所で開催、まづ會長選舉の結果東京手形交換所理事長森廣藏氏當選、議事に入り、(一)尼崎手形交換所の申込に係る聯合會加入の件を満場一致可決、(二)次年聯合會開催地を東京市と決定した、引續き懇親晚餐會に移り、平沼首相石渡藏相、結城日銀總裁等來賓として臨席、首相及び森會長の挨拶につき石渡藏相、結城日銀總裁より演説があつた

森理事長挨拶(手形交換所大會)

【四三】十三日開催の手形交換所聯合會席上理事長森廣藏氏の挨拶要旨左の如し

議會の協賛を經た昭和十四年度豫算は一般會計に於て約四十八億圓臨時軍事費特別會計に於て四十六億餘圓で、此内兩會計に重複のものに過ぎたる總額は八十九億圓弱に對處する爲め今年も租税の増徴が行はれることとなつたが其額は二億圓に満たず、歳入不足額の

大部分は依然として公債支辨に待つの外途はないのである、昭和十四年度の公債發行額は昨年度よりも増加して五十九億二千五百萬圓現下の事情では色々の關係上全部の公債發行は豫定通りに遂行されないかも知れぬ、現に昭和十三年度に於て二十億三千二百萬圓の未發行公債を殘してゐる状態である、今日迄は公債の消化も幸にして至極順調に行はれて居り通貨の上にも物價の上にも著しく大きな變化を生じて居ないのであるが、將來に於て斯かる龐大なる公債が今迄同様に支障なく消化され得るものと速断することには餘程考慮を拂ふ必要がある、殊に前議會以來法律に基きて設立され又は設立されんとする特別會社の所要資金中社債によるもの巨額に上り、又内地に於ける生産力擴充は勿論滿洲、北支、中支の諸事業經營のためにも今後資金の需要が著増することは殆んど既定の事實であるから之等により我が金融市場の受ける影響は容易なものではないので

想を此處に致すならば公債消化につきては從來の如き樂觀のみは許され得ないのである、公債消化の不振は遂には過度の通貨膨脹となり物價の騰貴を招來することを深く考慮して置かねばならない、されば政府に於ては豫算の實行には細心の注意を拂はれ就中軍需資材の購入代金の支拂等には物價昂騰の要因を作らざる様特に留意されることを切望する、物價は今回事變勃發以後繼續して、事變前即ち一昨十二月六月に比すれば本年三月には卸賣物價に於ては實に二割四分の著騰をなし、加之物價の昂騰は必然的に輸出貿易の伸暢に大きな支障を來たさしめる、昨年中に於ける我輸出貿易は昭和十二年中の三十三億一千九百萬圓より、廿八億九千七百萬圓へと四億二千二百萬圓餘を減退した、尤も本年に入つてからは稍恢復し、二月迄の輸出累計額は昨年同時期よりも約四千二百萬圓を増加して四億六百萬圓に上つたが併し圓ブロック向輸出額を除外すれば本年は却つて若干ながら減少して居り、更に昭和十二年に比するならば僅々二ヶ月間に於て實に一億餘の減少を示して居るのである、斯かる輸出貿易の不振は、固より諸種の事由に歸因するものであるが、物價の騰貴に基く處も尠くないのであつて今後に於ては物價が昂騰を繼續せんか、輸出貿易の隆昌を挽回する事は困難となる、物價對策の樹立に當つては、價格を構成する原料、勞銀、運賃等の諸要因の昂騰抑制又は引下げに専ら力を注ぐと

結城日銀總裁演説(手形交換所大會)

【四三】十三日開催の手形交換所聯合會席上における結城日銀總裁の演説要旨左の如し

△起債市場 我が經濟界は時局下に於て聊かの搖ぎもなく、其の強靱なる實力を示し、起債成談の如きも年初來三月迄に已に六億五千萬圓に達し、昨年上半年中の總額を遙に凌駕して居る有様で、實行も概ね良好である、殊に注目すべきは滿洲關係の起債談が、同國國債を合せ二億五千萬圓に上つて居ること、日滿經濟提携の益々堅き證左と思はるゝのである

△國債消化 事變以來本年三月迄の發行高六十七億六千萬圓に對し、五十六億餘萬圓に上つた、殊に全國の銀行に對し日本銀行より賣却した額が其の内二十二億四千萬圓と預金増加額の五割餘りに達してゐることは國策に對する協力の現

定される國債は相當多額に上り其

他生産力擴充、大陸開發等に要する資金も巨額に達するものと推察せられ、政府に於ては預金部の國債引受限度を擴張し又貯蓄目標額を百億に増加して其實現に邁進してをり一方資金の調整を一層嚴密にして不急不要の方面へ資金の流入することを抑へ又日本興業銀行の機能を擴大し且債券發行限度を擴張する等國債の消化及時局産業に對する金融の疏通に萬全を期して居るのである

△資金調整 日本銀行としても政府との一層緊密なる連絡を保ち引續き金融の調整を圖り此等資金供給の順便を期する方針である、斯くの如き關係に於て臨時資金調整法の運用は一層重大なる意味を有するに至つた、今回の改正に伴ひ法律適用の範圍は相當擴大せられ其運用の方針も一段と嚴密になつたのであつて、資金の調整上今後は物資帶給の點を一層考慮することが肝要である、從て金融機關の自治的調整に於ても、常に事業設備資金のみならず、運轉資金に付ても一層其内容を心を須ひ、運轉資金が設備擴張等に流用せらるゝことを抑制するは勿論、原料買溜又は賣借み等に使用せらるゝことのない様、嚴に戒めらるゝ事を希望する

△對外貿易 本年四月上旬迄に輸出は七億六千萬圓、輸入は八億二千

萬圓を示し、之を前年同期比に較すれば、夫々一三%及八%の増加となつてゐる、貿易尻は輸入超過五千六百萬圓と前年より相當改善せられ、殊に輸入が主として輸出用原料品の増加に基くことを考

慮すれば、年初來の貿易は、先づ
順當なる経路を辿つて居るものと
思はれる然し乍ら滿洲及支那を除
く所謂第三國に對する貿易に付て
は更に一層の改善を圖る事が緊要
である、而して今後益々輸入力の
増強に期待するものが多し情勢な
ので政府は輸出資金前貸損失補償
の制度を擴張し、又日本銀行とし
て外國爲替基金の利用條件を緩和
する等、極力輸出振興に努めてゐ
る、尙現在我が輸出貿易上、所謂
中小商工業者が、相當有力なる地
位を占めて居る實状を考へれば生
産費の低下其他に付金融的の助力
を與へ得る餘地も亦少くないと思
はれる

△銀行勸定 本年二月末全國銀行勸
定を見るに預金は百九十一億七千
萬圓と過去一ヶ年間に三十四億二
千萬圓、即ち前年同期間の略倍額
に近い増加を示した、殊に定期預
金其他長期安定的のものが多く殖
えてゐるものは、貯蓄奨励の效果
が擧がつて居ることを示すもので、
又之が運用に於て國債投資が
十八億七千萬圓と其半ば以上を占
めて居ることは國策に對する協力
並に基礎の堅實と云ふ見地から洵
に欣ばし

證券引受會社設立披露會

【四・七】昨年十二月十四日勸業債券
日興證券、川島屋證券、野村證券、
山一證券、藤本ビルブローカー證券
小池證券、共同證券の八社を以て設
立せられた社團法人證券引受會社協
會は十七日東京銀行集會所に設立披
露晚餐會を開催した席上石渡藏相の
挨拶要旨左の如し
起債市場は昨年二月再開以來順調

なる進展を見るに至り、昨年中の
公社債發行高は十七億一千八百萬
圓餘の巨額に達し、そのうち市場
に於て公募された額は十一億三千
七百萬圓に上り、本年に入つても
起債界は引續き好調で三月末まで
に既に六億一千五百萬圓餘の發行
を見公募額は四億七千二百萬圓の
多額に達し、之等の公社債の殆ど
總てが諸君の手を経て順調に消化
されて來た、又證券引受會社は國
債消化に進んで協力し昨年十二月
以來日本銀行の國債賣却の取次を
なし本年三月末迄に其の賣却高一
億九千萬圓に及び時局に貢獻する
所大なるものがある

津島日銀副總裁演說

【四・三】廿日ビル・ブローカー協會
總會席上津島日銀副總裁の演說要旨
左の如し
最近近資市場の傾向としては月末
決済資金の數量は益々増嵩してゐ
るが之に對して特殊銀行方面のコ
ール取入量が昨年の今頃に較べ激
減してゐる爲め月末コール資金は
全般的に彈力性を減殺するに至つ
た、又生産力擴充資金、大陸開發
資金等の今後の需要は起債の盛行
と共に大口資金の移動を一層頻繁
にするものと豫想される、從つて
此の間に處するビル・ブローカー
の職責は一層重要となり其の仕振
りも市場に影響する所決して尠く
ないと思ふのである申す迄もなく
短資市場と云ひ一般金融市場と云
ひ要するに桶の両面とも見るべき
不可分の關係に立つてゐるのであ
るから、此の兩者が徒らに乖離す
るが如きことは甚だ好ましくならぬ
筋合であつて、殊に國債消化及社

債賣行の順調を期する點からも此
の兩者が互に相倚り相率めて進ん
で行くことが望ましいのである、
唯斯様に從來とは稍々趣を異にし
ることゝなつたよめに自然業務の
上に甘味が少なくなつたことも争
ひの無い所と考へるが、之は所謂
國策順應の一つの現れとして特に
諸君は充分なる理解を有せらるゝ
ことを私は確信する次第である、
近時の如く金利の巾が小さくなり
經營上の苦心が往年の高金利時代
に比し遙かに多くなつて來た時に
は兎角採算上の誘惑が強く働くの
で金融機關として時に或は投資の
常道を逸し易くなる場合も無きを
保し難いから諸君に於ても之等遊
資處分の仲介に當り常に中庸の度
を忘れぬやう心懸けられ日々の取
引が金融界全般の立場より觀て健
全なる發達を齎すことを目標とし
て其局に當られ度い即ち此意味に
於ては諸君の職能は往年の如き單
なる資金の仲介に止らず更に其の
資金の使途の當否を判別する處ま
で進んで來て居るものと考へる

☆公 社 債

再開起債の魁とし日鐵債發行
【四・三】三月以來投資筋の買成れと
巨額の税金引上を主因として一時的
停頓状態を續けた起債市場も年度替
と共に政府支拂の顯著な進捗を背景
として状態は著しく良化し既發債市
價も亦相當目立つた回復歩調を辿つ
てゐるので日銀、興銀の起債當局で
は再開トップの銘柄として日鐵債を
選擇、仍て同社の銘柄とシて日興銀、
第一、三井、三菱、安田、住友、三
和の七行代表者は廿一日興銀に參集
具體的協議を行ふ運びとなつた、而

して今回發行總額は大體二千五百萬
圓條件は四分二厘、發行價格九十九
圓五十錢、期限十二ヶ年と前同(昨
年十月發行)を踏襲するが市場情勢
に對應して戻しを幾分多額に附する
他相當引を行つて市場消化の萬全
を期する豫定で、拂込は大體五月下
旬となる見込である

大阪市外債は事實上皆無となる

【四・三】五月一日償還期限到來の五
分利付大阪電氣軌道及び水道事業英
貨公債(明治四十二年五月發行)の
未償還額百八十二萬八千磅(現在
爲替相場換算三千百三十四萬圓)
外債償還支拂は五月一日からロンド
ンバリ及ジュネーグで行はれること
に決定したが、これに伴ふ爲替差損
金一千三百四十二萬八千餘圓のうち
九百五十五萬八千圓は大阪市公債銀
行(野村、三和、安田)からの借入
金を以て賄ひ残りは同債に關する信
託預金並にその他収益を充てること
に決定、すでに内務、大藏兩省の承
認を得、右償還金は二十一日興銀に
拂込み外債拂分は正金銀行を通じて
行ふことになつた、右公債の發行總
額は三百八十八萬五千磅、當時邦貨換算
三千二百二十二萬圓(當時の爲替相場二
志二分の一片で換算)でうち昭和七
年までに百二十五萬七千磅、當時邦
貨換算一千二百三十萬圓は買入れ償
還濟みとなつてをり爾後は爲替關係
から利子支拂のみを行ひ殘金百八十
二萬八千磅、邦貨換算一千七百九十
一萬二千圓(二志二分の一片換算)
は關西、鴻池、共同、安田の各信託
會社に信託預金として預け入れれてゐ
たものであり償還に際し現在の爲替
相場一志二片による殘金支拂換算額
三千百三十四萬圓との間の爲替差損

☆保 險

保險業法施行規則全面的改正
【四・元】先般公布を見た改正保險業
法は愈々來年一月一日より施行する
事と決定、商工省保險局では改正法
に伴ひ現行保險業法施行規則(昭和
八年六月公布)も同時に全面的改正
中である、即ち現行施行規則は第
一章總則、第二章發起認可及事業免許、
第三章財產の利用、第四章事業に關
する報告及届出、第五章支拂備金及
準備金、第六章保險契約の移轉、第
七章任意解散合併組織變更及資本減
少、第八章清算算入、第九章罰則、第
十章附則と十章五十八條より成つて
ゐる、而して改正保險業法は保險業
の根本的改革を企圖してゐるので施
行規則も之に伴ひ各章に互り全面的
改正を見ることとなつてゐるが其他
點は左の通りである

一、第三章(財產の利用)第十六條
第一項
①現行第十六條第一項によると保
險會社が財產を利用するには國
債證券の所有及之を擔保とする
貸付を除くの外其の財產の五分
の一を超へて資産運用をなすこ
とを得ずとしてあるが保險會社

額一千三百四十二萬八千餘圓の繰出
並に外債拂の點が時局柄問題とされ
たわけである、なほ右のうち邦人所
有約三十萬磅現在邦貨換算五百十四
萬圓は可及的に内地償還の方法が希
望されてゐる、又この償還によつて
大阪市の外債償は唯目下金約款問題
で安田銀行と競争中の條件附外債償
(實際は邦貨償)を残すのみとなり實
質上外債償は皆無となつた譯である

の財産も最近は著増してゐることではあるし且危険分散の意味から五分の一を變更するものとす、但し率については十分の程度が有力視されるが資産運用の用途につき現行の如く一率に何分の一とするか或は用途別に比率をつけるか目下審議中である

⑩現行十六條第一項には國債證券の所有及之を擔保とする貸付を除く以外の用途に對し保險會社が財産を利用する場合に公共團體に對する無擔保貸付を始め八つの用途が規定されてゐるがその中には恩給金庫、商工中金産組中金、庶民金庫の各債券に對する財産の利用が除外されてゐるので、今回右債券への財産運用を認めるため、第一項第四號の中に「特別の法令により設立されたる法人の債券」を新に挿入する

二、監査書制度

保險會社の監査役が有名無實に陥つてゐるので、施行細則の中に監査書の様式に關する規定を設け、取締役關係による大口貸付及有價證券の賣買等については記録せしめ監督を嚴重にすることとする

貿易

對外貿易(四月中旬)

【四・三】(大藏省發表) 四月中旬本邦對外貿易概算左の如し(單位千圓)

Table with columns: 輸出, 輸入, 前年累計, 本年累計. Values include 八六,三三三, 六,三三三, etc.

合計 一六六,六〇〇 一四一,三三三 一,七〇,六六六 圓(四割一分二厘)の増加である

人絹糸布輸出高増(三月)

【四・三】(人絹聯合會調查) 三月中本邦人絹糸布輸出高は數量二百八十萬八千封度金額百九十八萬九千圓で前月に比較すれば數量は百一萬四千封度金額は六十六萬一千圓の増加である

又人絹織物輸出高は二百五十七萬五千圓で前月に比較すれば數量は三百四十三萬四千方碼金額は六十七萬八千圓各増加を示してゐる

【四・四】上海に於ける團安に乗じ、最近駐日外人商社は日本品を一旦支那へ輸出し然る後第三國へ再輸出し不當なる利益をあげ、我が國相場を崩し又我が輸出商に對し有力なる競争相手となりつゝあるに鑑み、商工省貿易局では輸出統制によつて之を取締ると共に關係當局とも之を取締ることをなすり輸出組合なく輸出統制を施行せざる商品に對しては可及的速かに輸出組合を設立せしめることに決定、その第一着手として今同毛皮を貿易組合として指定十四日に基く重要輸出品として指定十四日付官報を以て告示し、近く大阪、神戸、東京等の毛皮輸出商を以て輸出組合を設立せしめることとなつた

Table showing trade statistics for various regions like 滿洲國, 關東洲, 中華民國, etc. with columns for 輸出, 輸入, 合計.

中支經由第三國輸出を嚴重取締

【四・四】上海に於ける團安に乗じ、最近駐日外人商社は日本品を一旦支那へ輸出し然る後第三國へ再輸出し不當なる利益をあげ、我が國相場を崩し又我が輸出商に對し有力なる競争相手となりつゝあるに鑑み、商工省貿易局では輸出統制によつて之を取締ると共に關係當局とも之を取締ることをなすり輸出組合なく輸出統制を施行せざる商品に對しては可及的速かに輸出組合を設立せしめることに決定、その第一着手として今同毛皮を貿易組合として指定十四日に基く重要輸出品として指定十四日付官報を以て告示し、近く大阪、神戸、東京等の毛皮輸出商を以て輸出組合を設立せしめることとなつた

【四・五】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

Table showing trade statistics for 滿洲國, 關東洲, 中華民國, etc. with columns for 輸出, 輸入, 合計.

輸出統制命令發動

【四・五】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

【四・六】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

Table showing trade statistics for 滿洲國, 關東洲, 中華民國, etc. with columns for 輸出, 輸入, 合計.

輸出統制命令發動

【四・六】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

【四・七】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

Table showing trade statistics for 滿洲國, 關東洲, 中華民國, etc. with columns for 輸出, 輸入, 合計.

【四・七】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

【四・八】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

【四・九】本邦製タオルの輸出に就いては關印の輸入制限令に對處するたため日本タオル輸出組合の實施せる爾印向輸出統制に對し昭和十一年三月の商工省告示第十三號を以て發令し合法第九條による統制命令を發令されたるが昨年七月以來開始された綿リントク制により同組合は内地流入阻止のため關印以外の市場に對して

- ① 輸出統制を施行しつゝあるため工省では今同組合の全世界市場向輸出統制を確保するため来る十七日付官報を以て貿易組合法第十八條の統制命令を發動し同時に昭和十一年三月の商工省告示を廢止することに決定した、十七日付商工省告示並に日本タオル輸出組合の統制要綱左の如し
- 【商工省告示】
- 貿易組合法施行規則第三十一條の規定に依り左の通定め昭和十一年三月商工省告示第十三號は昭和十四年四月廿二日より之を廢止す
- 日本タオル輸出組合の地區(内地一圓)内に於て輸出を爲す者は昭和十四年四月二十二日より該組合の定むる輸出量及輸出手續に關する統制に従ふべし
- (備考) 右の統制に付ては彙報欄掲載の日本タオル輸出組合輸出統制の要綱を参照すべし
- 【日本タオル輸出組合輸出統制要綱】
- ① 統制に従ふべき品種
- ② タオル
- ③ タオル製品
- ④ 蜂窠織浴巾(幅三十吋以下のもの)
- ⑤ ハッケ織浴巾(同前)
- ⑥ 絞織浴巾(同前)
- ⑦ 其他の浴巾(同前)
- ⑧ 輸出手續及取締に關する事項
- ⑨ 組合の發給する統制證書を貼附したるものに非ざれば輸出することを不得ること
- ⑩ 組合所定の輸出承認申請書に外裝検査證明書、税關に提出すべき検査申請書及登録證を添付し組合に提出し輸出の承認を受く
- ⑪ 輸出したるときは七日以内に船荷證券寫狀及輸出免狀を添附し
- ⑫ 登錄證の發給を受けたる日より六月以内に輸出すること能はざりし場合は組合に申請し期間の延長の許可を受け當該貨物は組合の指定する倉庫に寄託すること
- ⑬ 輸出後當該貨物を發戻したるときは組合に届出て積戻登録證の發給を受け組合の指定倉庫に寄託すること
- ⑭ 前二號に依り指定倉庫に寄託したるものを搬出する場合は其の都度組合の承認を受けること
- ⑮ 組合の定むる統制手数料を組合に納付すること
- ⑯ 關領印に對し輸出せんとするときは輸出數量の割當を受くること
- ⑰ 關領東印度に對し輸出したるときは輸出後七日以内に⑮に記載せる書類の外組合所定の輸出明細書を組合に提出すること
- ⑱ 關領東印度以外の市場に向け輸出したる貨物を關領東印度に轉送することを不得ること
- ⑲ 組合の承認を受けたる場合の外關領東印度以外の地に對し輸出せんとするときは其の仕向地に至る途中に於て關領東印度に寄港する船舶又は關領東印度に於て積替を要する船舶に積込むことを不得ること
- ⑳ 關領東印度に對し輸出せんとする者は神戸、大阪、門司、横濱及名古屋以外の輸出港より積出を爲すことを不得ること
- 【四・三】人絹及びスフ生産會社は從

【四・三】人絹及びスフ生産會社は從

來全据付機械の六、七割に當る休機の部分品を取外し之を以て運轉機械の部分品を入れ替へて充て當面を糊塗してゐるが、最近ではそれも既に一巡したので愈々機械部分品の補給困難となつた、依つて人絹聯合會及びスフ製造工業組合ではかねてホツト・モーターのペーヤリングの輸入爲替許可方を商工省に陳情中であつたが、同省では此の程先づ人絹及スフのペーヤリングとして六萬圓の輸入許可を決定した、購入先は瑞典のSKFである、尙化學織維用ボールペーヤリングは十四年度全體としては百五十萬圓の輸入を要するものと見られるが、人絹、スフのリンク制によつて一億圓餘の外貨を獲得し得るので商工省では之が輸入を許可する方針である

弱小業者の輸出雑品に人絹糸布配給 【四・六】 昨年八月一日より施行された人絹リンク制は大體浸潤したが輸出雑品用の人絹糸布については紡織人工職、絹工職、織維雜品貿易振興會社、輸出莫大小會社、輸出布帛製業會社及び輸出タオル會社所屬の工業者の方にリンク制が適用せられ、等工業者の生産に係る雜品の輸出に應じその原材料たる人絹糸布がリンクすることとなつてゐるが右團體に關係せざる弱小業者の生産せる輸出雜品についても人絹糸布の原材料が相當あり例へば化粧品の包装布、玩具、刺繡糸、陶器、人形等の輸出品は原材料として人絹糸布のリンクが絶対に必要であることが判明したので商工省では此の程地方長官に左の如く通牒を發し個人リンクにより人絹糸布を配給することを決定した、一、工業者にして左記團體に關係を

有せざるため輸出品に使用すべき人絹糸を購入し得ざるものに對しては地方長官の發給する證明書と引換へて人絹聯合會加盟人絹會社より人絹糸を配給する
紡織、人工職、絹工職、織維雜品貿易振興會社、輸出莫大小會社、輸出布帛製品會社、輸出タオル會社

一、地方長官は右人絹糸が製品として輸出せられたりや否やは輸出免狀又は其他の證憑書類を徴し監督しリンクの實效を期すること
二、又輸出品用人絹布については地方長官の發行する證明書と引換へて人絹卸商より人絹布の配給をなす、而して地方長官は輸出免狀に其他により輸出を監視しリンクの實效を期する

對比日米綿布輸出協定の更新折衝

【四・三】 一ヶ年延長された對比島日米綿布輸出協定は本年六月末を以て期間満了するので外務省では先般堀内駐米大使に對しこれが更新方につき米國政府との間に交渉開始方を訓電し同大使は右訓令に基き目下同國政府當局と折衝を行つてゐる、而して現行の協定は本邦綿布の比島向け輸出量を一ヶ年四千五百萬平方米に限定したものであるが、昨年六月に終る一ヶ年間の日米兩國の對比島綿布輸出量を見るに本邦綿布は二千五百萬平方米と殆ど協定量の半數に止まつたに對し米國綿布は八千萬平方米に達する激増振りを示してゐるの來て右協定更新交渉は相當の曲折は免れないにしても結局現行のまゝ一ヶ年延長されることになるものと見られる、唯今回の交渉に關聯して問題となつてゐるのは目下米國議會に於

て審議されつゝある比島獨立法案に附隨する比島關稅改正案であつてこれが原案のまゝ可決されることになれば比島の綿布關稅は現行の從價換算四割程度が一舉に七割程度に大巾に引上げられ米國特惠稅率との開きは益々著しくなりこの結果本邦品は獨り綿布に限らず鐵詰類にしてもその比島向け輸出は甚大な打撃を蒙ることになるので外務省では右關稅改正案の成行を重視しその改正に當つては日米通商關係の障礙とならざるやう米國政府の考慮を要望しその内容の緩和方につき右協定交渉と併せて折衝を行つてゐる

日濠通商協定近く折衝開始

【四・六】 現行第二次日濠通商協定は本年六月末を以て滿期となるので新任シンドニー總領事秋山理敏氏は政府の訓令を携へ來る廿一日神戸出帆の郵船北野丸に赴任現地に到着の上は若松前總領事との間に事務引繼を行ひ愈々濠洲政府と具體的交渉に乘出すことになつた、而して現行協定は一ヶ年間に本邦より綿布並に入絹布(ステープル・フアイバー織物を含む)各々五千二百二十五萬平方ヤードを輸出し一方濠洲より我が羊毛總輸入量の三分の二の羊毛輸入を許可すると云ふ本邦織維製品と濠毛とのリンク制を骨子とするものであるがその最近に於ける實績を見るに本邦の綿布、人絹布の對濠輸出は夫々協定量の六割程度にも達せず一方本邦の濠毛買付量も協定量に達して居ない状態なので今後の協定更改交渉はその形式は現行協定の繼續となるにても交渉の前途は相當波瀾を呈するものと豫想されてゐる

日印通商協定近く更改交渉

【四・六】 曩にカルカッタ總領事に任命された前シンドニー總領事若松虎雄氏は五月中旬新任秋山シンドニー總領事の到着を俟ち事務引繼を終へたの後濠洲より任地に直行し近く開かる日印通商協定の更改交渉に當ることになつた

市場

四月初有價證券時價 【四・三】 (東株取引所調査) 四月初現在本邦有價證券時價總額左の如し (單位百萬圓)

株式 二九、六六六
國債 一六、二六四
地方債 二、四〇〇
社債 六、六四三
外債 三、〇七五
合計 五八、〇五三

尙は當月現在に於ける株式拂込金額及債券未償還額を標準として各期の値上り値下り額を推定するに左の如し
昭和三年七月に比し 四、九〇値下り
同 五年十月 " 一、四六値上り
同 六年十一月 " 一、七、九四値上り
同 十一年三月 " 四、〇五値上り
同 十二年五月 " 五、三〇値下り
前月 " 四、九〇値下り

濱糸暴騰に商工省事情聴取

【四・四】 濱濱取引所生糸清算相場は十四日前場二節に至り果敢奔騰し當限は四十三圓方狂騰の一千四百四十四圓となつたが、右は先般の取引所の自肅案(値中制限五十圓)の範圍内とは言へかくの如く時節柄再び清算市場が暴騰氣配を示すに至つたことは好ましくないとして商工省では十

四日午後末永取引課長が石川同取引所理事より電話を以て暴騰事情を聴取した、その結果右は仕手關係と會ふふりしてはむしろ現物の拂底によるものであつて、取引所としても増設據金によつて自肅することとなつた旨回答したので商工省としては取引所に一應警告を發して事態の推移を監視することとなつた

濱糸増設徵收

【四・四】 濱濱取引所では生糸相場再度の暴發高に鑑み十四日緊急評議員總代會を開限し明日五日より生糸清算取引四月限の新規賣買に對し一俵につき八十圓を増設據金として徵收することに決定した
▲生糸又復新高値 【四・六】 連日利喰を消化して頑強な足取りを辿つて居た濱濱生糸相場は十八日更に當限一千百六十一圓、先限一千七十三圓の新高値を示現するに至つた

當局又復事情聴取

【四・三】 生糸暴騰問題に關し商工省末永取引課長は二十日濱濱取引所石川理事を本省に招致し暴騰事情を聴取した結果
一、去る十九日生糸が暴騰せる理由は紐育市場高と場外の實物高によるものであるが、これを思惑筋の仕手關係によるものであるとは判断し難いこと
二、生糸の紐育消費高も増加し在荷も減少して居り且機屋も千二百圓で充分採算がとれるものと見てゐる等生糸の需給事情から觀察しても千二百圓臺臺せは必至であつたこと
一、然し取引所としては自肅自戒し二十日當限前場一節寄付は一千百九十四圓と前日の引値に比し二圓安、後場二節の引値は一千百六十一圓と前日の引値に比し三十五圓

安となつてゐるので今後暴騰はし
ないものとみられる

等の事情が判明したので商工當局も
之を諒として重ねて自肅方を要望し
特に自肅によりマハラ筋が一掃され
た後へ大手筋の思惑策動のなき様啓
告する所あつた

▲需給關係が主因【四・三】生糸相場
の暴騰に對し商工省では別項の如く
横濱生糸取引所の代表を招致し之が
事情を聴取したが、右に依れば今回
の暴騰は思惑筋の買廻りよりも主と
して生糸の需給關係に依るものとさ
れて居る、即ち横濱生糸取引所調査
に依れば紐育に於ける日本生糸消費
高は増加して居るものゝ我國輸出
生糸の内地への積戻數量の激増並に
輸出數量の減少加之在荷の激
減等が生糸相場の暴騰を誘致してゐ
る状態にある、従つて當局が生糸情
算相場の狂騰を取引所行政上より抑
壓することは根本的對策でないので
商工省では輸出向生糸の内地流入阻
止並に國內糸の配給統制につき農林
當局と折衝を重ねることゝなつた

議した結果左の如く決定した
一、新規賣買は相互間に自重するこ
と
一、委託者の建玉に對しては手仕舞
を勧誘すること
一、十三日現在の賣買建玉に對して
十四日午後三時までに届出ること
一、賣方は渡品不足を來す惧れある
向は來る十九日正午までにその玉
數を届出ること

自然増加に基くものであり、輸入糖
が急減したのは爲替管理からジャワ
糖はじめ外國糖の輸入が殆んど杜絶
したためである、糖種別内譯を示せ
ば次の通り(單位擔、△印減)

△内地糖

第一種	昭和十三年	前年比
甲	一、三三、〇八一	一〇三、〇六六
乙	一、四五、七六八	一三三、四四五
第二種	六、三五、〇七三	三〇、二〇〇
第三種	七、〇九、一九〇	五八、一六六
第四種	三〇、六、四六一	八、〇九五
合計	一六、七二、二六四	九〇、五二四

△輸入糖

第一種	五、△	二六
第二種	五、△	五、〇〇〇
第三種	四、〇〇	五、〇〇
第四種	二、△	五、〇〇
合計	一六、七三、一五一	八、一六二

尙ほ最近五ヶ年間の引取高次の通り
(單位擔)

昭和十三年	一六、七三、一五一
同十二年	一五、八三、九七九
同十一年	一六、四九、四四九
同十年	一五、六四、二二三
同九年	一三、七一、四四二

付清算取引との中間取引を行ひ投
機性を減殺する、又未着物取引に
關しては取引期日は十五日間とな
つてゐるが之を二十日程度とする
こと
尙朝鮮米に關しては玄米と白米とに
分ち代表銘柄を選定、各銘柄別に格
差をつける事は内地米と同一の模様
である

水曜會日銀建値より廿錢高て賣渡

産 業

☆農 業

【四・三】農林省では事變下における
農業労働力の不足が如何にして補給
せられてゐるか昭和十三年春の農繁
期の賃情に付き全國四十五府縣の農
會に委嘱し賃情を調査中であつたが
十七日左の如く之が詳細を發表した
本調査の調査客體は共同作業實施組
合たる部落で各府縣の代表的農村よ
り三部落を選び調査を繰り上げたも
ので戦時下農村労働力の分配調整上
における女子並に幼年労働力のウエ
イトの加重、作業時期の繰上げ、勞
働時間の延長等今後の農村労働問題
解決に資すべき多くの指標が示唆さ
れてゐる

一、農業従業者(自家農業)は一部
落當り平均男四六・〇人、女四八・
一人計九四・一人で農業労働者は
男一〇〇人、女一〇五人計一〇五
人で明らかに女子労働力の優位を示
してゐる

一、努力は不足對策として最初に採ら
れたものは本邦農業の家族的勞作
經營の性質から當然労働時間の延
長、老幼年婦人努力の動員、作業
時期の變更並に延長短縮による勞

延取引、未着物取引の意見決定
【四・五】大阪に於ける米穀關係業者
は當局よりの諮問に基き米穀配給統
制法實施に伴ふ延取引並に未着物取
引に關して此の程漸く意見の一致を
見たので近く當局に答申することと
なつた、右意見の骨子は左の通り

延取引に對しては九州、近畿、中
國及四國の各地區に分ち之等各地
區に代表銘柄米を選定し他の銘柄
米には格差を附して代表米とする
こと、即ち現在の銘柄別清算と格

差を付ける事は内地米と同一の模様
である

【四・二】四日市産胡麻油は容器的暴
騰及び産地高から次第に割安物は減
少し開屋側の賣腰硬化から十一日の
相場は星印、丸本印共に三十四圓二
十錢、角吉印三十四圓丁度、丸蝶印
三十五圓二十錢、金角吉印三十八圓
六十錢と各品共二十錢方上伸した、
尙現在の相場は胡麻油本來の値段と
しては割安となつてゐる爲先行採算
點に達するまで漸次値上り傾向を辿
るものと見られる

【四・一】日本糖業聯合會調査)昭
和十三年中内地砂糖取引高は總計一
千六百七十三萬二千五百一十一擔と前
年に比し八十四萬六千五百五十九擔
(五分三厘強)の増加を示してゐる、
而して右のうち内地糖は九十萬五千
二百四十四擔を著増して合計一千六
百七十三萬一千八百八十五擔となり
輸入糖は五萬九千八百八十五擔を急減、
合計僅かに五百三十七擔となつてお
るが内地糖の引取増加は内地消費の

【四・三】糖聯の保税賣禁止に伴ふ取
引所建玉の處理問題に就て東京砂糖
取引所では十三日協議の結果左の如
く決定した

一、客筋の建玉に對しては極力手仕
舞を勧告すること

一、手仕舞困難で受渡に支障の虞れ
ある向は來る十九日午後二時迄に
安部理事長迄にその數量を申告し
て糖聯の善處を要求せられたきこ
と

▲大阪糖取も協議【四・三】大阪砂糖
取引所では十三日理事會を開催、糖
聯の保税賣禁止に對する善後策を協

議した結果左の如く決定した

一、新規賣買は相互間に自重するこ
と

一、委託者の建玉に對しては手仕舞
を勧誘すること

一、十三日現在の賣買建玉に對して
十四日午後三時までに届出ること

一、賣方は渡品不足を來す惧れある
向は來る十九日正午までにその玉
數を届出ること

力投下の分配調整等である、昭和十三年春の農繁期に於ける一日當労働時間を前年同期に比較すると、水稲植付期は四十七分、麥刈入期は廿二分、春蠶五齡期には廿三分延長されて居りその延長の方法は早起によるもの最も多く休憩時間短縮、夜業延長これに次ぐ、農繁期一日當労働時間(平均)

昭和十三年春 前年春に比し延長時間
時間 時間
水稲植付期 三・七五 〇・九
麥刈入期 三・三一 〇・五
春蠶五齡期 一四・八〇 〇・三

次に勞力不足の現状を示唆すると共にその補給調整状況を示すと、其の勞力の雇入、被雇(部落外出)及び畜力の貸借の状況である、雇入勞力数は五・九%増加し、被雇數は一三・二%減少し、差引被雇數の減少は部落内に於ける勞力自給強化を示すものである

畜力に於ては牛馬耕雇入日數は前年春に比し一割餘の増加を示したるに對し牛馬耕貸付日數は微減し、しかも馬耕は軍馬の徴發があつたにも拘らず雇入に於てより増加を示し事變下の勞力不足はその補給のために馬耕の貸借への需要を急速に高めたことを物語つてゐる

共同作業の昭和十三年春期の実績を見るに水稲植付作業の如きは作付面積の六二%が共同作業によつて行はれて居り、麥の共同刈入作業は大小稈麥作付面積の約一〇%、春蠶共同飼育は部落内總掃立瓦數の約三六%に付て實施された、共同作業實施組合は應召農家へ

の勤勞奉仕を一斑の任務とするものであるが昭和十三年春の成績に依れば應召農家はその耕地面積の田に就ては七四・六%、畑は三三・三%、合計六七・三%が組合の共同作業に包含されて勤勞奉仕を受けてゐる、而してこの外部落外より受けた勤勞奉仕面積は田の面積の一五四%、畑に就ては一〇・九%に達するので今これを前述の積金の共同作業に依る勤勞奉仕面積と合算すれば應召農家の耕地は田の實に九〇%、畑の四四%に就て勤勞奉仕を受けたことになつてゐる

十三年中の小作爭議減少

【四・七】(農林省調査)昭和十三年(十四年一月十日までに報告到着の分)小作爭議發生狀況は總件數三千九百七件で前年同期に比し實に二割七分の激減、又參加人員も地主、小作人共に減少してゐるが他面小作權關係乃至小作地引上が依然爭議發生原因の五八・七%といふ壓迫的地步を占めてゐることは、戦時下土地問題の今後の動向を示唆するものである(單位件數)

十三年 前年比減
小作地引上 二・三三 九六
風水害病蟲害 六六三 一七
小作料滞納 四六五 八二
小作料値上 二六 五
小所有者の 八 五
小作拒絶 八 一
小作人の小作 八 一
地買取要求 八 一
其他合計 三九七 一四七

生糸生産並消費高(三月)

【四・七】(農林省發表)昭和十四年三月中の生糸生産高は五、五六四、二八

四斤にして、消費高は三、三五八、六二一斤であつた
十三年度桑園反別並繭産額調

【四・三】農林省では今回最初の試みとして自、小作別全國桑園反別を調査中であつたが廿日これを發表した右に依れば昨年於ける全國の桑園反別は五四九、五一九町之を自、小作別に見れば自作地三六四、四〇八町(六六・三%)、小作地一八五、一一一町(三三・七%)で自作地が豫想外に多いのが注目される、次に全桑園反別の異年比較を見るに左の如く昭和五年を頂點として減少歩調に轉じ戦時下繭増産計畫實現の困難性を思はせるものがある(單位千町歩)

年次 本畑 其他 計
五年 六四七 七〇 七一七
六年 六九 七〇 一三九
七年 五三 五九 一一二
八年 五二 五九 一一一
九年 五八 五九 一一七
十年 五〇 五九 一〇九
十一年 五二 五九 一一一
十二年 五二 五九 一一一
十三年 五〇 五九 一〇九

次に十三年度の繭總生産額は三億四千六百萬圓で前年に比し七千三百五十萬圓を減少してゐる

☆ 鑛業

日鐵資源會社各鑛山に増産命令

【四・三】日鐵の資源會社(資本金五千萬圓)設立に關する製鐵事業評價委員會第二回會議は来る十五日開催され三井系の釜石、輪西兩鑛山會社所有の鑛山買收の評価に關し最後の決定をなすこととなつたので同會社の創立總會は愈々來月中には開催される段取りとなつたが、商工省では右資源會社設立と共に重要鑛物増産に基き増産命令を發動すること、決定した、即ち最近米國を始め諸外國の對日層鑛輸出禁止問題もあり又外貨節約上からも内鮮の鐵鑛及石炭の開發は刻下の急務となつてゐるので、商工省では右資源會社の所有に屬すべき釜石(釜石鑛山)俱知安(俱知安(輪西鑛山))の鐵鑛石及び日鐵の二瀨炭鑛其他群小鑛山の開發に對し重要鑛物増産法第十六條に基き増産命令を發動し積極的に増産を圖り若し同會社に於てそのため損失を蒙つた場合には國家補償をなすことに方針を決定したものである、尙ほ三菱鑛山の茂山鑛山に付ては三菱鑛業がその讓渡を忌避してゐるので、日鐵資源會社への吸收は早急には困難の情勢にあるが、商工省としては之に對しても重要鑛物増産法に基き増産命令を發動する意向の如くである

龍烟鐵鑛石二千噸大阪に輸入

【四・三】北支に於ける諸鐵鑛工作は順調に推移してゐるが龍烟鐵鑛石も興中公司の手で愈々本月中に約二千噸が大坂に入荷することになつた、而して同公司では既に年三百萬噸の龍烟鐵鑛石の對日輸出を計畫、昨年來八幡製鐵所に於て精鍊の結果好成績であつたのでその配給範圍を擴大し輸出を開始したものである

アルミ工組技術委員會を新設

【四・三】アルミニウム工業組合では廿日定例理事會を開き技術委員會の新設を決定した、同委員會はアルミニウム事業並に其の原料關係の技術的調査研究を行ふ

大演炭鑛着炭

【四・二】入山探炭會社の投資會社たる山口縣小野田町大演炭鑛では先月二十七日に三德炭(下層)に着炭したが、今回更に七甲炭(本層)に着炭、愈々既定の年産五十萬噸出炭計畫の具體化に邁進することとなつた、七甲炭は三九〇間の處で炭加背八尺宇部炭田中の優秀炭と稱されてゐる

☆ 其他

ナイロンはまだ試験時代だ

【四・三】十三日原名會社紐育支店長吉本周之助氏は十二年振りに社務打合せの爲歸朝したが最近生糸界の話題を賑はして居る米國のナイロンに就いて左の如く語つた
デニオン社が人造ガムを製作中偶然の副産物として生れたと云はれる化學纖維ナイロンは未だ化學的試驗品の域を脱せず、デニオン社では數ヶ月前より釣糸、縫糸等三種類を賣出して居ると宣傳して居るが色々手を廻して瀕く一ヶ月程前に釣糸を賣ふことが出来た程度のもので商品として成功するのは遠い將來のことと思ふ、我國の當業者として今後の研究に注意を怠らないことは勿論必要であるが

今急に生糸がナイロンに驅逐され
ると脅威を感じる必要はない
【四一】(糖聯臺北支部發表) 昭和
十三、四年期各社製糖狀況は二月末
までの實製糖高一千二百九十九萬八千
九百五十三ピクル、今後の製糖見込
高一千二百二十一萬九千八百六十一
二千二百四十一萬九千九百六十一
ピクル、又糖蜜實生産高は三億一千八
百四十四萬斤、今後の見込高一億八
千六百九十三萬六千斤、合計五億五
百三十七萬七千斤と豫想されてゐる
尚ほ昭和十四五年期の各社植付甲敷
は二月末迄に植付済十三萬五千四百
二十五甲、今後の植付見込二萬八千
七百九十一甲、合計十六萬四千二百
十六甲である

代用品發明獎勵費廿萬圓交付
【四一七】代用品發明が刻下の急務た
るに鑑み特許局ではその獎勵のため
本年度に於ては前年度より五萬圓増
額の豫算二十萬圓を以て代用品の發
明研究費、見本製作費又は試驗費に
對し補助金を交付することに決定、
十七日地方長官宛通牒を發した、右
補助金の交付希望者は來月卅一日迄
に各地方廳を通じて商工大臣宛申請
書を提出すべきこととなつてゐる、
尙同局では更に一般發明獎勵のため
發明獎勵費交付規則に基き本年度に
於て帝國發明協會に對し總額十二萬
三千九百五十六圓の補助金を交付す
る方針である

海運業
劃期的海運自治統制強化案成る
【四一四】海運自治統制委員會は十四
日總會を開催、さきの特別委員會に
於て立案せる海運自治統制強化具體

案を附議の結果愈々最後の結論に到
達したので十七日木村自治聯盟事務
理事を東上せしめ通信當局に認可を
申請することになつた而して同案の
内容は嚴秘に附されてゐるが確聞す
るに緊迫せる現下の海運情勢にも拘
らず現状のままでは臨時船舶管理法
の全面的實際的發動は爲し難いので
管理法の民間代行の決意の下に海運
統制の全面的強化を圖らんとするも
つて、このため統制委員會内に
運賃、配給、備船、違反防止の四委
員會を設け各種の矛盾を包藏す
る從來の標準賃率を是正し今後は各
航路別、集荷別に確定料率を設定す
る一方重要物資の滞荷處理には物價
政策上最も緊急を要するもの即ち石
炭、鐵礦石等を優先せしめ輸送順位
を決定し、更に違反防止のため
は船主、オペレーターの利益を均
分化して公平を期し不正取引を助長
するブローカーのある場合は之を公
示して一切取引を停止する等の強硬
手段に出でんとするもので、之が實
現は非常時海運界の劃期的施設とし
て期待されてゐる

統制再強化案提示【四一六】戰時海
運統制の裏を行く闇取引を排除する
統制再強化案を携へて上京せる海運
自治統制委員會の代表一行は十八日
通信省に出示し、管轄當局に之が具體
案を提示し種々協議するところあつ
た、右統制再強化案は既報の如く現
行統制案を更に一步前進せしめたる
もので之が大意は左の通りである
一、運賃については現行標準率を更
に細別、擴大し例へば樺太石炭の
標準運賃を新設する

一、備船料については現行標準率の
裏を潜る統制違反防止の爲各社備
船契約を集中統一すること
一、右の爲統制委員會内に備船委員
會(假名)を新設する
一、右と併行して違反者に對する罰
則規定を強化すべく取引停止等の
方法も考慮されてゐる
而して右細目については今後更に研
究することとなつたが、管理法發動
を目途に控えて海運界は自治統制最
後の試練期に立つこととなつて成行きは
注目されてゐる

山下汽船の米古船輸入計畫挫折
【四一八】山下汽船では米國より古船
八千噸級十隻の輸入計畫を樹て既に
通信大藏兩當局の内認可を了し、近
く米國船主との間に受渡しを完了せ
んとする矢先右米國側船主は突如
賣船契約の解消を申込んで來た、解
約の原因は結局同船主が米國政府よ
り海運補助金の交付を受けて居る關
係から最近に於ける國際政局の不安
に對する米國政府の意向を酌んだ爲
めて英國政府のとれる政策と軌を一
つにするものとされてゐる、即ち英
國政府では最近自由主義海運政策の
傳統を一擲して議會に尅大なる海運
補助案を提出すると共に更に二百萬
磅の豫算を以て國內古船の買上げ緊
急の自由對外賣却を禁止する計畫を樹
立するに至つた、而して今後國際關
係の複雑化と共に各國は相次いで自
國船舶の整備充實を期し右の如き船
舶管理の政策を執るべく通信省では
之に對應して七百五十萬噸を目標に
内地造船所を動員し新造船の促進に
依り船舶自給を圖る筈である

商船、川崎造船株を半數分譲
【四一四】大阪商船では先般十五銀行
より譲り受けた川崎造船所優先株(

五十圓全額拂込済株)四十萬株のう
ち半額二十萬株を更に山下汽船に再
譲渡することに決定十三日假調印を
了した旨十四日發表した

▲自治聯盟を支配せん【四一四】別項
の如く十五銀行より譲渡された川崎
造船所四十萬株は商船、山下兩社の
均等分譲されることとなつたがその
結果從來より友好關係にあつた商船
山下汽船兩社はそのブロックの關係
を一段と強化し現在我國海運界の指
導的地位にある海運自治聯盟は全く
同ブロックの支配下に置かれること
となつた、即ち海運自治聯盟加盟七
社中郵船、三井、大同三社を除き巖
に國際汽船は商船傘下に收められた
が今又川崎汽船も同一運命に陥り之
を共同支配する商船、山下ブロック
の動向は同ブロックを中心として左
右されるものと見られる、而して同
ブロックの重複航路中東アフリカ航
路は山下、川崎兩社に於て既に商船
に委託配船し、又濠洲航路は山下、
川崎、國際三社がJ・A・Lを結成し
商船と航路同盟を組織してゐるが、
今後同ブロック強化に伴ひ更に種々
配船の統制が行はるべく、特に注目
すべきは現在亂立状態にある紐育船
路に對して商船山下を中心川崎、
國際を加へた同社間に適宜配船の整
理統合が行はれるものと豫想される
點である

外艦共同輸送の自治聯盟案成る
【四一七】海運自治聯盟では戰時海運
統制として重要物資の共同輸送を行
ふこととなり其第一着手として今同本
年度外艦三、四十萬噸の共同積取り
を行ふこととなつた、即ち從來地中

海、エリトリア方面の外艦は外國船
により輸送してゐたが大藏省では海
外拂節約のため外貨船運賃支拂の爲
替許可を拒否すると共に商工省では
外艦輸入支障に依る生産力擴充阻害
を憂慮し通信省に外艦輸入圓滑化の
斡旋方を求めた、よつて通信省では
自治聯盟に之が對策を講ぜしめるこ
となつた左の如く成案を得たので近
く聯盟代表は上京、通信省と細目打
合の上最後の決定を行ひ、これによ
り物資輸入の自國船化が一步を進め
られることとなつた

一、地中海方面の外艦四月以降明年
三月に至る本年度三、四十萬噸の
共同輸送を行ふ
一、右に依り聯盟加盟七社(郵船、
商船、三井、山下、川崎、國際、
大同)は各社自船一隻宛共同配船
を行ふ
一、更に配船が不足なる場合は共同
備船を行ふ
一、右實施のため聯盟内に外艦共同
輸送部を新設する

船質改善助成の一體一ヶ年延期
【四一三】船質改善助成施設による優
秀建造に伴ふ見合ひ古船の解體に
關し通信省では種々考究中であつた
が、戰時下船腹拂底の海運情勢に對
して解體期限を一ヶ年延長するこ
とに決定、十二日の船舶改善協會管
理委員會席上、同省當局より報告し
た、即ち之により來る五月十五日を
期限として解體すべき第二次助成施
設分九萬、三六、〇四一噸及び五月
廿日を期限とする第三次分十三隻、
四七、二九四噸は夫々明年同日ま
でそのまゝ運航を繼續することとな
つた

戰時海上保險料率大幅引上

【四四】緊迫せる歐洲情勢に對し我國海上保險業者は戰時保險料率の引上を爲さず成行を注視してゐたが、倫敦及び紐育市場に於ては既に大幅の引上を斷行、殊に英國保險業者は英本國出入貨物に對し戰保プールの組織し政府がその再保引受を爲す事に決定した等事態は一層急迫を告げに至つたので、海上保險一木會は十四日緊急委員會を開會、左の如く戰時保險料率の全面的改訂を決議し即日實行した、尙新料率は歐洲方面に於ては倫敦と略々同率、その他の方面に於ては倫敦率の二分の一乃至三分の一に當り、更に日米兩國船に對しては二割引としたが尙從來率に比すれば近距離航路を除き相當大幅の引上に當る(括弧内舊率)

△日本(關東州、滿洲國を含む)より在記諸港迄又はその反對航路(各百圓に付)

①地中海及地中海經由のもの—二圓(二七錢五厘)

②東經四十度以西、北緯二十度以北のヨーロッパ及アフリカ沿岸—一圓(卅二錢五厘)

③「一」「二」「四」「五」及「六」以外のもの—四十五錢(十二錢五厘)

④シシガポール(を含む)以東のアジア洲(除支那各港及香港、澳門)及北中南米太平洋洋(「五」を除く)並に濠洲、ニュージーランド、南洋諸島—三十錢(十錢)

⑤北米合衆國太平洋沿岸及びフィリピン、ハワイ—十五錢(五錢)

⑥南洋委任統治諸島及香港、澳門—十五錢(五圓)

尙バルチック海諸港(往復共)に對しては一圓の割増を附す

(備考) ①上記の中二區以上を航行

會社

資金審査會九十一件認許可

【四七】前週中の臨時資金調整法に依る處理件数は九十一件で主なるもの左の如し(單位千圓)

△新設—北海道釧山林業 3,000、(七五)拂込)山口精機 1,000(全額拂込)

△増資—自動車鑄物 1,000(全額川口製鐵 1,000(全額拂込)、日本産業 500(全額拂込)

△設備擴張—北海道炭礦汽船 7,935

△片倉製絲—富岡及佐越製絲合併

【四三】片倉製絲では今富岡製絲所(資本金八拾萬圓、拂込四拾萬圓)群馬縣富岡町所在)及び傍系片倉佐越製絲(資本金五萬圓、拂込二萬五圓、高知縣佐川町所在)兩社を吸収合併することになり来る廿八日の株主總會に附議正式承認を求めたる管而して合併條件は富岡製絲所株式五株(額面五拾圓、拂込四拾圓)に對し片倉製絲株式八株(額面五拾圓)に對し片倉製絲株式一株(額面五拾圓、全額拂込)に付片倉製絲株式一株(額面

五拾圓、拂込二拾五圓)の割合で合併期日は何れも来る七月三十一日で右合併により片倉製絲の資本金は八十五萬圓増の五千九百十萬圓となる

【四四】王子製紙、壹バルブ會社創立

【四五】王子製紙では豫てより國產原料バルブ増産の國策に添ふべく補助原料によるバルブの大量生産を計畫し既にその一端として華について子會社たる鳴鶴江製紙をして研究せしめつゝあつたが、この程漸く企業的確性を得るに至つたので別會社を創立右華バルブの本格的生産を開始することとなつた、右新子會社は資本金三千萬圓、工場を滿洲國錦州附近に建設し、第一計畫として年産一萬五千噸乃至二萬噸のバルブを豫定し漸次製紙工場をも兼營する目論見である、尙ほ工場建設完了時期は資材入手關係で確定的でないが大體明年末頃と豫定して居り製品の販路は北支、滿洲方面である、尙ほ創立總會は來月月末に總株數六十萬株中二十萬株を公募する筈である

【四六】鉛亜鉛等非鐵金屬の採掘、精鍊を事業目的とする日本亜鉛株式會社(資本金一千萬圓、四分の一拂込)ではこの程創立總會を開催、役員を左の如く決定した

△會長 櫻井五郎(日本タイブ社長) △社長 安藤兵部(常務取締役) 野口國樹、延命順作

【四五】大日本航空擴充の改組案成る

【四六】大日本航空會社法の議會通過と共に同法に基き大日本航空の現在資本金二千五百五十萬圓を一億圓に増資擴充すべく通信省と會社當局とは慎重打合せ中であつたが、愈々具體的方法を決定、改組に着手することとなつた、右具體的方法は左の通りで通信省は近く同法施行勅令を公布すると共に大日本航空に於ては來月早々臨時株主總會を開催、承認を求めるとなつたが、来る八月改組完了と同時に中華航空の増資株式を引受け日支空運提攜を實現する筈である

【四七】大日本航空會社は施行勅令公布と共に來月早々臨時株主總會を開催し法律に基き新會社設立参加に關し承認を求め

一、次で通信省では現在大日本航空會社代表者二名を中心とする新會社設立委員會並に出資財産評價審査委員會の委員を任命する

一、資本金一億圓の出資割當は現大日本航空會社資本金二千五百五十萬圓、政府出資三千七百五十萬圓(内政府現物出資五百五十萬圓)公募約一千萬圓、財團並に關係業者引受二千七百萬圓

一、来る八月一日新會社の創立總會を開催、之により現機構は新機構に改組を完了する

一、改組完了と同時に日支空運提攜をみるべく現在中華航空(資本金六百萬圓)を五千萬圓に増資しその増資株式の過半数を新會社に於て引受ける

【四八】日鐵鑛業會社の出資評價額決定

【四九】商工省では十四日商相官邸に製鐵事業評價委員會を開催、日鐵鑛業株式會社(資本金五千萬圓)に現物出資(その出資評價額二千七百五十萬圓)し且つ右會社に對し約三千萬圓の現金出資をなし、その現金出資の一部を以て輪西及び金石兩鑛山會社所有鑛山を買収するの件を左記の如く正式に決定

した、而して買収評價額は昨年一月を基準とし、利廻り年收益、利益金可採年限等を參照したインウッド方式によれるもので、日鐵鑛業會社の創立總會は五月中旬の豫定である

一、輪西鑛山株式會社の買収額 六、二七〇、〇〇〇圓

二、金石鑛山株式會社の買収額 一、一〇〇、〇〇〇圓

以上何れも鐵鋼)

其他 三、三〇〇圓

【五〇】日鐵所有左記鑛山は現物出資をなす

(總額二千七百五十萬圓)

①石炭—二瀬、稻築、鹿町、泊岸、池野、鐵鑛—上喜茂、庭坂、赤谷、栗ヶ嶽、載寧、清川、下聖、股票

②クローム—鐵鑛—日野山、石灰石—中谷、津久江、高山、石灰石及苦灰石—松ヶ江、若灰石—津久見、瑠石—畑、橫林、軟砂石—松ヶ江、鐵石—越智谷、粘土—賢木

一、日鐵鑛業株式會社は五ヶ年年賦で輪西、金石兩鑛山會社を買収するが、日鐵側より現金出資分三千萬圓第一回拂込は一千五百萬圓とし、その内約四百萬圓を以て金石輪西兩鑛山の第一年度買収年賦金に充當し殘餘の千二百萬圓を以て運轉資金及設備の買収に充當する

會社當期利益金並配當率

四月中旬發表分左の如し

社名	當期利益金	當期配當率	前當期配當率
片倉製絲	二、〇〇〇圓	〇・八割	〇・八割
明治製菓	三、〇〇〇圓	〇・八割	〇・八割
ラサ工業	三、〇〇〇圓	一・三割	一・三割
日本石油	六、三三三圓	〇・八割	〇・八割

社會文化

☆學術・文化

日本映畫人評議會結成

【四・三】わが映畫事業の統制と助成に重大な役割を持つ映畫法は愈々今年秋十月一日から實施されるので豫て映畫製作従業員の大同團結が要望されてゐたが、日本映畫監督協會をはじめ日本映畫作家、日本カメラマンの他最近結成を見た日本映畫俳優、日本映畫美術監督の五協會では聯絡機關たる全日本映畫人評議會設立を目指し十二日午後六時から芝飛行館に三十餘名の各代表が會合協議の結果、滿場一致設立を可決し更に特別委員十一名により審議會を開き

陸軍美術協會結成

【四・三】今事變勃發以來現地に赴いて皇軍活躍の状況を彩寫に納めた従軍畫家の數は既に二百餘名の多きにのぼつてをりこれらの美術家の間に從軍畫家協會が出来てゐたが今度陸軍省の肝煎りて更にこの組織を強化するために石井柏亭氏をはじめ從軍畫家廿餘名協議の結果、今度陸軍美術協會を組織した、同會は會長に松井石根大將を迎へ藤島武二畫伯を副會長として石井柏亭畫伯以下卅五名の會員からなるもので繪筆をもつて國民精神作興、國防軍事思想の普及に努める

本年度佐分眞賞受賞者決定

【四・二七】本年度佐分眞賞(年額金一千圓)は藤島武二、藤田嗣治、梅原龍三郎、安井曾太郎、長谷川昇の各委員銜の結果、十七日國畫會同人會田發、二科會々員島崎鶴二の兩新進洋畫家に決定發表した

て授賞する(石川正雄氏謙出)ために過去一年間に於て最も活動したと認められる新人一人を選んで毎年故人の命日四月十三日に授賞する

☆事 故・遭 難

阿金海軍大尉殉職

【四・二】(横須賀鎮守府午後七時發表) 〇〇航空隊分隊長海軍大尉阿金靜夫氏(熊本縣出身)は十一日午前九時飛行訓練中遭難殉職、即日海軍少佐に進級從六位に敘せられた

伊六三潜水艦沈没狀況(前號參照)

【四・三】(海軍省午前十一時發表) 伊號第六十三潜水艦遭難事件に關してはその後艦隊に於て特に査問委員會を組織し調査中なりしがその結果判明せる所左の如し

☆雜

そよかぜ號イラン飛行成功

▲廣東發 廣東【四・二】イラン國への親善飛行第二コースを突破して廣東飛行場に機翼を休めたそよかぜ號(前號參照)は快晴の十一日午前八時十分バンコックに向つた

バンコック着バンコック

▲バンコック着バンコック【四・二】そよかぜ號は途中悪天候に悩みつゝ一千八百四十五軒を一氣に突破してバンコック時間十一日午後一時五十分(日本時間午後三時五十分)バンコックのドン・ムアン飛行場に安着した

バンコック發バンコック

▲バンコック發バンコック【四・三】そよかぜ號はシヤムの首都バンコックに一夜機翼を休めた後十二日午前六時廿分(日本時間外十二日午前八時廿分)バンコック郊外のドン・ムアン飛行場を勇躍出發第四航程バンコック、カルカタ間一、五九〇軒突破の途についた

カルカタ着カルカタ

▲カルカタ着カルカタ【四・三】そよかぜ號は一千六百十五軒を六時十六分で突破しインド標準時間午前十一時六分(日本時間十二日午後二時廿六分)全在留邦人歓迎にカルカタのダムダム飛行場に安着し

カルカタ發カルカタ

▲カルカタ發カルカタ【四・三】そよかぜ號はカルカタに一夜機翼を休めた後インド標準時十三日午前六時廿七分(日本時間午前九時五十七分)カルカタ郊外のダムダム飛行場を出發アラハバッドに向つた

アラハバッド着アラハバッド

▲アラハバッド着アラハバッド【四・三】そよかぜ號は中部インドの平原上を快翔して午前九時卅分(日本時間午後一時)アラハバッドのパムラウリ飛行場に安着した、同機はアラハバッドで小憩給油の後午前十時四十分(日本時間午後二時十分)カラチに向け出發した

カラチ着カラチ

▲カラチ着カラチ【四・三】そよかぜ號は印度時間十三日午後四時三十分(日本時間午後八時五十分)カラチに安着した

カラチ發カラチ

▲カラチ發カラチ【四・四】そよかぜ號は十三日一夜をカラチに機翼を休めた後印度標準時十四日午前六時五十五分(日本時間午前十時廿五分)勇躍カラチ飛行場を出發、ジャヤスク經由パスラに向け第六航程突破の途に上つた

ジャヤスク上空通過カラチ

▲ジャヤスク上空通過カラチ【四・四】そよかぜ號は途中オーマン灣に臨むジャヤスクに一旦着陸の豫定であつたが、ジャヤスクよりの報道によれば同機はその儘快翔を續け悠々ジャヤスク上空を通過して一路パスラ目指して飛び去つた

パスラ着パスラ

▲パスラ着パスラ【四・四】そよかぜ號は飛翔八時間四十分にして第六航程を一氣に突破午後一時〇五分(日本時間午後七時〇五分)パスラ飛行場に安着した

パスラ發パスラ

▲パスラ發パスラ【四・五】そよかぜ號は十四日夜パスラに機翼を休め

潜水艦長は直に防水の處置を令し沈没防止に努めたるも艦の沈下急激須臾にして沈没し爲に艦橋に在りしもの、内六名伊號第六十潜水艦に救助せられ其の他の乗員八十一名は艦と其の運命を共にせり

尙伊號第六十三潜水艦引揚に對しては海軍の全力を擧げて今尙作業繼續中なるも現地海面は水深約百米且潮流強大にして剩(天候の障害を受くること多く未だ成功するに至らざるは誠に遺憾とする所なり

そよかぜ號イラン飛行成功

廣東發 廣東【四・二】イラン國への親善飛行第二コースを突破して廣東飛行場に機翼を休めたそよかぜ號(前號參照)は快晴の十一日午前八時十分バンコックに向つた

バンコック着バンコック

バンコック着バンコック【四・二】そよかぜ號は途中悪天候に悩みつゝ一千八百四十五軒を一氣に突破してバンコック時間十一日午後一時五十分(日本時間午後三時五十分)バンコックのドン・ムアン飛行場に安着した

バンコック發バンコック

バンコック發バンコック【四・三】そよかぜ號はシヤムの首都バンコックに一夜機翼を休めた後十二日午前六時廿分(日本時間外十二日午前八時廿分)バンコック郊外のドン・ムアン飛行場を勇躍出發第四航程バンコック、カルカタ間一、五九〇軒突破の途についた

カルカタ着カルカタ

カルカタ着カルカタ【四・三】そよかぜ號は一千六百十五軒を六時十六分で突破しインド標準時間午前十一時六分(日本時間十二日午後二時廿六分)全在留邦人歓迎にカルカタのダムダム飛行場に安着し

カルカタ發カルカタ

カルカタ發カルカタ【四・三】そよかぜ號はカルカタに一夜機翼を休めた後インド標準時十三日午前六時廿七分(日本時間午前九時五十七分)カルカタ郊外のダムダム飛行場を出發アラハバッドに向つた

アラハバッド着アラハバッド

アラハバッド着アラハバッド【四・三】そよかぜ號は中部インドの平原上を快翔して午前九時卅分(日本時間午後一時)アラハバッドのパムラウリ飛行場に安着した、同機はアラハバッドで小憩給油の後午前十時四十分(日本時間午後二時十分)カラチに向け出發した

カラチ着カラチ

カラチ着カラチ【四・三】そよかぜ號は印度時間十三日午後四時三十分(日本時間午後八時五十分)カラチに安着した

カラチ發カラチ

カラチ發カラチ【四・四】そよかぜ號は十三日一夜をカラチに機翼を休めた後印度標準時十四日午前六時五十五分(日本時間午前十時廿五分)勇躍カラチ飛行場を出發、ジャヤスク經由パスラに向け第六航程突破の途に上つた

ジャヤスク上空通過カラチ

ジャヤスク上空通過カラチ【四・四】そよかぜ號は途中オーマン灣に臨むジャヤスクに一旦着陸の豫定であつたが、ジャヤスクよりの報道によれば同機はその儘快翔を續け悠々ジャヤスク上空を通過して一路パスラ目指して飛び去つた

パスラ着パスラ

パスラ着パスラ【四・四】そよかぜ號は飛翔八時間四十分にして第六航程を一氣に突破午後一時〇五分(日本時間午後七時〇五分)パスラ飛行場に安着した

パスラ發パスラ

パスラ發パスラ【四・五】そよかぜ號は十四日夜パスラに機翼を休め

午後十五時前六時廿五分(日本時間午後零時廿五分)バスヲ出發、目的地テヘラン(向け最終コース突破の途に上つた)

▲テヘラン着 テヘラン【四・二五】イラン國皇太子殿下の御成婚を祝し日本、イラン兩國間の親善關係増進の本、イラン兩國訪問親善機をよかせ號は十五日午前六時二十五分(日本時間午後零時二十五分)バスヲ出發、一氣にイランの首都テヘランを目指し最終コース一千五百五十翔破の途についたが同日午前十一時二十分(日本時間午後四時二十分)群集歡呼の中に見事テヘラン飛行場に安着した、そよかぜ號は去る九日午前七時十三分東京羽田飛行場を出發して以來七日にして全航程一萬二千六十三軒を悠々翔破した譯である

▲全飛行經過【四・二五】そよかぜ號は東京・テヘラン間一萬二千六十九キロを豫定どほり七日で連絡し晴れの使命を遂成した、今回の飛行は記録飛行でないのが今日まで亞歐を飛翔した各國の飛行レコードに比して別にとり立つべきものはないが純國産輸送機として定期航空にも似た確實な飛行を繼續したことは注目すべきことである、そよかぜ號は去る九日午前七時十三分東京出發以降臺北、廣東、盤谷、カルカッタ、アラハバット、カラチ、バスマラに着陸し東京テヘラン間を百五十三時間七分で連絡した、この實飛行時間は四十六時間五十二分、平均時速は二百五十六キロ六強である

▲そよかぜ號經過 (日本時間、括弧内飛行距離) ▲第一日 四月九日(二、二三〇キロ)東京發午前七時十三分、臺北

着午後三時十二分、飛行時間七時間五十九分
▲第二日 十日(九〇〇キロ)臺北發午前八時十三分、廣東着午前十一時三十五分、飛行時間三時間二十二分
▲第三日 十一日(八四五キロ)廣東發午前八時十分、盤谷着午後三時五十分、飛行時間七時間四十分
▲第四日 十二日(六一五キロ)盤谷發午前八時二十分、カルカッタ着午後二時三十六分、飛行時間六時間十六分
▲第五日 十三日(二、三三四キロ)カルカッタ發午前九時五十七分、アラハバット着午後一時(給油時間十分)、同發午後二時十分、カラチ着午後八時十分、飛行時間九時間三分
▲第六日 十四日(一、〇八九キロ)カラチ發午前十時二十五分、バスマラ着午後七時五分、飛行時間八時間四十分
第七日 十五日(一、一五〇キロ)バスマラ發午後零時二十五分、テヘラン着午後四時二十分、飛行時間三時間五十五分

北支經濟使節退京 【四・二】去る廿日入京以來各方面の歡迎裡にわが國の産業經濟施設及その發展ぶりを視察懇談を遂げ盟邦日本への信頼と提携を深めて豫定のスケジニールを終へた北支經濟視察團王蔭泰氏以下廿四名の一行は十一日午前九時東京發離京西下して、一行は西日本を十六日間に亘つて視察四月廿七日釜山發京城經由歸國の豫定

維新政府第二次經濟使節入京

【四・三】維新政府第二次訪日經濟使節維新政府立法院長溫宗堯氏、同内政部長陳群氏は隨員十一名と共に十五日午後三時廿五分東京驛着當土號で晴れの入京をした一行は約一週間滞在来る廿一日離京の豫定

大陸市長團解散式 【四・六】滿支大陸市長の一行は十六日午前十時から神戸オリエンタルホテルにおける神戸市主催の招宴に臨み上田神戸市長の謝辭があり乾杯の對し彈張家口市長の謝辭があり乾杯の後解散式を舉行した、

デリンチャイ現象現はる 【四・五】久しく姿を見せなかつたデリンチャイ現象が十五日午後零時頃から約二時間半の長きに亘つて東亞の空を急襲、無線通信を大混亂に陥れた、この長時間のデリンチャイ現象は大體東京の正午を中心として太陽が眞正面から取りつづける區域に惹起し東經一〇〇度から一四〇度位までの地域に達し、東は東京附近から西は滿洲、支那大陸、北はシベリア、南は南洋濠洲の廣範圍に亘つても無線通信回線を妨害され、なかも最も強く影響をうけたものは南洋、臺灣方面で正午から一時二十分頃まで全く不通となり、日本内地、滿洲、濠洲の同路全部が短かくて四、五十分、長きは北京の二時間半等が通信不能となり、この他モスコ、對米のRCA、マツケー及南米等の同線も妨害され東半球の全無線回路に被害を及ぼした

故齋藤大使遺骨還る 【四・七】前駐米特命全權大使故齋藤博氏の靈は、洋を超えての世界最高の友誼と儀禮を以て護り送られつづ

さくら吹雪散り敷く十七日午前九時多い、十五歳以下の幼年自殺者の統計は總數一一人の内女三人、男八人故大使の遺骨は午後二時十五分タナシ盤長に捧持されて山下棧橋に特設せられた受領式場に到着、同盤長より澤田外務次官以下の遺骨受領委員の手に移され茲に受領式を滞りなも終了、遺骨は遺族近親縁故者に三分東京驛に到着瀧谷區千駄ヶ谷の自邸に入つた

十三年度帝都自殺統計 【四・七】昨十三年度中帝都に於ける自殺統計が十七日警視廳鑑識課に出來上つた、これによつて見ると未遂三八六、既遂一四九八、計一八八四人で、十二年度の二、七六六、十一年度の二、六八一に比し事變以來漸減を辿つてゐる、全自殺者の中男一四三人、女七四人で女一〇〇人につき男一五四人の割合(十二年度は女一〇〇人につき男一五六人、十一年度は女一〇〇人につき男一七二人)になる、之を原因側から見ると男のは事業の失敗、負債、失業、非行跡の結果等の社會生活によるものが多いのに女は嫉妬、家庭不和、氣にそまぬ結婚を迫られて等の私生活によるものが多い、失戀自殺は女三一人、男七〇人で数字の上では不治の病を悲觀して居る女二〇〇人、男三三人に次いで居る、次に手段を見ると最も多いのは溺死、縊死、青酸カリは十一年度の四二二人に比し二七六人と激減して居るとはいへ未だに第三位にある、最も少いのは銃死の三人で注目すべきは高層建築からの飛降りが著しく増えた事であるまた年齢別に見れば廿一歳から卅一歳までが最も多く、季節的には五月が

▲西原清東氏【四・二】ヒューストン(テキサス州)元同志社總長として有名な西原清東翁はテキサス州ヒューストンに於て逝去した、享年七十八
▲小澤寅吉中將【四・二】千葉市登戸町三丁目六五、後備役陸軍中將小澤寅吉氏は十三日午後四時頃同市吾妻町三丁目藤原釣具店で心臓麻痺で急逝した、享年六十二
▲久世通章氏【四・二】元貴族院議員元華族會館京都分館長正二位勳四等久世通章氏はかねて京都市上京區上賀茂山本町五〇の自邸で病氣療養中であつたが、十四日午前八時四十分逝去した享年八十一
▲柳仲次郎代議士【四・四】北海道第一區選出民政黨代議士一柳仲次郎氏は風邪のため芝區西久保八町一一の自宅で加療中持病の心臓病を併發病勢悪化したため十四日麻布六本木病院に入院したが同日午後九時四十分逝去した、享年七十二
▲横山貞穂少將【四・六】(長崎要塞司令)長崎要塞司令官陸軍少將横山貞穂氏は公務に起因する疲勞蓄積し心臓炎再發に伴ふ心臓麻痺のため十三日夕危篤に陥り十五日午後六時遂に逝去した、享年五十三

スポーツ

▲小室利吉氏【四・六】大阪市天王寺區松ヶ鼻町日本シール社長小室利吉氏は脾臓壞疽で阪大病院に入院加療中のところ十五日午後九時半死去した、享年六十六

▲最所文二氏【四・九】元逓信省經理局長目黒區上目黒五ノ二四二五最所文二氏は食道癌のため大家の癌研究所に入院中であつたが十八日午後十一時二十五分逝去した、享年六十三

岸記念賞第一回受賞者は村社選手

【四・〇】日本陸上競技聯盟では十日岸記念賞受賞者推薦の開票を行つた結果、投票依頼数二百五十票の中百二十九票の最高點を以て第一回受賞者と決定、次いで投票の兒島フミ嬢短距離の吉岡隆徳君の順であつた

米陸上界にも邦人二世活躍
ロスアンゼルス【四・三】米國が不可侵の牙城として世界に誇る陸上競技界にも前途有望な邦人二世の新星が現れた、話題の主はジョージ・木戸と言ふ加州大學在學の邦人青年、然も日本人の特技と稱されるジャンプ競技走市跳に七米五七を跳び、その美しいフォームと強靱なバネで一躍全米陸上界の花形となり、A.A.U作製の一九三八年度世界十傑の九位に入つた

早慶陸球戦に慶勝つ
【四・六】今シーズン陸球界のトップを切る第三十一回早慶定期戦は十五十六兩日吉慶慶應コートで舉行七對二で慶勝つ戦績左の通り

▲ダブルス(第一日)
藤倉(慶) 6-1 4
山川(慶) 6-1 5
中 原(早) 7-1 3
近 岡(早)

山縣(龍) 6-1 1
楠本(慶) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3
シングル(第二日)
山縣(龍) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3
シングル(第二日)
山縣(龍) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3

山縣(龍) 6-1 1
楠本(慶) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3
シングル(第二日)
山縣(龍) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3

山縣(龍) 6-1 1
楠本(慶) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3
シングル(第二日)
山縣(龍) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3

山縣(龍) 6-1 1
楠本(慶) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3
シングル(第二日)
山縣(龍) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3

山縣(龍) 6-1 1
楠本(慶) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3
シングル(第二日)
山縣(龍) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3

山縣(龍) 6-1 1
楠本(慶) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3
シングル(第二日)
山縣(龍) 6-1 4
鶴田(慶) 6-1 3
田富(慶) 6-1 3

「バツテリ」 高木、高塚、井上
▲慶立二回戦(十六日) 石田、町田
慶 0 0 4 0 0 1 3 0 A
立 0 0 1 0 0 0 0 0 0
「先攻」立教 1-8A
「バツテリ」 西郷、石田、西本、町田、井上

▲明帝一回戦(十六日) 白木、井上
明 0 0 0 7 0 0 1 0 0 0
先攻 0 0 0 0 1 4 0 0 0 0
「バツテリ」 清水、藤本、松井、由谷、北野

米二大リーグ戦十七日から開始
ニューヨーク【四・六】米球界希望のメージャーリーグは愈々十七日からシーズン開幕、ナ・リーグのシンナチに於けるパイレツツ對レツヅア・リーグのワシントンに於けるヤンキース對セネターズの二試合に依つて火蓋を切るが恒例に依りリーグズヴェルト大統領がヤ軍對セ軍戦に始球式をする事となつた、

四百碼リレーに世界新記録
デトロイト【四・五】全米女子水上選手権大會は當地で舉行されたが、四百碼リレーに於て全西部チームは四分二秒五の世界新記録を樹立した、

四百碼繼泳
1 全西部(エミレイ、ドレイブ、キャザリン、ロールス、トンプソン夫人、クロウ、ティア、エツカド、ハリーナ、トムスキ)
4 分11秒5
(世界新記録)

1 ジェイン・デイルド嬢
1 分16秒6
▲立教對明大
立 21-19
明 21-14

▲立教對明大
立 21-14
明 21-12

▲立教對日大
立 21-11
日 21-14

▲立教對明大
立 21-14
明 21-12

▲立教對日大
立 21-11
日 21-14

▲立教對明大
立 21-14
明 21-12

▲立教對日大
立 21-11
日 21-14

▲立教對明大
立 21-14
明 21-12

▲立教對日大
立 21-11
日 21-14

▲立教對明大
立 21-14
明 21-12

女子陸上標準記録

【四・六】日本陸上競技聯盟では昭和十四年度女子標準記録を十八日左の通り發表した

一回二分三秒

百 米 二二・一 秒 二二・五 秒 二二・〇 秒
二百 米 二五・五 秒 二六・五 秒 二八・〇 秒
八十 障 碍 三・〇 秒 三・五 秒 三・三 秒
走 巾 跳 五・〇 米 五・四 米 五・〇 米
走 高 跳 一・〇 米 一・一 米 一・一 米
砲 丸 投 三・〇 米 三・〇 米 三・〇 米
圓 盤 投 四・〇 米 三・五 米 三・〇 米
槍 投 四・〇 米 三・五 米 三・〇 米
1 槍 1 槍 1 槍
2 1 槍 2 1 槍
3 1 槍 2 1 槍

國民總服役制施行準備

新京【四・三】躍進滿洲國の國軍整備に就て滿洲國政府は一昨年募兵制度を採用し逐次近代兵制の完整に向つて邁進してあるが、今回更に國防力の強化を目指して國民總服役を確立する爲め本年一月以來政府、協和會及び民間有力者の間に之が準備委員會を設け慎重研究を重ねた結果今回別項政府聲明の如き答申案を得るに至つた、右答申案の内容は滿洲國民總服役の大理想實現の爲め公役及び兵役の二大義務を設定し日滿不可分關係、建國の精神並に國情の現段階に即應した眞に理想的な近代兵制を確立せんとするもので國民總服役主義による必任義務制、徵兵制度及び公役制度の並採、服役への優遇等を骨子とするものである、現實問題としては從來の募兵制度を改め徵兵制度による服役者への國家的榮譽を賦與すること、全國男子に對する公役奉公の義務が課されることを重點としてゐる、政府は右答申案に基いて更に慎重研究を重ね國民總服役制度の完璧を期する筈で、大體年内には諸般の調査研究を完了し之に必要な法律を公布するに至るものと見られ興亞非常時に於ける國防國家體制整備の上に一大拍車を加へるものと期待される

滿洲國政府聲明

新京【四・三】大國民總服役制調査準備に關し滿洲國政府は十三日午後四時五十分左の聲明を發表した
政府は内外の狀勢に鑑み國軍の素質を向上し日滿共同防衛の趣旨を

貫徹する爲め先般人民總服役制の問題に就き研究をなすことに決し本年初頭來關係各部局の官吏、協和會關係者、及び民間有力者を以て慎重に之が研究に當らしめたが今般委員會は研究を終へ答申案を政府に提出した、此の答申案は國民總服役主義に依る必任義務制を執行する、即ち人民は總て國家に奉公するといふ建前であり國民は必ず何等かの奉公に任じなければならぬことになつてゐる。その要旨は左の如くである

○現在の募兵制度を改めて徵兵制度となす徵兵制度を採つた主眼は精銳主義の確立である、即ち國軍兵員の素質を改善しようとするものである、而して徵兵員服役期間等は現在の募兵制度と大差はない、我が軍には軍閥時代の遺風たる「好人不當兵」の謬れたる觀念存在し募兵に際しては中流階級以上の壯丁より進んで應募する者少く、地方に必要な員数を割當てるも實際に應募する者は主として貧困農家の壯丁であるとの間にあつては諸種の手段を以て應募忌避が行はれ國軍士兵の素質は容易に改善されぬ状態にあるこの弊風を改め國家觀念強き質素優秀な軍隊を編成せんとせば徵兵制度を施行するに於ては貧困家庭及び無知識階級のみより兵員を出してゐた從來の遺方は全く改められ精神教育にも技術訓練にも近代的精巧兵器の取扱にも支障のない身心共に優秀な壯丁を逼り求め得るのである、而も國民の負擔は從來に比し何等加重されるものでなく徵集は全國各階級に亘るので貧富職業の別なく負擔は公平となる、そして優秀なる國軍は編成され國防の重責に任じ軍人は國民崇敬の對象となるのである

北京に滿洲國防共事務官駐在

新京【四・三】日滿獨伊を樞軸とする防共協定は更に洪牙利、西班牙を加へて愈々強化され防共事務もこれら參加國間に極めて有效な措置が講ぜられてゐるが、滿洲國政府は隣接國隨時政府との間に防共事務共助機關を設定することになり同政府と折衝の結果北京に防共事務官を駐在せしめるに決定した、この防共駐在處には思想係の事務官一名、屬官二名が配置され日獨伊三國防共事務所に呼應防共警察陣の強化を計らんとするもので近く人選を決定派遣される

日本の簡易保險取扱開始

新京【四・三】郵政總局では在滿日本人の便宜を計る爲め日本簡易保險及び郵便年金の業務を從來の滿鐵附屬地以外に北滿開拓地その他特に必要と認むる土地に於ても取扱ふ事となり此の程林口、輯安その他合計十二ヶ所の郵政局を指定局とし事務取扱を開始した

東安北安西省新設

新京【四・三】滿洲國政府は滿洲國境に於ける國防的建設を軍事上の諸要件に即應せしめつゝ迅速完全の遂行すため豫ねて地方行政機構の改革整備につき成案を急いでいたが漸く其要綱を決定し東安、北安兩省の新設並に之に伴ふ縣旗の區劃改正を十八日發表した、尙之と同時に省整備に伴ふ人事も別項の如く發令された省縣の新區劃に就ては政府は速に官制改正の手續を濟ませ五月勅令を公布六月一日より實施することとな

に比し何等加重されるものでなく徵集は全國各階級に亘るので貧富職業の別なく負擔は公平となる、そして優秀なる國軍は編成され國防の重責に任じ軍人は國民崇敬の對象となるのである

のに對しては訓練を行はない、尙ほ公役と兵役との施行の要領に就いては更に慎重研究を要するものがある、又公役により同盟國の兵役を妨げるものではない

のに對しては訓練を行はない、尙ほ公役と兵役との施行の要領に就いては更に慎重研究を要するものがある、又公役により同盟國の兵役を妨げるものではない

のに對しては訓練を行はない、尙ほ公役と兵役との施行の要領に就いては更に慎重研究を要するものがある、又公役により同盟國の兵役を妨げるものではない

つた

一、省及び縣の區劃 (一) 東安省の新設 牡丹江省の虎林、密山、三江省の饒河、寶清、林口、各縣を以て設置 (二) 北安省の新設 濱江省の綏化、鐵嶺、慶城、綏化、海倫、望奎及び龍江省の依安、北安、德都、克山、克東、拜泉、明水、通北、嫩江の各縣を以て新設す

二、縣旗の區劃 (一) 鶴立縣の新設、三江省湯原縣の東部及び蘿北縣の一部を以てす (二) 林口縣の新設、三江省勃利縣南部及び牡丹江省穆稜縣の北部を以てす (三) 綏陽縣の新設、牡丹江省東寧縣の北部及び穆稜縣の一部を以てす (四) 鳳山縣の廢止、この區域は通河縣に編入す (五) 三江省依蘭縣、樺川縣、方正縣のうち倭肯河流域を勃利縣に編入す (六) 濱江省嫩江縣の内、科洛河北方を黑河省愛輝縣に編入す (七) 與安北省額爾克納右翼旗の内伊穆河南方分水嶺以北を黑河省漠河縣に編入す

▲地方行政機構改革 新京【四・一八】十八日發表された滿洲國の國境各省整備後に於ける各省の機構は左の如くである

一、間島省、北安省、三江省 官房及び民生、警務、開拓の三廳制とす 一、牡丹江省及び東安省 官房及び警務、開拓の二廳制とし他に參事官を置く 一、黑河省及び與安北省 官房及び警務、開拓の二廳制とし他に參事官を置く

省長豫定) 內務局長官御影池辰雄

△任總務廳參事官 (簡任一等) 北安省長豫定) 哈爾濱市長馮廣民 △任總務廳參事官 (簡任一等) 濱江省次長森田成之 △兼任內務局長官 (簡任一等) 總務廳次長長谷次亨 △任濱江省次長 (簡任一等) 總務廳人事處長源田松三 △任哈爾濱市長 (簡任一等) 林野局副局長趙震

△任總務廳參事官 (簡任二等) 東安省次長豫定) 牡丹江省次長長毛利平 △任總務廳參事官 (北安省次長豫定) 郵政總局副局長岡本忠雄 △任總務廳參事官 間島省次長毛利富一 △任總務廳參事官 (北安省民生廳長豫定) 治安部理事官孫仁軒

△任總務廳人事處長 司法刑事司長前野茂 △任總務廳監察官 牡丹江省警務廳長山菅正誠 △任間島省次長 濱江省警務廳長植木鎮夫 △任牡丹江省次長 交通部鐵路司長向野元生 △任三江省民生廳長 三江省開拓廳長楊玉書 △任交通部鐵路司長 交通部參事官松井退藏 △任郵政總局副局長 交通部理事官小原二三夫 △任黑河省次長 延吉地方法院院長井久二 △濱江省警務廳長 治安部理事官秋吉威郎

△任總務廳參事官 (東安省警務廳長豫定) 牡丹江地方檢察廳次長原野

是男

△任總務廳參事官 (東安省開拓廳長豫定) 產業部理事官田中孫平 △任總務廳參事官 (北安省警務廳長豫定) 吉林省理事官大畑蘇一 △任總務廳參事官 (北安省開拓廳長豫定) 盛長次郎 △任總務廳參事官 (黑河省警務廳長豫定) 奉天省理事官竹内節雄 △任總務廳參事官 (黑河省開拓廳長豫定) 瀋陽縣副縣長甲斐政治 △任產業部理事官 黑河省次長手島朋義 △任三江省開拓廳長監察官都甲謙介 △任牡丹江省警務廳長 奉天省理事官馬込信一 △任牡丹江省開拓廳長 奉天省理事官井上實

△任奉天省參事官 三江省民生廳長謝雨琴

▲防衛委員會官制公布 新京【四・二】滿洲國政府は日滿共同防衛の趣旨に基き平戰兩時における共同防衛に關聯する日滿各機關諸施設策を同盟國防衛司令官の下に實質上一元的に統制調整を圖るの必要から防衛委員會を設置することとなり同委員會官制を立案、去る十三日の國務院會議及び十八日の參議院會議を経て二十日附左の如く公布を見た

▲防衛委員會官制 第一條 防衛委員會は防衛司令官の監督に屬し日滿共同防衛の趣旨に基き平戰兩時における防衛法の運用に關し連絡並に調整を必要とする必要とする重要事項を審議す 第二條 國務總理大臣必要ありと認むるときは其の指定する防衛委員會をして前條に定むる事項の外治安維持又は軍事に關する行政事項

に關し統制並に調整を必要とする重要事項を審議せしむることを得 第三條 防衛委員會は前二條の事項に付關係機關に建議することを得 第四條 防衛委員會は省公署所在地及新京特別市に之を置く、但し特に必要ありと認むるときは臨時に防衛司令官所在地に之を置くことを得 第五條 防衛委員會は委員長及委員若干人をもつて之を組織す 第六條 委員長は防衛兵團參謀長又は防衛司令官を以て之に充つ 委員は文武官その他他任と認むる者の中より防衛司令官を命じ、又は委嘱す 第七條 委員長は會務を綜理す 委員長事故あるときは防衛司令官の指名する委員その職務を代理す 第八條 經驗ある者の中より防衛司令官を委嘱す 第九條 委員は必要あるときは委員に非ざる者をして會議に出席して意見を陳述せしむることを得 第十條 防衛委員會に幹事若干人を置く 幹事長及び幹部は文武官其の他適任と認むる者の中より委員長を命じ又は委嘱す 幹事長は委員の命を受け庶務を掌理す 幹事は上司の命を受け庶務を整理す 第十一條 防衛委員會に關する細部の事項は防衛司令官之を定む 第十二條 本令の規定は共同防衛上必要あるときは帝國內に在る同盟國軍に之を準用す前項の場合に於て帝國內に在る同盟國防衛司令官又は防衛兵團參謀長は本令中の防衛司令官又は防衛兵團參謀長と同

一權限を有するものとす 附 則 本令は公布の日より之を施行す 總務廳企畫處に調査室新設 新京【四・二】政府は國家行政の統轄に一般行政遂行に關する調整配を圖る爲今回總務廳企畫處内に調査室を新設することとなつた、新設調査室には簡任參事官の下に薦任參事官事務官各若干名を置き

▲國外に於ける政治、經濟、文化の動向及び重要政策に關する調査 △聯事情の調査 △東亞新秩序建設に即應する諸方策に關する調査 △國家行政の指導統轄に必要な總務廳機能に關する基礎方針の調査研究 △前各項に關する基礎資料調査蒐集 △各部局調査事項の連絡及び調整を主要事務とするもので近く官制改正の手續をとり來月初に開設する 滿洲土地開發會社公布 新京【四・二】滿洲國政府は十日の國務院會議に於て滿洲土地開發株式會社法外六件を可決、十八日の參議院會議の諮詢を経て二十日附公布した

右の滿洲土地開發株式會社は資本金二千萬圓で創立され左の事業を經營する (一) 政府又は公共團體の取得せる未利用地の開發工事の請負 (二) 滿洲植公社又は滿洲拓植株式會社の取得せる未利用地の開發工事の請負 (三) 特別に政府に於て命ずる土地改良に關する事業 (四) 前各項に附帶する事業

▲物動計畫日滿協議 新京【四・二】十四年度物動計畫は企畫院を中心として鋭意實行案の作成に努めつゝあつたが漸く關係各省との折衝も一段落を告げ細目に互る檢討も終つたのでいよいよ今週中の閣議に

附議決定の上實行に移す方針であるが、政府は右計畫並にこれに伴ふ日計畫の調整立案に關し滿洲國當局と協議打合せを行ふこととなり、これがたゞめ上京せる滿洲國代表星野總務長官神田企畫處長、青木金融司長、樋口重工業科長等との間に十七日より協議を進めることとなつた、即ち滿洲國側代表は十七日先づ拓務省において移民計畫に關する打合せを遂げ、八日對滿事務局參與會議に出席して物動計畫につき協議を行ひ引續き連日企畫院對滿事務局その他關係各省との間に生産力擴充につき具體的折衝を行ふ豫定で、これが成果は各方面より注目されてゐる

▲滿洲移民問題懇談【四・七】拓務省では滿洲移民國策を再検討すべき移民會議を控えて十七日午後一時半より芝の拓相官邸に日滿當局の懇談會を開き日本側より田中拓務次官、安井拓務局長、外陸軍、大藏その他各省關係官、滿洲國側より星野總務長官、結城開拓總局長、その他出席、曩に新京に於ける會議に於て決定した滿洲移民國策根本要領に就き其後滿洲側に於いて訂正を要すと認められた諸問題、土地問題、機構問題等に關し滿洲國側の説明を聴取したる後日滿兩國の立場より相互に隔意なき意見の交換を行ひ同五時散會した

▲生産力擴充計畫會議【四・六】日滿兩國を通ずる生産力擴充計畫を審議すべく對滿事務局參與會議は十八日午前九時半より首相官邸に於て開催原對滿事務局次長を始め武部企畫院次長、山脇陸軍次官、山本海軍次官等各省次官、滿洲國側より星野總務長官、神田企畫處長、青木金融司長等關係官出席、星野總務長官より滿洲國の産業經濟の現況、産業五ヶ年計畫の實績並に生産擴充計畫等に關し詳細なる説明をなし右滿洲國側の計畫を中心として日本側生産擴充計畫の調整に關し隔意なき意見の交換を遂げ午後零時半散會した、なほ滿洲國側代表は同日午後青木企畫院總裁、十九日板垣陸相と夫々會見、同問題に關し懇談をなし引續き大藏省商工省その他關係者との間に折衝を行ふ筈である

▲日滿物動計畫協議【四・五】滯京中の星野滿洲國總務長官は神田企畫處長、青木金融司長、關東軍片倉中佐等を帶同して十九日午後二時陸相官邸に板垣陸相を訪問、官邸會議室に於て板垣陸相を始め山脇次官、中島參謀次長、橋本參謀本部第一部長、町尻軍務、上月整備兩局長、山本軍務課長代理、岩畔軍事課長、中西戰備課長、外軍務課長、參謀本部關係官等の參集を求め、滿洲國開發五ヶ年計畫の進行狀態、日滿を通ずる物動計畫に於ける滿洲國の計畫内容並に移民計畫の擴充實施計畫につき説明をなしたる後物動計畫並に五ヶ年計畫遂行に要する物資並に資金關係に關する現地側の要望及び之れに基く本年度所要の物資、資金の調辦方針に關し意見交換を遂げたが、特に鐵工部門の生産力擴充、北滿未開拓地の開發、交通部門の整備等については國防的見地より早急に計畫の擴充を圖り可急の速やかに實施に當る方針である旨を力説して約二時半に互り協議の後同四時半散會した

▲生産擴充協議【四・三】大藏省では二十日午後二時より本省に日滿兩國を通ずる生産力擴充に關する協議會を開き大野次官以下各局長並に關係課長、滿洲國側より星野總務長官、神田企畫處長、青木金融司長、關東軍片倉參謀長出席、星野長官より日滿生産力擴充計畫過去二ヶ年間の實績として

一〇〇%△開拓部門 八〇%△交通通信 一〇〇%△資金關係 一一〇%餘の生産擴充成績を擧げ、更に相當互額の資源埋藏を確認せる旨の報告あり、次いで滿洲國側の意見として今後に於ける生産擴充資金の調整につき大藏當局の一層の協力を期待する旨希望を述べ大藏省側より對滿投資は好成績を示して居り今後も充分協力する旨を言明して四時半散會した

☆ 國 防 ・ 治 安

ソ聯兵不法越境

▲東部國境で發砲 哈爾濱【四・二】去る十三日午後四時二分東部國境三岔口、團山子中間國境に於てソ聯兵三名が不法越境し來り更に同廿分七名がこれに増援、同六時にはボルタ名がこれより將校三名がこれに加はり舊稅關より二發、越境地點より一發の信號彈を打上げた後我が監視隊に發砲し來たつたので我が方は止むなくこれに應戰七時十五分に至つてこれを撃退した、ソ聯兵に負傷者あるも我々に損害なし

▲滿洲里北部國境で射擊 新京【四・二】外務局滿洲里辦事處より十七日午後零時十分頃孟克里、滿洲里北方、南方國境線を巡視中の滿洲里北國境監視兵三名はアルダン河對岸ソ聯領密林中に潜伏してゐたソ聯兵七名より突如不法射撃を受けたるをも、直にこれに應戰し沈黙せしめた

▲閩島省共匪潛入 京城【四・三】滿洲國吉林省樺甸縣小濤河部落に襲來した楊瑞宇匪約三百は二隊に分れて去る九日間島省安圖縣に潛入大沙河大甸子を襲ひ更に十一日午後一時頃大甸堡に向つたとの情報に接し滿洲國警察では之が討伐に出動中であるが、右匪團の行動コースは往年威鏡南道善天堡を襲撃せる共匪と同一コースを取つてゐるので威鏡南道國境警察陣は一段と緊張を示し嚴戒中である

匪賊討伐

▲閩島省共匪潛入 京城【四・三】滿洲國吉林省樺甸縣小濤河部落に襲來した楊瑞宇匪約三百は二隊に分れて去る九日間島省安圖縣に潛入大沙河大甸子を襲ひ更に十一日午後一時頃大甸堡に向つたとの情報に接し滿洲國警察では之が討伐に出動中であるが、右匪團の行動コースは往年威鏡南道善天堡を襲撃せる共匪と同一コースを取つてゐるので威鏡南道國境警察陣は一段と緊張を示し嚴戒中である

▲通化省匪賊暴 京城【四・三】滿洲國通化省長白縣七道溝に潜伏中の金白成の一味匪賊百五十名(機關銃所持)が十一日午後十一時頃朝鮮威鏡南道新嘉坡鎮對岸十道溝、邱基店部落を襲撃し來つたので同地分駐在所員、滿人警官十九名は直ちに出勤一時間内に互り交戦したが彈丸盡き全員分駐在所に一先づ引揚げたが匪賊は十二日午前一時頃同部落の食糧品等を掠奪し鮮滿人多數を拉致し奥地に逃走した

▲三江省の匪首續々歸順 新京【四・三】滿洲國內最後の暗黒地と稱された三江省は曩に巨頭謝文東の讎然歸順以來殘存匪首の動搖は漸次表面化した十三日第十軍長王蔭武が歸順し、更に第五軍長周保中、第九軍長李華堂及び謝文東の副軍長たし藤松相等各匪首は何れも態度著しく軟化し、工作班の努力は着々進捗しつゝあり、北滿唯一の思想匪の根據地と目された三江省も近く愈々明朗化するものと見られるに至つた

☆ 財 政 ・ 經 濟

對農村金融積極化

▲對農村金融積極化 新京【四・二】滿洲國經濟部では地方一般狀態の進展に鑑み村落金融合作社の貸付限度を引上げる事となり同一社員に對し保證貸付三百圓、擔保貸付千圓に擴張し農産物の増産を積極化すると共に農村金融の圓滑化を圖る事となつた

滿炭増資の件公布

▲滿炭増資の件公布 新京【四・三】石炭増産計畫に伴ふ滿炭資本一億二千萬圓増資の件並に滿洲電化建設配當政府補助金支出の件は三日の國務院會議通過、參議府會議に諮詢御裁可を経て十三日附公布された

對支大豆油輸出六十萬圓許可

▲對支大豆油輸出六十萬圓許可 支那向大豆及豆油の輸出禁止に關しては既約定品の積出許可の緩和を特産三團體より滿洲國政府及關東局州廳當局に對し折衝陳情したがその結果對支向豆油は油坊の立場輸出筋の要望を考慮し積出の準備整許するものに對し特に爲替の取組を許可することとなり經濟部及大連辦事處間に協議を遂げ善處すべく六十萬圓を許可するに決定したので三團體では右六十萬圓を滿人側計六萬圓邦商側計四萬圓の割合で割當てる事となつた、これにより差當つての豆油既約定の積出は四月中旬頃までの分は認められかくて三月下旬の對支禁輸の發表あつて以來對支約定の大豆、豆油の輸出爲替取組の許可は約百五十萬圓に達する譯で大連辦事處の現地處置としてはこれを以て一切打切りとする模様で尙問題は残るが之は新京で解決する以外方法はなものと見られる、即ち業者として

大豆、豆油の對支既約定は約一千万圓であり爲替の許可は百五十萬圓だから一五パーセントに過ぎず、問題はいよいよ本格的解決の方法發見に迫られるに至り業者は密々協議中であるが業者も政府が非常手段をとるの已むなき事情を充分呑み込んで對策案を作ることが必要と思はれ、殊に對支禁輸を逆用して日本内地又は臺灣經由の對支輸出を試みんとするが如きは嚴に戒めねばならぬとされこの點に關しては政府當局は税關と協議して防止に當るべく對策樹立中であるから業者の自肅により不詳事の惹起を喚止めることは切要である尙對支輸出今後の方策としてはパーター制外貨建取引、統制料徴收等の諸案が挙げられるが業者の強力なる輸出組合結成により輸出の調整を圖ることが支那側としても望ましいとされてゐる

密山に拮抗する有力輸出入となるべく期待されて居る
滿洲合成ゴム創立
新京【四・三】滿洲電氣工業の子會社として最初の事業形態と見られる滿洲合成ゴム會社の創立總會は十五日滿洲電化本社に於て開催株式の拂込み並に役員(社長梅野實氏)を決定した、同會社は滿洲電化とブリツチストン會社との折半出資による資本金五百萬圓(四分の一拂込み)で總會後引續き重役會を開催今後の方針に就き協議せむ
四月月上旬貿易概況
新京【四・三】(經濟部發表) 四月上旬貿易は輸出三千六十七萬圓輸入四千三百二十七萬圓差引入超一千二百六十萬圓で前年同期に比し輸出は六百十萬圓輸入は七百二十九萬圓を夫々増加してゐる、輸出増加の原因は大豆、粟、玉蜀黍、豆粕等の増加によるもので輸入増加は葉煙草、木材、人絹織物、電氣器具、車輛、機械類の増加に起因するものである、而して本旬に於ては日支を除きたる第三國貿易は前旬四百七十萬圓の入超より一轉して輸出七百九十八萬圓輸入五百六十萬圓差引二百三十八萬圓の輸出超過を示現した、これを前年同期に比するも輸出は二百五十萬圓を増加せるに反し輸入は七十萬圓を減じてゐるこれが原因は獨伊の協定貿易増加に基くものと見られる

滿洲大豆の思惑取引防止
新京【四・四】滿洲國政府は第三國向け特産輸出増進の見地から特産價格引下げの諸方策を實施の結果國內大豆相場は低落歩調を示してゐるが、猶ほ海外より割高となつてゐるので、ロンドン相場程度の六圓三十錢どころ迄引下げの方針で近く大連、哈爾濱、新京各取引所の證據金を一律に千圓迄引上げる意向である、それでも未だ思惑取引が續行され相場低落を見ない時は最高價格制度を實施する決意を有してゐる

滿洲各紡績短
新京【四・四】滿洲國政府は原棉手當難に鑑み養きに原棉、綿製品統制法を實施したがなほ原棉不足を免かれ得ぬ状態にあるので紡績、紡織の全面に亘り操短を實施する事となり、

礮春炭礦會社設立
新京【四・二】滿鐵では親和礦業と各五百萬圓の共同出資一千萬圓で礮春炭礦株式會社を設立する事に決定し礮春炭田は親和系諸炭礦區を合すれば埋藏量五十億噸と言はれ五月末迄に會社創立の豫定で設立第一期年産五十萬噸の計畫である、將來は

滿洲計器増資決定
新京【四・二】十七日の國務院會議に於て左の諸項を決定した
一、滿洲計器株式會社法中改正の件
右は度量衡器需要増加の趨勢に鑑みしに對應して會社の機能を發揮せしめる爲め資本金三百萬圓を八百萬圓に増額の要するに依る

米紙の對滿貿易論(前號参照)
ニューヨーク【四・二】ニューヨーク・タイムズ紙は九日の紙上に於て米國の對滿貿易問題につき對滿貿易は一時増加を示してゐるとは言へども、もつて日本が滿洲の門戸を開放してゐる證左にはならぬ旨次の如く述べてゐる

滿洲電極會社設立決定
新京【四・二】滿洲國政府は滿洲輕金屬工業(滿洲電氣化學工業)及び日本側資本技術參加の下に年産五萬噸を目標とする資本金一千萬圓の滿洲電極會社設立を計畫、日本側業者の參加を懇願してゐるが、これに對し日本側東海電極、日本カーボン、昭和電極の各社は確答保留中のところ、今回滿洲電化の難波理事が東上折衝の結果三社共參加に決定した

小賣標準價格制實施決定
新京【四・三】滿洲國經濟部では最近に於ける小賣物價の昂騰急なるに鑑み四月下旬より生活必需品全部に亘り小賣標準價格制を實施することに決し二十日全滿主要十二都市に於て一齊に調査員を派遣し小賣價格の調査を開始した

關東州
大豆生產高激減
大靛【四・二】三月中大連油房豆粕生產高は百八十九萬八千枚にして前月より九萬八千枚減少し前年同期より六十六萬九千枚の激減である、これは特産統制氣樞への影響と見られる

滿洲鐵道經營繼承
奉天【四・三】滿鐵では過般四百四十萬圓を以て買取契約成立せる金福鐵道(金州、城子驛間全長百軒)及び同社の附帶事業たる自動車營業路線並に倉庫業一切の引繼を五月二十日期して行ひ従業員約百名を同時に滿鐵社員として引繼ぐこととなつた尙尙鐵道旅客貨物運賃も全部滿鐵運賃制度に改めることとなつてゐる

滿洲國の門戸開放に關しハル國務長官は滿洲國の米國品購入増加は主として同國の軍需品大量貯藏の說明を反駁したが、米國の在外部市場に對する日本の統制の影響は米國輸出業者にとり重大な問題となつてゐる、門戸開放の定義は種々あり得るだらうが兎も角外國商社代表者等が徐々に滿洲國外に追ひ出されつゝあるのは疑なき事實である、然し右の事實は必ずしも米國の對滿輸出を不可能にするものではなく、同國內の外國仲買人を通じて取引される代りに外國商社と滿洲國の半官的獨占企業との間に直接取引せられるに至つたといふのが真相である従つてある點では滿洲國の門戸開放問題は實は誰が取引するかといふ問題になる更に米國の對滿輸出増加は暫定的だと見ゆる充分な理由がある、既に對滿輸出は再び減退し始めたのみならず一旦日支紛争が収まれば戰爭により擴大された日本工業は新市場獲得に邁進するだらうから滿洲國が依然米國品購入を繼續するとは思へない、従つて眞の門戸開放は滿洲に於ては既に過去の產物であるのは明かである、又日本の支配下に立つその他の地方にも同様のことが起るに違ひない

關東州
大豆生產高激減
大靛【四・二】三月中大連油房豆粕生產高は百八十九萬八千枚にして前月より九萬八千枚減少し前年同期より六十六萬九千枚の激減である、これは特産統制氣樞への影響と見られる

世界情勢

旬間大觀

イタリアのアルバニア進出は十一日主要據點の占據を完了、アルバニア臨時政府は、十二日國民大會を召集してアルバニアの伊領編入を決議、こゝにイタリア國王兼エチオピア皇帝は同時にアルバニア國王を兼ねることとなり、イタリアの同國併合は既成事實となつた。これに對し英佛は、十三日同時聲明を以てギリシヤ、ルーマニアの一方的獨立保障を約し、次いでソ聯、トルコとも折衝、ひたすら獨伊包圍工作に餘念ない。この時に當りルーズヴェルト大統領の對獨伊平和維持通牒は米艦隊の太平洋歸還發令と共に、英國がソ支を含む民主主義同盟を極東にまで擴大せんとしてゐる事實と相俟つて時節柄大いに注目し値する。

對獨伊包圍工作

希・羅保障聲明

英帝ロンドン歸還

外交政策御聽取

ロンドン【四二】英帝ジョージ六世は復活祭休暇を利用してウインザー宮に御滞在申だつたが十一日突然御宮に御遷りされたがチェンバレン首相は直ちにバツキングラム宮に伺候し、て廿分間に亘り東部地中海の情勢につき詳細御報告すると共に英國政府の探るべき外交政策につき委曲言上申上げた、終つてジョージ六世は午

後七時自動車でバツキングラム宮から再びウインザー宮に赴かれた

對策に死力を盡す英政府

ロンドン【四二】英國政府は十日午前の緊急閣議に引續き十日午後四時半から一時間半に亘り外交委員會で

イタリア政府と交渉するに決定したと解される、特に英伊友好協定の破棄については徒らにムソリーニ首相に新なる侵略行爲の口實を與へアラビアに於ける宣傳工作の強化を誘致する恐れがあるとの見地から閣内に反對意見が相當有力な様子である、ギリシヤの獨立保障並にコルフ島の保障占領についても更にギリシヤ、トルコ、ルーマニア各國と交渉を重ねる必要がある様だがスペイン派遣イタリア義勇軍の撤收等てイタリア政府が誠意を披瀝する場合には右對策もある程度緩和される事とならう消息筋ではチェンバレン首相がムソリーニ首相に自ら書翰を送つたとの噂さへ流布されてゐるが眞偽は判明しない、英國政府は以上一切の交渉經過を俟ち十三日午前閣議を開催して最後の方針を決定し同日午後四時

關係各國との外交折衝の結果如何によつて決定されよう、更に政府は最近イタリア政府に對し、イタリアがギリシヤ領港灣並に島嶼を占領することは戦争を意味するであらう

と英國政府の決意を傳達したとも傳へられるが英國政府としては現在直ちに英伊協定を廢棄する意向は無い、然しイタリアが果してスペイン義勇兵の撤収に應ずるか否かを見極めた上徐ろに最後の態度を決定する肚と見られる

▲駐英ソ聯大使會談 ロンドン【四二】駐英ソ聯大使イワン・マイスキー氏は十一日午前英國外務省を訪問前後三十餘分に亘り何事か協議を遂げた、獨伊樞軸の東南歐進出を契機に英ソ兩國の接近が頻りに傳へられる折柄マイスキー大使の外務省訪問はロンドン外交界の注目を惹いてゐる

▲英外交委員會開催 ロンドン【四二】ハリファアツクス外相は十一日午前マイスキー、ソヴェト大使と外務省に於て會見した後更に午後コルフバシバ大使とも協議を遂げたがハリファアツクス外相は續いて首相官邸にチェンバレン首相を訪問、マイスキー、コルフバシバ大使との會見内容を詳細報告した、更に政府は午後三時からチェンバレン首相司會の下に首相官邸に外交委員會を開催、ホリア内相インスキツプ自治領相、スタンレー商相、モリソン、ランカシア公領相、カドガン外務次官出席の下に十三日再開傍頭の議會に發表すべき對獨伊聲明の文案につき檢討を遂げた

▲英の對伊態度緩和か ロンドン【四二】英國政府は十一日

首相官邸に於いて午後三時から一時間半に亘り外交委員會を開催、来る十三日再開の議會に發表すべき聲明文案につき檢討を重ねた、席上チェンバレン首相はムソリーニ首相から特にチェンバレン首相に宛てた書翰を提示した模様だがムソリーニ首相は右書翰に於いて

イタリア今回のアルバニアに對する行動は全く平和的意圖に出たもので何等英伊協定に違反するものではない

イタリアの平和的意圖を強調してゐるといはれる、イタリア政府は更に英國に對しスペインに殘留してゐる義勇兵二萬五千名も来る五月二日フランコ將軍のマドリッド入城式の終了を俟つて全部撤収する意向である旨傳達したとも傳へられイタリア側がかゝる友好的態度に出でゐる以上英國政府としてもこの際直ちに英伊協定廢棄の舉に出ることは差控へるに決した模様である、来る十三日の政府聲明に於いてもチェンバレン首相は單にギリシヤの獨立保障につき一方的宣言を行ふに止める意向らしく英波相互援助協定の如き双務協定の締結は未だ考慮してゐない模様である、ギリシヤの獨立保障と同時にトルコに對しても同様の保障を與へるか否か十三日迄の外交折衝の結果如何によつて決定される事となるがイタリア側の友好的ゼネチニアにより英國政府内部の空氣が相當緩和された事は事實らしくトルコに對する獨立保障は結局取止めにならぬのではないかと傳へられる

▲伊義助軍撤收同意か ロンドン【四二】アルバニア攻略の一段落と共にスペインに於けるイタリアの義

勇軍の撤收問題が英國政界の關心を集めてゐるが十一日ロイター通信社はムソリーニ首相が英國政府に對し五月早々スペインに於けるイタリヤ義勇兵の撤收に應ずる用意ありと通告した旨左の如く報じてゐる

最近英國政府はイタリヤ政府に對しスペインに於けるイタリヤ義勇軍の即時「象徴的」撤收を要請したるがこれに對しムソリーニ首相は英國政府に對し五月早々スペインに殘留してゐるイタリヤ義勇兵を撤收するとの確約を與へる用意がある旨を傳達したと傳へられる

英政府内に對伊交涉論擡頭

ロンドン【四二】イタリヤ政府はスペインのイタリヤ義勇兵撤收に關する英國政府の要請に對し妥協的ゼスチュアを示したと傳へられるがチエンパレン首相の側近者中にはイタリヤ政府が義勇兵撤收の確約を與へる機会を捉えてイタリヤ側に對し進んでバルカンの現狀維持に關する交渉の開始方を提議すべきであるとの説が漸次有力化してゐる、サイモン蔵相、ホリア内相は特に熱心に對伊交渉の開始方を主張してゐるといはれるが去る三月廿三日乃至廿四日のスペインのフランコ政府が獨伊兩國と締結したと傳へられる友好條約については英國官邊は軍事援助條項を包含してゐないことを樂観して居り、アルパニア問題に端を發する英伊關係の緊迫はスペイン義勇兵の撤收を契機に漸く緩和の徴を見せるに至つた、更にハリファツクス外相は十一日午後外交委員會の散會後駐英ブルガリア公使モムチロフ氏と會見したがモムチロフ公使は

ブルガリア政府はバルカン諸國と

の間に締結した條約を廢棄する意向は無くバルカン以外の第三國がバルカン諸國に侵入することを默視し得ない

獨紙英佛の策動に應酬

ベルリン【四二】ベルリン政界はイタリヤのアルパニア進出を契機とする英佛兩國政府の獨伊包圍策動に甚大な關心を拂つてゐるが十一日のベルリン各紙は一齊に右に關する論評を掲げ英佛兩國が新聞を動員して頻りにバルカンの危機を云々してゐるのはこの機を掴んでバルカン諸國を使曠し對獨伊包圍陣を完成せんとする意圖に出たものである事を暴露してゐる、主なる論調次の通り

紙 英佛兩國はアルパニア及びツエツク一世の運命に對して現實に何等の利害關係も有しない、唯英佛兩國が怖れてゐるのはイタリヤがアルパニアを手に入れる事によつてアドリア海の咽喉を扼しアドリア海を英佛の手から切り離すと共に有事の際にはイタリヤ海軍の有力な根據地としやうとしてゐる事實なのだ、民主主義諸國があらゆる虚構の宣傳を以てバルカン小國を誘ひ對獨伊包圍陣を完成せんとしてゐるのもこのために他ならぬ

△ベルリナー・ローカル・アーツアイガー紙 ロンドン及びパリ政界が興奮してゐるのは歐洲平和が危機に瀕してゐるからではなくイタリヤ今回のアルパニア進出により英佛の對獨伊包圍策が重大な脅威を受けたからに外ならない、英

國政府筋ではイタリヤのアルパニア進駐は英伊協定に違反すると考へてゐるらしいが英國がコルフ島を占領してこれを第二のマルタ島と化しギリシャが英國海軍のためにもなればこれこそ英伊協定に違反したものとはいはねばなるまい

駐西佛大使歸國

パリ【四二】駐西フランス初代大使ペタン元帥は十一日午前ブルゴスよりパリに歸還、直ちに外務省にボンネ外相を訪問、地中海及び中歐の事態發生後に於けるスペインの情勢につき詳細報告すると共に對西外交方針につき協議を行つた、ペタン大使今回の歸國事情については時節柄種々取沙汰されてゐるが消息通は極く普通な歸國に過ぎないと観てゐる

佛閣議對策協議

パリ【四二】フランス政府は十一日午後四時より六時半まで約二時間半に亘り閣議を開催、イタリヤ軍のアルパニア進駐に伴ふ歐洲國際情勢の變化を検討し去る九日の國防會議の決定に基く緊急措置を可決すると共に明十二日の國務會議に附議すべき對策を決定した、當日の閣議は先づボンネ外相から刻下の國際情勢に關する詳細な報告があつた後フランスが如何なる緊急事態に對處し得べき一切の對策につき検討を遂げたといはれるが臨時議會召集期日については未だ正式に議題には上らなかつた模様である、閣議開催に先立ちダラディエ首相は駐西大使ペタン元帥と會見しスペイン情勢に關し報告を聴取したがダラディエ首相は更に閣議終了後ボンネ外相及び首相は更ニシャンブル空相と引續き重要協議を遂げた

佛は英と共同動作

パリ【四三】フランス政府は十一日午後閣議を開きイタリヤ軍のアルパニア占領に對するフランスの探るべき對策につき協議したがフランスの外交通ベルチナツクス氏は右閣議の内容を英伊兩國の最近の折衝經過につき次の如く述べてゐる

フランス政府は十一日の閣議に於て地中海の現狀を擁護するため英國と行動を共にし且つそのため必要一切の保障を與へることに決定した、確聞するにムソリーニ首相とチエンパレン首相との間に最近親書の交換が行はれたがチエンパレン首相はムソリーニ首相に最後の機會を與へてイタリヤが英伊協定を履行し速かにスペインよりイタリヤ義勇軍を撤收するやう希望してゐる、斯くて久しく企圖されてゐたソヴェト聯邦を新たなる安全保障體制に正式参加せしむるための交渉が延期されてゐる理由が判明するのであつて即ちチエンパレン首相はソ聯を新安全保障體制に加へることは徒らに獨伊の提携を一層強化せしめる事とならうと考へてゐるやうである

佛國務會議

パリ【四三】フランス政府は十二日午前十時よりエリゼー宮に國務會議を開き内外の情勢に慎重検討を加へると共にこれに對處してフランス政府の探るべき方策につき鳩首協議を遂げた、國務會議はルブラン大統領の下に開會、先づダラディエ首相より一般的情勢及びそれに關聯して採られた軍事的措置につき報告あり、次いでボンネ外相は刻下の歐洲

の危機に際するフランスの外交政策の根本方針を説明すると共に英國との協調強化の必要を強調した、續いて國務會議は現下の事態に對處する緊急措置を可決し、更に明十三日ダラディエ首相より發表されるフランス政府の態度を闡明した聲明内容を滿場一致で承認した、尙サロー内相は國務會議の席上フランス在住外國人の取締り及び非常時徴用に關する勅令案を提出したがこれも異議なく可決された、國務會議開會に先立ちボンネ外相はフイツプス駐佛英國大使と會見して協議を遂げた、尙ダラディエ首相の聲明はラデオによらず短いコミュニケーションの形で發表される筈であるが聲明内容は發表に先立ち英國政府に提示される事となつてゐる

英外交委員會續開

ロンドン【四三】英國政府は前日に引續き十二日午後外交委員會を開き刻下の重要外交問題につき協議を重ねる事となつた、確聞するに十二日の外交委員會では主として次の問題が議せられる事とならう

一、獨波兩國關係の緊迫 駐獨リプスキー波大使は十一日急遽ワルンヤに歸國したが英國外交界では同大使がドイツ政府の對波最後通牒を携行したとの説を信せずドイツはたゞポーランド政府に對しダンテヒ問題に對するドイツ側の要求細目を提示したに過ぎないと見てゐる

二、スペインのイタリヤ義勇兵撤收問題 これに關してはスペイン方面から全く矛盾した情報傳へられてゐる、一つはムソリーニ首相はチエンパレン首相に對して來る

五月二日以後イタリア軍はスペインを撤収すると確約した旨報じ、他はこれに反してイタリアの大部分隊が復活祭の休日中に大舉スペインに上陸したといふ位である、英國政府はこれに關しイタリアに對して先づ象徴的撤兵を行ふやう要談した模様である

一、スペイン領モロッコに於ける情勢 西領モロッコでは佛領に面し最近強固な要塞の築造が行はれてゐる様子で佛領タンジエールに對する脅威が云々されてゐる

慌しい英政界の動き

ロンドン【四三】歐洲政局の逼迫を反映して英國政界は茲數日異常な緊張を示してゐるが議會再開を明日に控へて十二日のロンドン政界は政治家外交使臣等の往來が一層頻繁となり慌しい情景を展開してゐる、先づ保守黨の長老チャーチル氏は午後ダウニング街十番地の首相官邸にチェンバレン首相を訪問協議したがこれと相前後してイーデン前外相もチェンバレン首相を訪問長時間に亘り會見した、一方ハリファアツクス外相は十二日午後ホルバシ佛大使、バルチヤ洪公使、ラチンスキー波大使、ルスタニアラス土大使等各國大使とスチニアラス土大使等各國大使と會見し英國政府の外交方針に關し連絡を遂げると共に各國の關係事項につき夫々意見の交換を行つた、一説によれば英國政府は歐洲政局の危機に對處する爲長年の懸案たる徵兵制の斷行に關し十三日の閣議で愈々検討を開始することとなつた、但しチェンバレン、チャーチル兩巨頭の會見は時節柄頗る重大視されチャーチル氏が軍需相として入閣するのではない

かとの説も一部で行はれてゐる

英政界の動向概観

ロンドン【四三】歐洲危局に對する現下の英政界情勢を見るに十一日には帝國國防委員會が開かれ、午後首相と閣僚との協議があり次いで閣内外交委員會、同日夕刻皇帝ジョージ六世はウィンザー離宮よりバツキングガム宮に一時歸還せられ首相の報告を受けられた、十二日も閣僚間の協議會を續行し十三日の議會に於ける首相の聲明の内容につき檢討を加へたが聲明の内容は既に各自治領並に佛ソ兩國政府に通告済みと傳へられ、ギリシャ、トルコ兩國政府の回答も十三日の閣議開催迄には到着の見込みでその結果首相聲明の最後の形態を整へることになるが現在兩政府との交渉が進捗して居るに鑑み聲明は尠くとも東地中海、特にギリシャ、トルコに對する侵略行爲は直接英國に對する非友誼的行爲と見做すべしとの一般的警告を包含する模様で又防禦同盟結成に關する關係國との協議經過に就いても言及するものと想像される、今日迄の所ギリシャが英國側の提議に應ずることは略々明らかだが其他のバルカン協商國間に於ても同協商の義務を擴張してギリシャが第三國より攻撃を受ける場合之を共同防衛する旨の交渉が行はれ居る模様である、又英國は速かにルーマニアとの保障關係設定を希望して居るがルーマニアも異存はないと見られるが之と併行してポーランド・ルーマニア間の交渉を進めることも重要とされ右交渉の進捗にも期待が懸けられてゐる、十一日マイスキ・ソ聯大使がハリファアツクス外相を訪問し英ソ關係の注目される折柄として各紙ともこの會見に多大の關心を示してゐるが各紙の報道を綜合するに右會見の内容は左の如きものと見られる、ハリファアツクス、マイスキ會見はハリファアツクス外相の發意に出たものだが外相は英國政府の意向及び關係國との折衝經過を傳へ、更にポーランド、ルーマニア兩國がソ聯との協定を希望しないことに一抹の不安はあるが右はソ聯との一般的協調を阻害するものでないとの見解を説明した、これに對しマイスキ大使は相變らず集團保障を繰返す程度で兩國が攻撃を受ける場合ソ聯の探るべき態度については何ら明確なる説明なく未だ双方の意見の開きがある模様である、又新聞報道によればハリファアツクス外相はマイスキ大使に對し英艦のダーダネルス海峡の通過及び黑海進出方につきトルコが同意する場合のソ聯の態度につき質問したのに對しマイスキ大使はソヴェト政府に請訓方を約したとも報ぜられた、一方傳へられた英國政府の對伊新協調方針は十二日の各紙に相當大きく取扱はれ最近一致の歩調を見せられてゐる、英國新聞論調もこれが爲め相當政府論難の態度に出て居る様である、政府が正式に否定したにも拘らず新聞はムソリニ首相よりチェンバレン首相に對し書簡を以て將來を保障しこれによりチェンバレン首相及び閣内鎮靜策派が再び擡頭し初めた等と盛んに書き立てゝゐる、他方政府側殊にチェンバレン首相及びサイモン蔵相等閣内重鎮派の意圖として新聞の報ずる所を綜合するに

於ける軍事行動を嚴重に制限する

事、地中海の現状維持破壞の意圖なき事、及びイタリアの主權をアルバニアに及ぼさざる事等の保障をとり、これを直ちに新地中海協定締結に迄進めあはよくばムソリニ首相を抱き込み獨伊樞軸側の分裂を誘ひ、然らずとも英佛側の軍備充實の餘裕を得んことを企圖してゐるものである、英國政府はイタリアのスペイン撤兵の時期も十二日中には明示されるものと期待して居り英國が未だ英伊協定破棄の舉に出ない理由の一半もこゝにある

と報道してゐる、尤も右方針に對しては新聞も一、二を除き全部反對の態度を示し反對黨も成行を重視してゐるから十三日のチェンバレン首相の聲明に於てはこの點は曖昧にして置くものと見られてゐる、尙この問題に關聯してマンチエスタ、ガーディアン、ヨークシャー・ポスト、ニュー・ニース・クロニクル等の各紙は強硬に内閣改造を主張してゐる、即ちヨークシャー・ポスト紙の如きは終始對伊強硬態度をとつてゐるイーデン前外相の入閣を示唆し、マンチエスタ・ガーディアン紙はチャーチル、イーデン兩氏の名を明示してこれが入閣を希望し又ニュー・ニース・クロニクル紙はイーデン氏を時の人として盛んに書き立てゝゐる

英緊急閣議開催

ロンドン【四三】チェンバレン首相は愈々十三日午後下院に於いて歐洲政局最近の急展開に對する政府の方針を闡明するが政府は右首相の聲明に先立ち十三日午前十一時から首相官邸に於いて緊急閣議を開催、首相

た、閣議には海外旅行中のランシマ植民相と病氣靜養中のマクドナルド零時廿五分漸く散會した、尙閣議開催に先立ちアトリー労働黨首はチェンバレン首相を訪問、十五分に亘り會談を遂げたが同時にホルバシ佛大使もハリファアツクス外相を訪問懇談した

英首相希羅援助を聲明

ロンドン【四三】チェンバレン首相は十三日午後臨時召集の下院本會議に於てイタリアの出兵に遺憾の意を表し英國はギリシャ及びルーマニアが他國よりの侵略を受けた場合武力援助を與へる決意を有する旨を闡明、フランス政府も亦英國政府と同見解なる旨重大言明を行つた

ロンドン【四三】チェンバレン首相は十三日午後二時五十分臨時召集の下院本會議に臨み最近のイタリアのアルバニア出兵によつて國際不安の醸成せられたのを難し英國政府はギリシャ、ルーマニアの獨立を保障する決意なる旨三時廿九分迄廿分餘に亘り左の如き重要演説を行つた

め審閱してゐる現在、英國はこれに最大の援助を與へられたい旨を請し來つた、イタリヤ今回の行動により世界輿論が再び新たな武力行使の前に甚大な衝撃を受けたことは疑ひを容れない、イタリヤ側はアルバニア出兵の理由としてアルバニア内のイタリヤ人が壓迫を受けたと稱してゐるがその當否は別としてこのイタリヤの主張は多分に疑ひの目を以つて見られる、英國政府は問題發生と同時にイタリヤ政府に對し繰返して強硬な申入れを行ひイタリヤ側の眞意を訊した、これに對するイタリヤ政府の最近の回答はアルバニアの將來の地位はアルバニア人自身の希望如何による旨述べてゐる、英伊協定は依然理由のある所之を只今廢棄する理由は全くない、この際英國政府がその立場につき何人に對しても全く疑問の餘地が残らぬ様明らかにして置くことは政府としての義務であると言へよう、余はこの機會に英國政府が武力乃至武力の脅威によつて地中海並にバルカン半島の現状を攪亂せんとする行動を阻止することに最大の重要性を附してゐる事實を明らかにしたい、かくて政府はギリシヤ並にルーマニアの獨立が明らかに脅威を受けるが如き行動が行はれぬとしてギリシヤ、ルーマニア兩國が夫々その國軍をもつてこれに抵抗するの必要を認めた場合には英國政府は直ちに全力を擧げてギリシヤ、ルーマニア兩國政府を援助せねばならぬとの結論に到達したのである、政府はこの結論を關係各國政府に傳達すると共にギリシヤと密

接な關係にあるトルコ政府其他にもこれを傳達した、フランス政府も亦本日後同様の聲明を行ふこととならう、現在迄のところ英伊協定の締結が飽く迄正當であつたこと余の信念を覆すやうな事件は起つてゐないがイタリヤ今回の行動によりイタリヤの保障の眞實を疑はしめるが如きこととなつた點については強い不満を禁じ得ないことを余は率直に表明したい、余は今日特にソヴェト聯邦の地位につき何等言及しないがこれは政府がソヴェト政府代表と緊密な連絡を保つてゐないことを意味するものではない、政府の遠行すべき任務は極めて困難なものがあつては單に我々の欲する所も亦考慮に容れなければならぬのである、政府は今後共何等の偏見、何等のイデオロギーに煩はされることなく平和を希望し侵略に抵抗せんとする勢力を擁護してその目的を達成するため最善の努力を繼續するであらう

あるから誤解の餘地が無い様特に強調しておく旨申述べたのである英國政府は飽迄イタリヤ政府との間に親善關係を確立したい意向だが國際關係の改善のためイタリヤ政府が率直にイニシチアチヂを探ることを期待してやまない、去る九月ムソリーニ首相は英國政府に對しマドリッドに於けるフランコ將軍の戰勝記念式終了と共に直ちにイタリヤ義勇軍をスペインから撤収する意向である旨重ねて確言した、同日チアノ外相は駐伊バース大使に對しイタリヤ軍飛行家並に飛行機も亦イタリヤ義勇軍の撤収に續いて直ちにスペインから引揚げる豫定である旨言明した、英國政府はこれ等イタリヤ側の確言を特に重要視するものである

佛希希臘獨立保障聲明

【四・三】ダラダイエ佛首相は十三日午後チンバルン英首相の議會演説に呼應しフランス政府も亦英國と協力してギリシヤ、ルーマニア兩國の獨立を保障するに決定した旨言明した

佛首相コミュニケ

【四・三】チンバルン首相は十三日午後の英國下院に於て歐洲政局の危機に對處する英國の外交方針を聲明したがフランス政府も之と呼應して同日ダラダイエ首相からフランスの外交方針を闡明したコミュニケを發表した、右コミュニケに於てダラダイエ首相はフランスの平和維持に關する確固たる決意を表明すると共に集團保障制を支持、フランスは英國と共にギリシヤ、ルーマニア兩國の獨立を保障し同時にポーラ

ンドとの同盟關係を再確認した旨言明した、コミュニケ内容次の通りフランス政府は歐洲現下の危機に對處し如何なる緊急不測の事態に對してもフランスの國境並にフランス帝國を防衛し得る様各種の軍事措置を講じたが余は此の際欣然召集に應じた豫備兵諸君に對し深く感謝する次第である、フランス政府の方針については去る三月廿九日の演説に於いて既にこれを明かにしたが余はその際自由と名譽とを保ちつゝ平和を維持せんと決意したフランスは先づ第一に國防を強化し次いで侵略に抗争せんとするあらゆる國家との結合を緊密化すべきであると言明して置いた、フランス政府は各種の軍事措置を講ずると共に他方に於いては自國の自由を擁護せんとする各國との連繫を維持し且つこれを強化せんとする外交政策を探り來つた即ちフランスは英、米、ソ聯、波及びバルカン協商國政府との間に常に緊密な連絡をとつてゐるのである、我々の目標であり又余の確信する所は他國の死活的權益を脅威する意圖なく、又當面する各種問題の誠實なる検討を拒否せず且覇權を確立せんとする企圖にも反對する國々と必要不可欠な提携關係を樹立するに在る、これに關聯し特に附言したいことは英佛兩國の諒解は未だ嘗てなかつた程の緊密な關係に置かれてゐるといふ事である、余はフランス國民に對して英佛兩國の同意によつて決定された次の聲明を發表しよう、即ちフランス政府はギリシヤ乃至はルーマニアの獨立を脅威する如

き行動が採られた時兩國に對して凡ゆる援助を與へる旨誓約するといふのがこれである、フランス政府は英波兩國が兩國の獨立が直接たるに間接たるを問はず脅威を受けた際これを防衛する爲相互に援助を與へる旨の協定を締結したことを喜ぶものである、一方佛波軍事同盟も同様の精神に基き佛波兩國政府によつて確認された、これにより佛波兩國は兩國の死活的權益が間接であれ直接であれ脅威を受けた場合に相互に即時且直接に援助する旨保障したものである我々はこの聲明を關係各國就中トルコに傳達した、我々はフランスの領土主權並に權益を侵犯せんとする直接、間接の企圖に對してフランスの領土とフランス帝國とを防衛するであらう、我々は平和を望む一心から國家の獨立を脅威せんとする策謀に對して國民を擁護せんとする共同戦線の結成を可能ならしめる國際間の諒解達成に努力するであらう、此の如きが責任を痛感し斷乎たる決意を以て國家の運命を安固たらしめる爲め如何なる義務をも躊躇なく實行せんとするフランス政府の政策である

英各派議員英ソ提携要望

【四・三】チンバルン首相は十三日下院に對し英國政府はギリシヤ並にルーマニアの獨立を保障する用意がある旨の強硬決意を表明した故に首相の演説に引續きアトリー労働黨首、シンクレイ自由黨首、チャール保守黨領袖等は夫々各派を代表して政府強硬の演説を行つた、右三者の演説はいづれも政府の對伊強

硬態度を支持しながらも首相がその演説中に於て何等ソヴェト聯邦との協力に言及しなかつた點を遺憾としてゐる、即ち

△アトリー労働黨首 首相の演説が期待に反して低調だつたことは遺憾である、ムソリーニ首相は意圖的に英伊協定の義務を侵犯したもので英國は英伊協定に執着する政策を繼續すべきではないと思ふ、首相が演説中に一言もソヴェト聯邦の地位に言及しなかつた事は最も遺憾である、蓋し眞の集團保障を建設するためには英、佛、ソ三國が協力して平和愛好國をその周圍に集結することが絶対に必要だからである

△シンクレア自由黨首 現在は英、佛、ソ三國の密接強固な協力を最も必要とする時である、然るに首相がソヴェト聯邦に關し一言も言及してゐないのは遺憾に堪へない、及余は内閣の改造を要求するものだ、若しイーデン前首相、チャーチル氏の如き自己の抱懷する主義に對し世論に迷はされることなく犠牲と獻身とを敢てし來つた人物が入閣して首相又は藏相と代るならば今日の暗黒時代に於て英國國民を大に鼓舞することゝならう、余は更に軍需省の新設を要望する全歐洲に保障と言ふ言葉を振り撒いたとしてもそれが現實に軍艦、航空機、軍需品、軍隊等に代らなければ全く無意味であるからだ、

△チャーチル氏 余はチエンパレン首相の政策の大綱には賛成する、余はイタリア政府の行動に對して不安の念を禁じ得ないが而もイタリア乃至イタリア國民が地中海に

於て英佛兩國との宿命的な闘争に導かざるべき運命にあるとは考へない、又斯くの如き無慮感が再び繰り返されぬことを信する者だがアルバニア事件直前に於ける英國艦隊の配置状況に關しては充分批判の餘地があらう、若し我が艦隊が地中海方面に集中され充分活躍する準備が完了してゐたならばイタリアのアルバニア進出の如きは未然に防止し得たかも知れない、尙余は近き將來に於てソヴェト聯邦との協力について何等かの報告を受け得ることを期待する

羅、英の保障を要望

【四・三】チエンパレン首相が十三日下院に於いてルーマニアに對し獨立を保障する旨の重大聲明を行つたことは近く行はるべきガフエニコ外相のベルリン訪問と關聯して注目を惹いてゐるが政界消息通は十三日その間の事情につき次の如く述べてゐる

ガフエニコ、ルーマニア外相はリッペンントップ獨外相の招請に應じ來る十八、十九の兩日に互リベルリンを訪問、ヒトラー總統と會見する豫定だがルーマニア政府はこれに先立ち英國政府に對し若しガフエニコ外相がヒトラー總統と會見する以前に英國政府の公式保障を得られればルーマニア政府の國際的地位を一段と強化されドイツの要求を拒否することも出来ようと思はれたらしい

尙駐英ルーマニア公使館筋でも英國の保障を歓迎し英國の積極的支持が確保されない場合にはルーマニアはドイツの要求を全的に承認せざるを得まいと言明した

羅國皇弟英て活躍

【四・五】英羅兩國は獨伊の進出に備へて東歐の現状維持につき緊密な連絡を遂げてゐる模様であるが十五日のデーリー・エクスプレス紙はルーマニア國王の弟君ニコラス殿下が密使として目下ロンドンを訪問中なる旨同紙外交記者の報道を掲げ注目を惹いた、同紙の報道要旨左の通り

ルーマニア國王カール二世の皇弟ニコラス殿下は或る使命を帯びて目下ロンドンに滞在中等である、ニコラス殿下は去る十二日ブカレストよりロンドンに到着したがその動靜は一切秘密でルーマニア公使館の親密な友人でニコラス殿下のロンドン訪問については何ら開示しないといふ徹底振りである、尚ニコラス殿下の極秘のロンドン訪問はチエンパレン首相が十三日下院で言明した對ルーマニア獨立保障問題に關聯するものと見られる

英國の責任重大

【四・三】チエンパレン首相は十三日下院に於て一、ギリシヤ、ルーマニア兩國の獨立保障

一、英伊兩國關係の維持にはイタリア義勇軍の撤収が必要なる事を闡明した、ルーマニア政府に對する保障は首相が演説する直前に決定された様子が政界を驚かせたがこれと政府との交渉は未だ續行中であるに關する發表は十八日復活祭休暇明けの議會に持ち越されやう、今回の聲明により大陸に於ける英國の責任は愈々重大を加へるに至つたが右責任を負担する必要上政府は一、徵兵制乃至強制兵役制の實施

一、軍需省設置案を當面の問題として眞剣に考慮することゝならう、強制兵役制度の實施には労働黨が強硬に反對してゐるが關係國の獨立保障を基調とする新外交政策に同意する以上労働黨として飽くまで強制兵役制度に反對は出來まいと云ふのが政界一致の觀測である、軍需省についてはキングスレー・ウツド空相等閣内にも賛成論が相當有力と傳へられる、保守黨領袖チャーチル氏が十二日チエンパレン首相を訪問、一時間互リ會談した結果軍需相に就任するのではないかと觀測も流布されてゐる、問題は英國の保障が戰略的に見て果してどれだけの實效があるかだ英國政府はトルコ政府との間にダーダネルス海峡通過の自由につき諒解を確保し英國艦隊を以て黒海からルーマニアを援助する方針と見られるが空軍に於てローマ・ベルリン樞軸に比し甚だしく劣勢にある現在では英國艦隊の威力を以てするも何等施す術がない事は既にエチオピア戦争で試験済みだとの見方が有力である、以上の見地から野黨方面ではソヴェト政府を含む獨伊大同盟の結成を極力主張してゐるが英國銀行始めシタイ筋はソヴェト政府との協力に絕對反對だから右大同盟の實現は望み薄である、チエンパレン首相の演説に對し野黨席から「ソ聯はどうか」と野次が入つたのに對しチエンパレン首相は暫く考へた後ルーマニア、ポーランド兩國政府の反對を示唆し英國政府としては何等イデオロギー的偏見を抱いてゐない旨聲明したが右聲明は語るに落ちるものといへやう、デンマーク、ユーゴスラヴィア兩國につ

英首相の聲明を歓迎

【四・三】チエンパレン首相が十三日下院に於けるギリシヤ、ルーマニア兩國の獨立保障に關する聲明はロンドン政界に於いて一般に好感をもつて迎へられてゐるが政府は今後共フランス政府との緊密な連絡の下に英波相互援助協定に依り右ギリシヤ、ルーマニア兩國に對する一方的保障宣言を双務的援助協定に強化するため外交衝を續けるものと見られる、而して英國政府がルーマニアに對し一旦有事の場合有效的援助を與へるためには英國艦隊のダーダネルス海峡自由通過の保障を得る必要がありこの見地から英國政府はトルコ政府にも接近してルーマニア、トルコ政府に對しても獨立保障義務を延長する意向と傳へられる

佛紙希羅保障を歓迎

【四・四】十三日英佛兩國首相が同時に行つたギリシヤ、ルーマニアの獨立を保障せる重大聲明に對し十四日のパリ各紙は之を重視し各紙とも之を大々的に報じ何れも論說を掲げし平和維持に對する實績なりと論じてゐるが共產黨機關紙ユマニテその他がソ聯との積極的提携なきことを遺憾とし左翼紙ウイヴル、エール、ヌーベル等がイギリスの徵兵制度實施の急務を説きジュール紙がユ

き英國政府が何等保障を與へてゐない關係上これ等兩國が次の危機の發火點となるのではないかと觀測されるが要するにチエンパレン首相今回の聲明も結局歐洲政局の危機緩和には何等貢獻しなかつたといふのが各方面の一致した見解である

イギリスラヴィアに對する保障のな
いことを意外とした等部分的非難或
は注文を述べたものは尠くない、同
日半官紙タンの社説は「右聲明は獨
伊を脅かすものではなく正當なる外
交交渉の道を閉じたのではない」と前提
し獨聲明を解説した後

獨伊の新聞は烈し之を非難して
ある様だが然し獨伊兩國政府とし
ては斯る情勢の下に於て大戦争惹
起の責任をそう輕くは取り得
ぬだらう、既にバルカン方面では
イタリヤの與へた保障で事態が幾
分緩和したやうである、最も心配
なのはドイツとポーランドの關係
であつて兩國の現在の如き人心の
状態では兩國間の複雑なる懸案解
決は一層困難とならう、又スベ
イン方面のドイツの艦隊派遣は主
としてスペインを完全にドイツ、イ
タリヤの兩國側に引き込むこと、
イギリス海軍が地中海東部に於て
イタリヤを餘り壓迫出来ぬやうに
することを目的とする政治的策動
とみるべきであるが斯る策動はい
ざといふ場合にはドイツ自身にと
つて最も危険なものである

英ソの保障政策とソヴェトの見解

モスクワ【四一四】十三日チエ
ンバレン首相が英下院で行つたギリ
シャ、ルーマニア兩國の獨立保障を聲明し
た重大演説はモスクワに於ても多大
の關心を以つて迎へられ十四日のソ
ヴェト各紙はこれを大々的に掲載し
た、然しソヴェト政界ではこの演説
の重大性を全的に肯定する態度には
出ずチエンバレン首相の保障政策を
批判して次の如き見解をなしてある
英國政府の與へる保障が現在の如

く地方的且條件づきのものである
以上侵略を阻止する上に充分な結
果を發揮し得るとは考へられぬ、
平和を維持する唯一の方法は集團
保障制あるのみであるがチエンバ
レン首相がこの體制の復活を避け
てゐることは遺憾である、ソヴェ
トとしては最近如何なる國との間
にも保障を與へたとか與へられた
とか云ふ事なく従つて歐洲の問題
には現在の所直接には何等關係し
てゐない

ソ聯大使英外相會談

ロンドン【四一四】マスキュー・ソ
聯大使は十四日午後外務省にハリフ
アツクス外相を訪問長時間に渉り懇談
を遂げた、十三日のチエンバレン首
相のギリシャ、ルーマニア援助言
明に際して野黨側よりソ聯との協力を
主張しサイモン蔵相も之に好意的答
辯を與へた事情もありマスキュー、
ハリフアツクス會談は英國外交政策
に一轉換を齎すものではないかと注
目されてゐる

英佛ソ三國空軍同盟締結

ロンドン【四一四】英國政府はシ
ナイの反對に鑑みソ聯政府との共同戦
線結成に躊躇してゐたが戰略上の必
要とフランス政府の希望とに鑑み英
佛ソ三國間に空軍同盟を締結する
方針と解される、ハリフアツクス外
相は十四日午後マスキュー・ソ聯大
使と會見して以上の趣旨を傳へたが
同時にシイズ駐ソ英大使に對しリ
ヴァノフ外務人民委員との交渉方を
訓令した、英國の訓令要旨として傳

へられる所は左の通りである
一、保障國が侵略を受ける場合英佛
ソ三國政府は空軍を以つて被侵略
國を援助する
一、三國政府は又被侵略國に軍需機
材を提供する
一、三國政府はソ聯軍の自國領通
過乃至進駐に難色を示してゐたが
空軍による援助は異議がない旨英
國政府に通過した様子である、外
交戦と平行してスペイン南部のカ
デイス、ロゴロサにイタリヤ軍は
集結増強されたとかスペインの海
港グアイゴにドイツ軍機材が過去十
日間にも多量陸揚げされたとかの報
道あり英國軍當局では連日參謀會
議を開催しエジプト、ジブラルタ
ルの防衛その他對策を検討してゐ
る

英外相の活躍

ロンドン【四一〇】ポーランド、ギリ
シャ、ルーマニア援助宣言によつて
英國の獨伊包圍體系は着々形成を見
つゝあり英國政府はソ聯を獨伊包圍
陣に引入れる事にはポーランド、ル
ーマニア等に難色があつたのを押し
切つて英ソ間の折衝を開始した譯で
あるがハリフアツクス外相は對ソ折
衝開始に先立つてポーランド及びル
ーマニアの對ソ提携反對態度に對し
て波羅兩國は侵略の脅威を受けた場
合ソヴェトの支援がなければ英佛の
援助が到達する前に侵略國の蹂躪に
委せられる點を主張してその説得に成
功し愈々對ソ提携の具體的一步を踏
み出したものといはれてゐる、更に
英國政府は最近トルコ政府とも極
互援助條約及び重トルコの對羅保障締
結も愈々間近い模様である、尙傳へ

られる所によれば現状打破國の一と
目されてゐるブルガリアも最近のバ
ルカンの形勢に焦慮を感じバルカン
協商國との間に懸案解決の爲近く交
渉を開始する機運となつたと傳へら
れてゐる

英ソ協定近く成立せん

パリ【四一四】獨伊兩國の進出を阻止
せんとする英國政府の多邊外交は纔
にポーランドとの間に相互援助協定
を締結、更にギリシャ、ルーマニア
の兩國に對してもフランスと共に獨
立保障を與へるなど積極的な活動を
續けてゐるがフランスの外交通ベル
チナツクス氏は英國は更にソヴェト
トルコ兩國との間にも協定を結ぶこ
となつた旨十四日次の如く報じて
ゐる
英國政府は目下ソヴェト並にトル
コ兩國との間に協定締結交渉を續
けてゐるが兩協定は近く成立を見
來る十八日英國議會に於て發表さ
れる事とならう、兩協定は相互援
助の原則に立つものであるが最近
英國がポーランド、ギリシャ、ル
ーマニア諸國との間に行つた取極
めよりは遙かに伸縮性に富んだも
のとならう、何故ならばソヴェト
とポーランドの間にルーマニアとの
協力は現在の狀態に於ては唯將來
の發展に委ねる他方法がないから
である、右に關聯し駐ソ英大使ワ
リアム・シイズ氏は十五日リト
ヴァノフ外務人民委員と會談協議
を行ふ筈であるが會談内容は極
て注目すべきものと見られる、一
方戦時に於けるトルコのダーダネ
ル海峡に對する支配權に關して
問題となるやうな事柄は總べて
「新しき相互援助聯盟」の利益に於

て解決されることとならう、然し
トルコがシリア、パレスチナ、エ
ジプト等に於て英國側からその援
助を要求された場合に如何なる態
度に出るかは何れも尙殘された問題とな
らう

英ソ交渉本格化

ロンドン【四一五】駐ソ英國大使シ
イズ氏は愈々十五日日本國政府の訓令に
基きリトヴァノフ外務人民委員と會
見、獨伊兩國の進出政策に對抗する
英ソ兩國の提携強化策につき意見を
交換するがこの會見を契機にソヴェ
ト聯邦を對獨伊包圍陣營内に獲得し
やうとする英國政府の外交活動は愈
々本格的段階に入ることとならう、
ロイター外交記者もこの間の事情に
つき次の如く述べてゐる
英國政府は既にポーランド、ル
ーマニア兩國に對しその獨立を保障
する用意がある旨を宣言したが右
保障により波羅兩國と國境を接す
るソヴェト聯邦も亦自動的に保障
を得たことになつた譯で英國はソ
ヴェト聯邦に働きかけ波羅兩國が
第三國の攻撃を受けた場合ソヴェ
ト聯邦も亦援助に起つ様取極めを
行ふに決定した、これによつてソ
ヴェト聯邦も對獨伊包圍陣營に參
加することとならう、政府は更に
トルコ政府との間にもバルカン情
勢の新展開に對する兩國の共通對
策の樹立につき協議を進めてゐる

ソ兩國引込工作進捗か
パリ【四一六】パリ政界は目下ル
イズ大統領のメツセージに對す
る獨伊の反響如何を多大の關心を以
て見守つてゐるが英佛政府はこの間
に於いてもソ聯、トルコ兩國を反獨
伊戦線に引込む工作を急いで居り兩

國の獨伊包圍體制參加は早急に實現を豫想されに至つた、即ちボンネ外相は十六日午後駐佛トルコ大使ダグアズ氏の訪問を受け懇談を遂げたがその際トルコの參加に關する話合ひは順調に進み情勢は急速な發展を示したといはれる、更にモスコでもリトヴィノフ外務人民委員がシーズ英大使及びバイヤール佛代理大使と會見し聯の英佛支持の具體的方法につき協議した模様であるがこれによつてソ聯との交渉は最早最後の決断を俟つのみとなつたと傳へられるかくて明十七日午前に豫定されてゐるボンネ外相と駐佛ソ大使スーリツツ氏の會見は極めて重大視されてゐる

英紙の三國同盟論

ロンドン【四二】週刊紙オブザヴァーは十六日の紙上に主筆ガルヴィン氏執筆の社説を掲げ獨伊索制のためには波、羅、希三國のみならずトルコをも含めた防禦線を結成の上更にソ聯を加へた英佛ソ三國同盟を成立せしめるの要ある旨を力説し左の如く論じてゐる

イタリヤのアルバニア侵入は昨秋の危機に等しい重大なる形勢を招來し今や吾人はポーランド、ギリシヤ、ルーマニアのみならず事實上上トルコとも盟を誓ひ、且つ防禦戰線完成の爲めソヴェト聯邦とも交渉を進めつゝある、吾人がこゝ數週間を乗り切り得れば長きに亘り平和裡に過し得やうが従來の如く國際情勢を樂觀して虚を突かれることなき様戒心の要がある、トルコの引入れは同國がダーダネルス海峡を擁してゐる關係上絶対に必要であるが更に同國はバルカン

諸國の團結結成のためにも最も重要な地位にある、ソ聯の重要性に就いては今更喋々する要なき現在の英ソ交渉が成功すれば新防禦線は和戰兩様に備へ得るに至る有力なものとならう、これについてポーランド及びルーマニア側に難點ありとするも兩國はソ聯の防禦第一線であり他方兩國にとつてもソ聯の航空軍事その他物質上の援助の重大なことは見逃し得ざる事實である、斯くてポーランド及びルーマニア側との特別の協定の後英佛ソ三國間の正真正銘の同盟が必要となる、この大同團結は獨裁者を反省せしめ依つて以て平和を救ひ得やう、現在世界の平和はムソリーニ、ヒトラーの二人に懸つてゐる、今後四週間に彼等の一戰の意志があるか否か判明しやう、彼等が一方ルーマニア、エヂプトを攻撃すると共に他方フランスのスペインを利用してジブラルタル、モロッコを犯さんとするの近視眼的誘惑にかゝつてゐるのは明らかであるが右は殆んど自殺的行爲に等しい危険であるから彼等も再考しやうと思はれる、彼等が今後再び獨立國家を犯さんとすれば米ソも亦敵となり自國より遙に優秀なる武力に必然的に相對せざるべからざることは承知してやう、彼等以外には大戦を再發せしむるものなくその場合は彼等一味は武装したる世界により殲滅されるであらう

對ソ外交折衝の現段階

パリ【四一】獨伊樞軸の進出を阻止せんとする英佛ソ三國の外交折衝は漸く積極化し二國間の個別的獨立保

障協定から更に進んで獨伊兩國包圍を目標とする集團的保障體制の組織まで發展せんとする氣配を示してゐるがパリ政界消息通は目下各國間に行はれつゝある外交折衝の現段階につき十七日次の如き觀測を行つてゐる

一、ソヴェトが歐洲の安全保障體制に參加することは既に確實となつたが現在行はれつゝある外交折衝に於てはソヴェトが如何なる形式如何なる條件に於て參加するかを關し協議が行はれて居り就中ポーランド、ルーマニア、トルコ三國とソヴェトとの關係が中心問題となつてゐるがこの點は今週末までには決定する筈である

一、西歐諸國と東歐並にバルカン各國間との保障協定にはソヴェト聯邦の保障も含まれることとならうとの點は既に殆んど決定すみの模様である

一、東歐諸國援助に關する佛ソ關係に就いての交渉

英土交渉の經過 (英首相説明)

ロンドン【四一】英國政府は獨伊の進出に鑑みポーランド、ルーマニア、ギリシヤ三國の獨立を保障した外トルコ、ソヴェト兩國をも對獨伊包圍陣に引込むべく頻りに折衝を續けてゐるがチエンバレン首相は十八日午後の下院に於いて英土交渉の經過につき重要發表を行ふこととなつた、消息筋の情報を行ふこととなつた、チエンバレン首相は恐らく反獨伊戰線

の結成と關聯して英土關係は一層緊密を加へた旨發表することとならう、而してトルコの對獨伊包圍陣參加はルーマニア、ギリシヤ等のバル

カン諸國にとつて重要であるのみならず英國にとつてもダーダネルス海峡通過の問題と絡み重要意義を有するものと解される、更に對ソ交渉についてはチエンバレン首相は未だ具體的な言明をなし得ない模様だが恐らく今週中には交渉が纏り何等かの發表を見る運びとならう

トルコの參加確望

パリ【四一】波、羅、希の三國を反獨伊戰線に抱き込んだ英佛兩國政府は今やトルコの引込みに躍起となつてゐるが十七日パリ外交界に達した情報によれば英佛兩國政府は過般來夫々ロンドン及びパリに於て駐英トルコ大使オキアール氏及び駐佛トルコ大使ダグアズ氏を通じてトルコ政府と折衝に努めた結果トルコの對獨伊包圍陣參加は既に事實上確保されたとはいはれる、而してトルコ有する約二十萬の常備軍は小國としては相當優秀といはれ英佛政府はトルコの參加によつて反獨伊戰線が軍事的に大に強化されたものと見てゐるやうである

英土交渉聲明遅れん

ロンドン【四一】英國政府はソヴェト政府並にトルコ政府との間に對獨伊包圍體制結成につき折衝を重ねてゐるが駐英トルコ大使ルスタ、アラ

氏は十八日午前も英國外務省を訪問協議を進めてをりチエンバレン首相の英土交渉の經過に關する發表も亦見られてゐる、目下のところ英土兩國間の交渉は英國がルーマニア赴援の場合を豫想して英國艦船のダーダネルス海峡通過を容易ならしめてトルコ政府が英ソ間の交渉が終結

を修正する様トルコ政府に提議してゐるに止まるに傳へられるが一方トルコ政府はソヴェト政府とも緊密な連絡をとり英ソ交渉につき經過を逐一報告を受けてゐる模様である

英佛土折衝續く

パリ【四一】フランス政府は英國政府との緊密な連絡の下に頻りにトルコに對して對獨伊包圍陣への參加を勸説してゐる模様だが十八日パリ外交界の消息によれば英佛兩國はトルコ政府の協力を得て東部地中海の安全を確保するため次の如き廣汎な取極めを行ふ意圖の下に折衝を續けてゐると傳へられる

一、トルコは英國艦隊に對し黒海に於ける海軍根據地の使用を許容すると共にダーダネルス海峡の自由通過を保障する

一、トルコはアラビヤ諸國の防衛に協力する

一、トルコはバルカン協商の強化に努力する

以上の取決めが實現した曉には英國はパレスチナの防備を大に強化することが出来るものと期待されるが交渉がどの程度まで進捗してゐるかは明かでない

英土協定成立説

ロンドン【四一】十九日アグアス通信社ロンドン支局が信すべき筋の情報は相互援助協定が成立し既にアンカラに於いて調印をしたがトルコ側の希望により暫らく發表を差控へてゐるといはれる、協定成立を秘密に附してゐるのは英土協定がダーダネルス海峡の自由通過等軍事上多大の重要性のある條項を含んで居るためトルコ政府が英ソ間の交渉が終結

する前にその内容を公表することを嫌つてゐるためと傳へられる

駐英ソ聯大使歸國

ロンドン【四・七】獨伊包圍陣結成に關する英ソ折衝は其後順調に進行しつゝある模様であるが十七日信ずべき筋より得たる情報によればマスキエー駐英ソ聯大使は十七日夜又は十八日本國に歸還する豫定であるといはれる、マスキエー大使の歸國は獨伊兩國が更に諸小國を進攻せんとするの場合の對策に關し英佛との間に進行してゐる協議内容を就き本國政府と最後の打合せをなす爲であると思はれて居りマスキエー大使のモスクワ歸還はロンドンに於けるハリファツクス英外相とマスキエー駐英ソ聯大使に於けるボンネ佛外相とスリツツ駐佛ソ聯大使、モスクワに於けるリトヴィノフソ聯外相とシエ駐ソ英大使と三都に跨る同問題の折衝が順調に進捗した證據と解されてゐる、消息通筋では最近の英ソ折衝は最初傳へられた如く英佛ソ空軍同盟に止まらず更に廣汎なもので左の三項目に亘つてゐると云はれてゐる

一、ソヴェトはルーマニアの獨立を保障する

(此の點に關してはソヴェト側も既に口頭を以て受諾の意を表したと云はれる)英國は右の代償としてソヴェトの接境國たるポーランド、ルーマニア、及びトルコ(近く聲明の豫定)の保障を行ふ

一、英ソ間の完全なる相互援助に關する全般的協定の折衝、本協定は事實上英ソ間の軍事同盟と云ふべく愈々近く兩國間に調印を豫想される

一、佛ソ間の相互援助協定の發動に關する豫備的技術的會談、英國政府は本會談の内容に關しては逐一報告に接してゐる

一、マスキエー駐英ソ

ロンドン【四・六】マスキエー駐英ソヴェト大使は十八日午前九時十五分ロンドン近郊クロイドン飛行場を就發空路モスクワに向け歸還の途に出た、マスキエー大使はモスクワに於てリトヴィノフ外務人民委員と英佛ソ三國間の事實上に於ける軍事同盟案並に東歐諸國に對する保障案に就き協議すると見られる、一方チェンバレン首相は十八日午前ハリファツクス外相と會見し次いでホアベリヤ外相とも會談したが右は主としてソヴェト政府との交渉に就き協議したものと解される

ソ聯との折衝繼續を英首相言明

ロンドン【四・六】チェンバレン首相は十八日下院に於てアトリー労働黨首から
政府は最近の國際情勢につき何等言明を行ふ意向はないかと質問されたのに對しソヴェト政府との折衝を進めてゐる事實を肯定して次の如く答辯した
政府はソヴェト聯邦を始め關係諸國と引續き緊密な連絡をもつて協議を進めてゐるが現在までの所去る十三日の下院に於ける聲明に特に附け加へることは何もない、尙余はこの機會に特に下院に對し政府がルーズヴェルト大統領の平和要請メツセーヂを心から歓迎してゐる旨を報告したいと思ふ

英ソ協定廿八日前に成立困難

ロンドン【四・六】チェンバレン首相は十八日下院に於て
政府はソヴェト聯邦と引續き協議を進めてゐるがまだ新しい進展について發表するには至つてゐない旨回答したがロンドン外交界では英ソ交渉の進捗状態につき交渉の結局の成功は疑ないが来る廿八日ヒトラ一總統の國會に於ける重大聲明以前に成立する否かは疑問としてゐる英ソ交渉は十八日歸國したマスキエー駐英大使の本國政府との協議によつて急進展を見るものと豫測してゐるが英ソ交渉の現段階は次の通りと見られてゐる

一、英國はソヴェトが接觸國たるルー

一、英國はソヴェトが接觸國たるルーマニア、ポーランド、エストニア、ラトヴィア及び直接境を接せぬがリトヴィアに對し獨立保障を與へるよう要求してゐるがソヴェト側では目下の所ルーマニアに對する保障に對しのみ原則的承認を與へてゐる
一、英國側ではソヴェトの以上諸國に對する保障は全般的辭句を用ひてソヴェト聯邦は之等諸國より援助要請に接した場合はのみ之等援助する旨を宣言する事とし、ソヴェトの保障は自動的義務的でもなく自動的一方的でも無い事として、かくてドイツをして之等隣接小國に對してソ聯と聯繫したとの抗議の材料を掴ませぬようにしたい意向である、尙ポーランドは既にソ聯の保障受諾の意を示し波羅相互援助條約に對しては原則的承認の意を示したと言はれてゐる
一、英ソ間の保障交換
英波會談
ワルシャワ【四・六】ベツク外相は十八日ケナード駐波英國大使の訪問を受けロンドンで進行中のソ聯の反調戰線參加勸誘に關する英ソ交渉につ

き報告を受けると共にポーランド政府の態度につき説明を行つた模様である、右につきポーランド官邊は左の如く述べた
ソ聯の反調戰線參加に關する英ソ工作は英波相互援助協約とは別個に行はれてゐるもので英ソ接近に對するポーランドの態度は未だ決定してゐない

和、瑞、丁を保障せず

(英首相言明)
ロンドン【四・六】チェンバレン首相は十八日下院に於て英國政府はオランダ、スイス、デンマーク三國の獨立を保障した事實は無い旨次の如く言明した
政府はオランダ、スイス、デンマーク三國が侵略の犠牲となつた場合これ等三國の獨立を保障すると確約を行つた事實は無い、尤も英國政府が以上三國の獨立保障につき重大關心を抱いてゐることは特に言明するまでもあるまい

リベリア國英佛の保護を要請

ロンドン【四・七】獨伊の進出に對する小國筋の恐怖は近來益々深刻なものがあるが確信するにアフリカ大陸唯一の獨立國リベリア政府は最近英佛兩國に對し全體主義國家の進攻に備へてその保護を要請したと云はれる、即ちリベリア駐英代理公使を訪問、英佛兩國政府に對しリベリアと軍事同盟を結び同國を英佛の海空軍の保護の下におき全體主義國特にドイツの進出を防止せんことを要請した、リベリア政府の右要請を受理すれば結局事實上リベリアは英佛の共同保護國となるわけであるが英國政府では同國がアメリカ合衆國より

解放された黑人によつて建國された歴史に鑑み右要請をアメリカ國務省に傳達すると共に英佛側の回答案につき十七日朝も英國外務省に於てコルバン佛大使、カドガン外務次官間に協議を行つてゐる、ロンドン外交界では同國がアフリカ西海岸に在り戰略的重要據點を占めてゐる事實に鑑み英佛兩國政府は結局米國側の承認を得た上はリベリアの要請に従ひ同國を保護國とするであらうと觀測してゐる

包獨伊體制を企圖(英外相演説)

ロンドン【四・九】チェンバレン首相は閣議の決定に基き十九日の下院に於て對獨伊包圍陣結成、特に英ソ交渉經過を説明したが同日下院に於てもハリファツクス外相から同様の報告が行はれた、ハリファツクス外相は先づ
英國政府は獨伊兩國を目標とする包圍政策を企圖してゐるのではなく包括的な反侵略體制を結成せんとしてゐるのである、この見地からルーズヴェルト大統領の獨伊兩國に對する平和要請メツセーヂが成功するよう希望すると述べたが續いて左の如き重要發表を行つた
一、駐獨大使ヘンダーソン氏は目下歸國中であるが近く「普通に」歸任することとならう
一、英ソ空軍協定締結に關する交渉は目下進行中である
一、政府は軍需省新設に決定し、新省は英國陸軍裝備強化に當り且戰時には國民に對する食料の配給に當る筈である

對ソ保障を極東にも擴張か

ロンドン【四・九】ハリファツクス外

相は十九日午後上院に於てソヴェト政府との交渉経過を報告し

會談の内容は一層廣く擴張されるに至るかも知れぬ

と聲明した、右は英ソ取極めの内容を極東に迄及ぼす意味と解されるがロンドン外交界では英佛ソ空軍協定並に東歐に對する保障の代償としてソヴェト政府がベルリン・ローマ・東京三角線に對抗するためソヴェト政府に對する英佛兩國の保障を極東にまで擴張するやう要求してゐるとの報道が頻りに流布されてゐる、又チェンバレン首相は十九日下院で「民主主義大同盟に支那を參加させることを考慮してゐる」旨を聲明した

民主主義共同戦線を極東に擴張

ロンドン【四・二】英國政府は獨逸の進出阻止のため佛、ソ、波始め東歐バルカンの各國を糾合して獨逸輻輳に對抗する民主主義共同戦線の結成に大重となつてゐるが英國政府はこの民主主義共同戦線を單に歐洲のみに限定せず進んで極東にも擴張せんとしてゐることが十九日下院に於けるチェンバレン首相の答辭により明らかとなつた、即ちチェンバレン首相は十九日午後の下院に於て一議員から

政府は民主主義共同戦線に支那始め極東の國家を含めることを考慮してゐるか

との質問に對しこれを肯定して考慮してゐる旨答辭した

英支交渉はソ土の交渉完了後

ロンドン【四・三】チェンバレン首相が十九日労働黨ヘンダーソン議員か

政府は民主主義共同戦線に支那を始め極東諸國を含めることを考慮してゐるか

と質問されたのに對しこれを肯定して「考慮してゐる」旨を聲明したことはロンドン政界に多大の反響を興へてゐるが首相の右言明に先立ち駐英郭泰祺大使は數次に互りハリファツクス外相並にバトラー外務次官と會見、民主主義戦線の極東への擴張問題につき意見を交換してゐた事實があり首相の聲明は事前に支那側の諒解を得たものであることが明かになつた、英國政府としては勿論現在直ちに國民政府に對し共同戦線への加入を勸説する意向は無く國民政府との交渉は現に進行中のソヴェト政府、トルコ政府との交渉が終結した後になるものと見られるが郭大使は二十日ロイター記者に對して英國政府の積極的乘出しを歓迎し次の如く語つた

今更支那が民主主義共同戦線に加入するのは馬が盜まれた後慌てゝ腕の鍵をしめる様なものだと言ふ者もあるかも知れないが支那の諺には腕の修繕は羊が盜まれてからでも遅くはないと言ふものもある

ロンドン【四・三】最近殆んど毎日の様に英外務省を訪問して何事かを劃策中の駐英支那大使郭泰祺は十八日午後にもハリファツクス外相を訪問し英國政府の企圖する民主主義同盟に支那を參加させる様を請はると言ふ

支那の申出を拒否するわけには行かぬが現實の問題として右同盟に支那を參加させることは極めて困難なのでハリファツクス外相も曖昧な返事で

てお茶を濁した様子である、昨十九日下院に於てヘンダーソン議員が極東諸國を民主主義同盟に包含することを適當と考へるに

と質問したのに對しチェンバレン首相は「然り」と簡單に答辭したに過ぎなかつたが右答辭も「適當と考へる」との趣旨を述べたに止まり何んら明確な方針の表示ではないとの解釋が有力である

駐獨ソヴェト大使突如歸國

ベルリン【四・三】駐獨ソヴェト大使メルカロフ氏が去る十八日秘密裡にベルリンを出發モスクワに歸還したことが廿日に至り漸く判明した、メルカロフ大使今回の歸國の理由につきソヴェト大使館當局では口を緘して語らないがソヴェト政府の英佛接近が宣傳される折柄大使突然の歸國はベルリン外交界の注目を蒐めてゐる

ソ聯側對案を提示

ロンドン【四・三】民主主義同盟結成に關する英佛ソ三國政府間の交渉は從來探り合ひの程度を出なかつたが廿日に至りソヴェト政府から可成り具體的な對案が提示されたと確聞する、右對案中にソヴェト政府は歐洲に於いては侵略行動が起つた場合ソヴェト政府はその全兵力と全資源を擧げて英佛兩國と協力する用意がある旨を通告したが相當各種の條件を附けてゐる模様で英國政府では右提案に慎重考慮を加へた後更に折衝を重ねることとなり、一方トルコ政府との交渉も相當進捗してゐる様子が政府は來週邊り何等かの發表を行ふものと豫想されてゐる、外交界の消息によれば英ソ兩國間の同盟關係が成立する場合には廿八日のヒトラー總統の國會演說に平和的内容を期待出來ぬこととならうとの示唆がドイツ政府筋から傳へられてゐるが英國政府では右ドイツの意向に拘らざつてソヴェト政府との交渉を進める方針と傳へられる、尙十九日上院に於けるハリファツクス外相の言明でヘンダーソン駐獨大使が直ぐにも歸任するのではないかととの觀測が行はれてゐるが當局筋では情勢が變化しない限り必要に應じて一時任地に歸することはあるまいと聲明してゐる

ソ聯側對案の難點

ロンドン【四・三】ソヴェト政府は民主主義同盟結成に關する英國政府の提案に對し漸く回答を送り獨自の對策を提示して來たが右ソヴェト政府の對案は英國側がソヴェト政府に對し隣接諸國に對するソヴェト政府の一方的獨立保障を提唱してゐるのに對し全般的な安全保障確立の建前から無條件且つ集團的獨逸プロツクの形を要求したものでその中核として英佛ソ三國參謀本部が無條件相互援助協定の締結交渉の衝に當る様提唱してゐると傳へられる、ソヴェト政府は更に右の趣旨を徹底して英波相互援助取極めについてもポーランド政府がソヴェト聯邦の對波侵略を豫想してソヴェト政府との提携を拒否してゐるが如き現在の態度を清算する様を望望してゐる模様だが政界消息は廿日ソヴェト政府の如き對案は集團保障の美名に隠れて露骨なドイツ包圍を企圖としたもので到底英國政府の同意を得ることは出來まいと豫想し次の如く語つた

ソヴェト政府今同對案は集團保障の名目の下に對獨包圍を策したもので先づポーランドとルーマニアが加ふる露骨な反獨プロツクに餘地がない、英國政府としては疑ふ加はることを躊躇することは疑ふ

の實際ソヴェト政府の主張するが如き無條件相互援助協定の締結に進むことはポルトガル、スペイン等現在迄多少とも態度を曖昧にして來た諸國を最後の獨逸陣營に追ひ込むことになるとの見地からソヴェト側の提唱を全的に受諾することはあるまい、尤もトルコ政府が英國との協定成立に先立ち英ソ兩國の協定締結を希望してゐる事情もあるのに英國として何んとかソヴェト政府との間に妥協點を發見せねばならぬ立場にあることは事實で英國政府はソヴェト政府今同對案に對してもこの見地から飽迄慎重な考慮を拂ふものと豫想される

英佛ソの交渉進捗

ロンドン【四・三】民主主義同盟結成に關する英佛ソ三國政府間の交渉は順調に進捗してゐる模様だが右につきフランスの外交通ベルチナツクス氏は廿日左の如く報道してゐる

反獨伊戰線結成に關する英佛兩國のトルコ、ソヴェト聯邦との交渉は順調に進捗してゐる、英國の提案に從へばソヴェト聯邦はフィンランドを除いた凡ての隣接國境を保障しこれら諸國の必要に應じてその要求あり次第軍需品の供給を引き受けたいはゞこれ等諸國の豫備隊の役を行ふことになつてゐる、一方佛ソ交渉の目標とする所は一九三五年の佛ソ相互援助條約の強化にありこの條約の發効を自働的とし又「締約國は相手國の

領土が現實に侵入を受けた場合にのみ相手國を援助する旨誓約する」との條項はその内容が擴大されることゝならう

ソ聯軍艦極東出動説

イスタンブール【四三】ドイツDNB通信イスタンブール支局の入手せる情報によれば最近ダーダネルス海峡を通過してソ聯軍艦八隻が黒海より極東へ向つた事が確認された、之等の軍艦は最近二晩に亘つて夜間完全な消燈を行つて黒海よりダーダネルス海峡を通過地中海に入つたものでその行先は極東と信ぜられてゐる最近黒海のソ聯海軍根據地を出港したものは之を以て合計十二隻に達すると云はれるが出動せる軍艦の艦名等は一切不明である

バルカン諸國

羅ユ兩國元首會見か

ベルグラード【四三】獨伊兩國のバルカン進出に關聯してバルカン協商國側の態度が注目されるがルーマニア國王カコロ二世とユーゴスラヴィア攝政パウロ殿下は近く羅ユ國境附近の某所に於いて會見し兩國の外交政策につき重要協議を遂げる豫定は傳へられる、會見の日時、場所等は明かでないがユーゴ駐羅公使カデーレ氏が十二日羅ユ國境のテメスヴァールに向つた所からカコロ二世とパウロ攝政の會見が同地で行はれるのではないかと噂が高い

勃バルカン協商参加か

ロンドン【四九】バルカン諸國は獨伊兩國の進出に備へて共同對策に腐心してゐるが十九日ソフィアよりロンドンに達した情報にはバルカン諸國中現状打破を旗幟として比較的獨伊

樞軸に接近してゐたブルガリアがトルコの勸誘により近くバルカン協商國に加入し反獨伊政策に轉向する氣構へを見せてゐる旨左の如く傳へ注目されてゐる

ブルガリアはトルコの勸誘により近くバルカン協商國に加入せんとし、ブルガリアを加へて防禦同盟にまで發展することにならう、更にブルガリアはトルコ軍隊がルーマニアが侵略の脅威に曝された場合ルーマニア救援に赴くためブルガリア領土を通過するのを許容せんとする態度を示してゐるといはれる、獨伊兩國に對し平和の保障を強く要望してゐるが全文要旨次の通り

白も一部召集

ブリュッセル【四三】オタリアのアルバニア併合に續いてドイツのダンチヒ要求説等が傳へられ歐洲の國際關係は漸次緊張の度を加へつゝあるがベルギー政府は十三日萬一の場合對處する爲一部特科兵の召集を斷行すると共に其他各般の軍事的措置を決定した

米大統領親書

米大統領平和勸告

ワシントン【四三】ルーズヴェルト大統領はヒトラー總統並にムソリーニ首相に對し十四日夜親書を送り十ヶ年以上の平和維持を勸告し一方獨伊兩國から他國への平和提議については仲介の勢をとる旨申し入れた

統領は歐洲政局最近の動向に深甚の關心を拂つてゐるが十五日ロンドン外交界の得た確實な情報によればルーズヴェルト大統領は近くヒトラー總統並にムソリーニ首相に對し平和の確保を要する旨の訴へを行ふに決定したと言はれる

大統領メッセージ内容

ワシントン【四五】ルーズヴェルト大統領が十四日夜ヒトラー總統に宛て、送つた平和維持要請の通牒は全文二千語に上る長文のもので戦争の悪夢に襲はれてゐる世界の現状を憂へ平和維持の必要を強調すると共に獨伊兩國に對し平和の保障を強く要望してゐるが全文要旨次の通り

貴下は現在全世界に亘り何億といふ人類が常に新たな戦争乃至は連續して起る戦争の脅威に曝されつゝ生活してゐることを認識してゐられること、確信する、余は米國民を代表して語るものであるが斯る恐怖の存在並に斯る紛争の可能性は米國民にとり具體的な關心事であり又同時に必ずや西半球にある他國民の關心事であらう、これ等各國民は總べて一般の戦争が假令他の大陸に局限されてゐようともその戦争の繼續する期間更に又其後に來る數十年に亘つて彼等の上に重大なる影響を及ぼすことを承知してゐる、世界は過去數週間に亘つて異常な緊張の期間を経過したが現在迄の所軍隊の動きはなく瞬時的と貴下はいへ稱々この機會を利用して貴下にこのメッセージを送るものである、從來他の機會に於ても余は貴下に對し政治、經濟、社會各般の問題を武力に訴へることなく平和的手段によつて解

決する様呼びかけたことがあつた然るに相次いで生起した事件の流は不幸にも武力の脅威を呼び戻したかの如くである、斯る脅威が續く限り世界の大部分が共同の壊滅にまきこまれることは不可避と見なければならぬ、かくて全世界は戰勝國も戰敗國も又中立國も齊しく苦難を経験するであらう、

余は世界が必然的に斯る運命の擒とならねばならぬといふ宿命的思想に與みすることは出来ない、寧ろ反對に大國の指導者は各自の國民に迫つてゐる災厄からこれを救出する力を持つてゐると信ずるものである、又各國民自身がその心の裡では斯る脅威が除去されんとを欲してゐることも明らかである、然も尙最近の不幸な事實を認めなければならぬことは寔に遺憾に堪へない、即ち歐洲に於ては三ヶ國、アフリカに於ては一ヶ國が消滅した、極東に於ては更に他の一獨立國がその隣國によつて廣大なる地域を占領されてゐる、余はその眞實ならざることを確信するものであるが情報に更に一層の侵略行爲が他の獨立國に對して企圖されてゐると執拗に傳へてゐる、かくて紛争を合理的に解決する方法が発見されぬ限り世界は明らかに一大難局に向つて轉落しつゝあると斷ぜざるを得ない、貴下は既に繰返し戦争を欲せざる旨確言された、戦争の必要なことは事實である、如何なる政府と雖も自ら明らかなる國家防衛の理由による以外に戦争を自國民乃至は他國民の上に課する權利をなければ必要もないことは自明の理である、こ

の聲明をなすに當つて我々米國人は利己心、恐怖、乃至は劣弱感によつてこれをなしてゐるわけではない、我々が今斯る聲明をなすのは人類に對する力と友愛の聲を以つてなされてゐるのである、更に余は國際問題は會議のテーブルの上で解決し得られると確信する、然し斯る平和會議は一方ならぬものであつてはならぬ、蓋し如何なる國と雖も會議の判決の結果が前以て保障されぬ限り武器を棄て、しまうわけにはゆかぬからである、平和會議の席上には法廷に於けると同様當事國の双方に具體的な正義が與へられるといふ確信を以て協議が始められなければならぬ、又同時に會議の席には武器を棄て、丸腰で出席することが慣習でもあり必要でもある、かくて世界の各國が他國政府の現在並に將來の政策を明瞭に知ることが出来るならば世界の平和は大いに増進されるであらう、米國は目下の所歐洲で起つた紛争に直接關係してゐないが故に余は貴下が歐洲から遠く隔絶した國家の元首たる余に對し自己の抱負する政策を明らかにしめる言明を進んで寄せられるものと信じて疑はない、余は貴下の寄せられる宣言を友好的仲介者としての責任と義務とに基づいて貴國政府が如何なる線に沿ふ政策を遂行するかにつき重大關心を有する國々に傳へるであらう、貴下は余に對して貴國の軍隊が次に擧げる獨立國を攻撃せず或はこれ等諸國の領有する領土に侵入しない旨の保障を與へて下さらぬであらうか

フィンランド、エストニア、ラトヴィア、リトアニア、スエーデン、ノールウェー、デンマーク、スペイン、スイス、リヒテンシュタイン、ルクセンブルグ、ポーランド、ハンガリー、ルーマニア、ユーゴスラヴィア、ソヴェト連邦、ブルガリア、ギリシャ、トルコ、イラク、アラビヤ、シリア、パレスチナ、イラン、エジプト、英國、フランス、アイルランド、オランダ、ポルトガル、ベルギー

斯る保障は明らかに現在ばかりでなく同時に將來にも適用されるべくかくて全世界はより恒久的な平和を平和的手段によりて確保する充分な機会を與へられるであらう、されば余は貴下が「將來」といふ言葉を少く共不侵略を保障した最少限十ヶ年更に希望出来れば廿五年間の期間と解釋されるよう示唆するものである、若し斯る保障が貴國政府から與へられるならば余は直ちにこれを前記各國に移牒し同時に今度はこれ等の諸國が同様の保障を貴國に與へるか否かを訊すであらう、以上余の述べた如き双務の保障の交換が實行されるならばこれは直接全世界に對し安堵を與へることが出来よう、斯る保障が與へられた場合には余はこれによつて招來された平和的雰圍氣に於て二つの重大なる問題が急速に討議されるよう提案する、而してかゝる會議に對し米國は喜んで參加する用意を有する、余が現在意圖している協議の議題は世界の各國民を押し潰さんとしてみる軍備の重壓を除き積極的な救済を與へ

る爲の効果的且直接的な方法であるがこの軍備の重壓は今や日に日に各國民を經濟的災厄の淵に追ひやつてゐる、更に米國政府は同時に地球上の各國が平等の條件の上になつて世界市場に於て必要物資をひ又平和的經濟生活に必要な物資を獲得する保障を與へられる爲に國際通商の道を開拓するに最も實效ある手段を求めんとする會議にも參加する用意がある、又米國以外の關係各國もこれ等の國が必要と思ふ及希望してゐる政治問題の討議を提唱することが出来るであらう、我々は人類の總てに影響を及ぼす世界的問題を完全に認識してゐるものであるが然しこれ等問題の研究並に討議は平和的雰圍氣に於て行はねばならぬことをとも知るものである、而して斯る雰圍氣は會議が戰の脅威乃至は恐怖によつて影響されるに於ては存在し得ない、貴下は余が貴下に送るこのメッセージにある率直なる精神を誤解せざらんことを希望する、今日大國の元首は正に文字通り來るべき時代に於ける人類の運命を左右する責任を負はねばある、大國の元首達は戰の大混亂から免れようとする國民大衆の祈りに耳を蔽ふことは出来ないのである、今後の歴史はあらゆる人類の生命と幸福とを左右した責任をこれ等の元首に負擔せしめるであらう、余は貴下のこのメッセージに對する回答が人類にとり今後長年に亘り恐怖の念を除き安全を恢復する可能性を與へられるであらうことを希望する、尙余は同様のメッセージをイタリヤ政府の首腦

に對しても通達した 因みにルーズヴェルト大統領はヒトラー總統に對するメッセージには自ら署名したが同時にハル國務長官は右メッセージの寫しに署名しこれをムソリーニ首相に送つた

大統領重要協議

ワシントン【四・五】ルーズヴェルト大統領は十五日午前十時半ホワイトハウスにハル國務長官、ウエルズ國務次官、ピットマン上院外交委員長等を招致歐洲政局の急展開に對處する米國政府の態度につき重要協議の遂げた、會議内容の詳細は明かでないが、ルーズヴェルト大統領が十四日夜ヒトラー總統並にムソリーニ首相に對し十ヶ年間の平和維持を要請した事實が明かになつた際としてワシントン政界は法目を集めてゐる

大統領メッセージ發出の事情

ワシントン【四・五】ルーズヴェルト大統領は十五日土曜日に拘らず突如新聞記者團と會見を行つたが大統領はヒトラー總統並にムソリーニ首相に宛てたメッセージを朗讀すると共に之に對し一々細かく解説を加へた、右會見には更にハル國務長官、ウエルズ國務次官、ピットマン上院外交委員長も列席したがこれは何時もの例に見えないこと注目するに大統領が今回突如獨伊兩國に對し重大通牒を發するに到つたのは歐洲大戰が極めて近い將來極言すれば數週間に起る危険があるとの大統領の判斷に基づいたものの模様で特にルーズヴェルト大統領もこの點に説明を加へ

之が遅れては何の役にも立たない」と述べたメッセージでは特に歐洲近東に亘り三十一ヶ國の名を擧げこれ等の國に行はぬ武力による攻撃及び領土侵略の行はぬ様保障を要求するなど義のミューンヘン會議當時の大統領の通牒に比し一層具體的で平和會議の開催を示唆してゐる點が注目される、然し大統領も特に説明してゐる如く米國政府の參加しようとする國際會議は經濟問題、軍縮問題等一般的性質のものに限られ國境問題等政治的に互るものは直接利害關係ある國家間の折衝に委ねる意向とする所以も積極的に調停に出ようとするのではなく單に兩者の間に立つてその意向を受繼ぐ所謂媒介の役目を果さうとするものであると見られる、然し米國政府がかく獨伊兩國に對し平和の保障を要求した以上單に體面の上からだけ見ても獨伊兩國がこの訴へに耳を藉さぬ場合には米國が戰爭に参加してまで對獨伊壓迫の擧に出ねばならぬ事情に立ち至る可能性が多分にあると見ねばならぬ、此の點ルーズヴェルト大統領が世界的意識から出發して戰爭防止と對外干渉に積極的に乗出したこととは他面に於いて米國の輿論を糾合し戰爭参加に國民を引づめて行くこととなつてあつて大統領は極めて危険な政策を行つてゐるとの非難が政界の一部で激しく行はれてゐる所以である

大統領感概を語る

ワシントン【四・五】ルーズヴェルト大統領は十四日突如ヒトラー總統及びムソリーニ首相に對し平和と要望の

メッセージを發したが十五日大統領は記者團との特別會見に於て余もハル國務長官も人類を荒廢の坩堝に投ぜんとする戰爭の勃發を防止しやうといふ「良心の義務」をやつと果すことが出来て昨夜は久し振りでぐつすり眠れたと語つた、尙政府高官は大統領のメッセージ中に於ける「仲介者」といふ言葉に關し次の様に説明した 大統領のメッセージ中にある「仲介者」といふ言葉は歐洲の紛争に對し大統領が積極的に居中調停に立つといふ意味ではなくそれは各國をして他國の意圖を充分徹底させるに役立つ様な謂は「郵便局」の役目を買つて出たに過ぎない

ダンチヒ除外注目

ワシントン【四・五】ルーズヴェルト大統領の獨伊兩國政府に對するメッセージは歐洲近東に亘る廿一ヶ國の名を列擧してこれ等諸國を攻撃しない様保障を求めているが右廿一ヶ國中にダンチヒ自由市が除外されてゐる事が判明、ワシントン政府の注目しているのは早くも各種の臆測が加へられてゐるが大統領はダンチヒが既に壓倒的にドイツの勢力下にあることを認めこれがドイツへの併合はもと時日の問題であるとの見地から殊更ダンチヒの獨立保障に言及しなかつたのではないかとの説が有力である

メッセージに米議員答復論

ワシントン【四・五】ルーズヴェルト大統領の對獨伊平和要望メッセージに對し十五日ピットマン、ペツパー、グリーン、パークレー、エルマー・

トーマス等多数の民主黨上院議員並にナイ共和黨上院議員は一齊に時宜に適した處置であると言議その成功を期待すると述べてゐるが孤立派議員は早くも大統領の行過ぎに當りたる非難を浴せて居り孤立派議員の現政府の積極外交に對する攻撃氣勢は一層拍車をかけられた觀がある、上院議員中主なる反對論は次の通り

△ハイラム・ジョンソン議員(共和黨)

大統領今回のメツセージは單に誇大の言辭を連ねたに過ぎない

△マッカーラン議員(民主黨)

大統領のメツセージは外國の紛争に捲込まれずとの米國外交の傳統的方针を眞向から破壊し去つたものである

△フレージャー議員(共和黨)

業は甚だ結構だが事實戰爭を欲してゐる國がある以上實際にどれだけの効果を擧げ得るか疑問だ

△ルカス議員(共和黨)

米國としては歐洲の事態に對し實力を行使する旨の言質を絕對に與へてはならない、單なる協議によつて現状維持の保障が得られると考へるの

△カッパー議員(共和黨)

議會は今後國際情勢を常に注意して見守つてゐなければならぬ、政府は議會の承諾なくして如何なる決定的言質をも與へてはならぬ

△下院議員の中で

メツセージの實際的效果を疑ひ又あるものは大統領の行過ぎを危惧してゐる

米政府反響檢討に忙殺

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領が十五日直接ヒトラー總統並にムソリーニ首相に對し平和維持を要請したことは全世界に贊否兩様の波紋を描いてゐるが十六日にはハル國務長官以下國務省首脳部は大統領のメツセージに對する世界各國からの反響檢討に終日忙殺されてゐる、米政府官邊ではルーズヴェルト大統領が今回打つた手は歐洲政局に現れた一連の危機を「最終的に」拂拭する劇的な試みであるといふ極めて稱揚してゐるが既に多數の國からルーズヴェルト大統領の措置に對し熱心な贊意を表明する旨の通告があつたと洩らしてゐる、尤も獨伊兩國は未だ沈黙を守り續けて居り恐らく兩國はルーズヴェルト大統領の申出を拒否乃至無視するであらうと豫想されてゐる、尙議會方面ではルーズヴェルト大統領今回の行爲により中立法を改正して大統領の權限を擴大せんとする案に對する輿論の支持は相當増大するものと見てゐる

米の對獨伊感情に相異

ワシントン【四・七】ヒトラー總統がルーズヴェルト大統領の平和要望メツセージに對し如何なる回答を寄せらるか米國政界の最大關心事となつてゐるが消息通はヒトラー總統が無礙に大統領の訴へを拒否せぬとして

米政府對日反響注視

ワシントン【四・六】米國政府はルーズヴェルト大統領が投じた對獨伊メツセージといふ一石の國際的に描く波紋を注視してゐるが國務省筋では之れと關聯して最近の米國の外交的動きに對する日本の出方を多々大の關心を以て見守つてゐる、即ちルーズヴェルト大統領の對獨伊メツセージに日本が如何なる反響を示すかは素よりそれと時を同じうして行はれた米國艦隊の太平洋移動及び日輸出禁止を示唆したピットマン上院外交委員長の聲明、更に日本が第三國の對蔣援助を阻止するため獨伊兩國の援助を要請するだらうとの報道を日

米の對獨伊感情に相異

本がどう受取つたかといふことも現下の國際情勢に影からぬ關係あるものとして反響を注目してゐる、更に國務省筋の見解によれば米艦隊の太平洋移動はルーズヴェルト大統領のメツセージには言及されてゐないが左の如く「豫防的」及「警戒的」の二つの意味を有するといはれる

世界輿論の支持に満足

ワシントン【四・七】ハル國務長官は十七日新聞記者團との定例會見に於いてルーズヴェルト大統領が獨伊兩國に發した平和要望のメツセージに對し如何なる理由に基くかとの質問に對しては微笑を浮べながら艦隊は日々命令の變更に即應して動かねばならぬと答へたのみであつた

對日通牒説否定

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領が日本に對しても近く獨伊兩國に宛てたと同様のメツセージを發送するであらうとの報道は米國でも相當の反響を呼んでゐるが十九日のニューヨーク・タイムズ紙ワシントン特電は國務省當局では右の報道を否定して全く事實無根であると稱してゐる旨次の如く傳へてゐる

ル大統領領言明を避く

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領は目下靜觀的態度を以て平和要請メツセージに對する各國特に獨伊兩國の出方を注視しつゝあるが十八日新聞記者團との會見に於ても歐洲情勢並に太平洋への艦隊廻航問題に關する論評は一切これを差控へた唯艦隊廻航については海軍當局の意向に同意を表明して

一、「警戒的」措置としては萬一獨伊が日本の支持を得て開戦した場合には大西洋は有力な英佛海軍の防衛に委せ米國海軍は蘭領印度及び英領印度との軍需品輸送路を確保することとならう

米の對獨伊感情に相異

一、「豫防的」意義としては米國艦隊が太平洋に移駐してゐれば日本は行動開始に逡巡すべく日本の支持を確保する見通しはなければ獨伊兩國は戦争開始に躊躇するであらう

世界輿論の支持に満足

ワシントン【四・七】ハル國務長官は十七日新聞記者團との定例會見に於いてルーズヴェルト大統領が獨伊兩國に發した平和要望のメツセージに對し如何なる理由に基くかとの質問に對しては微笑を浮べながら艦隊は日々命令の變更に即應して動かねばならぬと答へたのみであつた

對日通牒説否定

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領が日本に對しても近く獨伊兩國に宛てたと同様のメツセージを發送するであらうとの報道は米國でも相當の反響を呼んでゐるが十九日のニューヨーク・タイムズ紙ワシントン特電は國務省當局では右の報道を否定して全く事實無根であると稱してゐる旨次の如く傳へてゐる

ル大統領領言明を避く

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領は目下靜觀的態度を以て平和要請メツセージに對する各國特に獨伊兩國の出方を注視しつゝあるが十八日新聞記者團との會見に於ても歐洲情勢並に太平洋への艦隊廻航問題に關する論評は一切これを差控へた唯艦隊廻航については海軍當局の意向に同意を表明して

米の對獨伊感情に相異

本がどう受取つたかといふことも現下の國際情勢に影からぬ關係あるものとして反響を注目してゐる、更に國務省筋の見解によれば米艦隊の太平洋移動はルーズヴェルト大統領のメツセージには言及されてゐないが左の如く「豫防的」及「警戒的」の二つの意味を有するといはれる

世界輿論の支持に満足

ワシントン【四・七】ハル國務長官は十七日新聞記者團との定例會見に於いてルーズヴェルト大統領が獨伊兩國に發した平和要望のメツセージに對し如何なる理由に基くかとの質問に對しては微笑を浮べながら艦隊は日々命令の變更に即應して動かねばならぬと答へたのみであつた

主としてヒトラー總統からの回答を期待してゐる模様である、右は英國政府の對獨伊態度に自ら區別があるものと相互に共通するもので全體主義國陣營の分限を圓らうとする政策の表はれとも見られようが米國民衆の感情にも明かにその區別があり對伊感情は對獨感情の如く尖鋭化してゐる且つ對日感情にしてもドイツと比すれば遙かに良好である

米の對獨伊感情に相異

ワシントン【四・七】ハル國務長官は十七日新聞記者團との定例會見に於いてルーズヴェルト大統領が獨伊兩國に發した平和要望のメツセージに對し如何なる理由に基くかとの質問に對しては微笑を浮べながら艦隊は日々命令の變更に即應して動かねばならぬと答へたのみであつた

對日通牒説否定

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領が日本に對しても近く獨伊兩國に宛てたと同様のメツセージを發送するであらうとの報道は米國でも相當の反響を呼んでゐるが十九日のニューヨーク・タイムズ紙ワシントン特電は國務省當局では右の報道を否定して全く事實無根であると稱してゐる旨次の如く傳へてゐる

ル大統領領言明を避く

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領は目下靜觀的態度を以て平和要請メツセージに對する各國特に獨伊兩國の出方を注視しつゝあるが十八日新聞記者團との會見に於ても歐洲情勢並に太平洋への艦隊廻航問題に關する論評は一切これを差控へた唯艦隊廻航については海軍當局の意向に同意を表明して

米の對獨伊感情に相異

本がどう受取つたかといふことも現下の國際情勢に影からぬ關係あるものとして反響を注目してゐる、更に國務省筋の見解によれば米艦隊の太平洋移動はルーズヴェルト大統領のメツセージには言及されてゐないが左の如く「豫防的」及「警戒的」の二つの意味を有するといはれる

世界輿論の支持に満足

ワシントン【四・七】ハル國務長官は十七日新聞記者團との定例會見に於いてルーズヴェルト大統領が獨伊兩國に發した平和要望のメツセージに對し如何なる理由に基くかとの質問に對しては微笑を浮べながら艦隊は日々命令の變更に即應して動かねばならぬと答へたのみであつた

對日通牒説否定

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領が日本に對しても近く獨伊兩國に宛てたと同様のメツセージを發送するであらうとの報道は米國でも相當の反響を呼んでゐるが十九日のニューヨーク・タイムズ紙ワシントン特電は國務省當局では右の報道を否定して全く事實無根であると稱してゐる旨次の如く傳へてゐる

領を訪問、午餐を共にし歐洲情勢を逐一報告した

ル大統領領言明を避く

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領は目下靜觀的態度を以て平和要請メツセージに對する各國特に獨伊兩國の出方を注視しつゝあるが十八日新聞記者團との會見に於ても歐洲情勢並に太平洋への艦隊廻航問題に關する論評は一切これを差控へた唯艦隊廻航については海軍當局の意向に同意を表明して

米の對獨伊感情に相異

本がどう受取つたかといふことも現下の國際情勢に影からぬ關係あるものとして反響を注目してゐる、更に國務省筋の見解によれば米艦隊の太平洋移動はルーズヴェルト大統領のメツセージには言及されてゐないが左の如く「豫防的」及「警戒的」の二つの意味を有するといはれる

世界輿論の支持に満足

ワシントン【四・七】ハル國務長官は十七日新聞記者團との定例會見に於いてルーズヴェルト大統領が獨伊兩國に發した平和要望のメツセージに對し如何なる理由に基くかとの質問に對しては微笑を浮べながら艦隊は日々命令の變更に即應して動かねばならぬと答へたのみであつた

對日通牒説否定

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領が日本に對しても近く獨伊兩國に宛てたと同様のメツセージを發送するであらうとの報道は米國でも相當の反響を呼んでゐるが十九日のニューヨーク・タイムズ紙ワシントン特電は國務省當局では右の報道を否定して全く事實無根であると稱してゐる旨次の如く傳へてゐる

ル大統領領言明を避く

ワシントン【四・六】ルーズヴェルト大統領は目下靜觀的態度を以て平和要請メツセージに對する各國特に獨伊兩國の出方を注視しつゝあるが十八日新聞記者團との會見に於ても歐洲情勢並に太平洋への艦隊廻航問題に關する論評は一切これを差控へた唯艦隊廻航については海軍當局の意向に同意を表明して

米の對獨伊感情に相異

本がどう受取つたかといふことも現下の國際情勢に影からぬ關係あるものとして反響を注目してゐる、更に國務省筋の見解によれば米艦隊の太平洋移動はルーズヴェルト大統領のメツセージには言及されてゐないが左の如く「豫防的」及「警戒的」の二つの意味を有するといはれる

であると言つた

ワシントン【四・九】ルーズヴェルト

大統領は近く日本政府に對してもヒ

トラー總統、ムソリーニ首相に宛て

たのと同種のメッセージを送るであ

らうとの東京からの報道につきA P

ワシントン支局が十九日國務省當局

に質問を發しその眞偽を確めた所、

國務省當局では右報道を否定し昨年

末の對日通牒以後米國政府は日本に

對し何等新通牒を發せず又發しやう

ともしない旨次の如く言明した

米國は極東問題に關しては久しい

以前より日本及びその他列強の參

加の下に國際會議を開催して紛争

解決を圖らんとする意圖を有して

をり昨年十二月末の對日通牒に於

てすでにこの種會議の開催を提唱

した、之に對し日本は今日までの

ところ回答の必要なしと認めてお

の様であるが國務省としても又ホ

ワイト・ハウスとしても之以外に

ルーズヴェルト大統領が新たに日

本に通牒を出したとも準備してゐ

るとも聞かされてゐる

なほホワイト・ハウス當局も「かゝ

る新通牒云々の問題については駐日

米大使も最近何等の指令も受けてゐ

ない筈である」と強調した

ル通牒と米の對日態度

但し日本が獨伊援助の言質を與へこ

れが行動に出るに於ては問題は別だ

が日本は既に支那大陸の大部分を占

領してゐるので今更侵略を止めると

の確約を要求したとて意味がなく或

は英佛植民地、蘭領印度、比島等南

太平洋に對し不可侵を要求するかと

の臆測もあらうがこれらの地點は今

焦眉の危険があるわけではない、從

つてルーズヴェルト大統領は獨伊兩

國に對しメツセージを發したとは言

へ狙ひ先は寧ろドイツに對しドイツ

がポーランドに近々進出これが大

戰の導火線となる危険が見えた爲め

といはれてゐる、固より極東の事態

今後の進展如何によつてはルーズヴ

エルト大統領が進んで何等かの措置

を取ることもあらうがそれは極東の

事態が世界政局の問題と關聯性を帶

びて来る危険のある時で日支問題そ

のものにつき不可侵要求を爲したり

調停旋斡の擧に出る意圖は今の所想

像出來ぬと言ふのが消息筋一般の見

解である、然しながら注目すべきは

今度の東京電報が或る種の水を向け

るが如き印象を與へたことの一部で

はヒトラー總統及びムソリーニ首相

に訴へを出した以上論理的歸結とし

ても日本に何等かの措置に出るべき

だとすふ意見を持つ者が出て來たこ

對する隔離政策にありといふのが

眞相ではなからうか

大統領の積極策は内政問題の煙幕

ニューヨーク【四・九】ルーズヴェル

ト大統領の積極外交は今回の對獨伊

通牒によつて愈々決定的段階に入つ

たと見られてゐるが十九日ニューヨ

ーク財界消息通は政府最近の外交政

策は内政問題の失敗から國民の關心

を外らしたための煙幕であるとして之

を非難し次の如く述べてゐる

政府は最近米國民に對し頻りに戰

争の恐怖を云々してゐるが之は政

府の内政諸政策が近く議會に於て

失敗の烙印を押されるに至ること

を恐れ國民の眼を内政問題から外

らさうとする意圖を多分に含んで

ゐると言へよう、政府は戰争の危

機が切迫してゐる今日米國經濟を

戰争の衝擊から防衛すると共に戰

争が勃發した場合民主主義國家を

對し米國の資源を動員して之を援

助するため緊急對策を講ずる必要

に迫られてゐるので農業、鐵道其

他の産業救濟策等の國內問題を顧

る餘裕がないと稱してゐるがこれ

は相當割引して聞く必要があらう

一方英佛兩國は中立法改正又はジョ

ンソン法等によつて多少の民主主

義國家に對する米國の物的援助が阻

命令を發した

米海軍長官艦隊移動發表

ワシントン【四・五】スワンソン海

軍長官は米國艦隊の大西洋方面から

太平洋への移動につき十五日新聞記

者團との會見に於て次の如く言明し

た

大西洋にある我が艦隊の一部は近

く燃料補給を終へた後直ちに太平

洋に於ける平常作戰區域に向け歸

還することゝなつた、右移動後も

大西洋には依然大西洋艦隊のほか

に巡洋艦五隻、潜水艦六隻、航空

母艦一隻、水上機母艦一隻並に偵

察機十八臺から成る飛行二個中隊

が殘留して東海岸の防備に當る筈

である

米海軍省當局では右のほか今回の艦

隊移動については何ら説明を加へて

ゐないが世界情勢の進展に對應して

從來米國艦隊の大西洋集結によつて

均衡を破られてゐた海軍勢力を舊に

復せしめる以外他意はないとしてゐ

る、尙今回の移動により來る四月廿

七日ヴァージニア岬沖に於て行はれ

る豫定だつた觀艦式は結局取止め

なる模様である

米艦隊大西洋にも碇留

ワシントン【四・五】米國海軍省は十

五日突如大西洋にある合衆國艦隊に

最強のものとなる筈である、尙右

五十六隻中五十隻前後がニューヨーク

の萬國博を公式訪問すること

なるらう

▲米大西洋殘留艦艇種類

ワシントン【四・六】米國海軍省當局は合衆國艦

隊の太平洋方面へ移動完了後も大西

洋には依然大西洋艦隊を始めたがそ

の艦艇は左の通りである

一、舊型主力艦三、無裝備主力艦ワ

イオミング號、舊型驅逐艦十五

、舊型潜水艦六

一、航空母艦レーンジャー號及びラ

ングレー號

一、新型一萬噸級巡洋艦五(ナツシ

ユヴァイル號、ブルックリン號、サ

ヴァナ號、フィラデルフィア號、サ

ホノルル號)

一、目下試驗航海中の最新型驅逐艦

十

一、最新型潜水艦六

一、目下南米諸國親善訪問中の三巡

洋艦タスカローザ號、クインシー

號、サンフランシスコ號

一、其他四隻

米艦隊太平洋歸還の理由

ワシントン【四・五】突如の太平洋歸

還命令に基き主力艦八隻を含む合衆

國艦隊の艦艇六十四隻は豫定を約五

週間繰上げて來る十八日迄にノーフ

力に主力艦から潜水艦までを含めて

總數百五十八隻を敷へることになり

日本に對し噸數に於て略々五對三の

比率を回復することになるといはれ

る、今回米海軍が突如艦隊の太平洋

歸還を命じた理由については種々の

觀測が行はれてゐるが海軍消息通筋では大體次の如き理由を擧げてゐる

一、合衆國艦隊の異例的大西洋集結に不安を感じつゝあつた獨伊の神經を柔げ得る

一、萬一戦争が全世界に擴大する場合には太平洋方面に於ける日本の行動を牽制するに役立つ

一、合衆國艦隊が太平洋に居れば英國海軍は一隻でも多くの軍艦を歐洲にとゞめることが出来る

艦隊移動は對日エヌチアかワシントン【四・五】米國海軍省が十五日突如合衆國艦隊に對しエヌチア

一、萬國博覽會訪問の豫定を中止して大西洋艦隊だけを殘し太平洋根拠地に歸還する様命令した理由について

は政府筋でも説明を與へず各種の解釋が下されてゐるがその内最も信用出来る解釋は次の通りである

一、歐洲に戦争が勃發した場合より日本がこれに参加しないとしても歐洲大戦を絶好の機會としてこれに乗じ

南太平洋殊に英國、フランスの勢力範圍に進出するかも知れぬとの先走つた觀測に基き英、佛植民地と本國との交通路を保護すると共に日本への

脱みをきかすため合衆國艦隊を速かに所屬地に配備しておかうとの意圖に出たものと見られてゐる、尤も

これとは反對にルーズヴェルト大統領が對獨伊平和要望メッセージを出したこの機會に現在大西洋全艦隊を

集中してゐる姿勢を緩和して獨伊兩國から多少とも好意的な回答を得ようとしてゐるのだとの觀測も行はれてゐる、いづれにしても米國が今日

本と事を構える危険があると考へてゐないことは事實で太平洋に睨みては拔鎗太平洋に向け歸還の途に就く

つても日米關係の惡化に備へたものとは受取れないと言へよう

日本の南進を米重視 サンフランシスコ【四・八】十八日附

米國艦隊の太平洋廻航命令に關する論評を掲げ左の如く論じてゐる

米國艦隊の一部太平洋廻航命令に關しては各種の批評が行はれつつあるが右が米海軍の重要軍事工作なることは明かである

一、日本海軍の南進政策は最近に於ける海南島及び新南群島の占領、日本本土と南洋サイパン島とを結ぶ新航路の開設等各種軍事的舉措に依り

著々具體化してゐるがこれら諸島の占領は蘭印の油田獲得シナガポール抑制等を目的とする日本年來の計畫に基くもので本計畫最後の成否は一旦歐洲政局の動き如何にかゝつてゐる、これらの問題につき

米海軍はどの程度まで關係してゐるか、或は英米兩海軍間に如何なる諒解があるかについては勿論公式の發表はないが新情勢特に日本

の前記新航路の如きは米國、比島間の航空路を完全に横切つてゐるのみならず軍用航空路たるの疑

疑濃厚なるものがあるのに鑑み米國としても相當關心を有つべきは當然である

パナマ通過の新記録 一、ノーフォーク【四・九】國際情勢の緊迫により目下大西洋にある合衆國艦隊は豫定を變更して急遽太平洋に歸還することとなつたが、聯合艦隊司令長官

一、航空母艦 エンタブライズ號、ヨーク・タウン號、レキシントン號(計三隻)

一、ガツン開門の修理完了し水門が全部使用し得られる事

一、マツドン湖からの大量放水によりガツン湖の現海拔水面八十五呎は更に半呎高められることとなり大艦隊の通過を容易ならしめてゐる事

一、ガツン開門の修理完了し水門が全部使用し得られる事

一、マツドン湖からの大量放水によりガツン湖の現海拔水面八十五呎は更に半呎高められることとなり大艦隊の通過を容易ならしめてゐる事

等により艦隊の運河通過は著しく容易になつてゐる

米聯合艦隊移動開始 ノーフォーク【四・九】

一、太平洋歸還命令を受けた合衆國聯合艦隊の一部は廿日午前六時

一、聯合艦隊司令長官搭乗の旗艦ベソルグアニア號を先頭として

一、シールグ軍港を出發し太平洋に向け移動を開始した

一、艦隊中主なるものは左の通りである

一、主力艦 ベンシルヴァニア號、ニューメキシコ號、アイダホ號、ミシシッピ號、カリフォルニア號(計六隻)

一、航空母艦 エンタブライズ號、ヨーク・タウン號、レキシントン號(計三隻)

一、輕巡洋艦 ボイシー號、ミルウオーキー號(計二隻)

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、輕巡洋艦 ボイシー號、ミルウオーキー號(計二隻)

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

一、英國官選 ロンドン【四・五】英國官選

の拒否するところとなれば、米國內の獨立主義者の勢力は急激に失墜し中立法は愈々民主國に有利に修正されることにならう

と觀測してゐる

英紙米大統領の決意賞讃 ロンドン【四・六】十六日は日曜日のため英國主要紙は概ね休刊したが週刊紙は孰れも論説を掲げてルーズヴェルト大統領のメッセージを歓迎しその歐洲並に世界平和確保及び民主主義擁護の爲めに示した決意を賞讃した、主要週刊紙論調左の通り

△サンデイ・タイムズ紙(保守系) 英國には曾つて獨立主義が存在したが今やこれは抛擲された、米國には尙多數の獨立論者が存在するが最近の歐洲の事態は米國にも脅威を加へようとする形勢に到つたので大統領は今民主主義擁護を決心したのであらう、英佛兩國は既に大統領のメッセージに賛意を表したが他の二十九ヶ國も速かに同様の態度に出るものと期待し得よう

問題はヒトラー總統及びムソリーニ首相の出方であるが若し守る考へのない約束をする位ならば寧ろ何等回答せぬ方がよからう

△オプゾルヴァ紙(保守系) ルーズヴェルト大統領のメッセージは差迫る慘禍を回避する最後の手段である、米國の目的は世界平和の救済にあるが若し自由を犠牲に供せねばならぬ場合は敢然これが擁護の爲めに戦はんとするものである

△サンデイ・タイムズ紙(獨立系) ルーズヴェルト大統領のメッセージは單に獨裁者に向つて戦争抛棄を勧告するのみならず若し

の拒否するところとなれば、米國內の獨立主義者の勢力は急激に失墜し中立法は愈々民主國に有利に修正されることにならう

と觀測してゐる

英紙米大統領の決意賞讃

△サンデイ・タイムズ紙(保守系)

△オプゾルヴァ紙(保守系)

△サンデイ・タイムズ紙(獨立系)

これが拒否される場合は更に米國の良心に強く訴へて民主主義擁護のため戦ふことを辭せざることを意味する

△サンディ・エクスプレス紙(保守系) ルーズヴェルト大統領のメッセージは個人が人類に與へた最大の奉仕の一として歴史に留められるであらう

英政界獨伊回答内容を憶測

ロンドン【四・二六】ルーズヴェルト大統領の平和要請に對し獨伊が如何なる態度に出るかは目下英政界の最大關心事である各種の憶測が行はれてゐるが政界消息通は右ルーズヴェルト大統領のメッセージに對する獨伊の回答は米國の歐洲問題介入を認めず却つて平和維持の條件として獨伊の領土要求を前面に押し出すこととならうと左の如き觀測を下してゐる

ルーズヴェルト大統領に對する獨伊の回答は恐らく米國の歐洲問題介入の權利を否認する態度に出て進んで獨伊樞軸の政治的目的を明らかにしこれを以て平和維持の最大條件として主張するものと豫想される、獨伊の回答は更に兩國の最小限度の要求をも併せて開明するものと見られるがその内容は、一、ダンテヒのドイツ領歸屬及びバルカンに對するドイツの利害の特殊性並にその黒海方面への進出を承認する事

一、イタリヤのスエズ運河行政への參加、ジブラチア、アジスアベバ鐵道の讓渡、チユニス在住イタリヤ人の廣範圍に亘る地位改善及びエリツカ島の非武装化等を包含し獨伊兩國は平和的手段であれ或は又實力を以てするにせ

よこれらの目的實現を期するとの決意を強調することとならう、尙ロンドン政界では頗りにイタリヤ軍のスペイン及びリビヤ方面集結及びドイツ艦隊のスペイン近海移動を氣に病み獨伊兩國の次の進出目標に關し左の如き豫測を試みてゐる

スペインに於ける獨伊義勇軍は依然撤退せず最近にはスペイン軍が西側モロッコに兵力を集結してゐる、イタリヤ軍は更にドジャネーゾ群島並にエジプト國境に近きリビアに集結し更にドイツ艦隊はスペイン近海に移動する旨發表したこれらの情報はイタリヤの行動の次の目標は地中海の東西出入口を扼するジブラルタル、タンジール兩港並にスエズ運河に向けられてゐることを示すものであり又ドイツの次の目的はポーランド廻廊及びバルーマニア油田であらうと見られてゐる

佛蘭西

佛も全的支持表明

パリ【四・二五】ガラディエ首相は十五日駐佛米國大使アリツト氏に對しフランス政府はルーズヴェルト大統領今同の提唱を無條件に支持する旨を通告した

佛政界大統領親書歡迎

パリ【四・二五】ルーズヴェルト大統領が十五日突如獨伊兩國政府に對し強硬通牒を發し全歐洲並に近東諸國への不侵略を強く要望したことはフランス政界に多大の反響を與へてゐるが特に今同の通牒は英佛樞軸に千鈞の重味を加へ世界平和に決定的に貢獻するものであるとして政府當局は勿論各政黨とも一齊に之に賛意を表

してゐる、フランス官邊の意見を綜合すれば次の通り
ルーズヴェルト大統領今同の平和要望メッセージは侵略の脅威に曝されてゐる諸國に對する英佛兩國の共同防衛政策に對し絶大な精神的援助を與へたものだ、ルーズヴェルト大統領が右メッセージ中に於てヒトラー總統とムソリーニ首相に對し廿一ヶ國に對する不侵略の確約を迫つたことは最近に於ける英佛兩國政府の共通の努力と完全に一致するものである、又獨伊兩國も大統領の平和希求に對し英佛と同様誠意を以て賛成されんことを望んで止まない、大統領のメッセージは必ずや何等かの世界平和機構の確立に對し好影響を與へやう

米提案成功の三條件

(ベルチナツクスの觀測)

パリ【四・二五】ルーズヴェルト大統領の對獨伊平和要望メッセージは世界に於ても全然豫期しなかつた所だけに絶大の反響を呼んでゐるが外交通ベルチナツクス氏はルーズヴェルト大統領がこの通牒を發するに至つた事情及びルーズヴェルト大統領のゼスチュアが成功するための「條件」につき左の如き觀測を下してゐる

ルーズヴェルト大統領の今同の行動はパリでは全然豫期せぬ所であつた、ルーズヴェルト大統領はこゝ三週間秘かに熟慮を續けた結果歐洲駐在米國大使よりの情勢報告がいつれも悲觀的印象強かつたのに動かされて十四日遂に通牒發送を決定したものであるといはれてゐる、而してパリの有力筋では

ルーズヴェルト大統領の提唱が實際上平和維持に貢獻し得るためには次の三條件が成就することが必要であるとされてゐる
一、英、英、英土間の折衝が遲滞なく進行し近日中に最後の決定を見る事、この點はルーズヴェルト大統領が特に希望してゐるところである

一、國際平和會議開催の前提として各國が全般的の動員解除を行ふ事
一、「侵略」の定義は慎重に之を決定し他國の領土侵犯のみならず他國の内政に對する干渉のあらゆる形態を網羅して之を侵略の概念に包括せしめる事

一、十六日のフランス各紙はルーズヴェルト大統領のメッセージを殆ど皆第一面全段抜き標題で「セイシヨナル」に報道してゐる、政府系紙その他は主として平和維持に對する貢獻を強調し左翼諸紙はヒトラー總統とムソリーニ首相が引きならぬ破目に置かれたことを指摘して執れも禮讚の態度を示してゐる同時に各紙は獨伊兩國の回答如何と注目し形勢樂觀は尙早でフランスとしては軍備及び外交工作の手を緩めてはならぬと説くものが多い、有力紙タンは社説を掲げてメッセージの内容を解説した後獨伊兩國ともルーズヴェルト大統領の提案を正面から拒絶することはなからうと左の如く述べてゐる

獨伊兩國間の新聞論調は大分激烈だがヒトラー總統にせよムソリーニ首相にせよルーズヴェルト大統領の申出を正面から拒絶すること

獨 乙 ベルリン政界冷淡

ベルリン【四・二五】ドイツ政府はルーズヴェルト大統領の平和要望メッセージにつき十五日夕刻に至るもまだ公式意見の發表を差控へてゐるがドイツ政界は一般に大統領のメッセージを極めて冷淡に迎へてをり、大統領がヒトラー總統にこんなメッセージを送るのには全く見當外れだと評してゐる、政府高官は十五日大統領の國際會議開催要請を反駁して非公式に次の如く語つたルーズヴェルト大統領がこんなメッセージを送つて來るのは全く見當外れと言はざるを得ない、ドイツは國際會議に就いては過去に於いて充分苦い經驗を持つてをり斯る會議外交の方式を放棄するに至つて急激に國力を充實したことをよく自覺してゐる、それにドイツはウイロン大統領の平和宣言の欺瞞性を忘れてゐるものではない第一會議によつて懸案を解決すると言つても現在の世界には斯る迂遠な方法では到底解決し得ないやうな思想上の緊迫した問題があるではないか
右の「思想上の緊迫した問題」とはボルシエヴィズムを指してゐること、は明かしてドイツ政府がソヴェト政府を對等の立場に立つ交渉の相手とす

をなすものではないがドイツの要
求する平和はヴェルサイユ條約當
時の平和ではなくしてドイツ國民
生存權の承認と保障を確立する
公正なる平和である、斯る平和が
米國が従来どれだけ賞讃したかを
考へる時我々はドイツが世界大戦
後ヴェルサイユ大統領の提案に従つ
た時の過失を再び繰返へさないで
あらう

△ベルリナー・ロカール・アンツァ
イガー紙 米國の指導によるヴェ
ルサイユ體制は世界を不幸に陥れ
たが新ヴェルサイユ體制を建設せ
んとする試みは新らしき不幸を招
くものである、ルーズヴェルト大
統領の企圖は獨伊包圍政策の一環
をなししかも極めて幼稚なる策略
と言ひ得るであらう

獨伊態度強硬か

【四・二六】ルーズヴェルト大
統領の平和要望メッセージに對し獨
伊兩國が如何なる態度に出るか
は歐洲の鍵を握るものとして注視さ
れてゐるが十六日各國首都よりロ
ンドンに集つた報道に依ればヒト
ラー總統はルーズヴェルト大統領
の要請に對し斷乎之を拒否する
か、又は全然黙殺して回答を發し
ないか何れかに決するのではないかと見られる、
一方イタリア政府はドイツ政府と異
り米國政府と協議する可能性あり
との風説も行はれてゐるが、ロンドン
外交界では一般にこの際イタリアが
ドイツと離れて獨自の政策をとるこ
とに到底有り得ないと思はれてゐる

ヒトラー總國會で回答

【四・二七】ヒトラー總統はル
ーズヴェルト大統領の平和要請メ
ッセージに對する回答につき慎重對策

を協議してゐたがドイツ政府當局は
十七日ロンドンに於てヒトラー
總統は來る廿八日ルーズヴェルト大
統領に應へるためドイツ國會を召集
しドイツの態度を闡明する一大獅子
吼を試みるこゝになつた旨發表した
右ロンドン通信の内容左の通り
ルーズヴェルト大統領はヒトラー
總統に對し二、三の問題につき態
度を闡明するやう要請も來つたが
ヒトラー總統は右に對し重大關心
を示してをり近くドイツ國民を代
表してドイツ國會に於てルーズ
ヴェルト大統領に對して回答を發す
ることにならう、從つてヒトラー
總統は來る廿八日ドイツ國會を召
集し右回答として重大演説を行ふ
筈である

ヒトラー總國會に回答要請

【四・二七】ヒトラー總統は來
る廿八日の國會演説に於いてル
ーズヴェルト大統領の平和要望メ
ッセージに對し斷乎ドイツ政府の所信を表
明することとなつたがこれに先立ち
ヒトラー總統は廿日大統領のメ
ッセージに列擧された小國駐劄の
ドイツ外交使臣に訓令を發し各駐劄
國外相に對して次の項目から成る質問を行
ひその回答を求めらるる様命令した
り貴國は貴國の獨立がドイツによ
り脅威されてゐると思考せらるる
や

一、貴國はルーズヴェルト大統領に

對し干渉を要請せしや
▲總統質問のバリ反響 バリ
【四・二七】ヒトラー總統は廿日ル
ーズヴェルト大統領のメッセージに對し小
國に對し貴國はドイツの脅威を受け
てゐるかとの質問を發してその回
答を要請したとの報道はバリ政界の

注目を惹いてゐるが廿日消息通はヒ
トラー總統の質問狀發出の意圖につ
き次の如く語つた
小國側がドイツの斯る質問狀に
對し「然り」と回答することが困
難なことは初めから判りきつたこ
とだから恐らくヒトラー總統は廿
八日の國會演説に際し小國側の同
答を列擧して小國はドイツの脅威
を受けてゐるとは感じてゐない旨
を明かにして大統領のドイツ非難が
全く的外れである事を強調しよう

利太伊 フアシスト黨部

【四・二七】イタリア政
府當局はルーズヴェルト大
統領の平和要望メッセージにつき
ソリーニ首相とヒトラー總統とが共
同の決定に到達するまでは全然之に
對する意見の發表を差控へる意向ら
しく全然沈黙を守つてゐる、右につ
きファシスト黨部は十五日大統領の
平和要望に對するイタリアの毅然
たる立場を明かにして次の如く述べ
た

イタリアは世界平和の確保を目的
とする如何なる提唱に對してもそ
れが眞面目なものである限り喜ん
で耳を藉す用意がある、しかし正
義に基く平和は「持たざる國」が
その要求を満足されない限りは到底
達成し得ないもので大統領の提唱
する列強の全般的協調も現下の國
際間の諸矛盾が解決されず獨伊兩
國の當然の要求が満足せしめられ
ない限り實現を見ることは出來ま
ない

ルーズヴェルト要請はお門連ひ

【四・二七】ルーズヴェルト大統
領の對獨伊要請に對しイタリア政府
は一切沈黙を守つてゐるがファシ
スト黨部ではルーズヴェルト大統
領が今回の行動に出た眞意につき多
分の疑問を抱き次の如き解釋を下し
てゐる

ルーズヴェルト大統領今回の措置
は民主主義諸國に對し再軍備の強
行及び反獨伊包圍陣の完成に時間
的餘裕を與へんとする苦肉策の氣
味が多分にあるルーズヴェルト大
統領はメッセージの發送先を誤つ
てゐる、かゝるメッセージは寧ろ
英佛兩國に送り込まんとする彼
等の努力を斷念させスペインの教
訓を忘れぬ様勸告すべきであつた
ルーズヴェルト大統領は近來破壞
的勢力加擔の傾向を益々濃厚にし
て居るが今回の要請も恐らく英國
側からつゝかれたものだらうから
我々が不信の眼を以て見るのも當
然であらう

伊の態度強硬か

【四・二七】十六日のローマ各紙
は一齊にルーズヴェルト大統領の平
和要望メッセージを掲載してゐる、
各紙共未だ論評は掲げてゐないがド
イツ側がルーズヴェルト大統領のメ
ッセージを見て積極的根拠も眞劍な
意圖もなく單に世界をアツと言はせ
やうといふ下心に出たものとなして
ゐる旨を報じ、又各紙のミュンヘン
特電はルーズヴェルト大統領のメ
ッセージに對するドイツの態度は否
定的なものであらうと述べてゐるの
が注目される、一方イタリア政府の
態度については一部外國筋で「ソ
ーニ首相は稍々妥協的目標となつて
ゐるか」との説もあるがローマ政界では

獨伊樞軸の強靱性に鑑みソリーニ
首相の態度はヒトラー總統の態度と
異なる筈はないとイタリア側の強硬方
針を強調してゐる
【四・二七】政府機關ジヨルナ
ル・デ・イタリア紙は十七日の紙上に
ガイダ主筆署名の「武力による不正」
と題する社説を掲げルーズヴェルト
大統領のメッセージは英米佛三國の
獨伊兩國に對する新しき挑戰的政策
であると斷じ次の如く攻撃してゐる
イタリアはルーズヴェルト大統領
が歐洲問題に干渉する合法的權利
乃至政治的理由を容認することは
出來ない、しかも我々は右メ
ッセージをもつてルーズヴェルト大
統領個人の意見であると考へ多數米
國人は反對の意見であると信ずる
ものである、大統領のメッセージ
は二個の誤謬を犯してゐる、その
一は斯るメッセージは發表されるべ
き性質のものではなく國家の國際
的禮讓を以て秘密に附すべきもの
である、その二はこのメッセージ
は獨伊兩國のみを狙はずに紛争裡
にある双方の國家群に宛てらるべ
きであつた、然るに大統領が斯る
手續をとらなかつたのは獨伊兩國
を孤立せしめんとする大統領の眞
意を暴露したものと云へやう、
ソリーニ首相は常に正義に基く平
和を高唱してゐるがルーズヴェ
ルト大統領は武力による不正を提議
してゐるのだ、大統領がメッセ
ージ中に擧げた國家の色別けは不可
思議千萬である、イタリアの多數
の友好國が攻撃目標となつてゐる
等出鱈目も甚だしい、ルーズヴェ
ルト大統領は軍縮や自由貿易を提

唱し乍ら最も重要な道徳的権利と正義の平等といふことを忘却してゐる、ルーズヴェルト大統領のメツセーヂは兎戯に類し眞實に反し平和への挑戦である、大統領はこのメツセーヂが如何なる結果を齎すかについては全く無關心でこれを歐洲の燃えさかる火に投げ込んでのであらうがこの一枚の新しい紙片は結局火勢を旺んにするに役立つのみであらう

ム首相は黙殺か

ローマ【四・六】ムソリーニ首相がルーズヴェルト大統領のメツセーヂに對し如何なる回答を發するかは來る廿八日のヒトラー獨總統の國會演説と共に全世界の注目をあつめてゐるが十九日政府筋より得た情報によればイタリア政府はルーズヴェルト大統領のメツセーヂに對し何ら回答を發せずこれを黙殺することに決定したといはれる、イタリア政府當局ではルーズヴェルト大統領のメツセーヂを兎戯に等しきものと冷笑して居り十九日イタリアの毅然たる態度につき左の如く語つた

ルーズヴェルト大統領のメツセーヂは全く兎戯に類するものでかゝる滑稽なものも他例に送られたことは外交史上前例のない所である英佛兩國の反響も低調でその他の國家はこれを黙殺する態度をとつてゐる、ルーズヴェルト大統領のメツセーヂは歐洲に對立する二つの國家群に和解調停を齎らんとするものではなく獨伊樞軸及び防共締盟國を包圍せんとする工作の一手段として計畫された不公平且敵本主義的なものに過ぎない、我々はこのメツセーヂに答へるため

に多くの不正を曝きこれを是正し實際の行動によつてルーズヴェルト大統領の錯誤を指摘せねばならぬ義務を感じる、かゝる意味に於てルーズヴェルト大統領のメツセーヂは始めて若干の意味を持つてあらう、要するにこのメツセーヂは歐洲の何もかもを現状維持に止め過去のあらゆる不正を暗黒の中に葬り置かんとするものである

邦聯ソ

ソ聯はメツセーヂ禮讚
モスクワ【四・六】ソヴェト各紙は十六日一齊にルーズヴェルト大統領の平和要請メツセーヂを掲載しこれを以て最も時宜に適切な措置として歓迎の意を表してゐる、一方消息筋では獨伊側の回答に對しては多くは期待出來まいと左の如き觀測を述べてゐる

ルーズヴェルト大統領の人道的意圖も恐らくヒトラー、ムソリーニ獨裁者の心境を變化することは出來まい、従つて恐らく獨伊兩國は好ましい回答を與へぬであらう假りに好ましい回答が發せられたとしてもその誠意は疑問である、然しながら今回のルーズヴェルト大統領の措置は現在の世界に對する權威の重要性を明示しこれに對抗するに必要な實際的手段を促進するもので誠に時宜に適切な措置である

ルト大統領宛に電報を以てルーズヴェルト大統領の平和要請に對し全的支持の態度を通告した、カリニン議長は電報全文左の通り
閣下が獨伊兩國政府に宛てて傳達された崇高なる要請に對し余の衷心よりの祝意と深甚なる同感の意を表明することは余の欣快とするところである、閣下がイニシアチヴを執られた平和要請が常に世界の普遍的平和を念願としつつあるソヴェト國民の胸中に最も熱烈なる共鳴を喚起しつつあることを余は閣下に對し確言せんと欲するものである

波蘭

ポーランドは歓迎
ワルシャワ【四・六】ポーランド政界は十五日のルーズヴェルト大統領の平和要請メツセーヂに對しこれを時宜に適切なものと見て、尤も一部にはルーズヴェルト大統領の行動が却つて獨伊兩國を刺戟し何等か過激な方法でその反動が現はれて來るのではないかと危惧するものもあるが消息筋ではルーズヴェルト大統領のメツセーヂ中にダンチヒの保障が含まれてゐない點に注目しダンチヒ問題に關する獨波兩國間の交渉は案外早く進展するのではないかと觀測を有力である

カリニン議長賛意通告
モスクワ【四・六】ルーズヴェルト大統領のメツセーヂはモスクワで極めて好感を以て迎へられ各方面とも同メツセーヂが必ずや全體主義國家群の行動を牽制するであらうと期待してゐるがソヴェト最高會議幹部會議長カリニン氏は十六日ルーズヴェルト大統領の平和要請に對し全的支持の態度を通告した、カリニン議長は電報全文左の通り
閣下が獨伊兩國政府に宛てて傳達された崇高なる要請に對し余の衷心よりの祝意と深甚なる同感の意を表明することは余の欣快とするところである、閣下がイニシアチヴを執られた平和要請が常に世界の普遍的平和を念願としつつあるソヴェト國民の胸中に最も熱烈なる共鳴を喚起しつつあることを余は閣下に對し確言せんと欲するものである

過信した諸國の惨めな結果を指摘しこのメツセーヂの目的は寧ろ米國の對内關係にありルーズヴェルト大統領が中立法改正に資せんとしたものである、從つてメツセーヂそのものは何等國際政局に新局面を開いたものではなく又新局面を開くや否やは懸つて獨伊の之に對する回答如何にあるとなしてゐる、一方野黨側殊に左派は之を以つて米國が英佛の共同戦線へ更に一步接近したもので英佛の立場を強化するものである、從つて英佛の領土保障を得得るポーランドの立場を間接に強化するものだとして之に賛意を表してゐる

利牙洪

洪紙獨伊との結合強調
ブダペスト【四・六】ルーズヴェルト大統領の獨伊兩國に對する平和要請メツセーヂに對し獨伊樞軸と緊密な關係にあるハンガリーが如何なる態度を示すか注目されてゐるがブダペストの半官紙ベスター・ロイドは十八日の紙上に於てハンガリーは米大統領のメツセーヂに擧げられた廿一ヶ國の中に入る必要はない旨次の如く論じてゐる

必要はない旨次の如く論じてゐる
ルーズヴェルト大統領は獨伊兩國に對して廿一ヶ國を擧げてその獨立を保障するよう要請したがハンガリーは敢てこの廿一ヶ國に加へて貰ふ必要はないのである、從來ハンガリーが執り來つたローマ・ベルリン樞軸との親善政策は中歐に於けるハンガリーの地位を實質的に著しく向上せしめその領土の回復と國力の増進とを齎した、ハンガリーの經濟的利害は根本的に獨伊樞軸にドイツと密接な關係に置かれてゐる、中歐に於ける現實情勢はハンガリーをして必然

的に獨伊樞軸と固く結合せしめてゐるのである、故にルーズヴェルト大統領が提議したやうな獨立保障の原則樹立によつてハンガリーを反獨陣營に引張り込むことは不可能なことである

洪外相米通譯に反對

ローマ【四・六】ルーズヴェルト大統領の獨伊兩國に對する平和要請メツセーヂに對し歐洲各國の多くが賛意を表してゐるうちにあつて獨伊樞軸を攻撃ハンガリーは敢然これに反對を表明、その立場を明らかにしてゐるが記者は十九日朝目下訪伊中のチャーキー洪外相を訪問、ルーズヴェルト・メツセーヂに對する意見を訊した所チャーキー外相はハンガリーの外交政策を闡明して次の如く語つた

バルカン諸國も歓迎
ブダペスト【四・五】ルーズヴェルト大統領の平和要請メツセーヂに關しハンガリー官邊は

ドイツの東漸政策に怯へる東南歐諸國では一般的に之を歓迎して居る模様である

西 瑞

米大統領親書と瑞西各紙
ベルン【四・七】十七日のスイス各紙はルーズヴェルト

大統領が獨伊兩國に對して發した平和要請のメッセージに對して執れも好感を以て迎へてゐるが論評中主なるもの左の通り

△ガゼット・ド・ローザンヌ紙
ルーズヴェルト大統領の出方は極めて尊敬に値するが今少し慎重に語り得なかつたであらうか、我々の提議するところは會議であつた、これに米國が加入するといふのは一つの進歩であるが凡そ會議には前以て外交交渉を以て根本問題を定めてからでなくては效果がない軍縮會議がその好例である、十年の休戦は賢明であり又必要であるが觸れてならぬ國のリストを作つたことは賢明であらうか、その中にスイスもあるがスイスはこれを享受する外ないとしてもソ聯もその中に含まれてゐるし又防共協定署名國までも含まれてゐるので不幸な宣傳問題が起るであらう、ルーズヴェルト大統領は單にヒトラー總統、ムソリーニ首相に對して爾後十年間に新たに獨立國を攻撃するならばケロッグ條約國たる米國はこれに無關心たり得ぬと忠告した方が有効適切であつたらう、ルーズヴェルト大統領は恐らく國內の孤立主義者の議論を顧慮したのであらうが米國民は歐洲が全體主義國家の跳梁に任せられれば場合の影響は知つてゐるであらう、故にルーズヴェルト大統領のメッセ

ージは重要性がないとはいへないこれは米國と歐洲を接近せしめる一步を踏出したものである

△ブント紙 從來國際危機に臨んで悲觀的であつたルーズヴェルト大統領を動かしたのは今日の事態の甚しい悪化に外ならぬ、ルーズヴェルト大統領の要求するところは世界がその生存、和解、再建のために絶對的に必要とする平和である、總ゆる國際紛争から離れて絶對中立を國是とする我々はルーズヴェルト大統領の平和維持に對する努力に感謝すると共に同大統領が現在世界の政治的經濟的諸問題解決のために高邁なる新秩序を樹立せんとする積極的意圖に深い敬意を拂ふものである

△ノイエ・チユリツヘル・ツァイツ
その平和的調停者の役割にはルーズヴェルト大統領はイデオロギ的には必ずしも相應しくないが實際的力量は最も適してゐる、ルーズヴェルト大統領の欲するところは軍備の調整新經濟秩序を目的とする平和會議でありそれを全體として現在の國際危機の克服にある、ルーズヴェルト大統領の經濟貿易政策には實際持たざる國の當然の要求に對する考慮は拂はれてゐるかの感があり獨伊兩國はルーズヴェルト大統領の提案を慎重に検討すべきであらう

南 米
南米諸國も歓迎
ワシントン【四・五】ルーズヴェルト大統領の平和要請メッセージに對してアルゼンチンを初め南米九ヶ國政府は十五日國務省に宛て大統領のメッセージを全幅的に

支持する旨を通告し來つた特に、アルゼンチン大統領オルテイス氏がルーズヴェルト大統領今回のメッセージは國際危機に對處する米洲諸國の共通の感情を率直に表明したもので満足に堪へない旨を述べてゐることは米國とアルゼンチンとの關係が冷却化を傳へられてゐた矢先だけに米國官邊を喜ばせてゐる

☆ 首相回答演説

△首相米大統領に反駁
ローマ【四・七】ムソリーニ首相は廿日午前突如ルーズヴェルト大統領の獨伊兩國非難メッセージに答へ斷乎要請を拒否して大要左の如く力説した

ルーズヴェルト大統領今回の平和要請メッセージは全體主義國家を被告席に坐らんとするもので斯かる企圖は全く不合理と斷ぜざるを得ない
ローマ【四・七】ムソリーニ首相は廿日ローマ、カピトルの丘に於て一九四二年ローマで開催される世界博覽會に關する演説を行つたが首相は演説中暗然且婉曲にルーズヴェルト大統領の平和要請メッセージに回答したと見られ注目されてゐる、ムソリーニ首相の要旨次の通り

余は茲に世界の大戰機を行はんとしてゐるがこれは武器を指さざるもの即ち文明と平和のための大動員である、我々に爆藥を點火せんとする意思があり又秘密的侵略的計畫により世界を窺はんとする意圖があるならば世界各國を招請し數十億リヤを投じてかゝる大規模な博覽會を計畫するような事はしないであらう、現下世界には暗雲

低迷してゐるが我等は何人も攻撃せず好しき贈物を造らなうがため我等の建設を汝々として始めてあらう、かるが故に我々を侵略的と云ひ獨伊樞軸を引裂かんとするものは誤まれる意見を持つものと云はざるを得ない、歐洲の事情につき全然認識を缺く者が地理的大誤謬には一言も觸れることなく只十年間の保障など機械的且つ馬鹿げた言辭を弄するとしても我々は絶對にこれを容れることは出来ない、ルーズヴェルト大統領今回のメッセージは全體主義國家を被告席に座らせんとするものでかゝる企圖は全く不合理と斷ぜざるを得ない、又米國が單なる傍觀者となつて大會議を開き時局收拾の協議をせよとも言ふが我等は從來の經驗から多數が集つて會議を開いても絶對に成功するものでないとの苦しい教訓を得てゐる、ルーズベルト大統領の通牒に對し回答するかどうかは昔明の限りではないが余は此の機會を利用してイタリアの國策と樞軸の政策は平和と協力に基礎を有するもので獨伊兩國は既に實行によりこれを證明したことを確認せねばならぬ、未來の慘事を説く者は彼等自身の恐怖の憎惡と彼等の國策の力に對する過信とにより將來の妄想を描くを常とする、然し乍ら我々は曇りなき良心を有し我等自身の平和と全世界の平和とを守る軍隊、武器及び手段を有するが故に過日來の英米佛の新聞による宣傳戦が何を意味しルーズヴェルト大統領の機械的な通牒の裏に何が隠されてゐるかを充分見抜いてゐるのである、我

米大統領に對する回答

ローマ【四・七】ムソリーニ首相は廿日カピトルの丘に於て行つた演説は獨伊樞軸側から放たれたルーズヴェルト・メッセージに對する第一次の回答として各方面から注目されてゐるがムソリーニ首相の代辯者として目されてゐるジョルナレ・デイタリア紙主筆ガイダ氏は廿日の紙上に「ルーズヴェルト大統領に對する回答」と題する社説を掲げムソリーニ首相の演説を敷衍してイタリアの斷乎たる立場を明かにした、ガイダ氏は先づ廿日午前のムソリーニ首相の演説はルーズヴェルト大統領の通牒に對する「最初の平和的且決定的なる回答」とみるべきであらうと説き過去に於て暴虐なる征服により世界最大の富裕國となつた米國が持たざる獨伊兩國の工作を破壊すべく如何に躍起となつてゐるか指摘した後左の如く述べてゐる

イタリアは唯平和を求むるのみである、ムソリーニ首相は事實により又言葉により再び之を示しイタリアが正義の平和を望むことを明示した、然しイタリアは外國から挑戦された場合に於ては決して之に屈するものではなく敢然立つて之に應戰するであらう、この準備は既に完成されてゐる、然しそれは唯挑戦された場合のみのものである、之はドイツも全く同様であると云ひ得よう、イタリアは外國の政策の明白となるを待ちつゝ武器を手に執り乍らも萬國博覽會への

工作を繼續するであらう、何故ならば之は數くと一八九三年迄は世界平和への保障となるからである、此の工作中といへどもイタリアは既に公開した又は公開された問題を忘れるものでなく道義的且實質的權益の擁護を續けるであらう、何故ならばこの諸權益は時日と共に影を薄めるのではなく反つてその價値を増すものであるからである、ムソリーニ首相の言葉は世界各國の國民と政府に對して彼等の權利を正確に認識することにより文明への建設的努力を發揮し且より眞實な方法により最後の平和に赴く道を示したものと云ふべきであらう

ローマ帝國の建設あるのみ

(伊紙評論)

ローマ【四〇】イタリア有力紙ビツコロは二十日の紙上に於いてルーズヴェルト大統領のメッセージに應酬し、獨逸大ローマ帝國の再現に邁進する意向である旨次の如く論じてゐる
明二十一日はローマ市が紀元前二百五十年に創設された記念日だがイタリア人の存する限りローマは儼として存在するので我々は曾つての大ローマ帝國の再現に努力せねばならぬ、而してこれの完成には沈黙して唯努力あるのみである
過日ルーズヴェルト大統領は「何故」を連發して母親を困らす始末に負へぬ子供の様に質問に滿ちたメッセージをローマに送つて来たがローマはこれに對し沈黙を以て答へた、事實吾等は多忙でむづかる坊やのお守りは出来ないのである、吾等のことは構つて呉れるな、これがムソリーニ首相の聲で

ある、フアンズムはその將來の爲にしなければならぬことが山積してゐるのである
ムソリーニ首相は「何故」を連發して母親を困らす始末に負へぬ子供の様に質問に滿ちたメッセージをローマに送つて来たがローマはこれに對し沈黙を以て答へた、事實吾等は多忙でむづかる坊やのお守りは出来ないのである、吾等のことは構つて呉れるな、これがムソリーニ首相の聲で

ムソリーニ首相の演説を英歡迎

ロンドン【四〇】ムソリーニ首相のキャピトル山丘に於ける演説に對しロンドン政界は好感を以てこれを迎へ右演説はイタリアの平和並に協調の方針を確認したものととして歡迎してゐる
ベルリン政界大歡迎
ベルリン【四〇】ムソリーニ首相が廿日ローマに於いてルーズヴェルト大統領のメッセージに對し斷乎これを拒否する態度を明かにしたことはベルリン政界に多大の感銘を與へ大統領のメッセージに對する獨伊樞軸最初の回答としてこれを歡迎してゐる
政界消息通は来る廿八日のヒトラー總統の國會演説はムソリーニ首相の演説の線に沿つて更に詳細に民主主義國側の利己主義を爆撃する事とならうと豫想し廿日次の如く語つた
ムソリーニ首相は廿日の演説でルーズヴェルト大統領のメッセージに對する獨伊兩國の共同態度の大要を明かにしたがヒトラー總統は来る廿八日の國會演説に於いてムソリーニ首相の回答の線に沿つて更に詳細に互に民主主義諸國とザエルサイヌ條約との利己主義を攻撃することゝならう、その際總統は從來ドイツ政府が屢々正義に基く平和の確立を提唱したのも拘らず常に民主主義國側の拒否する所となつた事情を説明しルーズヴェルト大統領のメッセージが全く不合理極まるものである所以を強調するものと豫想される

米國ヒ總統の回答待望

ワシントン【四〇】ムソリーニ首相の演説に對しワシントン政界は来る廿八日ドイツ國會に於けるヒトラー總統の演説と關聯せしめ重視してゐるが廿日國務省當局ではムソリーニ首相がルーズヴェルト大統領の要請を拒否したに拘らず國際協力の希望は全然消滅した譯ではないと左の如く語つた
ムソリーニ首相はルーズヴェルト大統領の要請を拒否したがさりとてムソリーニ首相は國際會議の方法によつて紛争を解決せんとする考へに全的に反對してゐるのではない、從つて何等かの國際的協力の希望は未だ殘されてゐる譯である
更に米國官邊では次に来るヒトラー總統の回答もムソリーニ首相演説の線に沿ふものと豫想してゐる、但しドイツ政府はバルカン諸國に對し「果してドイツの脅威を感じてゐるかどうか」につき質問を發してゐるからヒトラー總統の演説は恐らくこれ等バルカン諸國の回答を包含した長いものにならうと觀測してゐる、尙現在米獨關係は双方の大使引揚げに依つて事實上の國交斷絶に陥つてゐるが米國政府はヒトラー總統の回答を俟ちその上で駐獨大使ヒュー・ウイルソンの歸任問題を決定することにならうといはれる

米積極外交に反對の聲

ワシントン【四〇】ルーズヴェルト大統領の獨伊兩國に對する平和要望メッセージは米國政府が愈々積極外交に乗り出したものとして米國內に於ても贊否兩論、種々の批評を生んでゐるがムソリーニ首相の演説に依つて右ルーズヴェルト大統領のメッセージに對する獨伊兩國側の斷乎たる反對態度が明らかとなつた、廿日に至つてルーズヴェルト大統領の歐洲危機に對する積極的態度に對する反對は漸次濃厚となり「米國は歐洲紛争から手を引け」との聲が米國內各方面に盛んとなつて来た、廿日行はれたルーズヴェルト積極外交に對する反對演説の主なるものは次の通り
△タフト共和黨上院議員は共和黨員の親陸曉餐會に於て「ニュー・ディール政策は失敗に歸した」と斷じ左の如く述べた
ルーズヴェルト大統領は外國に於ける紛争を殊更誇大に宣傳して米國民の關心を國內の難問題から外らさうとしてゐるのだ
尙席上リード共和黨員も同趣旨の演説を行ひ「ルーズヴェルト大統領は喋り過ぎる」と難じた
△キヤラウエイ民主黨議員は米國獨立記念婦人會(D.A.R.)の年次大會に於て左の如く述べた
現在の歐洲情勢は危險極まるものだ、余は斯かる時には米國政府關係者の全てが口を緘してこれに干渉しないことを警告したい、然らざれば米國は遂にこの世界大戰に捲き込まれるに至るであらう
△アレシ共和黨下院議員のラデオ放送演説
ルーズヴェルト大統領の今回のメッセージは紛糾せる國際情勢を利して餘りに深刻なる國內問題の失敗を覆はんとするものである
△バルチモア・サン紙主筆ヘンリー・L・メンケン氏の新聞主筆會議に於ける演説

獨伊樞軸工作

アルバニア問題

ルーズヴェルト大統領は大戦への道を進つてゐる、若し米國が次の世界大戰に参加した場合に次期大統領選挙は所謂カーキー選挙となり國民は政府によつて選ばれた候補者のみを選出しなければならなくなるであらう
△故ウイリソン大統領時代に國務長官たりしペーンブリッジ・コルベイ氏はデラウェア州ウイリントンンのロイタリー・クラブに於て左の如く述べた
ルーズヴェルト大統領は不必要な言辭を弄し戦争ヒステリーを惹起して米國を大戰の坩堝に投げ込まんとしてゐるのだ
アルバニア主要據點の占領完了
チラナ【四二】七日行動開始以來破竹の勢を以て進撃を續けてゐるアルバニア派遣イタリア軍は十一日ギリシヤ國境に近いアルバニア最後の都市ビリシニエを占領、アルバニア全市の主要據點全部の占領を完了した市民は歡呼して之を迎へこの間有力者達は交々起つて伊軍歡迎の演説をする等市内至る處に微笑しい親善風景を展開した、一方ヴァロナに上陸した三個大隊のファシスト黨員は既に隣接地區の占領を完了した
臨時政府國民大會召集
チラナ【四二】ハーファアー・イビ氏を首班とするアルバニア臨時政府は十二日午後四時からチラナに於いて

國民大會を召集するに決定、全國各地方各階層の代表者及び有力人物の列席の下にアルバニアの今後執るべき根本的態度に就き宣言を行ふ事となつた、更にアルバニア臨時政府は十一日在外アルバニア外交使館に對しイタリア政府の決定的指示のある迄はその活動を停止する様指令を發した

保護國化を民意で決定

チラナ【四・二】アルバニア臨時政府は十二日チラナに全國代表大會を開催する事に決定、十一日各地方に對し代表派遣方を要請した、各地方代表は各州の人口により一名乃至五名宛出席する管で全國代表大會は来る十二日正午から午後四時まで開かれアルバニアがイタリア政府の指導下に入る旨を決議しかつてアルバニアが民意により實質的にイタリアの保護國としてイタリアの支配下に入る形態を整へるものと見られる、而してイタリア政府は右全國代表大會の決議を俟つて初代總督を任命する段取で初代總督にはグツツォーニ將軍の任命が有力視されてゐる

臨時政府在外使臣に通電

チラナ【四・二】アルバニア臨時政府は十一日アルバニアの在外使臣に對し左の如き通電を發した
ツォーグ政府は願望して政治組織は變更され茲に臨時政府が成立した、在外使臣は新政府と協力し在外國民に對しアルバニア國民の幸福、進歩及び繁榮を保障するイタリア・フランス政府を信頼するやう之を指導されよ

アルバニアの伊領編入を決議

チラナ【四・三】アルバニア今後の地位を決定すべき全國代表大會は十二

日チラナに於て開催、アルバニア國王としてイタリア國王並にエチオピア皇帝エマヌエーレ三世を戴きアルバニアをイタリアの一部として編入することを決議した

アルバニアの新國法通過

チラナ【四・三】アルバニアの新政治形態を決定すべき歴史的な全國代表大會は十二日午後四時よりチラナ市に於て盛大に舉行されたが大會席上臨時政府首席カプラー・イビ氏は大會議長として新國法案を朗讀するや一齊に割れるが如き拍手を以てこれを迎へ滿場一致新國法を通過した、時正に午後四時十二分こゝに獨立國としてのアルバニアは遂に終焉を告げた、新國法の内容は次の通り
第一 アルバニアに現存する政體は四月十二日限り廢止す
第二 國民代表大會は新政府を組織し之に全權を附與す
第三 新アルバニアの建設に努力せるムソリーニ首相並にイタリア國民に對し大會の名を以て謝意を表し、併せてイタリア、アルバニア兩國の經濟關係その他一般の友好關係の増進を期す
第四 大會はアルバニア人の總意を以てアルバニアの王冠をイタリア國王並にエチオピア皇帝及びその子孫に捧げイタリア及びアルバニア兩國を人的同君聯合(パーソナルユニオン)によつて結合する更に大會席上國旗は當分舊アルバニア國旗とイタリア國旗を併用する事に決定した、なほイタリア國王は十二日イタリア國王、エチオピア皇帝、アルバニア國王ザイツトリオ・エマヌエーレ三世と御呼びする事にあつた

伊とアルバニアの新關係

【四・三】アルバニアのイタリア帝國併合を決した十二日のアルバニア全國代表大會は「イタリアとアルバニアをザイツトリオ・エマヌエーレ三世の下に人的同君聯合」により結合する旨を決議したが人的同君聯合(Personal Union)とは物的同君聯合(Real Union)と共に君主を共同にする二ヶ以上の國家の聯合制度でその特徴は二箇以上の國家が各々別個の君主を戴く形となり此の場合國同家間に眞の法律的結合はない、人的同君聯合の例は十九世紀に於けるオランダ及びルクセンブルグ、一八八五年より一九〇八年に至るベルギー及びコンゴであるが法律的關係は兎も角政治的には聯合の兩國間に極めて密接なる關係が存在することが多く今後のアルバニアの地位も實質的には完全にイタリアの支配下に入るものと見て差支へあるまい

アルバニア新内閣成立

チラナ【四・三】十二日のアルバニア國民代表大會はアルバニアのイタリア領編入を正式に決議すると共に直ちに新政府組織に着手し十二日シエフケツト・ヴェララツチ氏を首班とするアルバニア新内閣が成立した、新内閣の顔觸れ左の如し
首相兼厚生相
シエフケツト・ヴェララツチ
外相 クセミー・デイノ
藏相 フェイツイ・アリツォイ
經濟相 アンドン・ベガ
文相 エルネスト・コリツチ

エマヌエーレ三世及びムソリーニ首相に祝電を發し更に新首相ヴェララツチ氏以下各閣員は打揃つてイタリア公使館にチアノ外相を訪問して大會決議を手交した

伊領併合の重要性強調

チラナ【四・三】十二日再びローマからチラナに飛來したチアノ外相は同日午後アルバニア國民代表大會終了後元イタリア公使館に於てアルバニア新首相ヴェララツチ氏以下各閣僚の訪問を受け大會決議文を受け取つた、終つてチアノ外相は公使館のバルコニーに現はれ歡呼する數千の民衆に對して一場の演説を試み今回のアルバニアのイタリア領併合の歴史的重要性を説き最後にイタリア國王とムソリーニ首相萬歳を以て結べば民衆これに和し「イタリア萬歳」の聲はチラナ全市を壓した

伊全土に歡喜の波

ローマ【四・三】アルバニア全國代表大會が十二日アルバニアの王冠をイタリア國王並にエチオピア皇帝エマヌエーレ三世に捧げる決議を通過したとの報が一度傳はるやイタリア朝野は舉つて慶祝の意を表し歡喜の波は町から町、村から村へと全國に擴つてゐる、イタリア政府は明十三日午後十時からムソリーニ首相司會の下にフランス大評議會を開きアルバニアの申出に對する態度を審議するがムソリーニ首相は引續き十四日に閣議、十五日に上下兩院を召集して右の重大決定の正式承認を得る段取りである、更に十六日にはイタリア全國を通じてアルバニア併合に祝意を表すべくムソリーニ首相は既に十六日を國民的祝日とし全國の各戸

はイタリア・アルバニア兩國々旗を掲揚するやう命令を發したが當日ムソリーニ首相は恒例によりヴェネチア宮から重要演説を行ふ筈である、かくてさしもの國際的反響を呼んだアルバニア問題もイタリアの神速果敢な行動により瞬く間に落着きエマヌエーレ三世はイタリア國王、エチオピア皇帝、兼アルバニア王として大イタリア帝國を治める事となつた

外國の容喙を許さず(伊紙)

ローマ【四・三】アルバニア全國代表大會がイタリア國王エマヌエーレ三世に王位を捧げる決議を通過した結果アルバニアは完全にイタリア帝國の一部となつたが十二日のトリブーナ紙はこれによつて伊ア關係はイタリア帝國の國內問題と化し最早列國の容喙を許さぬものとなつたと次の如く論じてゐる
アルバニア全國代表大會がエマヌエーレ三世の國王推戴を通じてイタリアとの併合を決議した結果アルバニアの將來の地位は純然たる伊ア兩國間の問題となり僅か數時間前迄は國際問題であつたアルバニア問題は最早諸外國の容喙を許さぬものとなつた

伊アルバニア併合を承諾せん

ローマ【四・三】十二日チラナに於けるアルバニア國民代表大會はアルバニアのイタリア領編入を正式に決議した故にイタリア政府は右決議の承諾を決定するためフランス大評議會を十三日午後十時、閣議を十四日午前十時、更にフランス大評議會及び上院を十五日午後夫々開會する事に決定した

チアノ外相晴れの歸還

チラナ【四・三】イタリア軍のアルバ

ニア攻略開始以來ムソリーニ首相代理としてアルバニアの首都チラナに乘込んでゐたチアノ伊外相はアルバニア合併の大任を果して十三日朝八時半進駐部隊を関兵後グツツオーニピンナ、プリコロ三將軍並にシエフカート・ヴェルラツチ、アルバニア新首相等の見送を受けて重爆撃機に搭乗二臺の戦闘機に守られつムソリーニに晴れの歸還を行つた

アルバニア併合承認

ローマ【四三】アルバニア併合を瞬間に完成したイタリア國民の意氣は今や將に軒昂たるものがあるが十三日午後十時からヴェネチヤ宮に開かれたフアシスト大評議會は満場一致を以て

イタリア國王並にエチオピア皇帝エマヌエーレ三世にアルバニア王冠を捧げる

旨のアルバニア全國代表大會の決議を承認決議した、右決議は直ちにスタラーチ黨書記長によりヴェネチヤ宮前の廣場を埋めた數萬の市民に向つて朗讀發表され續いてムソリーニ首相がバルコニーに現はれ得意の雄辯をふるつて「我々イタリア國民は飽迄前進を續けるのだ」絶叫すれば熱狂した市民は努濁の如き歡呼を以て之を迎へさきのアヂスベバ入城報告の際を彷彿せしめる壯觀であつた

フアシスト大評議會決議文

ローマ【四三】十三日夜フアシスト大評議會終了後スタラーチ黨書記長がヴェネチヤ宮のバルコニーから前面廣場を埋めた民衆に向つて朗讀した大評議會の決議文は次の通りである

ムソリーニ首相は本日フアシスト

大評議會に於て滿場一致可決された次の如き決議を諸君の前に披露すべき任務を余に授けられた——フアシスト大評議會はアルバニア全國代表大會が全會一致を以てアルバニアの王冠をイタリア國王並にエチオピア皇帝に獻上する事を嚴肅に決議した事實を了承し大いなる喜びを以て之を迎へんとするものがある、多年イタリア、アルバニア兩國間に存在する友好關係に基くこの歴史的事件はイタリアアルバニア兩國民とその運命を決定的不可分の關係に置くものである、イタリアはその國民と軍隊を以て古來勇敢なるアルバニア國民に對し秩序、信仰の尊重、文化の進歩、社會正義並にその共同國境の防衛による平和を保障し得ることを宣言する、フアシスト黨大評議會はイタリア帝國の建設者たるムソリーニ首相に對しイタリア國民の感謝の意を表明するものである

イタリアは飽迄前進す

ム首相獅子吼

ローマ【四三】アルバニア併合の歴史の偉業を成就したムソリーニ首相は十三日夜フアシスト大評議會終了後ヴェネチヤ宮のバルコニーに現はれ廣場を埋めた數萬の市民の歡呼に答へ多難の歐洲政局に對處するイタリアの斷乎たる決意を左の如く表明した

今や我々の目前に展開しつゝある歴史的事件は何れもイタリア國民の決意と信念と力の結晶に他ならない、我々に好意を寄せる國民には我々も好意を示すべく、我々には敵意を含む國民に對しては我々は

明白且つ斷乎たる敵意を持続するであらう
この言葉に答へて民衆は口々に「フランスを倒せ、パリへ！チユニスへ！コルシカへ！」と叫び異常な興奮に沸き立つた、ムソリーニ首相は更に語を續け

余はイタリアが日夜努力しつゝある偉大なる事業を靜穩に達成せしめるため世界各國が容喙せぬ様要求する、何れにしても我々は昨日も明日も又如何なる時にも飽迄前進を續けるものであることを全世界は銘記すべきである

伊閣議アルバニア政體決定

ローマ【四四】イタリア政府は十四日午前十時から内務省ヴァイミナレ宮に緊閉議を開催、ムソリーニ首相司會の下に協議の結果十三日夜の大評議會の決議を承認しアルバニアの政體に關する左の諸件を決定して十一時散會した

一、イタリア國王はアルバニア國王エチオピア皇帝の御稱號を持たせらる

一、イタリア、アルバニア國王、エチオピア皇帝はアルバニアに於てはチラナに駐在する總督によつて代表する、總督にはフアシスト黨中將中より任命す

尙フアシスト黨中將はフアシスト黨内の階級でチアノ外相、スタラーチ黨書記長其他數名があるのみであるが新總督にはフアシスト義勇軍參謀長ルツツ將軍の呼聲が高い

アルバニア使節團訪伊

ローマ【四五】イタリア國王エマヌエーレ三世に王位を獻上してイタリアの支配下に入つたアルバニアでは十六日ローマで舉行される伊

兩國併合祝賀祭に參列のため特別使節團をイタリアに派遣する事となりヴェルラツチ首相以下の一団三十名は十四日正午イタリア巡洋艦に搭乗してドラツツオを出發一路イタリアに向つた

アルバニア使節團ローマ着

ローマ【四五】アルバニア新首相ベルラツチ氏以下アルバニアの訪伊使節團の一行はイタリア組合議會に於けるアルバニア併合宣明式に參列のため十五日午前九時半チラナよりローマに到着した、驛頭にはイタリア國王から特派された勅使バニセラ伯始めチアノ外相、スタラーチ黨書記長等黨國の首腦が總出て出迎へた、次いでベルラツチ首相以下使節一行は驛前に整列するイタリア軍隊を閱兵した後宿舎に入つた

チアノ外相獅子吼

ローマ【四五】チアノ外相は十五日午後四時フアシスト組合協會に臨みイタリアのアルバニア併合につき獅子吼を試みた、議會にはムソリーニ首相始め訪伊中のゲーリング獨空相も特に出席したがチアノ外相の演説要旨次の通り

最近に於ける歴史的事業は過去二千二百年に亘りイタリア、アルバニア兩國關係の論理的歸結に他ならない、ツォーグはイタリア、アルバニア間の現行協定を蹂躪しアルバニア國民の感情を無視してイタリアに對し終始敵對的態度を採つて来た、これに拘らずムソリーニ首相はよく隠忍してアルバニアの繁榮を圖るため努力を繼續して来たのである、イタリア軍隊がアルバニアに進駐した際アルバ

ニア國民が熱狂してこれを歓迎したことは彼等がイタリア今次の行動を全幅的に支持してゐるよいか左ではないか、スペイン問題については政府はマドリッドに於けるフランコ將軍の入城式を俟つて直ちにイタリア義勇軍をイタリアに歸還せしめる用意を有する

伊議會アルバニア併合承認

ローマ【四五】イタリア今次のアルバニア併合を正式に決定すべきフアシスト組合議會は十五日午後四時開會された、劈頭チアノ外相は起つてイタリアの正義と力による外交の勝利を謳歌する一場の演説を行ひ終つてアルバニアの正式併合を滿場一致で可決した

アルバニア王冠獻上式舉行

ローマ【四六】イタリアのアルバニア併合に伴ふアルバニア王冠獻上式は十六日午前ギリナレ宮内王冠の間にて嚴肅に舉行された、この朝ヴェルラツチ首相を首班とするアルバニア特別使節は定刻エマヌエーレ三世並にエレナ皇后初め各皇族、ムソリーニ首相、チアノ外相、フアシスト組合議會代表其他黨國の首腦等が綺羅星の如く居並ぶ中に敬々しくエマヌエーレ三世の前に進み出でアルバニア王冠を捧呈し次いで「今回アルバニア人はイタリア人と其の運命を同じくするに至つたことを心から感謝する」との宣言書をイタリアに呈した、兩國語で讀み上げてこゝに名實共にイタリアのアルバニア併合は完成した

アルバニア總督は伊皇族か

ローマ【四五】アルバニア總督に何人が任命されるかは各方面の等しく注目しつゝあるところであるがムソ

ローニ首相の機關紙たるミラノのポ
ロ・ディタリア紙は十五日の紙上
に於て

アルバニア總督にはイタリア皇族
中からその任命を見る事とならう
と報道して注目されてゐる

伊上院議員外交政策を闡明

ローマ【四・七】上院議員ジュネゼツ
ペ・ベヴィオオネ氏は十七日上院に於
てイタリアの外交政策を闡明した長
文の宣言を朗讀した、右宣言は先づ
防共協定の強靱性を説いた後英伊、
佛伊關係に言及してイタリアの斷乎
たる態度を明らかにしたが最後にイ
タリアは現在の所軍縮會議に参加す
る意志なき旨言明、ルーズヴェルト
大統領の平和要請メツセージの行は
れた直後のこととて頗る注目された
宣言要旨次の通り

ローマ・ベルリン樞軸は獨伊兩國
を包圍せんとする新たなる聯合を
排撃し民主主義並にボルシェヴィ
ヰムの敵意に對する防衛體である
防共協定は今や日、伊、獨、滿、
洪、西六ヶ國を含む恐るべき力に
まで成長した、英伊關係は正常で
あり英伊外交交渉は充分なる實を
結んで英國は遂にイタリア帝國を
承認するに至つた、伊佛關係に於
てはイタリア政府は昨年十二月十
七日、一九三五年のラザアル・
ムソリーニ協定を廢棄した、イタ
リアの對佛要求は既にムソリーニ
首相によつてチユニス、ジブチ、
スエズにありと明示されたがこの
領土要求は必ず解決されなければ
ならぬ、フランスが最初に示した
態度は拒否的なものであつた、フ
ランスにして斯る態度を續ける限
り伊佛兩國間の溝は遂には修復不

可能の状態にまで陥るであらう、
イタリアは當然の權利ある要求が
満足されぬ限り如何なる軍備制限
ものである、但しイタリアの欲す
る所が平和にある事は敢て斷るま
でもない

伊紙英に警告

ローマ【四・四】イタリア政府機關紙
デヨルナレ・ディタリア紙は十四
日の紙上に「封印」と題するガイダ
主筆の論説を掲げアルバニア問題
英國の既成事實承認により解決した
が問題はなほ東歐、アフリカ及び近
東に残されてゐる事を指摘今後の英
國の出方に關して警告を發してゐる
その要旨は左の如し

英國の既成事實承認によつてアル
バニア問題は最後の封印を付され
た、フランスは又英國と異つた態
度を探つてゐるが吾等はこれを一
切無視する、英國は獨伊樞軸を弱
める意圖からルーマニアとギリシ
ヤの獨立保障を行つたがこれは兩
國の要求ではなく英國の押賣りて
あり此處に大きな危険が伏在する
英國は更にパレスチナで何をして
ゐるか、シリアの獨立問題を如何
にするか、更にイタリア人が不當
の待遇を受けてゐるチユニス問題
の現状維持をも正しいと考へるか
チユンバレン英首相の云ふ所は矛
盾に満ちてゐる、チユンバレン首
相は滿洲の希望のみならず他國
民の希望も考へる要ありと云つた
が正義に基づいて考へよとは云は
なかつた、チユンバレン英首相は
結論として英國は軍備の大擴張の
要ありと力説してゐるがこれは獨
伊兩國の正當な權利を無視して兩

國を叩き伏せんとする野望を遺憾
なく暴露したものと斷ぜざるを得
ない、吾々は此の點を遺憾とし警
戒の必要を認めるものである

歐洲の前途多難

ローマ【四・四】アルバニア合併に依
つて急迫化した地中海及び東南歐の
情勢は英國の英伊協定の有效存續確
認と既成事實の承認とにより邊にそ
の緊張が解かれたがローマ外交界は
今次事件の總決算として

第一 獨伊樞軸の極めて強固密接な
事が事實上に依り三度確認された
第二 英佛の獨伊包圍態勢がポーラ
ゴ、ギリシヤからトルコに至る
迄延長された事
第三 英國の歐洲時局に残された
對立的二大事實でこれが將來来るべ
き政情變化への前提となると見てゐ
る、而してドイツのチユコ合併を否
認したイギリスがイタリアのアルバ
ニア併合を認めた事にイギリスの老
練なる獨伊離間策が伏せられて居り
一面佛伊關係の調整可能なりと見て
イタリアの歡心を迎へる手段とも解
される、然しながら獨伊のチユコ、
アルバニア併合に依り齎された東南
歐の舊均衡の喪失はユーゴスラヴ
シアに於けるクロアチア問題の擡頭
ブルガリアの獨伊樞軸接近、ルーマ
ニア國內に於けるナチ勢力の再組織
運動等と新たなる變化を醸成しつゝ
ありこれ等はやがて第二次第三次の
解體離合集散をバルカンに招來する
要因となるべきは見易いところて又
イギリスの目論見にも拘らず佛伊關
係の對立脱合ひはチユニス問題によ
り容易に解消の見込みを立て難い實情

對希保障

希臘領土保全を伊確約
アテネ【四・二】イタリアのアルバニ
アに續くバルカン進出はギリシヤで
あらうと懸念されてゐるが十一日ギ
リシヤ政府はイタリア政府がギリシ
ヤ政府に對しギリシヤ及びコルフ島
の領土保全を尊重する旨保障を與へ
たと公表した、ギリシヤ各紙も亦イ
タリア政府が英國政府に對して同様
の誓約を與へたとのロンドン電報と
併せて右イタリア政府のギリシヤ政
府に對する直接確約を報じて居る

伊希兩國通牒交換
ローマ【四・三】イタリア政府は十一
日ギリシヤ政府に對しイタリアは同
國の領土主權を尊重すべき旨保障を
與へたが駐伊ギリシヤ公使ペトロス
スメタクサス氏は十二日イタリア外
務省を訪問イタリア政府の厚意を謝
したメタクサス首相の左の如き回答
を手交した
ギリシヤ政府は十一日イタリア政
府の宣言されたギリシヤの領土主
權を尊重するとの保障に對し深甚
なる感謝の意を表するものである
余は伊希兩國の傳統の友情が兩國
間に何等の事端をも發生せしめざ
るべきことを信じ平和的協力の新
時代が今日より開始されたことを
確信する
尙十一日に行はれたイタリア政府の
對希保障は駐希伊代理公使フォルナ
リ氏を通じムソリーニ首相からメタ

クサス希首相に宛てられた通牒の形
式をとつたもので右通牒の内容は次
の如くである
イタリアがギリシヤを攻撃するで
あらうとの噂はすべて事實無根で
之は兩國の親善關係を破壊せんと
する通信機關の撒布したものである
、イタリアはギリシヤの領土保
全を絶対に尊重するものたること
を確言する、イタリアは兩國の親
善關係を確保し且つ促進する用意
あり、之を積極的に事實によつて
證明する準備がある

地中海情勢

伊政府動員實施を公表
ローマ【四・二】イタリア政府は地中
海危機に對處、最近大規模な動員を
行つてゐると傳へられたがイタリア
政府は十一日コンミニユケを以て今
次動員の完了せる旨を發表した、コ
ンミニユケ内容左の通り
イタリア政府は最近一九〇一年よ
り一九一二年に至る各年兵全部を
召集したがこれに一九一七、八兩
年の現役兵及び最近召集した一九
一九年兵の一部並に他年度の特科
兵を合して目下ローマ市周辺の地
域に在る陸軍兵力は莫大な數に達
した、イタリア政府は今後不測の
状態が起らぬ限り他年兵の召集は
行はぬ意向である

▲伊國民緊張
ローマ【四・二】最近
イタリアが大動員を行ひつゝある事
は十一日の政府コンミニユケによつ
て正式に發表されたところであるが
右動員その他軍事的準備の強行はイ
タリア全土に亘り國際情勢の重大發
展に近きありとの感を抱かしめ殆ど

戦時の如き綿圍氣を感ぜしめてゐる人々の會話中にも曾てない程類々「戦争」といふ言葉を聞くに至つた、全國各地よりは廿五歳から四十歳迄の豫備兵が續々召集されて居り、列車も街頭もすべて兵隊で充ち溢れてゐて数日中に行はれる管の防空演習に先立つて街路、停車場、電車、バス等何れも燈火管制に入つてゐるは特に一般民衆に少からぬ關心を呼んでゐる、而して百萬以上に及ぶ大動員やアルバニアへの大量移駐等の大々的な軍事的準備は全國民を異常な緊張の色に包んでゐる、又イタリ

ア各紙は獨伊樞軸が愈々スペインに於けるフランコ軍の勝利の成果を收めんとして居る一方アルバニアの完全占領は愈々地中海制覇完成に近づけしめつゝあると論じてゐるが何れにしてもこの緊迫狀勢が歐洲を發火點に導くことなしに何時までも續くことはあり得ないから茲數週間中に何れともその山が見えるだらうといふのが消息通筋の一致した見解である

ローマ防空演習

ローマ【四・三】最近數日來ローマには準戰時氣分が横溢してゐるが十三日午前二時に亘り防空演習が實施されローマ市内は長時間に亘り交通遮断が行はれた、上空では猛烈な模擬空中戦を展開、地上からは猛烈な模擬擲砲火が開かれたが時恰もアルバニア合併直後で歐洲時局極度に不安の折柄として實戦さながらの實感を伴つた、なほ十三日は午後も夜も防空演習が行はれた夜は燈火管制一切の交通は遮断される筈である

ローマ【四・四】リビヤ視察を終つたゲーリング獨空軍相は十四日ローマ

に到着したが折柄ローマは防空演習最中であり一行は暗黒のローマに都入をした、この演習は結果極めて良好でローマの防空施設は完全無缺なることが證明された、即ち來襲の假想敵航空隊は間断なき地上防空砲火の郊外に投下し得たのみで市の中心地域上空に達せんとの試は完全に阻止せられ遁走の止むなきに至つたとされてゐる

モロッコ人部隊スペイン引揚げ

ブルゴス【四・二】スペイン内亂に參加して勇名を馳せたモロッコ人精銳部隊の大部分は十一日カデイス、マラガ、アルヘシラスの三港より運送船多數に分乗歐國に引き揚げた、スペイン内亂終結の一證左として注目されてゐる

テツアン

【四・三】スペイン内亂に參加して勇名を馳せたムリア部隊の大部分は内亂終結と共に凱旋の途につき十一日カデイス、マラガ、アルヘシラスの三港より夫々故國に引揚げたが十三日モロッコのテツアンに到着した、テツアン市民は内亂を通じての同胞隊の活躍振りを想起し全市スペイン國旗に埋まる歡迎振りを呈した

デブラタル附近緊張

デブラタル【四・三】スペインに對する獨伊兩國の態度極端化が傳へられる折柄デブラタル要塞當局は萬一の場合に備へて根據地の防備強化に腐心してゐる模様で十三日には工兵隊二百名がスペイン國境一帯に亘り徹宵パレードの構築を行ふ等國境方面の空氣は頗る緊迫の度を加へてゐる、一方デブラタルの背度を

扼するスペインの戰略地點ラ・リネアには連日スペイン官憲の嚴重な監視の下に野砲、機關銃其他の軍需品を満載したトラックがカヂス港から續々輸送されてゐる模様で十一日來ラ・リネアには二千乃至三千名の軍隊が派遣され市内の闘牛場を待機してゐるとも傳へられ更にはスペイン領モロッコのセウタやメリタからデブラタル海峡を越へてスペイン本土のアルヘシラスに向け大部隊の輸送が行はれてゐるとの風説も行はれてゐる

西領モロッコ形勢緊張

ローマ【四・四】地中海の咽喉を扼するデブラタル及びスペイン領モロッコ附近の情勢はスペイン國民軍の動きを中心として最近次第に緊張の度を加へつゝあるが十四日ローマに達した情報によれば英佛兩國は佛領モロッコを據點としてスペイン領モロッコ及びタンジール國際地帯包圍體勢を進め一朝有事の際には直ちに侵入を開始する準備を整へてゐるといはれる、イタリヤ政界では右の報道を重視し成行を注目してゐるがスペイン本土から最近續々モロッコに歸還しつゝあるフランコ軍のムリア工兵兵によつてモロッコの護りは固くフランコ軍は英佛に對して反撃に出る用意は充分ある旨を強調してゐる、これに關して政府機關ジョルナレ・デイタリヤ紙は十四日左の如く報じてゐる

最近タンジールには佛領モロッコより毎日アラビア土民兵多數及び私服のフランス士官が到着しつゝあり、更に佛領モロッコに駐屯してゐるフランス軍はスペイン領モロッコを侵略する機会を狙つてゐる、又英佛當局は最近會議を行つて一朝有事の際には直ちにタンジールの治安維持のため臨時軍事政府を樹立し次いで英國の狙撃兵團を上陸せしめる手筈を整へた由である、だが英佛兩國は彼等の策動に對するスペイン側の反撃の用意を過少に評價してゐる、スペイン領モロッコは今やフランコ軍の派遣したムリア土民兵によつて充滿されてゐるので

デブラタルに英軍増派
ロンドン【四・五】イタリヤ軍のスペイン領モロッコ集結と共に對岸のデブラタルは俄かに緊張の氣分が横溢してゐるが十六日ロンドンに達した情報に依ればデブラタル要塞當局は萬一の空襲に備へて種々の防空準備を進め就中巨大な防空トンネルを築壕中といはれる、一方英國政府はイタリヤ軍に對抗デブラタルに増遣される豫定である、尙デブラタル要塞の防備兵力は近衛一ヶ聯隊輕歩一ヶ大隊第三重砲兵聯隊及び補助部隊の兵卒、士官數千名に上つてゐる

デブラタルに英軍増派

ロンドン【四・五】イタリヤ軍のスペイン領モロッコ集結と共に對岸のデブラタルは俄かに緊張の氣分が横溢してゐるが十六日ロンドンに達した情報に依ればデブラタル要塞當局は萬一の空襲に備へて種々の防空準備を進め就中巨大な防空トンネルを築壕中といはれる、一方英國政府はイタリヤ軍に對抗デブラタルに増遣される豫定である、尙デブラタル要塞の防備兵力は近衛一ヶ聯隊輕歩一ヶ大隊第三重砲兵聯隊及び補助部隊の兵卒、士官數千名に上つてゐる

フランコ軍モロッコ移動

ラバット(佛領モロッコ)【四・六】デブラタル要塞の地位が地中海情勢緊迫と關聯して漸次注視の的となつてゐる折柄、十八日タンジールからラバットに達した情報によればスペイン、フランコ軍の有力部隊がスペイン本土から續々スペイン領モロッコに向け輸送されつゝありと傳へられ、又フランコ軍に參戰した四千餘名のムリア土民兵もこゝ數日間に相次いでスペイン領モロッコに歸還してゐると言はれる

タンジール出兵説否認

ロンドン【四・六】地中海の情勢險惡化に伴ひデブラタル海峡を繞る各國の軍事的策謀が種々報道されスペインがタンジール中立地帯に兵力を集中してゐると報ぜられたのに對しタンジールのスペイン行政官は十八日タンジール駐在英國領事に對し右スペイン軍のタンジール集中説を全然事實無根の虚報であると否定して次の如く言明した
現在タンジール中立地帯は何等軍事的脅威を受けてゐない、軍隊、艦船の異動等は全然認められない
フランコ將軍カヂスに
【四・五】地中海の西端を扼するデブラタル附近の情勢が各國の兵力増加により緊張の度を加へつゝある折柄フランコ將軍は十九日カヂス到着、明廿日には巡洋艦カナリア號でカヂスよりアルゼシラスに赴く模様である、フランコ將軍今回のアルゼシラス行きの目的は不明だが、デブラタル附近及びスペイン領モロッコにフランコ軍が盛んに移動しつゝある際と同將軍の動きは注目されてゐる

英艦隊の行動を重視

ローマ【四・二】アルバニア問題の一段落と共に危機は東地中海に移つた感があり、十一日ローマに達した情報は頗々として英國地中海艦隊の活動を傳へてゐる、就中一般商船に對するマルタ港閉鎖の情報、英國地中海艦隊のアルゴストリ(ギリシヤ島セファネオ島要港)集結説を傳へるアナトリア電報に對してはイタリヤ側でも重要關心を示してゐるが英國艦隊の行動につきイタリヤ政府筋では左の如き強硬な見解を持してゐる
アルバニア問題は伊ア兩國の問題

て然かも既に萬事一段落を告げた
際英國艦隊の蠢動はイタリア牽制
の意味をもつものだらうがこれは
問題の核心を諒解せぬ見當外れの
沙汰といふ外ない、イタリアは斯
る恐喝に驚くものでなく、又如何
なる妨害干渉にも動ずるものでは
ない、ギリシヤが英國の手先とな
つて挑発的態度をとればいざ知ら
ず然らざる限りイタリアの正義の
膺懲は此の種措置は英國自身の不
正なる野心を暴露するものといは
ざるを得ない

伊紙英艦隊蠢動に警告

ローマ【四・三】チアノの外相の機圖
テレグラフ・オ紙は十二日の紙上に
「艦隊と徴兵」と題する主筆アンサ
ド氏執筆の社説を掲げ英國が地中海
の情勢變化に眼を蔽ひ妄りにその艦
隊を蠢動せしめることは歐洲平和の
危機を招來しその結果は英國民の最
も苦手とする徴兵制度の實施も不可
避とならうとし左の如く論じてある
英國軍艦マラヤ、オースパイ
アバディーンその他が何處に行く
のか頻りに地中海で蠢動してある
がイタリア政府は之を重視してあ
るやうである、英國に忠告するが
かゝる行動は平和のため頗る危険
であり英國艦隊が地中海で何か出
來ると思ふのは情勢の變化を知ら
ない皮相の觀察である、英國艦隊
は注意深く且つ慎重に行動した方
がよからう、何故ならば一步誤つ
た行動をするならば英國民の重荷
である徴兵を避けられないのみか
之を促進する結果となり更に豫期
せざる一層の重荷を負はねばなら
ぬ結果を招來する虞れがあるから

である

ローマ【四・三】イタリア政府機關ジ
ヨルナーレ・デイタリア紙は十二日
の紙上に「現實と無益な話」と題す
る社説を掲げ東地中海に於ける英國
艦隊の行動を論難して左の如く述べ
てある

英國政府は今イタリアのアルバ
ニア出兵に關して米佛兩國を背景
として蠢動しイタリアのギリシヤ
攻撃を阻止する相談をしたがこれ
はイタリヤの眞意を知らず無根の
事實を捏造するものである、イタ
リアのアルバニア出兵は英國がエ
ジプト、イラク、パレスチナ等に
又フランスがチュニスに駐兵する
のと同様で自己防衛の軍事的措置
以外何物でもない、英國は地中海
に緣故のない國家であるにも拘ら
ずジブラルタル、スエズ運河、更
に又元來イタリアの領土であるマ
ルタ島にまで軍事的根據地を持つ
てゐるではないか、イタリアは舊
然自衛權を有すべきである、英國
に限らずイタリアの自衛策を防害
するものがあればイタリアは遑遑
するところなく自衛の一路を進む
であらう

佛地中海艦隊出動か

ローマ【四・三】マルセーユよりの情
報によればツローの地中海艦隊は十一
日夜突如出動したといはれる、艦隊
の行先は不明であるがコルシカ島と
チュニス沿岸防備の目的を持ち更に
イオニア海方面に於いて英國艦隊と
共同動作を取るものと信ぜられてゐ
る

エジプト政府も緊張

カイロ【四・三】地中海の危機切迫と

共にエジプト政府も萬一に備へ十二
日歸休中のエジプト兵全部に對し休
暇を取消すと共に一方陸軍省員も常
時待機の姿勢にあるよう命令された
尙英國地中海艦隊の一部隊は十二日
アレキサンドリアに入港する筈

を行ふ旨通告して來たことは重大
な艦隊移動を前以つて關係各國に
報告するといふ國際演習に從つた
までのことだがフランス政府が防
共協定の締結を機會にドイツに對
し戰爭勃發の場合スペイン港灣の
自由使用を許可するとの密約を與
へたとの風説もある位だから政治
的軍事的相當重要視する必要がある
らう、尤もジブラルタル根據地は
水陸共に鐵壁の守りを有し特に最
近は根據地の一部を改修して防備
の近代化を完了したから防備上些
かの不安も一掃された

(計十五) 其他艦艇十五、合計四十
隻に上りジブラルタル海峡を通過し
て地中海には入らぬ豫定と言はれて
ゐる

スペイン近海で獨海軍演習
ベルリン【四・三】イタリアのアルバ
ニア工作が一段落すると共にスベ
インに對する獨伊兩國の積極的乗出し
が注目されてゐるがドイツ政府は近
く一ヶ月に亘りスペイン近海に於て
春季海軍演習を舉行するに決定十三
日その旨英佛兩國政府に通告した、
右演習にはドイツ海軍の三隻並に驅
逐艦三隻を始め潜水艦其他補助艦艇多
數が参加する豫定でスペイン水域一
帯に亘り堂々ドイツ新興海軍の威力
を示威する事とならう

獨海軍演習公表
ベルリン【四・四】ドイツ政府は十三
日夜英佛兩國政府に對しスペイン海
域に於て近く春季海軍大演習を舉行
する旨通告し右兩國開始關係各國の
神經を尖らせつゝあるが十四日ド
イツ政府は右海軍大演習に關し公式
コミュニケを發表しドイツ海軍の既
定方針を左の如く開明した

一、今回商船隊攻撃艦として無敵と
いはれるドイツ海軍は最近スペイン各軍
港を精細に測量し戰時大西洋に於
ける商船隊攻撃の根據地とする準
備を整へた

英政府に正式通告
ロンドン【四・三】ドイツ政府は近
くスペイン近海に於て春季海軍演習を
舉行するに決定し十三日夜英國海軍
省に對し次の如く正式に通告した
ドイツ海軍は近く一ヶ月の豫定で
スペイン水域に於て春季演習を舉
行するに決定した、演習にはド
イツ海軍の三隻並に驅逐艦三隻並に驅
逐艦、潜水艦その他の補助艦艇が
参加するが参加艦艇は何れも來る
十八日夫々所屬のドイツ軍港を抜
錨スペインに向ふ豫定である

獨海軍演習を英重大視
ロンドン【四・三】ドイツ政府がスベ
イン水域に於いて春季海軍演習を行
ふに決定したことは時節柄英國官選
の神經を尖らせてゐるがロンドンの
海軍消息通は十三日ドイツ海軍演習
の意義を重視して次の如く語つた
ドイツがスペイン水域で海軍演習

一、ドイツ海軍は最近スペイン各軍
港を精細に測量し戰時大西洋に於
ける商船隊攻撃の根據地とする準
備を整へた

獨海軍演習を英重大視
ロンドン【四・三】ドイツ政府がスベ
イン水域に於いて春季海軍演習を行
ふに決定したことは時節柄英國官選
の神經を尖らせてゐるがロンドンの
海軍消息通は十三日ドイツ海軍演習
の意義を重視して次の如く語つた
ドイツがスペイン水域で海軍演習

獨海軍演習を英重大視
ロンドン【四・三】ドイツ政府がスベ
イン水域に於いて春季海軍演習を行
ふに決定したことは時節柄英國官選
の神經を尖らせてゐるがロンドンの
海軍消息通は十三日ドイツ海軍演習
の意義を重視して次の如く語つた
ドイツがスペイン水域で海軍演習

一、ドイツ海軍は最近スペイン各軍
港を精細に測量し戰時大西洋に於
ける商船隊攻撃の根據地とする準
備を整へた

獨海軍演習を英重大視
ロンドン【四・三】ドイツ政府がスベ
イン水域に於いて春季海軍演習を行
ふに決定したことは時節柄英國官選
の神經を尖らせてゐるがロンドンの
海軍消息通は十三日ドイツ海軍演習
の意義を重視して次の如く語つた
ドイツがスペイン水域で海軍演習

獨海軍演習を英重大視
ロンドン【四・三】ドイツ政府がスベ
イン水域に於いて春季海軍演習を行
ふに決定したことは時節柄英國官選
の神經を尖らせてゐるがロンドンの
海軍消息通は十三日ドイツ海軍演習
の意義を重視して次の如く語つた
ドイツがスペイン水域で海軍演習

一、ドイツ海軍は最近スペイン各軍
港を精細に測量し戰時大西洋に於
ける商船隊攻撃の根據地とする準
備を整へた

キール【四・六】スペイン近海に於ける春季大演習に参加するドイツ海軍の戦艦、戦艦二隻、巡洋艦二隻、驅逐艦二隻、潜水艇三隻、その他補助艦艇は十八日拂曉相俣相俣してキール港を抜橋折柄の朝霧を突いてスペイン水域に向つた

獨艦隊寄港地發表

ベルリン【四・六】スペイン近海の春季大演習に参加するドイツ艦隊は十八日早朝キール軍港を出發、スペイン水域に向つたがその寄港地は次の如く十八日ドイツ海軍當局より發表された

- 一、四月廿七日より五月一日迄 カザス、アルヘンラス、マガラ
- (以上スペイン南海岸)及びセウタ
- (スペイン領モロッコ)タンゼール
- (國際地帯)
- 一、五月六日より五月十日迄 エルフェロル、ボンテヴェド、
- ヴァイゴ(以上スペイン北西海岸)
- 及びリスボン(ポルトガル)

スペイン情勢に佛不安

パリ【四・三】ドイツ海軍が春季演習のため近くスペイン水域に集結するとの報道はフランス政界に多大の衝撃を與へてゐるが殊にムソリーニ首相がチェンバラ首相に對しイタリヤ義勇兵の撤收の確約を與へたとの報道が十三日チェンバラ首相の議事會演説によつて確認された矢先だけにフランスの受けた不安動搖は特に強いのがあり獨伊兩國のスペイン干渉が再び積極化されるのではないかと懸念してゐる、ドイツ海軍のスペイン水域集結の報道に前後してフランス海軍がジブラルタル附近並にスペイン領モロッコに於いて頻りに防備を強化してゐるとか、カザス港に

はイタリヤから軍需品並に義勇兵が續々到着してゐるとかの報道も傳へられフランス政府當局の否定にも拘らずフランスの不安は愈々増大してゐる、スペインに對する獨伊兩國の態度積極化の理由としては英佛兩國政府がギリシヤ並にルーマニアの獨立保障を聲明したのに對する牽制の意味も含まれてゐると見られるがドイツ政府がフランス政府の防共協定に参加を契機に言論機關を動員してスペインに對するドイツ國民の關心を煽つてゐることは蔽ふべくもなくフランスとしてはスペインに於ける事態の推移に異常な關心を示してゐる

佛艦隊も集結

ジブラルタル【四・七】フランス海軍のマルキ中將麾下の巡洋艦隊に屬する巡洋艦マルセイユーズ(旗艦)、ラガリツソニエール、ジャン・ド・ウイエンヌ、同驅逐艦タンペツト、ルフォルチュネ、シューミン及びラクローア少將麾下驅逐艦隊に屬する驅逐艦ゾオルタ(旗艦)、モガドール、哨戒艇オーダシウの合計九隻は十七日ジブラルタル港に入港、かくて同港に碇泊するフランス軍艦の總数は十三隻となつた、一方ジブラルタルの對岸アルヘンラスにはスペイン海軍の驅逐艦カルヴォ・ソテロ號が入港したと傳へられ地中海の情勢は頗る險惡化の形勢にある

はイタリヤから軍需品並に義勇兵が續々到着してゐるとかの報道も傳へられフランス政府當局の否定にも拘らずフランスの不安は愈々増大してゐる、スペインに對する獨伊兩國の態度積極化の理由としては英佛兩國政府がギリシヤ並にルーマニアの獨立保障を聲明したのに對する牽制の意味も含まれてゐると見られるがドイツ政府がフランス政府の防共協定に参加を契機に言論機關を動員してスペインに對するドイツ國民の關心を煽つてゐることは蔽ふべくもなくフランスとしてはスペインに於ける事態の推移に異常な關心を示してゐる

はイタリヤから軍需品並に義勇兵が續々到着してゐるとかの報道も傳へられフランス政府當局の否定にも拘らずフランスの不安は愈々増大してゐる、スペインに對する獨伊兩國の態度積極化の理由としては英佛兩國政府がギリシヤ並にルーマニアの獨立保障を聲明したのに對する牽制の意味も含まれてゐると見られるがドイツ政府がフランス政府の防共協定に参加を契機に言論機關を動員してスペインに對するドイツ國民の關心を煽つてゐることは蔽ふべくもなくフランスとしてはスペインに於ける事態の推移に異常な關心を示してゐる

英佛海軍地中海の防備分擔

一、獨伊對英佛勢力比較
ロンドン【四・七】ドイツ海軍が近くスペイン近海で舉行する春季大演習は英佛兩國に多大の衝撃を與へてゐるが英佛兩國政府はこれに對抗して英佛作戦協定に基き兩國艦隊を地中海に集結し地中海の防備を分擔する事となつた、即ちフランス大西洋艦隊の精銳ブルターニヌ、ロレーヌの兩主力艦(各二萬二千噸)巡洋艦三隻及び驅逐艦十一隻は既にジブラルタルに集結、一方英國地中海艦隊は主力を中部地中海のマルタ軍港に、他はアレキサンドリア、スエズ等東地中海に集結しスエズ運河の防備についてゐる、地中海に於ける英佛對獨伊の海軍現有兵力比較左の通り

一、主 力 艦	英佛	八隻
一、袖珍戰艦	獨伊	二隻
一、航空母艦	英佛	二隻
	獨伊	なし
	英佛	二隻
	獨伊	二隻

- 一、甲級巡洋艦 獨伊 一〇隻
- 獨伊 七隻
- 獨伊 九隻
- 一、驅 逐 艦 獨伊 一四隻
- 獨伊 七一隻
- 獨伊 五九隻
- 獨伊 六隻
- 獨伊 七一隻
- 獨伊 六隻
- 獨伊 四三隻
- 獨伊 四四隻
- 獨伊 一八隻

英佛の艦隊集結は兇戲(伊紙)
ローマ【四・三】イタリヤ政府系有力紛テヴェーレ紙は二十日の紙上に於いて英佛ソ聯艦隊の地中海集結は何等イタリヤに脅威を與へるものではない旨左の如き論説を掲げてゐる

フランス艦隊はジブラルタルに、英國艦隊はマルタ島にその一部はアレキサンドリアに集結してをりソ聯艦隊は黒海から地中海を窺つてゐる、斯様な艦隊の集中といふものは宣戰布告よりも危険な戦争の前觸である、然しこんな恐喝が何になるか、もし一夜スペインにあるイタリヤ爆撃機が數噸の爆彈をジブラルタルに投下し同じ夜シチリア島にある飛行機がマルタ島に同じ襲撃を加へ、更にリビア、ドデカネーズ等をイタリヤ本國にある飛行機が同じ夜右集中艦隊に一齊に襲撃を加へたならどうなるか、その結果は明白である、それらの全艦隊は海底に送られるだらう艦隊の集中がイタリヤに脅威を與へると思ふのは時代錯誤で兇戲に

類するものである、彼等の迷夢が覺めず艦隊の集中を解かぬ時は前述の過程が遂に事實化せぬと誰が斷言出来るやうか

ポーランドの反伊態度
一、ガイダ主筆論説
ローマ【四・三】廿日のジョルナルレデイタリヤ紙市内版は「ポーランドの反伊の態度」と題するガイダ主筆の社説を掲げ最近のポーランドの反伊の態度を非難したがイタリヤ政府の代辯者といはれるガイダ氏が公然とポーランドを攻撃したことは最近珍しいことで兩國關係が悪化してゐる證左として一般の注目を惹いてゐる、論説要旨左の通り

ポーランド政府機關ワルシャフスキー・ナドドヴェーニ紙はその第一面に佛伊兩國の動員と題する社説を掲げ過般の動員の際普通ならばフランス軍は早速イタリヤ軍を撃滅してゐるだらうと述べてゐるが之は事實を誣ひイタリヤを侮辱するものである、我々は最近ポーランドが急に反伊的となりつゝある事實を見逃すことが出来ぬ、ポーランドはフランス政府と謀りフランス軍をイタリヤに派遣してみるがよい、イタリヤ軍はフランス軍の來るのを手ぐすね引いて待つてゐる

類するものである、彼等の迷夢が覺めず艦隊の集中を解かぬ時は前述の過程が遂に事實化せぬと誰が斷言出来るやうか

☆ 獨空相動靜
リビアで獨伊現地軍事會談か
トリポリ【四・二】リビア訪問中のゲリノーガ洞空相は十日トリポリのりビア總督官邸にバルボ總督を訪ひ餘人を遠ざけて何事か重要協議を遂げたが十一日にはバルボ總督と共に終日チニニス國境方面を視察、チニニ

類するものである、彼等の迷夢が覺めず艦隊の集中を解かぬ時は前述の過程が遂に事實化せぬと誰が斷言出来るやうか

ス國境に集結するイタリア駐屯軍を
開兵した、ゲリリング、バルボ元
帥は更に獨伊兩國軍事専門家と交
て現地軍事會談を行つてゐる模様で
イタリアのチユニス工作の進展が噂
されてゐる折柄注目を惹いてゐる

トリポリ【四二】リビア視察中のゲ
リリング獨空相はリビア總督バルボ
將軍と共に十一日朝リビア駐屯軍及
び土民軍騎兵部隊を閲兵した後各種
軍事施設を視察した、續いてガリリ
ン、チヅリナ其他各地を視察した
が地中海の風雲急な折柄ゲリリング
空相の行動は依然各方面の注目する
所となつてゐる

獨空相リビア視察終了

トリポリ【四三】リビア視察中のゲ
リリング獨空相は十三日リビア總督
バルボ將軍と共にギラムでイタリア
軍を閲兵、引續きオリヴァエツチ、サ
ブラサの各地を視察更にカステル
グエネトの陸軍飛行場を視察、午後
には海軍ドックを視察したが午後五
時半モンセルラート號でトリポリを
出發イタリアに向け歸還の途に就い
た、ゲリリング獨空相が多數の武官
をつれてリビヤを訪問したことは今
後のチユニス問題に大きな暗示を與
へるものとして各方面の注目する所
となつてゐる

獨空相一行ローマへ

ローマ【四四】リビア各地の視察を
終へたゲリリング獨空相一行は汽船
モンセラート號で十四日午後三時半
ナポリに到着、小憩の後特別列車で
ローマに向ひ午後八時テルミニ驛に
到着した、驛頭にはムソリーニ首相
を始めチアノ外相、スタラーチ元
書記長、アルフィエリ宣傳官、バ
リアニ參謀總長、ザアレ航空次官、
カヴァナリ提督、ルツッソ將軍等黨
國の首腦、フオン・マツケンセン獨
大使、ウイラニ洪公使等打揃つて出
迎へ一々握手を交はした後ゲリリン
グ空相一行は驛前及び沿道に埋めた
市民の熱狂的歡呼を浴びつゝ自動車
を驅つて宿舎マダマ宮に入つた、ゲ
リリング獨空相は二日間の滞り、十六
日正午にはキリナーレ宮に於てエマ
ムイレ三世に拜謁、賜餐を受け十六
日午後にはヴェネチア宮にムソリー
ニ首相を訪問、茲に獨伊兩巨頭は親
しく膝を交へて歐洲危局に對するベ
ルリン・ローマ樞軸の一層緊密な協
力につき隔意なき意見交換を行ふも
のと豫想される、ゲリリング獨空相
は續いて同十六日夜ヴェネチア宮に於
けるムソリーニ首相主催の歡迎大晚
餐會に出席し交禮を遂げた後十七日
午後ローマを出發、歸國の途に就く
豫定である

獨空相助辭

ローマ【四五】リビア各地の視察を
終へ十四日午後八時イタリア官民の
熱誠な歡迎裡にローマ入りをしたゲ

リリング獨空相は十五日午前九時宿
舎に當てられた外相官邸マダマ宮
に出で直ちにキリナーレ王宮に參内、
イタリア王室に敬意を表した、續い
て王室陵墓と無名戰士の墓に參拜、
花環を捧げた後正午ヴェネチア宮に
ムソリーニ首相を訪問、約廿分に亘
り要談を遂げた

獨空相一行ローマ入り

ローマ【四六】ムソリーニ首相は十
五日夕刻ローマ訪問中のゲリリン
グ獨空相をヴェネチア宮に迎へチア
ノ外相を交へて一時間餘に亘り重要
會談を行つた、會見終了後首相は更
にゲリリング將軍を主催に盛大な歡迎
晩餐會を催したがムソリーニ、ゲ
リリング會談は十六日午後も續行せら
れる豫定である

獨伊兩巨頭再び會談

ローマ【四七】ローマ訪問中のゲ
リリング獨空相は前日の第一回會談に
引續き十六日夜再びヴェネチア宮に
ムソリーニ首相を訪問、チアノ伊外
相を交へて約一時間に亘り重要會談
を遂げた、會談終了後ドイツ側では
ムソリーニ・ゲリリング兩巨頭は獨
伊兩國に直接關係ある凡ゆる重要問
題につき検討したと語つたが會談は
主としてルーズヴェルト大統領のメ
ッセーヂを祖上に現下の歐洲情勢に
處する獨伊今後の共同對策を協議し
たと解され極めて重視されてゐる、
物の後同夜ローマ出發ベルリンに歸
還する筈

獨伊のバルカン進出も協議

ローマ【四八】十五、十六の兩日に
亘りムソリーニ首相チアノ外相と重
要會談を遂げたゲリリング獨空相の
一行は十七日午後三時廿分特別列車

で歸國の途に就いたがローマ外交界
の情報によれば今回の獨伊會談では
今後のバルカン進出に關する兩國
の緊密な連絡と共同戰線に就いて充
分な諒解が成立したと信ぜられてゐ
る、更にヒトラー總統は廿八日の臨
時國會に於ける演說中にルーズヴェ
ルト大統領のメッセーヂに答へると
共にゲリリング獨空相のローマ會談の
結果を示唆する重要意見の發表を行
ふものとして期待してゐる

獨伊のバルカン進出も協議

ローマ【四九】リビア各地の視察を
終へ十四日夜ローマに入つたゲリ
リング獨空相は十五、十六の兩日に亘り
ムソリーニ首相チアノ外相と會談歐
洲政局に對處する獨伊樞軸の緊密化
につき隔意なき意見の交換を行ひ特
に十六日にはルーズヴェルト大統領
のメッセーヂを中心に之に對する獨
伊兩國の共同態度を協議したが十七
日午後一行は特別列車でローマ出
發歸還の途についた、驛頭にはチア
ノ外相、アルフィエリ宣傳相其他
イタリア官民並に在伊ドイツ人多數
の見送りがあり獨伊交禮の實を示し
た

獨空相伊軍を賞讃

ローマ【五〇】十八日附ローマ各紙
は去る十四日より十七日迄ローマを
來訪したドイツ空相ゲリリング元帥
がリビアに於ける印象として政治雜
誌「メデイテルラネオ」誌主筆に與
へた會見談の内容を報道してゐるが
右會見談中ゲリリング獨空相は新興
イタリアの偉大なる植民地經營能力
を賞讃し同地駐屯イタリア軍並に土
民軍の士氣旺盛なるを強調した後左
の如く述べてゐる

獨空相伊軍を賞讃

右會見談中ゲリリング獨空相は新興
イタリアの偉大なる植民地經營能力
を賞讃し同地駐屯イタリア軍並に土
民軍の士氣旺盛なるを強調した後左
の如く述べてゐる

イレンツエ港よりトリポリに向ひ九
日トリポリ着と同時にバルボ總督と
二日に亘り重要會談を行ひ引續きチ
ユニス國境の視察駐屯軍精銳の閲兵
等を行つた、十三日同地を出發ロー
マに向ひムソリーニ首相、チアノ外
相等とルーズヴェルトのメッセーヂ
其他緊迫せる世界情勢に對處し獨伊
兩國の探るべき態度に關して重要協
議を行つたがムソリーニ首相に際し計ら
ずもオプデグンシャフツ少將、シユミ
ツト公使等隨員を伴つてゐたことが
判明するに及んで一行がトリポリ滞
在中に行はれた獨伊軍事専門家の現
地會談が並々ならぬ重要性を持つこ
とが確認せられるに至り一方ゲツペ
ルス宣傳相のロードス島訪問とも關
聯して一行今回の旅行は獨伊共同工
作進歩の證左として大いに注目され
たものである

獨空相伊軍を賞讃

右會見談中ゲリリング獨空相は新興
イタリアの偉大なる植民地經營能力
を賞讃し同地駐屯イタリア軍並に土
民軍の士氣旺盛なるを強調した後左
の如く述べてゐる

獨空相伊軍を賞讃

右會見談中ゲリリング獨空相は新興
イタリアの偉大なる植民地經營能力
を賞讃し同地駐屯イタリア軍並に土
民軍の士氣旺盛なるを強調した後左
の如く述べてゐる

獨空相伊軍を賞讃

右會見談中ゲリリング獨空相は新興
イタリアの偉大なる植民地經營能力
を賞讃し同地駐屯イタリア軍並に土
民軍の士氣旺盛なるを強調した後左
の如く述べてゐる

常には冷靜なる態度を保ち得るので
ある、ムソリーニ首相こそイタリア
の力と正義を表象する完全なる
人格を具備した人物でありその點
他の何人にも追隨を許さない、全

獨空相伊軍を賞讃

常には冷靜なる態度を保ち得るので
ある、ムソリーニ首相こそイタリア
の力と正義を表象する完全なる
人格を具備した人物でありその點
他の何人にも追隨を許さない、全

獨空相伊軍を賞讃

常には冷靜なる態度を保ち得るので
ある、ムソリーニ首相こそイタリア
の力と正義を表象する完全なる
人格を具備した人物でありその點
他の何人にも追隨を許さない、全

獨空相伊軍を賞讃

常には冷靜なる態度を保ち得るので
ある、ムソリーニ首相こそイタリア
の力と正義を表象する完全なる
人格を具備した人物でありその點
他の何人にも追隨を許さない、全

バルカン工作

☆獨羅會談

羅外相訪獨の途に

回教徒がムソリーニ首相を目して彼等の眞の友であり信頼するに足る保護者であるとして尊敬してゐるのはまことに尤もな次第である。余はイタリア人の偉大なる植民地經營能力を賞讃するに吝かでない。

を受諾する意向なる旨を明らかにすることゝなう更にルーマニアは自國の犠牲に於て國境の改訂が行はれることは斷乎反對する旨を明かされしめるものと見られる。ガフエニコ外相は廿日午後ベルリンに滞在、續いてブリュッセル、ロンドンを歴訪、最後にパリには四月廿五日頃到着することゝなう。

羅外相ベルリン着

【四・六】ルーマニア外相ガフエニコ氏は十八日午後一時四十分、ポランドからベルリンに到着、リッペンロップ外相主催の午餐會に出席した。

獨羅兩外相重要會談

ベルリン【四・六】ルーマニア外相ガフエニコ氏は十八日午後ベルリンに到着、少憩の後直ちにリッペンロップ外相を訪問して獨羅會談を開始した。獨羅兩國外相は主として英國政府のルーマニア獨立保障宣言後に於ける獨羅兩國關係の調整策、就中曩に締結を見た獨羅通商協定の實行策につき隔意なき意見の交換を遂げた模様である。ガフエニコ外相は同夜更にホテル・エスプラナーデに於けるリッペンロップ外相主催の歡迎晩餐會に出席したが晩餐會にはルーマニア公使館員その他クロイツク藏相、カイトル國防軍總司令、ミルヒ空軍次官等が出席、獨羅交驛を遂げた。ガフエニコ外相は明十九日ヒトラー總統と會見、會談を續行する豫定である。

羅外相ヒトラーに謁見

【四・六】ヒトラー總統の第五十回誕辰を機にベルリンを訪問中のルーマニア外相ガフエニコ氏は十九日午前十一時ウンター・デン・リッペンロップ外相とも會談、獨羅兩國關係につき協議するが主要議題は英國の對獨羅獨立保障後に於ける獨羅關係の調整問題となるべくその際ガフエニコ外相はルーマニアの國境を保障することに對しては喜んでこれ

ンデンの無名戰士の廟に花環を捧げた後正午にはヒトラー總統に正式に謁見、次いでリッペンロップ外相と午餐を共にした。午後ベルンズ總理を訪問し更に再びリッペンロップ外相と會見重要協議を遂げた。

なりスタンレー商相は十八日使節團の日程、目的等に關し左の如く言明した。政府はリースロス經濟顧問を首班とする經濟使節團をルーマニアに派遣するに決し諸般の準備を進めてゐたが使節團は愈々來る廿四日ルーマニア到着の豫定でロンドンを出發する事になつた、而して使節團の目的はルーマニア政府當局並に各界有力者との間に英獨通商促進のため種々具體策を協議するにあつて何ら新通商締結の如きを意圖せるものではない。

獨羅會談の結果

【四・六】ベルリン訪問中のルーマニア外相ガフエニコ氏はヒトラー總統始めゲリリング空相、リッペンロップ外相、ヘス副總理、ラインハルト大藏次官等と會見したがドイツ政府當局は十九日獨羅兩國共今回の會談の結果に對して満足な旨言明した。會談の内容については未だ發表されないが今回の會談で議題の中心となつた重要問題は次の如きものを包含したと解される。

☆伊洪會談

洪首相獨伊訪問

【四・二】ハンガリー首相ブダペストに外相チャキー伯は來る十七日公式に羅馬を訪問、ムソリーニ首相及びチアノ外相と會見した。時局に就き懇談を行ふに決定した。兩相共羅馬には三日間滞在した。ア首外相と隔意なき懇談を行ふ豫定であるが羅馬から歸還後は直ちにベルリンに赴き廿日のヒトラー總統に、ハンガリー首外相の相次ぐブダペスト、ベルリン訪問は時節柄特に重視されてゐる。

【四・二】ハンガリー首相ブダペストに外相チャキー伯は來る十七日公式に羅馬を訪問、ムソリーニ首相及びチアノ外相と會見した。時局に就き懇談を行ふに決定した。兩相共羅馬には三日間滞在した。ア首外相と隔意なき懇談を行ふ豫定であるが羅馬から歸還後は直ちにベルリンに赴き廿日のヒトラー總統に、ハンガリー首外相の相次ぐブダペスト、ベルリン訪問は時節柄特に重視されてゐる。

洪首相獨伊訪問

【四・二】ハンガリー首相ブダペストに外相チャキー伯は來る十七日公式に羅馬を訪問、ムソリーニ首相及びチアノ外相と會見した。時局に就き懇談を行ふに決定した。兩相共羅馬には三日間滞在した。ア首外相と隔意なき懇談を行ふ豫定であるが羅馬から歸還後は直ちにベルリンに赴き廿日のヒトラー總統に、ハンガリー首外相の相次ぐブダペスト、ベルリン訪問は時節柄特に重視されてゐる。

【四・二】ハンガリー首相ブダペストに外相チャキー伯は來る十七日公式に羅馬を訪問、ムソリーニ首相及びチアノ外相と會見した。時局に就き懇談を行ふに決定した。兩相共羅馬には三日間滞在した。ア首外相と隔意なき懇談を行ふ豫定であるが羅馬から歸還後は直ちにベルリンに赴き廿日のヒトラー總統に、ハンガリー首外相の相次ぐブダペスト、ベルリン訪問は時節柄特に重視されてゐる。

伊洪會談開始

【四・六】十八日朝羅馬に到着したハンガリー首相テレキー伯及びチアノ外相は午後零時半キリナー宮に伺候、國王エマヌエーレ三世御主催の午餐會に出席したが右終

【四・六】十八日朝羅馬に到着したハンガリー首相テレキー伯及びチアノ外相は午後零時半キリナー宮に伺候、國王エマヌエーレ三世御主催の午餐會に出席したが右終

【四・六】十八日朝羅馬に到着したハンガリー首相テレキー伯及びチアノ外相は午後零時半キリナー宮に伺候、國王エマヌエーレ三世御主催の午餐會に出席したが右終

つて午後五時ヴェネチア宮にムソリーニ首相を訪問、チアノ外相を加へて二時間餘に亘り重要協議を行つた。本日の會談に於ては東歐の情勢、英佛の獨伊包圍政策、米國大統領の平和要請提議、その他全般に亘り協議されたが特にハンガリー側はその接壤國たるポーランド、ルーマニア、ユーゴスラヴィアの諸國とハンガリーとの今後の關係につきイタリア側の見解を質し且つイタリアの支援を要請した模様で會談は明日も續行される豫定である。

伊洪會談續行

ローマ【四一九】ローマ訪問中のハンガリー首相テレキ伯の一行は十九日午前目下ローマに開催中の工業博覽會を見學、午後一時半よりハンガリー公使主催の午餐會に臨んだが右午餐會にはイタリア側からチアノ外相以下政府の大官連も出席した、終つて四時過ぎからヴェネチア宮に於て十八日に引續き第二次會談を行つたが會談は約一時間に亘り行はれ中東歐問題、就中ハンガリーとユーゴスラヴィア兩國の關係が検討された模様である、尙一行は同日午後八時陸軍省社バルベリニ宮に於けるチアノ外相主催の晩餐會に出席、廿一日午後九時四十分ローマ出發歸國の際につく豫定である。

伊洪會談を伊紙重視

ローマ【四一八】十八日午後から開始された伊洪兩國首腦部の會談に關しイタリア各紙は之が政治的重要性を強調しそれ／＼論評を加へてゐるが各紙共ハンガリーが獨伊樞軸の最も親愛なる支持を受ける國なることを指摘し特にハンガリーとルーマニアとの國交關係調整にはイタリアが今

日迄數々の斡旋をして來たことを述べ英佛がルーマニアを支持してハンガリーに冷淡となつた結果自然にハンガリーはイタリアの援助を必要とした旨強調し政府機關ジヨルナレ・デイタリア紙は伊洪會談と次の獨伊會談に依り樞軸の對東歐政策は一層明確に具體化される日が來るだらうと重要なる示唆を述べてゐる。

伊外相と會見豫定

ローマ【四二五】チアノ外相は近々ヴェニスに於てユーゴ外相マルコヴィツチ氏と會見イタリアのアルバニア併合に伴ふイタリア・ユーゴ兩國關係の調整策につき協議を行ふに決定した旨十五日イタリア政府から發表された。

伊匈國交調整計畫

ローマ【四一九】チアノ外相は來る廿二日ヴェネチアに於てユーゴスラヴィア外相マルコヴィツチ氏と會見するが會談の内容はアルバニア併合後に於ける伊匈兩國關係の調整即ち新國境の稅關協定、軍隊配置に關する諒解、ユーゴ、アルバニア間貿易協定等政治、軍事、外交の全般に亘り折衝するものと豫想される、更にハンガリーのルチニア併合以來ユーゴスラヴィアの神經を刺戟して居るクロアチア問題に關する討議も行はれるものと見られ、この際ユーゴの防共協定參加問題も討議される可能性ありと觀測されてゐる。

獨伊樞軸工作を佛重視

パリ【四二三】ムソリーニ伊首相の廿一日カピトル丘に於ける演説に對しフランスの一般輿論はルーズヴェルト大統領の平和要望マツセジに對する意思表示としては不明確だとしこれに不満を洩らしてゐるが他方民主主義國の活潑な外交工作に對し最近頗るに活氣づいた獨伊兩國の反擊的對抗工作を警戒してゐる、就中十九日ユーゴ駐獨公使イヴォ・アンドリツチ氏が信任狀を捧呈した際

トラー總統が特に挨拶しこれがユーゴ輿論から絶大な歡迎を受けた事や十九日夜のムソリーニ、テレキ伊洪首相の交驩の際ムソリーニ首相がハンガリー、ユーゴ兩國の親善關係を強調した事及び二十日のユーゴ各紙が防共樞軸との親善を強調した事實を注視し獨伊兩國が力を合せてユーゴを英佛ソ聯より引離す工作に努力してゐる事に深甚の關心を寄せてゐる、尙今後の豫定される樞軸工作は左の通りでフランスとしては其の成行を頗る重視してゐる。

獨宣傳相動靜

イスタンブール【四二三】去る七日エジプト訪問を終へ再びロドス島に引返したゲツベルス獨宣傳相は十二日ロドス島からイスタンブールに到着した、ゲツベルス宣傳相は當地に二日滞在の上十四日トルコの首都アンカラに向ふ筈であるがドイツの東漸工作積極化の折柄ゲツベルス宣傳相の動靜は各方面の注目する所となつてゐる。

獨宣傳相ベルリン歸着

ベルリン【四二四】バルカン及び東地中海を歴訪中のゲツベルス獨宣傳相は十四日イスタンブールより空路ベルリンへ歸還の途中十四日朝ベルグラーードに立寄つた、飛行場にはユーゴ外相マルコヴィツチ氏、フォオン・ヘーレン獨公使等が出迎へゲツベルス宣傳相はユーゴ外相の案内で市内を見物少憩の後再び空路ベル

リンに向つた。

獨宣傳相ベルリン歸着

ベルリン【四二四】バルカン及び東地中海を歴訪中のゲツベルス獨宣傳相は十四日イスタンブールより空路ベルグラーード經由ベルリンに歸還したゲツベルス宣傳相今回の旅行は休暇旅行とされてゐるが去る三月廿七日ベルリンを出發以來アルバニア問題を繞つて全歐洲にバルカン、東地中海の政局が頗る緊張を示した時に當つてブダペスト、アテネ、伊領ロドス島、カイロ、イスタンブール、ベルグラーード等を歴訪し夫々の國に於て要路者達と非公式に會見したことは特殊の意義を有するものと見て注目されてゐる。

フォン・パーベン氏駐土大使に

ベルリン【四二六】ドイツ政府はバルカン情勢の重大化に鑑み今同トルコ駐在大使を更迭することに前より新トルコ大使としては獨伊合併前のオーストリア駐劄大使フランツ・フォン・パーベン氏を任命し、この旨十八日政府より正式發表された、フォン・パーベン大使は即日ベルリンを出發アンカラに赴任した、なほフォン・パーベン氏はナチス革命前のドイツ政界不安時代に一九三二年ブリーニング首相の後を承けて短命内閣の首班たりし人であり、それより先ワシントンに陸軍武官を勤めた後一九一七年獨帝の密使としてトルコに乗込みトルコ軍の編成指導に當つたことがある、ナチス革命後はザール人民投票の宣傳組織活動を指導し一九三四年以來はオーストリア駐在大使となり獨伊合併にも指導的役割を勤め

伊洪兩國の政治的、經濟的、文化的連繫に關する諸問題

一、ハンガリーは獨伊樞軸と共に絶對的に共同歩調をとる
一、伊洪兩國は防共加盟國としての義務を完全に遂行する
一、ユーゴ、ハンガリー兩國間の懸案に對する解決策
一、ハンガリー、ルーマニア兩國間の懸案解決策
尙第四項及び第五項はハンガリーの失地恢復問題であるが今後バルカン

獨波關係

駐獨波蘭大使歸國

波蘭駐獨大使は本國政府の訓令により十一日急遽ベルリンからワルシャワに歸還したリプスキ大佐はベツク外相に對してリプスキ大佐はベツク外相との會見内容を詳細報告する豫定だが英波相互援助に關する諒解の成立を契機にドイツの對波行動積極化が傳へられる折柄リプスキ大使の歸國報告はワルシャワ政界の注目を惹いてゐる

波蘭豫備兵一部召集

ワルシャワ【四二】ポーランド國內はイタリアのアルパニア制壓に續いてドイツが近くダンテヒ自由市の返還を要求するのではないかと、風説に戦々兢兢たるものがあり政府はリプスキ駐獨大使の歸國を命じて十一日ドイツ側の情勢を詳細聴取する事となつた、同時に政府は萬一の場合に備へて一部豫備兵の召集を斷行したがワルシャワに開催のレスリグ選手権大會に参加出場中のドイツ選手團が十一日突如一齊に本國引揚の舉に出る等の事件も起りワルシャワ市内は非常な緊張を示して居る

在波ドイツ人避難

ダンテヒ【四二】ダンテヒ自由市の歸屬を繞つて獨波兩國間に無氣味な空氣が存してゐる折柄ダンテヒ・フォルポステン紙は十一日の紙上に約四十名のドイツ少数民族がポーランド官憲の迫害を逃れポーランドよりダンテヒに避難して來た旨を報じ注目を惹いた、同紙の報道内容左の通り

大部分婦人子供から成るポーランド在住のドイツ人約四十名がポーランド官憲の迫害に堪へかねて夜半秘かに國境を越えてポーランドよりダンテヒに避難して來た、これらのポーランド在住ドイツ人に對するポーランド側の迫害は正に弱い者虐めと云ふべくナチス當局は現在のポーランド官憲のドイツ人壓迫は昨年九月のズデーテン地方に於ける事態を拳擧させるものがあると憤慨してゐる

獨は外交折衝に期待

ベルリン【四三】駐獨ポーランド大使リプスキ氏が十一日急遽ワルシャワに歸還した事はダンテヒ問題に纏り種々の噂が流布されてゐる折柄各方面の注目を惹いたが十二日ベルリン外交界ではドイツの對波要求の骨子は二週間以内に駐獨大使フオ・モルトケ氏を通じてポーランド政府に通告済みだとの見解が有力で今回のリプスキ大使の歸還には餘り重大な意義を附してゐない、第一リプスキ大使は去る七日以來獨外務省を訪問して居らず従つてドイツ政府が對波最後の通牒を提出しかつたの說は信じ難いと言つてゐる、七日の會見ではリツペントロップ外相とリプスキ大使はポーランド政府がドイツ國境附近に採つた軍事的措置につき相當烈しい應酬を交したといはれるがベルリン政界消息通の情報によればドイツ政府は依然ダンテヒ問題を獨波兩國間の外交的折衝によつて解決する希望を棄てゐないといはれ明十三日ワルシャワからベルリンに歸任するリプスキ大使の到着を待つて近く獨波間に何等から交渉が開始されるものと見る向きが多

いベルリン【四三】最近獨波關係の緊迫と共にドイツ軍のポーランド國境動員が傳へられ十一日のリプスキ大使のワルシャワ歸還もこれに關聯するものだとして各方面の注目を惹いてゐるがドイツ政府當局は十日出兵動員説を全的に否定しドイツは冷静にポーランドの態度を監視してゐる旨左の如く言明した

若し英波相互援助協定が傳へられぬ如き内容を以て成立すればこれは獨波協定の精神に一致するとは見做し難い、然し現在の英國に對波財政援助は兎も角として軍事援助の可能性があるかどうかは頗る疑問である、又ポーランドの對ソ關係は今後益々混亂の傾向を帯びて來るであらう、又リプスキ駐獨大使がドイツの新要求を携へて歸國したとも傳へられてゐるがドイツの對波要求はポーランドの反ソ政策とポーランド廻廊問題解決の二ヶ條に盡き今更リプスキ大使に託すべき如何なる新條件もない

尤もドイツの外交軍事兩當局共ポーランド外交が反獨的に急轉回し第二のチエコと化する可能性皆無とは見ず此の點につき情報蒐集を怠らざ嚴戒してゐるがベルリン政界ではドイツはポーランドに進軍せず寧ろポーランドが早晚反獨政策の愚を悟つて獨波協定の精神に復歸するものと期待してゐる

波外交界も往來頻繁

ワルシャワ【四三】ポーランドの對獨包圍陣參加とドイツの對波強硬説を繞り獨波關係は又もや緊張を呈し來つたが十一日急遽ワルシャワに歸還したリプスキ駐獨大使はベツク外相と鳩首協議の上ポーランド政府の對獨新方針を携行して十二日ベルリンへ歸任の途についた、一方歸國中のモルトケ駐波獨大使は明十三日ワルシャワに到着の豫定であるがベツク外相は十二日ケナード英大使及び我が酒匂大使と夫々別箇に會見し更にチエンベツク外務次官はギリシャ公使コラス氏と會見するなどワルシャワ外交界の往來は頗る頻繁を加へてゐる、又ドイツ各都市駐在のポーランド領事達は目下ワルシャワに集りドイツ在住ポーランド少数民族の現状に就き政府に現地報告を行つてゐる

ヒトラー誕辰記念に重大要求か

ワルシャワ【四三】ヒトラー總統は來る廿日第五十回誕辰記念日に際し獨波兩國關係の將來につき重大演説を行ふ豫定と傳へられるが政府系クリエル・ポルスキ紙の報道によればダンテヒ自由市のドイツ人も總統の演説に呼應して廿日總統誕辰記念の大示威運動を行ふに決定した、ダンテヒ議會のナチス派議員は同時に集會を開き

一、ダンテヒ駐在聯盟高等事務官ブルツクハルト氏の罷免
二、ドイツとダンテヒ自由市との精神的連繫の確立
三、ダンテヒ自由市の法的地位の最終的決定を圖るためドイツとの交渉開始

波蘭百萬動員

ワルシャワ【四四】ダンテヒ問題を繞り獨波關係が最近頗る緊張を加へつゝある折柄ポーランド陸軍省は十二日滿十八歳、十九歳、二十歳の壯丁中兵役適格者を召集するに決した旨發表した、これによつてポーランド陸軍は現役兵及び彙に召集された豫備兵を併せて總數百萬の兵力を備へる事となつた、ポーランド陸軍今の措置は最近ドイツがグゼニア港に程遠からぬラウエンブルグ、ビドゴスツ市に向ひ合ひのシュナアイデミニューリア地方等の獨波國境地帯に大軍を集結中との風説が盛んに流布されてゐる事實に鑑み採られたものである、更にワルシャワ政界消息通によればポーランド政府はドイツの西部國境地帯に居住してゐるポーランド外交官の家族及びポーランド留學生に對し急ぎ歸國するか或は少くともポーランドに近いドイツの東部國境地方に移るやう勸告したと傳へられる、又ポーランド政府は茲數日來ドイツに近い西部國境地方に於てドイツ人多數を陰謀罪及び敗職主義的宣傳の罪を以て逮捕しつゝありと傳へられ獨波間の空氣は愈々逼迫の色を見せてゐる

獨波關係惡化せん

ベルリン【四五】ポーランドの英佛接近に伴ひ又一方ではドイツの對波強硬要求説等も行はれて獨波兩國間の關係が如何なる發展を示すかは各方面の頗る注目する所となつてゐるが十五日ドイツ政府當局の語る所に依れば現在獨波兩國間には懸案解決の爲の何等の話し合ひもなく又兩國共に差當つて外交交渉を開始する意向は持つてゐない様子である、この意味でワルシャワから歸任してゐるリプスキ大使がベルリン歸還後未だ一度もドイツ外務省を訪問してゐ

ない事はこの間の事情を裏書きするものと云へよう、かくて外交折衝に依る獨波兩國の接近工作がなされる以上事態は悪化の一路を辿る他はあるまいと見られる、リツベントツツ外相は十五日早朝ベルリンを出發パルリアに向つたがミュンヘン又はベルヒテスガールデンに於てヒトラ

波蘭、獨機境に抗議

波蘭、獨機境に抗議 【四二】最近英波兩國の接近と共に獨波關係の緊張が傳へられる折柄、十六日ロンドンの信すべき筋に達した情報によればポーランド政府は十六日ドイツ飛行機のポーランド領上空飛行に關しドイツ政府に抗議を提出したと云はれる、而して右情報にはドイツ飛行機のポーランド領上空飛行に關し左の如く報じてゐる

ポーランドの國境守備隊は最近二三日來ドイツ飛行機が屢々ドイツ國境に近いポーランド領、主としてホメラニア地方の上空を可成り寄せてゐる、この報告に基きポーランド軍當局は國境警備の高射砲隊に對し獨機の斯かる飛行が頻發する場合には發砲する様命令したが現在迄の所何等特別の事故は發生してゐない

波羅外相共同措置を協議

ワルシャワ【四一六】二十日のヒトラ

一總統第五十回誕生日記念祝賀式に列席のためベルリン訪問の途にあるガフエニコ外相は訪十七日ポーランド通過に際してベツク波外相と會見し一朝有事の際波羅兩國の採るべき共同措置につき協議を遂げることとなつた、ベツク外相はクラカウに於いてガフエニコ外相の到着を待受けドイツ國境に近いカトウイチエ迄行を共にし車中余人を遠ざけて波羅兩國軍の單一司令部署置その他兩國の執れかが侵略された場合の共同措置について意見を交換する筈である

波羅兩國外相は更に兩國間の相互援助協定問題についても意見を交換するものと見られる

波羅兩國外相は更に兩國間の相互援助協定問題についても意見を交換するものと見られるがポーランド軍官筋では現在既に英波及び英羅間に相互援助條約が事實上成立してゐる以上上ルーマニアが侵略された場合にはポーランドは自動的に援助に赴く結果となり従つて特に波羅間の相互援助規定を擴張する必要はないといふ見解を表明してゐる

クラカウ【四一七】ベルリン訪問の途にあるガフエニコ外相は十七日午前十一時フカレストより列車でクラカウに到着、ワルシャワよりガフエニコ外相歓迎のためクラカウに赴いたベツク波外相の迎へを受け續いてガフエニコ外相、ベツク波外相は同列車でドイツ國境に近いカトウイチエに赴いたが波羅兩國外相は車中余人を避け約一時間半に亘り東歐政局の展開に對して波羅兩國政府が最近決定せる措置に關し意見の交換を遂げる筈であるが確聞するに兩國外相は主として英佛ソ聯三國間に相互援助條約締結の場合ルーマニア、ポーランド兩國のソ聯に對して採るべき態度につき協議するものと見られる、尙ポーランド官邊では十七日戰爭勃發の場合ポーランドはソ聯空軍の波領上空通過を許容することになるであらうと左の如く述べて

ポーランドは一般的紛争が起り且ポーランド、ソヴェト兩國軍がドイツ軍と戦ひソヴェトが既存協定に基いて西歐諸國を援助する場合ソ聯飛行機がポーランド領上空を通過する許可を與へることを拒否しないであらう

英波相互協定成文化の時期

ワルシャワ【四一八】英波相互援助協定の成文化については目下ロンドンに於いて鋭意折衝に努めてゐるが權威ある筋では二週間ぐらゐる間に具體化されると見てゐる、交渉の難關は現實の問題として英國の對支援助を如何なる事態に於いて適用するかと云ふ具體的事態の明白な規定を作る事でもつづらこの難關打開に手間取つてゐると見られる、ポーランドとしては徒らに英國の煽動に乗つてドイツを刺戟するようなことのないよう警戒して居り新聞も餘程冷静になつて來た、英波協定につきポーランド政府は未だ正式見解を表示してゐないが政府最高權威筋のものとすところによれば次の如くである

英波協定を結ぶポーランド政府の見解は侵略國の脅威に對抗するのみならず少くともその侵略的意圖を弱めんことを期待する氣持から出發してゐる、即ちあくまで防禦的なのである、英佛兩國は國情に於いて一致する所あるが故に英波協定は現行佛波同盟の強化を意味するに過ぎず決して新たな

對獨協定でもなく又中立政策のこととなつてゐるが佛伊國境に近い放棄でもない、従つてソ聯の参加は絶対に排撃する所である、それが證據にはポーランドは獨波不侵略條約の強化即ち現在の抽象的宣言より一步を進めて具體的適用規定に關して協議する用意がある、獨波兩國の懸案についてもドイツがポーランドの名譽を尊重しその提案が合理的なものである限り交渉に應ずる用意がある、ダンチヒ問題並にドイツの廻廊交通問題も最初ドイツ新聞に現はれたものが今日巷間に流布されたもので今の所かゝる要求には接してゐない

イタリヤ

駐伊英大使近く歸國
ローマ【四一九】駐伊英大使は愈々近く歸國隱退する事になつたので十九日午後キジ宮にチアノ外相を訪問、約廿分に亘り會談、歸國の挨拶を行つた、更にパリス大使は来る廿一日ヴェネチア宮にムソリーニ首相を訪問、同様に挨拶をなした

後來週早々英國に向けローマを出發することになつたが後任にはトルコ大使パルシー・ローレン氏が既に決定してをり同氏は來週末頃着任する豫定である、尙パリス大使は一九三三年十一月聯盟事務總長から駐伊大使に任ぜられてより五年半の永きに亘つてローマに駐留の間エチオピア戰爭、英伊協定問題、スペイン内亂等幾多の難局に處して英伊關係の調整に努力した

伊首相五月に重大演説
ローマ【四一九】ムソリーニ首相は五月上旬北イタリア方面の視察に赴くこととなつてゐるが佛伊國境に近いトリノに於て重大時局演説を試みるの演説は頗る注目されてゐる

伊義勇軍一部撤收
ナポリ【四二〇】スペイン各地に轉戦して人民戦線の打倒に武勳を樹てたイタリア義勇軍の一部二千名はアルプス山嶽兵二ヶ大隊と共にスペインから祖國に引揚げることとなり十七日ナポリ灣に臨むカステラマラ港に凱旋、出迎への市民から盛大な歓迎を受けた

訪日機出發無期延期

ローマ【四二三】イタリア有力紙スタンプ社の訪日機は來る十五日前後ローマを出發東京に向ふ豫定で着々準備を進めてゐたが十三日に至り遂に出發を無期延期するに決定した

パウルトツ公訪日を追憶
ローマ【四二〇】昨年四月訪日使節團を率ゐて渡日したパウルトツ公は二十日ローマ放送局から日本語で極東向け放送演説を行ひ訪日使節團が日本を訪問した一年前の思ひ出を語り、杉村、堀田兩大使の日伊兩國關係に遺した功績を讃へ更に白鳥新大使の親善活動を大いに期待する旨を述べた

ドイツ

獨紙英佛を論議

フランクフルト【四・二】フランクフルターツァイツング紙は十六日の社説に於いて歐洲現狀變革の必然性を説き獨伊兩國との協力を拒否する英佛の態度を論議して左の通り論じた

今後歐洲に幾多の重大變革が行はれ幾多の重要な經濟問題が解決されねばならない、今や現狀維持は不可能となつたのである、然しながら英佛兩國は飽迄全體主義諸國に對し有利な現狀修正には反對してゐるがこれ等諸國が協力を拒否する以上最早全體主義國にとつては自力によつて解決する以外には解決の可能性はないのである

英紙特派員獨り追放
ベルリン【四・七】ロンドンにニュー・ス・クロニクル紙ベルリン支局長として敏腕を顯はれたハリソン氏は十七日ドイツ政府より國外追放處分を受け二週間以内にドイツを退去するよう命ぜられた、ハリソン支局長今回の國外追放はチエコ合併を初め最近の諸事件に關する同氏の報道がドイツ政府の忌諱にふれたのが原因でドイツ外務省は強め英國大使館と交渉、英國側の諒解を得て居るものである

ヒ總統第五十回誕辰近づく
ベルリン【四・六】ドイツ民族の宿望オーストリア合邦に引續き本邦に入つて既にチエコ併合、スロヴァキア保護國化、メーメル併合と隣りに數々の偉業をなし遂げ今や名實共に全ドイツ民族の「總統」として敬愛を一身に蒐めてゐるヒトラー總統は來る廿日第五十回の誕辰を迎へることとなり大ドイツ國內は擧げてこの日を慶祝する準備に忙殺されてゐる特にこの日ベルリンには新領土各地はいふに及ばずダンテヒ自由市からも代表が參集する事となつてゐる、その他盟邦日、滿、伊、西、洪各國をはじめルーマニア、ブルガリアその他の諸國からも夫々使節團が送られるが就中チアノ伊外相がイタリヤを代表してベルリンに赴くことはルーマニア外相ガフエニコ氏ダンテヒ代表フェルスター氏の防濁と共に特に注目されてゐる、記念日祝賀プログラムは大要左の通り

四月十九日
△午後五時
ヒトラー新總統は新總統官邸に於て黨國の各代表から祝辭を受く
△同 九時
ヒトラー總統記念道路開通式に臨席、次で市民並にナチス黨員の大行進
同 廿日
△午前八時
總統官邸庭前に於て軍樂隊演奏
△同九時廿五分
ボヘミア、モラヴィア總督フォンノイラト男、ハーハ前チエコ大統領及びチソ同首相を引見祝辭を受く、續いて政府諸員、軍首腦より祝辭

△同十時廿分
ダンテヒのナチス黨代表アルベルト、フェルスター氏よりヒトラー總統に對し「ダンテヒの自由市民」の證書を捧ぐ
△同十一時
祝賀大行進開始
△午後五時十五分
駐獨ハンガリー公使ストーヤイ氏

以下ハンガリー代表並にブルガリア代表團より祝辭
△同五時廿分
ヒトラー總統ベルリン駐在外國使節團を引見
終つて歐洲各國在住のドイツ人代表の祝辭を受くその他廿日午後には數々の祝賀の催しがあり又同夜はベルリン國立オペラ劇場に於て特別大公演が開かれる筈である

白鳥大使等ベルリンに
ベルリン【四・六】ドイツ政府は來る廿日のヒトラー總統誕生日に我が在歐防共國代表を正賓として招待したが、右招待に接した白鳥駐伊大使は十七日夜、矢野駐西公使は十八日朝夫々ベルリンに到着した、若松、有末、守屋、平出各武官も十八日中にベルリン到着の豫定である

ヒ總統誕辰祝賀開始
ベルリン【四・五】全ドイツ國民が心から待ち受けてゐたヒトラー總統第五十回誕辰祝賀祭はベルリン全市を彩る慶祝の色に愈々十九日午後五時ナチス黨祝賀式によつてその幕を切つて落した、昨秋落成したばかりの新總統官邸「モザイツクの間」で行はれたナチス黨祝賀式にはゲリング空相、ゲツベルス宣傳相、ヘムサーイン體制の桎梏の下に呻吟を續けたドイツが今日では驕足を伸ばし喜と希望に満ちてこの良き日を待望してゐるがこの時に當り改めて偉大なるヒトラー總統の面影を日本の讀者に知傳へしやう、余は昨年九月のニューロンベルグ黨大會で多年の宿望を達してヒトラー總統にお目にかゝることが出来親しく握手して一種の言ひ難い感に打たれた、ヒトラー總統と會つた人では誰でもない何眼が常人のそれでない爛々として何處か天の一角を望んで夢見てゐる様である、又話して見て驚いたが聲が飛びきり低いバスのである、余は云は

つた總統は午後九時よりヒトラー總統記念道路開通式に臨席、次いでベルリン市民並にナチス黨員の大行進を閱兵する筈で、更に總統の誕生日である明二十日には愈々本格的な祝賀繪巻が繰り展げられる事となつてゐる、尙今回の祝賀祭には盟邦日、滿、伊、西、洪を始め歐洲各國の代表が參列するが特に左記の各國では國軍を代表する使節團を派遣してヒトラー總統に敬意を表して居り宛ら歐洲各國の國軍首腦が一堂に會した感がある

ベルギー、ボリヴィア、ブルガリア、エズトニア、デンマーク、イタリア、ラトヴィア、リトアニア、ノルウェー、スペイン、トルコ、ハンガリー、ユーゴスラヴィア

ヒトラー總統の鴻業
【四・五】大ドイツ建設の鴻業を成し遂げ威望は今やドイツのみならず中歐、東歐を歴せんとしてゐるヒトラー總統は全ドイツ國民から慈父のやうに仰がれつゝ二十日第五十回の誕生日を迎へるが大戦後多年に亘りザエルサイニ體制の桎梏の下に呻吟を續けたドイツが今日では驕足を伸ばし喜と希望に満ちてこの良き日を待望してゐるがこの時に當り改めて偉大なるヒトラー總統の面影を日本の讀者に知傳へしやう、余は昨年九月のニューロンベルグ黨大會で多年の宿望を達してヒトラー總統にお目にかゝることが出来親しく握手して一種の言ひ難い感に打たれた、ヒトラー總統と會つた人では誰でもない何眼が常人のそれでない爛々として何處か天の一角を望んで夢見てゐる様である、又話して見て驚いたが聲が飛びきり低いバスのである、余は云は

一、一九三三年一月ナチス政權を獲得第三帝國生る
一、一九三四年六月ナチス黨肅清斷行、同年八月ヒンデンブルグ大統領薨去の後を受けヒトラー首相は總統たる新地位に就く、續いて舉行された國民投票はヒトラー總統絶對支持を表明
一、一九三五年三月ドイツ政府ザエルサイニ條約軍備條項の廢棄を聲明して公然再軍備に乗り出す
一、一九三六年三月ドイツ軍ラインランドに進駐しロカルン條約の無効を宣す、同年十月ナチス四ヶ年計畫開始
一、一九三八年三月獨埃合併成る、同年九月ミュンヘン會議によりドイツはチエコよりズデーテン地方の割讓を受く

一、一九三九年チエコを事實上併合續いてリトアニアよりメーメル舊領を恢復す
ヒトラー總統の横顔
ベルリン【四・五】大ドイツ建設の偉業を成就し今やその威望中東歐を歴するヒトラー總統は明廿日第五十回誕生日を迎へる、全ドイツ國民は歡喜と希望に満ちてこの良き日を待望してゐるがこの時に當り改めて偉大なるヒトラー總統の面影を日本の讀者に知傳へしやう、余は昨年九月のニューロンベルグ黨大會で多年の宿望を達してヒトラー總統にお目にかゝることが出来親しく握手して一種の言ひ難い感に打たれた、ヒトラー總統と會つた人では誰でもない何眼が常人のそれでない爛々として何處か天の一角を望んで夢見てゐる様である、又話して見て驚いたが聲が飛びきり低いバスのである、余は云は

ば大木と相對峙してゐるといふ感じを受けた、人はヒトラー總統と會つて所謂偉い人に會つた時とは全然異つた印象を受ける、ヒトラー總統は天才なのだ、従つて日常の生活も平凡ではない、世間に知られてゐる野菜主義も肉食のドイツ人には珍らしい、非常時を除き起居の時間もこれと云ふ規定がない、深更に及んで尙其の書齋に燈火の煌々たるを見る、ヒトラー總統の特異な舉動は國會の大演説を準備する際に現はれる、世界心臓の鼓動を奪ふあの外交演説をヒトラー總統は室内を行きつ戻りつ歩きながらタイプストに口述するのださうである、タイプスト嬢はこれを直接タイプで打つ、總統は打たれた文字を時々黙讀しながら口述を續ける、その速度は普通のタイプストでは叩き切れない程早いといはれるゲツベルス宣傳相の描寫によればオランダのヒトラーの山莊附近を行きつ戻りつアルプスの山を睥睨しながらシュニツク埃首相の不信許すべからずと決斷したとのことである、ヒトラー總統は藝術家である、藝術を理解する純眞な魂を持つてゐる總統は又子供の様に無邪氣である、余自身ヒトラー總統をタイプ・パーテイの席で見かけたが兩側に外國使臣を控へてゐながら同僚にでも話さずにぎつぐばらんに手振り面白く雑談してゐる、又或る夜労働者劇場で見たが總統は道化師が現はれるや破顔大笑文字通り腹を抱へ體を前後に揺つて喜んでゐた、余はこの時程期かにヒトラー總統を感じたことではないヒトラー總統は又時々武官の頭上に

雷を落す半面もあるとベルリン雀は傳へこれも或程度本當らしい、ヒトラー總統が人情に富むことも有名な話で政權獲得後總統は嘗ての同僚や上官の面倒を見たり又は起用した人達の数は相當に多い、又ヒトラー總統は下情に通ずるためにもと盛んにベルヒタスガデンの山莊で映畫を試寫させてゐるさうである、かく人情に篤く然も身を持するに高潔なる總統がドイツ國民に偉人の存在と化して行くことは蓋し自然のことであらう、然し藝術家ヒトラー總統は小説家的ではない、又小説は殆んど讀まない、總統の餘暇は寧ろ歴史、戦史、美術の研究に費されてゐるが特別の趣味はといへばそれは建築にありと言へやう、これはしかあるべきで元々彼は建築家志望だつたのである、同じ意味で軍艦の構造や外観に對しては非常な構成美を感じ各國外に新造艦の進水が傳へられるとその寫眞乃至は模型の到來を鶴首して待つと言はれてゐる、ヒトラー總統は政治的大建築家である、過去六ヶ年の政治を回顧すれば一國の基礎工事はから始めて大黒柱を立て今日の大ドイツ國を建設した手並みは建築大棟梁の手堅さである、最近の電光石火的事件についてもヒトラー總統は屋根の上に載せるべき瓦の一グラツ計畫の結果である

見る爲めに四六時中最新のニュースを聞くことを重要な日課としてゐるのを知る人は少い、最近のニュースなくして外交はない、これがヒトラー總統の信條である、ヒトラー總統の乗用飛行機には通信用無電がありその特別列車には通信車が輻連結されてゐる、ヒトラー總統の行く所影の副ふ如くドイツトリヒ新聞長官が隨行してゐる、ヒトラー總統は劇場でニュースを差し出されても却つて喜んでゐる有様である、ある記事の原文が必要となつた爲ヒトラー總統の命により總統附軍用機が幾々ベルリンまで之を取りに派遣されたことも再三でないドイツトリヒ新聞長官自身記者に語つたことがある、誠に大袈裟な話であるが今日時速七百軒の爆撃機が横行してゐる歐洲の天地に於てはニュースに無關心な政治家は驛政治家であらう、これもヒトラー總統が近代の大政治家たるを物語る一面である

ヒトラー總統こそ世界史上に於て最大の稱讚に値すべき鴻業を成し遂げた歐洲新秩序の創造者である

ヒトラー總統を讀む

ゲツベルス宣傳相演説

ベルリン【四・元】ヒトラー總統は廿日第五十回の誕生日を迎へる事となりドイツ全國は今や朝野を擧げて祝賀に忙殺されてゐるがゲツベルス宣傳相はこの意義ある祝典の前夜に當る十九日夜ラヂオを通じて放送演説を行ひヒトラー總統の偉業を稱へ躍進ドイツの發展が全てヒトラー總統の力によることを力説した、ゲツベルス宣傳相の演説要旨左の通り

世界が不安と失望とに悩んでゐるこの時、全ドイツは明廿日眞の國家的祝典を迎へることが出来るのである、我がドイツの全友邦はドイツ國民と共にこの偉大なる祝典に慶祝の意を表してゐるがドイツに對する態度を未だ明確にせざる國々進んでは敵意を持つてゐる國々々々へこのヒトラー總統の誕生五十回記念の魅力に引きづり込まれないわけには行かない、ヒトラー總統は我がドイツの歴史的發展に大なる影響を與へたのみならず全歐洲の政治的進路を決定した、謂はゞヒトラー總統は歐洲新秩序の最も輝かしき保障者であり一滴の血を流さずして歐洲の地圖を塗り變へたヒトラー總統の外交政策は明らかたに唯一つである、即ち何等かの措置をたらなければ早晩次の世界大戦の原因となるべき歐洲に於て確保した平和は紙上の平和に非ずして飽く迄現實に基いたも

のである、而してこの東歐問題の解決と共に大ドイツ國家建設の夢は文字通りの全き意味に於て實現された、更に進んでヒトラー總統は中歐に於ても平和の再建に成功した、ヒトラー總統のこれらの行動は當然ザエルサイユ條約によつてドイツを包圍する萬里の長城を築き上げた民主主義國側の反對に遭つた、これらの民主主義諸國のこのドイツを包圍する長城の壁壘からドイツを監視せんとしたがこれらの堡壘の多くは既にヒトラー總統の巧妙なる政策によつて打ち破られた、斯くてドイツは再び「太陽下の平和」を獲得した、ドイツ國家の存立、ドイツの貿易、商業並に文化は強固なるドイツ國防力によつて保障されて來た、今や全ドイツ國民は一致團結の精神を以てヒトラー總統の面前に勇み立ち心の底からヒトラー總統の未

總統誕辰の祝典

ベルリン【四・三】大ドイツ建設の偉大な指導者ヒトラー總統の五十回の誕辰を迎へて廿日ドイツは國を擧げて慶祝の祝典を舉行した、此の日首都ベルリンは戸毎にはたたくハゲンクローイツの旗に彩られ店頭には口れた總統の肖像も美しく街頭には口々にハイル・ヒトラーを熱叫する群衆で雜沓を極め全市歡喜に湧き返るや即前に於ける軍樂隊演奏に始まり次いで午前九時ヒトラー總統は外交團代表教皇使節セザレ・オルチア、モラガニア總督フオン・ノイラト男、ハーハ前チェコ大統領、チ

ソ、スロヴァキア首相を引見祝辭を受けた、午前九時四十五分全閣僚...

ダンチヒでも總統誕辰祝賀
ダンチヒ市【四三】ヒトラール總統...

ソ、スロヴァキア首相を引見祝辭を受けた、午前九時四十五分全閣僚...

ドイツ學生會議に伊參加
ザルツブルグ【四二】ドイツ學生會議は来る五月廿二日から廿七日迄...

獨新閣使節團星港着
シンガポール【四四】ガエスト、ドイッチャー、ベオバハター新聞社編...

ガブレンツ訪日機來週出發
ベルリン【四四】春の飛行シーズン來と共に訪日飛行の快報が頻りに齎...

鮮、滿、支の實情を視察し東亞に於ける日本の偉大なる使命と實情を故國に傳へたい、歐州の政情に就ては餘り話せないが世人は一般に餘りに神經質過ぎると思ふ...

十二型機を操縦ベルリン郊外テンペルホフ飛行場を出發訪日親善飛行の途につくことになつた、同機は途中バクダツトに於てイラン訪問親善機「そよかぜ」號と落ち合ひ雁行して日本に向ふ筈で東京着は月末頃となる見込である、今回の訪日ドイツ親善機は平均時速二百五十軒であるが記録飛行ではなく着陸地も十二ヶ所を選び餘裕綽々と飛行を續ける豫定となつてゐる、乗組員は機長フオ...

新駐日獨航空武官
ベルリン【四四】ドイツ政府は去る三月四日駐日ドイツ大使館付航空武官としてドイツ國際航空聯盟副會長ウオルフガング、フォン、グロナウ中佐を任命したがグロナウ中佐は來四月廿一日ベルリン發東京、向ける途につく事になつた、同中佐は陸路ゼノアに赴きドイツ汽船シヤルホルスト號で同港出帆、五月廿三日橫濱入港着任の豫定である

伊義勇軍愈々引揚げ
ローマ【四三】スペインに派遣されたイタリヤ義勇軍は伊西兩國政府協議の上愈々適當の機會に引揚げるに決した模様だが義勇軍指揮官ガンパ將軍は十二日午後ヴェネチア宮にムソリーニ首相を訪問義勇軍の引揚げに關してその期日、方法等に關し協議を行つた、但しスペインにあるイタリヤ軍全部が引揚げるわけではなくフランク軍の訓練指導に當つてゐる多數の陸海軍教官は居残る外この種教官は更に増加派遣される事ならう、イタリヤ政府は右に關し十二日次のコミニケを發表した...

マドリッドで大觀兵式
マドリッド【四三】フランク將軍は來る五月二日フランク軍の勝利によるスペイン内亂の終熄を祝賀すべくマドリッドに於て盛大なる觀兵式を舉行する事になつたが右觀兵式には第一線部隊各種兵團約十萬の精銳が參加する豫定で又装甲自動車、高射砲其他スペイン製兵器も行進に參加することとなる模様である、フランク將軍は觀兵式を終了した後十一徵集年度に亘る兵員のうち先づ六徵集年度の兵員約五十萬を即時除隊し、爾余の五徵集年度に屬する兵員は今後國內産業の復興に伴ふ勞働力の需...

ドイッ失業統計發表中止
ベルリン【四二】ドイッ労働紹介失業保險局は從來毎月の失業統計を發表してゐたが同國の失業者は最近事實上皆無の状態となつたため三月末以降失業統計は發表を行はないこととなつた



スペイン内亂終結
マドリッド【四三】フランク將軍は來る五月二日フランク軍の勝利によるスペイン内亂の終熄を祝賀すべくマドリッドに於て盛大なる觀兵式を舉行する事になつたが右觀兵式には第一線部隊各種兵團約十萬の精銳が參加する豫定で又装甲自動車、高射砲其他スペイン製兵器も行進に參加することとなる模様である、フランク將軍は觀兵式を終了した後十一徵集年度に亘る兵員のうち先づ六徵集年度の兵員約五十萬を即時除隊し、爾余の五徵集年度に屬する兵員は今後國內産業の復興に伴ふ勞働力の需...

要に應じて漸次除隊せしめる事となつた、これと同時にフランコ軍に從軍した外國義勇軍も夫々本國に歸還する事となるがかくて二年有半に及んだスペイン内亂もこゝに最終的に終幕を告げ鐵と血の旋風に荒され砲聲と叫喚に明けくれたスペインにも漸くにして和やかな平和の日は訪れんとしてゐる

マドリッド入城期
ブルゴス【四二四】フランコ軍はスペイン全土制覇を記念して来る五月二日盛大なマドリッド入城式を行ふ豫定であつたが十二日突如右の入城式を延期する事に決定した、入城式の新しい日取りは未だ發表されぬが恐らく五月十五日となるであらうといはれる、ムソリーニ首相がフランコ軍のマドリッド入城式後にイタリヤ義勇兵をスペインより撤収する旨英國政府に言質を與へた事實に鑑み今回の延期は意味深長と見られてゐる

スペイン内亂の死者百二十萬
ブルゴス【四二五】フランコ軍のスペイン全土制覇により二年有半に及ぶスペイン内亂も遂に全く終焉するに至つたが十五日フランコ政府當局は一九三六年七月スペイン内亂勃發以降終結に至るまで卅二ヶ月間に戰爭の爲生命を失つたスペイン人は總數百二十萬人に達すると發表した、その中四十五萬人は戦闘員、七十五萬が一般市民である、かくて同胞相殺戮する悲劇を演じたスペイン内亂はスペイン全人口約二千四百萬人の中の二十分の一に當る人命を殺したわけである

不干渉委員會解散か
ロンドン【四一八】スペイン内亂不干渉委員會は来る廿日英國外務省に於て久し振りに總會を開く事となつたが右總會の席上不干渉協定の自然消滅を宣言すると共に不干渉委員會事務局の解散を正式に承認する事となつた模様である、スペイン不干渉委員會は一九三六年八月スペイン内亂勃發後間もなく當時のブルーム佛首相の提唱に基いて組織されたがその後二年有餘スペイン内亂の進展に對し殆んど何等の決定的役割をも演じ得ずして今日に至つたものでフランコ軍の完全勝利によつてスペイン内亂が終幕を告げた結果遂に解散する事となつたものである

英帝御訪米日程發表
ワシントン【四一六】米國國務省は十八日英帝ジョージ六世並にエリザベス皇后の米國御訪問日程を次の如く發表した
一 六月七日 英帝並に皇后カナダよりナイヤガラ瀑布に御到着、同地にてハル國務長官を委員長とする奉迎委員等に出迎へられ特別列車でワシントンへ
一 六月八日 午前十一時ワシントンのユニオン停車場御到着、驛頭にてルーズヴェルト大統領夫妻の出迎へを受けさせられ直ちにホワイトハウスへ、ホワイトハウスで外交團の訪問を受けさせられ午餐の後英國大使館の園遊會に御臨席後ホワイトハウスに於けるルーズヴェルト大統領主催の歓迎晩餐會及びレセプション
一 六月九日 兩陛下はルーズヴェルト大統領夫妻の案内でポトマック

河を下つてマウント・ヴァアノンに御舟遊、ワシントン米國初代大統領の墓に御參拜、更にアーリントングトンの無名戰士の墓に花環を捧げ夕刻御歸還、夜は大統領夫妻を英大使館に於ける晩餐會に御招待終つて同夜列車にてニューヨークへ
一 六月十日 公式ニューヨーク市並に萬國博御訪問、自動車でハドンソン河畔ハイドパークのルーズヴェルト大統領別墅へ
一 六月十一日 ハイドパークにて御休息夕刻カナダへ御歸還
なほ信すべき筋の洩すところによればこゝ三週間餘の歐洲情勢如何によつては英國御出發前の最後の瞬間に於て御訪問取止めとなる可能性があるのを考慮し英國政府は米政府當局に對しその諒解を求めたといはれる

イギリス

英國女子耕作軍を組織
ロンドン【四一三】英國政府は歐洲情勢の逼迫に鑑み急速に戰備を進めてゐるが十二日農務省は一朝有事の際に「女子耕作軍」を組織する旨發表した、右は戰時に於て多數の男子が戦線に送られるのを豫想してその際男子に代つて農業を續け生産活動に遲滞なからしめるやう平時から女子を訓練して置く意圖に出たものである、尙「女子耕作軍」の會長にはデロマン男爵夫人が就任することゝなつた

軍需省設置を近く發表
ロンドン【四一四】歐洲情勢の危局切迫と共に英國政界には國防力の火急的擴充のため軍需省を設置して廣汎なる軍需産業を政府の統制下に置くべしとの要望が益々昂まつて來たのでチェンバレン首相は十九日の下院に於て愈々軍需省設置問題に關して聲明を行ひ同問題に對する政府の態度を明かにすることゝなり政府は右首相の聲明を検討するため十九日午前閣議を開催する豫定である、政界消息通の語るところによればチェンバレン首相はチャーチル氏一派の強硬派が主張してゐるが如き廣汎なる權能を持つた軍需省の設置には賛成せず恐らくチェンバレン首相の腹案には相當妥協的なものでありたゞ民間工業界に對する襟束令することによる優先權を有する様發令することによつて軍需資材増産策を講ずる程度に於てはならないかと一般に信ぜられてゐる

軍需關係の新省設置に決定
ロンドン【四一九】英國政府は十四日午前の定例閣議に於て最近の地方軍の人員倍加等國防強化によつて生じた軍需關係品の所要増加に對應する軍需省設置案を審議した結果愈々獨立の一省を設置するに決定した、新省の任務は主として軍需品注文の優先權を確保するに在り従つて政府は近く各産業部門に亘る強制的統制力を新省に附與する案を議會に提出する意向といはれる、新省の長官は何人が選ばれるかについては未だ信ぜべき情報はないが議會方面では新省設置と關聯して近く内閣改造が斷行され保守黨の長老チャーチル氏が海相として内閣に迎へられるであらうとの説が盛んに流布されてゐる

首相軍需省設置を言明
ロンドン【四一五】チェンバレン首相は廿日下院に對し政府は軍備の擴充を促進する見地から軍需省を創設するに決定した旨次の如く言明した。政府は今回新たに軍需省を設けるに決定、軍需相にはレズリー・パーソン運轉相を轉出任命する事になつた、軍需省は軍需一切の問題を取扱ふと共に再軍備の遂行に必要な必需金屬その他の原料品の調達貯藏の衝に當る事とならう、更に軍需省は軍需一般に關する調査設計、實驗、官營軍需工場監督等從來陸軍省の管轄の下にあつた事業を繼承擔當する筈である、尙政府は民間工場が政府注文を優先的に引受ける様特に法律を制定する意向である

イギリス

英軍需省の機能
ロンドン【四一〇】チェンバレン首相は廿日の下院で懸案の軍需省新設を發表したがこれは大戦中一時軍需省が設置された當時以來最初である、而して今回新設される軍需省の機能は次の通りである
一、陸軍の増加に伴ひ戰車、機關銃探照燈、小銃、聽音器等近代戰に必要な兵器の充實を圖る
一、ガスマスク、防空施設其他民間防備の必要に應ずる
一、國防上必要な金屬其他の原料、

河を下つてマウント・ヴァアノンに御舟遊、ワシントン米國初代大統領の墓に御參拜、更にアーリントングトンの無名戰士の墓に花環を捧げ夕刻御歸還、夜は大統領夫妻を英大使館に於ける晩餐會に御招待終つて同夜列車にてニューヨークへ
一 六月十日 公式ニューヨーク市並に萬國博御訪問、自動車でハドンソン河畔ハイドパークのルーズヴェルト大統領別墅へ
一 六月十一日 ハイドパークにて御休息夕刻カナダへ御歸還
なほ信すべき筋の洩すところによればこゝ三週間餘の歐洲情勢如何によつては英國御出發前の最後の瞬間に於て御訪問取止めとなる可能性があるのを考慮し英國政府は米政府當局に對しその諒解を求めたといはれる

總動員立法勸議提出
ロンドン【四一八】歐洲の風雲愈々急なるに鑑み英國政界の一部には國民徴兵制、軍需省設置等緊急非常時的處置を講ずる必要ありとの主張が漸次強まつてゐるが下院保守黨議員約

五十名は兵員、物資、金力の強制徵發令を通過せしむべしとの緊急勸議を十九日の下院に提出する事となり十八日右勸議案に署名を了した、なほ右勸議は十九日アメリカ議員によつて下院に提出されることになつてゐる

資源の獲得貯蔵に當る

軍需省には特に軍需委員會を設置し陸軍省其他關係各省の代表を網羅して任務の圓滑な遂行を圖るが陸軍省からは更に兵器局關係の他調査、規格實際の各部門が軍需省に移轉されウイリイッチ其他の兵器廠も軍需省直屬となる見込である、又軍需省設置と同時に閣内に軍需優先問題委員會が設置され民間工場が政府の軍需品注文を優先的に引受ける様法律案を審議することになるが法案成立の場合には軍需省は關係産業部門に對し次の非常權限を確保する事とならう

一、民間の注文を停止し即時軍需省よりの注文に應ずる事

一、特に自動車工場等に對しては全工場の機能を擧げて軍需品の製造に當ることを命令出来る

一、注文につき一方的に期限をつけ

一、外國からの注文済み軍需品に對しても都合により引渡しを遅延させ國內からの注文については全然これを破棄する様命令出来る

尙軍需相には閣内切つての才物で雄辯家の評判ある現運輸相レスリー・バイン氏が任命されたが運輸相の後任にはウオレス現大蔵次官、ロイ下現内務次官、ロバート・ハドソン現貿易相、A. U. M. ハドソン現運輸次官等の呼聲が高し

ロンドン【四三】英國政府は愈々懸案の軍需省を新設するに決定し廿日チェンバレン首相から發表したが右發表後チェンバレン首相とアトリー労働黨首との間に新軍需省の機能につき次の質疑應答が行はれた

△アトリー議員 新省が單に陸軍の

必要物資のみを賄ふ事としたのは如何なる理由によるか

△チェンバレン首相 海軍並に空軍の物資調達組織は現在の所極めて圓滑に運んでゐる、よつてこれに政府が干渉することは生産を増加させる所か却つて減少させる傾きがあるかと考へたからである、然し軍需省は如何なる時であれ必要な場合にはその管掌分野を廣めることが出来るやうになつてゐる。

軍需省新設の目標

ロンドン【四三】英國政府は歐洲の危機に對處する爲愈々懸案の軍需省を設置するに決定したがロンドン政界では軍需省の新設は國際情勢が一層悪化した場合の徵兵制實施の第一歩とし軍需省は差當つて来るべき徵兵制の實施を豫想して必要裝備の準備の完了にその主力を注ぐこととならうと觀測してゐる、チェンバレン首相の聲明した如く海、空兩軍の必要とする武器は現在所要額以上の潤澤な生産が行はれてをり、又陸軍方面でも目下應募中の志願兵の裝備に間に合ふだけの兵器生産は出來てゐるが軍需省が先づその生産を急ぐものは小銃、輕砲、戰車砲、重砲等の各種兵器であらう、尙新軍需相として英國國備擴充工作の重責を双肩に擔ふこととなつたレスリー・バイン氏は一八八七年生れ、本年五十二歳の働き盛りである一九二九年労働黨から下院議員として當選政界入りを行つたが一九三一年故ラムゼイ・マクドナルドに從つて労働黨を去り國民労働黨に入つた、一九三二年貿易次官に任命され三十七年運輸相となつて今日に至つてゐる

英首相近く重要聲明

☆ 經 濟

歐大陸筋のドル買旺盛

ロンドン【四二】十一日のロンドン外國爲替市場では打續く歐洲政局の險惡情勢を眺めて歐大陸筋のドル買が益々増加しイギリス爲替平衡資金はポンド貨防衛のためドル貨賣應じに大董の活動を續けこの結果英米クロス最終のレートは四弗六八仙一二と前日に保合つてゐるが三ヶ月先物のレミアムは昨日の二仙四〇から本日は三仙九〇に大中擴大を示した又ベルガ貨も神經過敏な賣物に見舞はれて軟化したがあつた反發し最終レートは廿七ベルガ八二と昨日と保合を示現した

△輸 入

金塊 塊 三、二六六
内 アメリカへ 二、七七六
銀 塊 三、三五六
内 アメリカへ 三、〇二二
内 アメリカへ 〇、八八六

△備 考

ベルギーより 四、六五五
スイスより 二、六
オランダより 一、八七
南ローデシアより 〇、七
英領アフリカより 〇、八六

△最近數週間統計

一月以降 昨年同期
累計 累計
金塊 輸入 六、七五五 六、七三〇
輸出 一四、三三五 一三、三三二

△三月中の銀塊輸出入額

ロンドン【四一】イギリス商務省發表、三月中の英國銀塊輸出入額は左の通り(單位千オンス)

△輸 入 三月中 一月以前年同
粗 銀 八、七〇 降累計 期累計
精 銀 九、六四 四、五七 一、〇三
内米國より四、九四 三、六五 一、八〇
内米國より四、九四 五、六三 一、五〇

△輸 出

精 銀 四、五〇 八、六四 八、八三
内支那へ 一、一 一、一 一、一
印度へ 一、一 一、一 一、一
イギリス生活費指數

ロンドン【四一】四月十四日を以て終る一週間のイギリス金銀塊輸出入

イギリス金銀塊輸出入額

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

イギリス生活費指數

ロンドン【四二】イギリス労働省調査、四月一日現在に於けるイギリス生活費指數は一五三で三月一日現在と不變である、因に右は六百三十都市に於ける食料、衣服、家賃、燃料照明其他生活必需品につき一九一四年七月基準一〇〇として算出したものである

△備考

四月一日
一九三三年 一五三
一九三四年 一五三
一九三五年 一五三
一九三六年 一五三
一九三七年 一五三
一九三八年 一五三
一九三九年 一五三
一九四〇年 一五三

戦時保険大引上げ

ロンドン【四三】ロイド及び海上保險組合では國際政情の容易ならざる不安に鑑み今十三日積荷戰時保險料率を大引上げ即日實施した、新料率は左の如し(百磅に付)

英國より地中海 四〇志
海經由極東向 四〇志
英國北海間往復航路 四〇志
英國より地中海 三五志
地中海より英國 三五志
北米大西洋岸地 三〇志
中海往復航路 三〇志
英國より米國 二〇志
カナダ 二〇志
米國カナダよ 二〇志
英國 二〇志
地中海沿岸航路 二〇志
なほ金銀塊及び證券類は右料率の半額である

英國汽船の航路變更

ロンドン【四・九】キユーナード・ホワイト・スターその他の英國汽船會社は今後極東及び印度からスエズ經由アメリカ行き航路をケーブル經由に變更する旨發表した、これは歐洲政情不安から危険率の多い地中海を避けるためケーブル經由中戦時保険料が百ポンドにつき十シルであるに反し地中海經由が卅五シルに大巾上げられたため非常な迂迴にも拘らずケーブル經由の方が割安となるためである、尙イギリスインド間は引上率小巾のため當分現狀通り地中海經由の方針をとると

倫敦錫暴騰事情

ロンドン【四・九】錫相場の暴騰は最近アメリカからの注文引續き旺盛の折から昨日米ニューヨークで賄ひ切れない買注文がロンドン市場へ殺到した爲である、アメリカの買付旺盛は左の様な事情による

一、戦時保険料が更に昂騰するであらうとの豫想

一、アメリカ艦隊の太平洋集結から海峽錫の供給社絶の懸念を生じた事

一、海峽錫との値開きが八磅以上に擴大した事

尙本年第一季(一―三月)に於けるイギリスのアメリカ向錫輸出は二千八百七十八噸、昨年同期は僅かに十七噸、一昨年同期は一千九百六十四噸である

日英シヤツ交渉妥協成る

ロンドン【四・二二】日英シヤツ協定交渉は目下ロンドンに於て開催中であるが英國側から日本の主張三十萬ダース、イギリス側の主張二十萬ダースの中間をとつて二十五萬ダースの妥協案を提議し來り日本側も應諾の内意を與へたので近く正式に代表會議を開き調印の取扱となつた、これによつて日本側は關稅引上の危険を免れ年額約二百五十萬圓の輸出が確保される事になる、更に協定成立により英國側に日本の協調的態度につき好印象を與へた事は事實で今後の日英綿業調整にも貢獻する處が多いであらう

ノルマン氏英蘭銀行總裁重任

ロンドン【四・二二】イングランド銀行年次大會は今十八日午後開催されたが現總裁モンタギュー・ノルマン氏及び副總裁バジール・カターマン氏は再び同行總裁及び副總裁に選任された、尙イングランド銀行總裁の任期は二年であるがノルマン氏は一九二〇年以來再選を重ね在任實に二十年に及んでゐる

愛蘭 愛蘭首相中立堅持聲明

ダブリン【四・二二】アイルランド首相デ・ヴァレ氏は十六日アイルランド西部のエニス市に於て一場の演説を試み現下の歐洲危機に言及しアイルランドは飽迄も戦争の埒外に止まる旨左の如く聲明した

今や歐洲を新したな戦争から救ひ得るものは神の攝理あるのみと言ひ得やう、今日戦争を眼前に控え國際會議を開催したいとの要求は破壊を些かも欲しない數億の無辜の人民にとっては餘りに過ぎるであらうか、又今我々の耳に達したルーズヴェルト大統領の不侵略保障の要求を拒否することは可能であるか、アイルランド政府の對外政策は飽迄中立維持を眼目とするがこの目的を達する最善の方

法は國防を強化して何人の侵略をも許さぬ様にすることにあり、これがため政府は直ちに數千の志願兵募集に着手する豫定で今週中に右に關する新條令を發表する事にならう、最後は對英關係について一言すれば自由な統一アイルランドこそ近隣國と親善關係を結ぶ利益を有するがアイルランドが解放されず且つ分割されて居る限り斯かる利益は期待し得ないのである

エチプト金輸出禁止

カイロ【四・三】エチプト政府は今十三日國際情勢に適應せしめるといふ見地より今後通告ある迄一切の金貨及金地金の輸出禁止を行ふ旨の法令を布告した

ライオンズ前首相の薨儀

シドニー【四・二二】去る七日心臓麻痺で急逝した前濠洲聯邦首相ジョセフ・ライオンズ氏の濠洲聯邦葬は十一日午前十時よりシドニー市のカトリック寺院聖マリー教會で執行された、遺骸は直ちに驅逐艦ヴェンデツタ號で郷里タスマニアのデヴォンポートに送られた

濠洲後總首相

シドニー【四・三】故ライオンズ首相逝去に伴ふ濠洲統一黨首の選挙は去る十八日行はれたが同黨領袖R・メナジー氏が選出された、よつてメナジー氏は十九日濠洲總督の委嘱を受け組閣を開始したが統一地方黨との聯合内閣は不可能となり單獨内閣を組閣する模様である、来る廿四日までに組閣を完了する事とならうが新内閣の下で總選挙が豫想されてゐる、因みにメナジー氏は一八九四年にメルボルン市に生れ同市の大學を卒業、一九三四年下院議員となりライオンズ内閣では工業相兼檢事總長の要職にあつたが去る三月十四日單獨辭職した

濠洲日米兩國に公使館開設か

シドニー【四・三】濠洲と日本及び米國との關係は近年益々密接を加へるに至つたがこの趨勢に鑑み濠洲政府では近く日米兩國に公使館を開設し、たき意向で目下その具體案を考究中と傳へられる

英帝國太平洋國防會議開會

シドニー【四・四】極東方面の事態に備へて英本國及び關係自治領代表を集めて太平洋に於ける英帝國防備強化策を討議する英帝國西太平洋國防會議は十四日ニュージールランドの首都ウエリントンに於てニュージールランド總督ギルウェー子爵の下に愈々開會された、出席代表はニュージールランド首相サザウエー氏以下英本國及び自治領の陸海空軍専門家を網羅してゐる、同會議は新聞記者の傍聴を許さず討議は非公開の裡に進められる模様である、尙會期は一週間餘に亘る豫定と云はれる

カナダ沖に怪潜水艦

オッタワ【四・三】カナダ近海に最近國籍不明の潜水艦が出没すると傳へられ國際情勢が險惡化してゐる折柄カナダ政府の神経を昂らせてゐたがマッケンジー國防相は廿日驅逐艦二隻に對し警戒のためノヴァスコチヤ半島のハリファクス港に出動命令を發した旨左の如く發表した

カナダ政府は國籍不明の潜水艦三隻以上が最近カナダ近海に現はれたと傳へられるので今回驅逐艦二隻をハリファクス港に警戒のため派遣することに成り、これによつて命令を發した、ノヴァスコチヤ半島の監視兵は過去一週間に三度に亘り潜水艦が出没したのを見受けたと報告してゐる



佛國務會議開催

パリ【四・三】フランス政府は十八日午前十時からルブラン大統領司會の下に國務會議を開催した、統頭ダレイエ首相から現下の危機に對處する政府の豫備的措置につき報告が行はれ、ルブラン大統領は次の事項に互る緊急令に署名を了した

- 一、軍需品補給
- 一、電信電話事業
- 一、チユニス無電局の電力増大
- 一、都市ガスタンクの分置
- 一、石油の輸入、その他

更に右會議の席上ボンネ外相は國際情勢のその後の進展につき詳細報告を行つた

佛外交對策聲明(ボンネ外相報告)

パリ【四・三】ボンネ外相は十九日下院外交委員會に臨み獨伊兩國の進出に對處するフランス外交の決意を披瀝すると共に獨伊包圍陣結成に關する各國との外交交渉の経緯、對ルーマニア並にポーランド保障問題、對スペイン關係並に軍備省創設問題につき逐一報告した、ボンネ外相の報告要旨左の通り

一、ポーランド問題

ドイツが武力によりダンチヒを奪取せんとする時はフランスは直ちにポーランドに對し軍事的援助を與へる、獨波

兩國間に目下ダンチヒをドイツの自由市とする外交交渉が行はれてゐるとの噂があるが、かかる噂は根據なきものである

一 對獨伊包圍陣結成問題 フランス政府は獨伊艦艇に對抗して目下ソ聯、ルーマニア、トルコ其他の諸國を「平和陣營」に誘引するため努力して居り、近く満足な成果を得る事とならう

一 スペイン問題 佛西兩國間の關係は漸時好轉化してをり、近く改善される事にならう

一 軍備省創設問題 フランス政府は英國政府が企圖してゐる軍備省に類似する軍備省を創設することに決定した

佛政府重要財政經濟策決定

【四三】フランス政府は歐洲の危機に對處して準戰時體制を確立すべき各種の財政經濟措置を考究中であつたが、廿一日午後四時半、ゼー宮に國務會議を召集してこれ等一聯の重要命令を附議決定することとなつた、當日國務會議に附議される財政經濟上の各措置は、現下の危機に直面してフランス國防の必要とする各種經濟を賄ふ爲のもので、従來の各種經濟を遙かに凌駕する根本的且重大なものといはれる、尚レノール

藏相は廿一日午後八時ラヂオにより新經濟政策を説明してフランス國民の奮起を要する筈である

フランス船に怪火

ル・アーヴル【四二】十八日夜、ル・アーヴル港淀泊中のパリ、ニューヨーク航路の優秀船「パリス」(三萬五千噸)から突如火を發し、火は船内に燃え、擴り十九日朝に至り漸く鎮火した。同船には軍用機十臺、金塊寶石時價

七千五百萬フラン、並にニューヨーク萬國博出品のルーヴル博物館所藏の繪畫等が積載されてゐたが、これ等はいづれも事無きを得た、出火原因不明でその背後に重大犯罪のひそむ疑あり、フランス政府もこれを重大視してシヤペドレーン海運相並にパリ警察當局がル・アーヴルに到着調査を開始してゐる

邦人逮捕さる

【四五】大倉商事會社パリ出張所長日正誠氏は本月初旬スパイ嫌疑でフランス官憲に逮捕されたがこの事件の發端は川崎航空機工業會社フランス駐在員四本清氏が三月末これ亦スパイ嫌疑で逮捕された事件あり日正氏がその参考人として召喚を受けた、所が取調の進むにつれ日正氏にもスパイの嫌疑がかかり、そのまゝ兩人ともパリ衛戍監獄に收容された、日正、四本兩氏共に純粹の商取引に従事してゐた人であり犯罪はないものと解されるがフランス當局はなほ嚴重な取調を續けてゐる

フランス生活費指數

【四三】フランス一統統計局發表、三月中旬平均パリ生活費指數は七十二で前月に比し三十三ポイント方の低落である、因に右は一九一四年七月を基準一〇〇としたものである

Table with 2 columns: Year (1914), Index Value. Rows for March, April, May, June, July, August, September.

ベルギー新内閣成立

【四六】ベルギー政界は久しく組閣難を續け、政情不安打開のため過般總選舉が行はれたが、前首相ビエルロ氏(カトリック黨)は十八日總選舉の結果に基づき第一黨カトリック黨、第二黨自由黨の聯立新内閣を組織した、新内閣々僚の色分けはカトリック黨六名、自由黨五名、院外より二名で(民族別ではワロン人五名、フレイミング人四名、ブリュッセル市民四名)その類觸次の通り

- 首相兼外相 ユベール・ピエロ (カトリック黨)
蔵相 カミーユ・グット (元)
國防相 ドニ將軍 (留任)
法相 ポール・ジャンソン (自由黨・前外相)
植民相 ド・グレ・シャウワー (カトリック黨)
交通相 マルク (カトリック黨、留任)
農相 ダスプレモント・リンデ (カトリック黨、留任)
勞働相兼社會保險相 デル・フオツセ (カトリック黨、新)
内相 アルバール・ドヴァエーズ (自由黨、元)
保健相 アンリ・ジャスパール (自由黨、元)
文相 ドエスベルグ (自由黨、新)
主木相 ジアン・デル・ポール (自由黨、新)
經濟相 イサア (カトリック黨、新)

危機が更に今後も續く時はベルギーの議會制度も名のみとなるであらうと悲觀的見解をとつてゐる

ベルギー金利引上げ

【四七】ベルギー國立銀行の公定割引歩合大巾引上は國際政情不安に加、同國の政治財政不安から金の流出移しく平價切下説が流布されるに至つたのでこれが防止手段として行はれたものである、而して本日ロンドン市場に於けるベルガ貨は新内閣成立見込の報に現物先物共反落し、その後政情不安去らず若干反落したが、結局昨年五月以來の高値に引けた、過去二週間ベルギーから英國へ逃避した金は千五百萬磅の巨額に上り本年に至つてからの合計は二千五十萬磅に達する、この一部は個人の退職金であるが大部分は國立銀行金準備である、一方一九三八年年度のベルギー政府國庫赤字は通常豫算に於て三億五千三百萬フラン、臨時豫算二十億フランの巨額に達してゐる、この根本的原因が除去されなれば限り今同金利引上げてどれだけベルガの落潮を喰ひ止め得るかイギリス財界では多分の疑問を懷いてゐる

ソ紙赤軍増強を誇示

【四八】歐洲に於ける危機の緊迫につれてソヴェト赤軍の實力

が種々論議的となつてゐる折柄、ソヴェト共産黨機關ブラウダ紙は十八日の紙上に赤軍の現勢力を誇示する次の如き論文を掲載注目をしてゐる

ソヴェト聯邦の軍備は最近著しく増強され、あり就中赤軍兵力は最近數年間に倍に増大し、砲兵隊の發火力の如きは砲兵一ヶ軍團が一分間に發射する砲彈の重量七萬八千九百廿二噸に達した、これに對しフランス砲兵一ヶ軍團一分間の發火力は六萬九百八十一噸に過ぎない状態である、一方空軍兵力も一九三四年に比して二五〇パーセント増大、飛行機數は同様一三〇パーセント増加してゐる、今やソヴェト空軍に於いては時速五百軒、高度一萬五千米に達し得る輕搜查機や爆撃機を發見することは決して困難ではなくなつた、斯くの如き赤軍の躍進的發展を前にして外國方面には頻りにソヴェト軍備の脆弱を云々するものがあるが、それこそ眞實を歪曲するものと言はざるを得ない

スターリンとコミンテルン

【四九】コミンテルン執行委員マイリススキー氏は廿日の共産黨機關ブラウダ紙上に「スターリンとコミンテルン」なる論文を寄せ來るべき世界大戦に於けるコミンテルンの重大役割を強調した、論文要旨次の通り

全世界の共産黨員は次の世界大戦勃發の際には有るべき地位を獲得するであらう、スターリン黨書記長の指令によれば侵略的かつファシズム諸國に對する一戰こそ正義の戦であり各國の共産黨員は進んで第



ソ紙赤軍増強を誇示 【四八】歐洲に於ける危機の緊迫につれてソヴェト赤軍の實力



一線に活躍するであらう、何となれば斯る戦ひこそ世界革命といふ最後目的に對する前提條件たるべきものであるからである、國際關係が異常な緊張を示してゐる今日

を增加し彼等を人民戦線に加入せしめフアンシヨの侵略者共に對して動員せしむべきである、苦悶する資本主義國家の現在の危機こそボルシエウイズムにとり絶好の宣傳のチャンスである、共產主義の種は歐洲の天地に肥沃なる土壤を見出すであらう、而してこの種はやがて勢よく土を破つて發芽することにならう

北歐諸國

エストニア參謀總長訪波

ワルシヤワ【四一五】エストニア國軍參謀總長ライドナ一將軍は明後十七日タリンを出發ワルシヤワを公式訪問する事となつた

諾威皇太子公式訪米

オスロ【四一六】ノルウェー皇太子オラーヴ殿下はマルタ妃殿下を御同伴十八日オスロ出帆のノルウェー汽船オスロ・フイヨルド號でニューヨークへ向はせられた、皇太子御一行は約七十日の豫定で米國各地を歴訪遊ばされる筈であるがニューヨーク御到着の上は直ちにワシントン大總統イト・ハウスにルーズヴェルト大總統を公式に御訪問、會談遊ばされることとなつた

瑞典預備兵召集

ストックホルム【四一九】スウェーデン政府は歐洲情勢の緊迫に對應するため一部豫備兵の動員を行ふこととな

イラン國

皇太子妃テヘラン御着

テヘラン【四二六】来る廿二日盛大な御成婚式を舉げさせられるイラン皇太子シヤブル殿下並にフアウジア妃殿下は妃殿下の御母君に當らせられるエザブト皇太后と御同乗宮廷列車で十六日午後四時テヘランに御着遊ばされた、この日天氣快晴、イラン、エザブト兩國々旗を美々しく飾られた首都テヘランの市街に奉迎準備金くなり市民は喜びに溢れてゐる、兩殿下には去る十三日エザブト軍艦でペルシヤ灣に臨む海港バンドル・チャブールに御上陸後最近完成した許りのイラン南北縱貫鐵道でテヘラン入りされたものである、イラン皇帝皇后兩陛下には親しく驛頭迄御出迎になり宮廷列車が到着するや皇禮砲股々と轟く中に御親子の御對面が行はれた、次いで兩殿下には文武百官の挨拶を受けさせられイラン、エザブト兩國歌吹奏裡に自動車

を列ねて首都の大通りを肅々と進ま

れ午後五時ゴレスタン宮殿に入らせられた、沿道の兩側には隙間なく軍隊、少年團が堵列、其の後列には四十萬市民が熱狂して御歓迎を申上げた、尙兩殿下の御乗車遊ばされたイラン南北縱貫鐵道はペルシヤ灣頭のバンドル・チャブールを起點とし首都テヘランを經由して裏海沿岸バンドル・イ・ガス港に達するもので全長千三百八十六軒の縱貫鐵道であるがこの日を以て全線開通した

旗と光の町テヘラン

テヘラン【四二七】晴れの御成婚式を控へてイラン皇太子シヤブル殿下並にフアウジア妃殿下は昨十六日テヘランに御着京遊ばされたが兩殿下は来る廿二日の御成婚式まで専らゴレスタン宮殿で御靜養遊ばされたその間内輪の儀禮のみ行はせられる筈である、皇太子並に妃殿下の御入り京で首都テヘランの賑ひは一段と加はり市内は旗幟の波、光の渦で埋まり町の人も大變なものである、既日本、トルコ、オランダ、ベルギー、イラフガニスタン、スウェーデン、デンマーク、フィンランド等各國からの特使が入京した英、米、佛、ソ聯等の特使も續々來京しつゝあり飛行機も日本、ポーランドに次いで獨、伊等より飛來せんとしてゐる

親善使節イラン首相訪問

テヘラン【四二八】イラン皇太子御成婚奉祝の日本親善使節一行は廿日午前九時半イラン首相マハム・ジャマ氏を訪問し日本政府代表大久保航空局長より平沼首相のメッセーヂを手交し種々懇談した、これに對してジャマ首相は「そよかぜ」號の訪問を歓迎し一行の勞を惱つた

イラン皇帝に謁見

テヘラン【四二九】イラン皇太子殿下の御成婚を祝し連々我が皇室から贈られた御進物傳達式は廿日イラン宮廷に於て嚴肅に行はれた、この日我が中山特派大使は高品少佐、江口少佐、鶴岡外務事務官、淺岡通譯官を隨へて午後三時四十五分イラン宮内省差廻しの自動車で我が皇室の御進物を先頭に公使官邸を出でゴレスタン宮に参内した、中庭で一行が下車するや軍樂隊は「君が代」を奏し終つて儀仗兵の敬禮裡に宮廷の奥に参進し宮相式部長官等の居並ぶ中を別室に入り御進物を奉安、次いで「鏡の間」に進み御待ち受けの皇帝に謁見した、皇帝には御上機嫌で我が使節を引見され中山大使と握手を交された、中山大使より我が天皇陛下よりの御祝辭を傳達し日本政府が御慶事に「そよかぜ」號を派遣したこと申し上げイラン皇室の御繁榮並にアイラム外相はこれを通譯しこれに對し皇帝は次のやうな謝辭を述べられた

日本皇室並に政府がわが「特派大使及び飛行機を派遣されたことは余の衷心より感謝するところである、日伊兩國の親善はもとより余の希望するところでありこの上とも日本皇室の御繁榮を祈り奉るこの旨を天皇陛下並に日本國民に傳へられたい

かくて一同は大いに感激して退出したが皇帝にはこの間常に微笑を湛へられ殊に中山大使が我が天皇陛下の御言葉をお傳達申し上げた際には姿容が正しく敬虔な態度をとられたので我が代表は非常に感激した、中山大使

新與イラン國

【四二六】今同皇太子殿下御成婚奉祝のため我が親善機「そよかぜ」號が遙々訪問したイラン國は舊名をペルシヤと呼び北はカスピ海、南はペルシヤ灣に圍まれた中央アジアの主要國である、面積約百六十五萬平方軒(滿洲國の約一倍半)人口千五百萬人の大部分は回教徒から成つてゐる産業は農業を主とするが石油その他の礦物資源に富み將來を期待される新興國である、我が國との關係は極めて古く支那及び印度を經由して兩國文化は夙に交流してゐたが明治維新後一八八〇年(明治十三年)當時の外相井上馨氏が視察團を派遣、その後一九二三年(大正十二年)にはペルシヤより視察團が日本を訪問した、一九二九年(昭和四年)日波通商條約の締結と共に首都テヘランに帝國公使館が開設され以來兩國關係は愈々親善の度を加へてゐる、イラン即ちペルシヤの建國は頗る古く紀元前六世紀には早くも中央アジアに覇を唱へ其後歐洲、アジア、アフ

以下隨員一同は次いで別の大廣間に導かれ永淵日航統務部長と共に皇太子殿下に謁見、中山大使から御贈品目が傳達され茲に御進物捧呈の儀は滞りなく終了した、尙「親善使節」永淵氏は滿開の櫻を活けた七寶の花瓶を捧呈し中山大使より櫻花が日本を代表する所以を御説明申し上げこの花が印度の暑熱と高空の寒冷とに無事耐へて見事な花を開いたことを言上すれば殿下には興深く聞かされたが一同は大いに面目を施して退出したが殿下はわが「出口まで一同を見送られた、尙使節一行は午後九時半よりトルコ大使主催の夜會に出席した

リカの三大陸に跨る大帝國を誇つた時代もあつた、然るにペルシヤは東洋と歐洲とを結ぶ國際連絡路に當る地理的位置のため屢々異民族の侵入に遭ひ、且つは支配者の惡政等のため國力次第に萎靡したが、近世に至り一八二八年南部コーカサスを帝政ロシアに強奪されたのを手始めに歐洲各國は治外法權を楯に或は政府要路者の買収に依り競つて平和的侵略の手を延べた、世界大戦中國土の北部をロシア軍に南部を英軍に占領される憂目を見たがその後ロシア革命の際に乗じた英國は一時ペルシヤを保護下に置いた、この暗憐たる祖國の衰微に憤慨した當時の陸相リザ汗は世界民族革命の波に乗じて敢然ク一デターを斷行し一九二五年國民の輿望を負つて王位につき從來のカジヤル王朝に代つてパレグイ王朝を樹立した、斯くてリザ汗新國王の下に新興の意氣に燃えたるペルシヤ國民は英露兩國から關稅自主權を回復、一九二七年迄には漸次各國の治外法權撤廢に成功し次いで一九二八、九

年にはペルシヤ共產黨を徹底的に彈壓して赤化の觸手を切斷した、續いて一九三一年イラン國立銀行を創立して英國系銀行から紙幣發行權を取上げ一九三三年には英イ石油會社に挑戦して勝利する等銳意國力充實に邁進しつつある、尙一九三五年には舊國名ペルシヤを廢して新に「イラン帝國」と改名した

アメリカ

對歐關心

米の強硬態度示唆

ワシントン【四二】ルーズヴェルト大統領は東地中海の情勢が漸次險惡化すると共に十日急遽ワオームスプリングスの別墅からワシントンに歸還したが十一日ホワイトハウスの初會見に於て記者團からイタリヤのアルベニア制壓を契機とする歐洲の情勢につき意見を求められたのに對し直接意見を述べることとは避けつゝ米國の強硬態度を示唆して次の如く述べた

歐洲最近の情勢については何も申上げることは出来ないが十一日附ワシントン・ポスト紙の社説は最も明瞭適切で興味のあるものだから是非一讀されたらよからう

因に右ワシントン・ポスト紙の社説は米國初め自由愛好諸國が一旦戰爭勃發の場合にはその武力をもつて敢然起つ決意があることを明瞭にして置けば第二の世界大戦もこれを回避することが出来よう

と述べてゐる

ワシントン【四二】ルーズヴェルト大統領は十一日の新聞記者團會見に於てワシントン・ポスト紙の社説に言及し大いに之を賞讃したが右社説はルーズヴェルト大統領がウオームスプリングスで「若し我等が戰爭を待たなければ此の秋には再び此の地を訪れやう」と述べた言葉を引用し「我等」と大統領が述べたのは西洋文明を指すものであり大統領は今躍起となつて最後の五分間の努力をしてゐるのは世界大戦を防止せんとするにありしてゐる、同社説は更にルーズヴェルト大統領は獨伊兩國に對し若し彼等が戰爭を起すなれば之等

兩國を合しても及ばぬ力のある國即ち米國を戰爭の初めから向ふに廻さねばならぬと覺悟せよとの警告を與へんとしてゐるものだと述べ孤立主義の立場を排し米國が次の世界大戦には超然たり得ぬ點に言及してゐる

尙ルーズヴェルト大統領はバーンズ上院議員の提唱する棉麥とゴム錫との物々交換案に賛成の意を表明すると共に「日獨伊も之に含むとの質問に對し「全然考慮せず」と述べたが右バーター提案は一方に於て過剩棉麥の處分をなし他方イギリスを主とする民主主義國援助の意味も兼ねる一石二鳥の案であり實現の可能性は多々ありと見られてゐる、但し議會手續その他により右實現迄には少くとも一ヶ月はかかる見込である

▲米國決意を示す ワシントン【四二】ワシントン・ポスト紙は十一、十二の兩日に亘り論説を掲げルーズヴェルト大統領が九日ワオームスプリングに於てなした「若し我等が戰爭を持たなければ」云々の挨拶を引用し若し歐洲に戰爭が勃發すれば米國が之に捲込まれるのは必然であり米國は獨伊に對し斷乎優勢な實力を明示すべしと強調し次の如く論じてゐる

米國人の大部分は歐洲戰爭が目前にありと信じてゐるが右が米國にとり重大事である事を悟らず戰爭が起つても米國は比較的安安全であるが考へ又戰爭が勃發すれば米國が之に加はるは必然であるにも拘らず或は中立法等によつて中立を保持しようとする者がある、ルーズヴェルト大統領はウオームスプリングに於て「若し我等が戰爭を持たなければ」云々と述べたが

之は米國民に對して發した言葉といふべく「我等」とは西歐文明を指すものである、ルーズヴェルト大統領の類似の言によつて判斷すれば西歐文明を脅かす戰爭は假令最初から米國が之に加はらなくとも必ずや米國に影響を及ぼすことは明白である、但し戰爭は之が起るまでは回避し得る可能性があり獨伊の強硬政策は強力な抵抗を受ける迄はその鋒先を緩めぬたらうし彼等の理解し得るものは力のみであるから優勢なる力を示せば彼等の壓迫は阻止し得るであらうルーズヴェルト大統領は獨伊に對し彼等が仕掛けようとする戰爭は獨伊を合せた力よりも強力なる米國の反撃を受け従つて米國は戰爭の最初より戰爭に關係を有することを明かにしたものであり現下の重大時期に際し彼等の侵略にも限度ある事を示し同時に英佛をして決意を固めしめ米國が平和維持の最後の努力に協力せんとしてゐる事を示したものである

六統領軍需バーター制支持
ワシントン【四二】米國政府は軍需用原料獲得のため民主黨領袖バーンズ上院議員の提唱に基き近く諸外國との間に米國産棉花及び小麥と錫及びゴム等米國で産出しなない軍需用原料とを交換するバーター制協定の締結を提案する豫定といはれるがルーズヴェルト大統領は十一日新聞記者團との會見に於て右案に賛意を表明して次の如く語つた

バーンズ上院議員の提唱にかゝる米國産棉花及び小麥と諸外國のゴム及び錫との交換については非常に有効なものと期待してゐる、右

之は米國民に對して發した言葉といふべく「我等」とは西歐文明を指すものである、ルーズヴェルト大統領の類似の言によつて判斷すれば西歐文明を脅かす戰爭は假令最初から米國が之に加はらなくとも必ずや米國に影響を及ぼすことは明白である、但し戰爭は之が起るまでは回避し得る可能性があり獨伊の強硬政策は強力な抵抗を受ける迄はその鋒先を緩めぬたらうし彼等の理解し得るものは力のみであるから優勢なる力を示せば彼等の壓迫は阻止し得るであらうルーズヴェルト大統領は獨伊に對し彼等が仕掛けようとする戰爭は獨伊を合せた力よりも強力なる米國の反撃を受け従つて米國は戰爭の最初より戰爭に關係を有することを明かにしたものであり現下の重大時期に際し彼等の侵略にも限度ある事を示し同時に英佛をして決意を固めしめ米國が平和維持の最後の努力に協力せんとしてゐる事を示したものである

米國務長官の定例會見
ワシントン【四三】ハル國務長官は十二日記者團との定例會見に際し暗雲低迷の歐洲政局に對する米國の立場につき次の如く一問一答を行つた

問 歐洲政局に關し何等かの情報はないか
答 余は現在何等決定的に重要な情報に入手してゐない

問 英帝の御訪米が取止めになつたとの報道が關する限りではジョージ六世並にエリザベス皇后が今夏米洲訪問の御豫定を御取り止めになつたやうな事實はないか
問 ルーズヴェルト大統領は某紙の社説を「米國內に於ける壓倒的な全體主義反對の傾向を示す」として賞讃したが米國政府は歐洲の事情考慮に對して何等かの特別の措置を考慮してゐるのか
答 余は未だ米國が歐洲に對し何等かの處置を講ずるやうなことは聞知してゐない

米の對歐關心漸次増大
ワシントン【四三】歐洲政局緊迫の折米國今後の動向は世界各國注目注目される事實はルーズヴェルト大統領が以前に増して積極的に歐洲政局に對する關心を表明すると共に米國內輿論の指導に意識的努力を拂つ

につき國務省は關係諸國との間に近日中に交渉を開始することゝな

らう

てゐることである、歐洲に何時戦争が勃發するかについては観測が色々分れてゐるが結局戦争は不可避と信じてゐる空氣強く且つ若し戦争が起つた場合米國がこれに捲き込まれずして中立を維持し得る可能性は次第に稀薄となりつゝある模様である、此の間英國が例によつて米國に巧妙に働きかけ英國の背景として米國を抱き込む工作に努力してゐるのは微び難い事實とされてゐる、十三日ハリワアックス英外相が上院に於て英國が歐洲政局に對して有する見解は米國の同意するところであると述べたことなどその間の消息を傳へるものであらう、又チエン、バレン英内閣が最近所謂「鎮靜政策」から「抑壓包圍政策」に轉換したのも一つには米國の意を迎へんとする下心に出たものと見られルーズヴェルト大統領も近の發言態度はこれと相呼應するものと一般に見られてゐる、勿論他方特に議會方面から大統領の行き方を以つて米國を必然的に戦争に捲込むものとして猛烈な反對論が起つてゐるが外界の強力な刺戟とルーズヴェルト大統領の政府の輿論指導工作の前に果して大統領の方向を變更し得るか否か疑問があるときれてゐる、此の間中立法修正問題は同時に米國の對外政策の動向を決定するものと見られるが假令修正案が現行中立法と大して變らぬ結果に終つても米國政府は必要に應じてこれを廢棄し大戦參加に至る可能性が多分にある、ルーズヴェルト大統領は中立法修正問題が妥協に落着いても一應これを受諾し今後必要に應じてこれを廢棄する二段階への意向を有してゐると云はれ従つて中立法修正の結果如何

のみを以ては米國の對外政策の有力な表示と見る譯には行かず識者の關心は依然今後の日獨伊諸國の動きに集中されてゐる

米國務次官獨裁國攻撃
シャロツツヴァイル(ヴァーアジニア州)【四三】國務次官サムナー・ウエルズ氏は十三日ヴァーアジニア大學に赴き現下の國際情勢につき一場の演説を試みたが特にウエルズ次官は獨裁國を痛撃して次の如く述べた

歐洲の獨裁者達は世界の人類を豚の如く虐待し滅亡せしめんとしてゐる、かゝる侵略行為が今後も續行される場合當然米國にも影響を及ぼすべく、これが阻止のため米國は宜しく歐洲の平和愛好國に對し積極的に軍需品を賣却すべきであらう

ル大統領汎米協力案を勧告
ワシントン【四三】ルーズヴェルト大統領は十三日議會に特別教書を送り中南米諸國と米國との連繫を強化促進するため諸般の計畫を感つた汎米協力案を勧告した、右勧告はハル長官を首班とする各省聯合委員會の作成した報告に基き立案されたものでその第一着手分の經費として九十九萬九千九百の豫算を計上してゐる、汎米協力案の内容左の通り

一、中南米諸國で生産され無競争で米國に輸出し得る物産を調査決定する
一、中南米諸國に對する農業借款
一、南北米大陸を結ぶ汎米道路の早期完成促進
一、映畫、書籍その他の交換による文化關係の緊密化
一、旅客交通の増加奨励
一、同一基準に依る外國貿易の調査

經濟調査特許、商標等に關する協力
ル大統領米洲共同防衛強調
ワシントン【四四】歐洲情勢の逼迫に對する米國政府の態度が注目されてゐる折柄ルーズヴェルト大統領は十四日午前十一時ラヂオを通じて米洲諸國に對して放送演説を行ひ全體主義諸國を團結すると共に米洲共同防衛の精神を強調した、演説要旨左の通り

幾日か前某大國の首相は自國は地中海の俘囚とはならぬであらうと述べ更にその後間もなく他の某大國の最高指導者は一隣國が他の隣國の獨立を保障する協定を結んだのを見て自國は包圍政策の脅威に曝されてゐると言つた、だが平和的な國民が他の平和な國民を包圍乃至俘囚とするが如き事は全くないのだ、米國は汎米諸國の孰れかの一國が外部からの經濟的壓迫を受け自由を脅威される場合にはその國に對して經濟的支持を與へることを約束する、大西洋は近く航空機の進歩によつて益々狭められる事とならう、西半球の平和の眞の防衛は海外の姉妹國が永久の戦争に導かんとする思想的聯繫を打破するであらうとの希望にかゝつてゐる、我々の平和に對する決意は相互防衛に關する決意と同様強固なのである、此の決意は他に於て一時的の征服乃至は空虚な榮譽を目標として驕りたてられる國民の忠誠よりも遙に大なる忠誠獻身紀律を齎し得るであらう、以上は新世界が舊世界に對して送り得る生きたメッセーヂである、之は暗黒の水面に開けた一つの明りとな

り平和への道を示すものとならう吾人は四面海で圍まれた大陸の防衛に關心を有するのみではない、吾人は將來世界の發展が諸大洋を狹隘にし吾人の習慣乃至行為は必ず世界的關聯を有するに到るであらうことを知つてゐる、國際的經濟活動は今や全世界を單一の經濟的單位と化しつゝあるのだ

外國戰爭不介入委員會結成
ワシントン【四二】中立法改正問題を繞つて兎角の論議が喧し折柄孤島派の驍將共和黨下院議員ハミルトン・フイツシュ氏は十一日戦時に際して米國の嚴正中立を達成すべく新たに舉國的委員會を結成する旨左の如く言明した
今日ホワイト・ハウス及びユニヴァーシティー論者方面から放送されつゝある戦争を鼓吹するが如きヒステリカルな宣傳や外國に對する憎惡煽動に對抗する目的を以て今般新舊議員中から廿五名の有志が集り「外國戰爭不介入國民委員會」を結成するに決した本委員會は近く全國的に遊説に乗出し同時に各地方主要地に支部を設置し大々的に活動を開始することとなつた

米洲の共同防衛強調
(ハル國務長官演説)
ワシントン【四四】ハル國務長官は十四日夜の汎米記念日に際し汎米聯盟の祝賀會に臨んで一場の演説を試み米洲諸國の連帶關係を強調すると共に西半球は外部からの脅威に對抗して共同防衛を強化する必要がある旨を左の如く力説した
汎米諸國は外部からの攻撃的勢力を斷じて西半球には入れぬ決意を有する、我々は武力或は權謀術數

乃至は正義寛容及び法の根底をなす諸原則の廢棄に基く國際的秩序を承認せぬであらう、而して國際的正義及び平和維持の要請は決して弱さから生じるものではないのである

大統領演説反響
▲大統領の演説を議員連攻撃
ワシントン【四四】ルーズヴェルト大統領は十四日の汎米記念日に際し全體主義攻撃のラヂオ演説を行ひ米洲諸國の連帶強化の要を力説したが右演説内容については米國上下兩院議員の間にも米國を戦争の危険に導くものとして反對する聲が相當強くルーズヴェルト大統領の行き過ぎを非難してゐる主要反對議員の見解左の通り

△上院 共和黨ブリツヂエス議員及び民主黨レイノルズ議員
ルーズヴェルト大統領の放送演説は西半球の諸國を歐洲の紛争に介入せしめんとする試みでルーズヴェルト大統領が如何に熱心に他國の事件に容喙せんとしてゐるかを示す新たな證據である

△下院 共和黨フインシュ議員
ルーズヴェルト大統領は何と言はうと勝手であるが議會は斷じて宣戰布告の權利を大統領に譲り渡したり或は侵略國指名乃至懲罰の權能を大統領に賦與したりはせぬであらう

▲大統領の演説に獨憤慨
汎米記念日に際しルーズヴェルト大統領が米洲諸國に向け放送した全體主義攻撃のラヂオ演説に對し尠からぬ反感を示しルーズヴェルト大統領が民主主義諸國を操つて反獨戰線に

を斷じて西半球には入れぬ決意を有する、我々は武力或は權謀術數

踊らせてある黒幕であることは右の放送演説によつて明瞭となつたと見えてゐる、更にナチス黨方面でもルーズヴェルト大統領の汎米演説に對し非常な憤慨しドイツ政府は恐らく近く反駁聲明を發表するであらうと言つてゐる、尤も今回の汎米演説はルーズヴェルト大統領の演説としては比較的穩健な方で憤懣よりはむしろ誤解に基くものだと見る向きもあるが大勢は米國は要らぬお節介をする必要はないといふ意見が壓倒的である消息通の見解を綜合するに左の通り

米國の當面してゐる問題は決してルーズヴェルト大統領の主張するやうに歐洲の問題に似たものではない、現在米國では何人も飢えては居らぬがドイツでは飢餓は現實の問題である、ドイツの欲するものは東南歐モンロー主義であるが米國は東南歐に迄口を出す理由はないのだ

▲伊のル大統領演説評 ローマ【四】
【四】ルーズヴェルト大統領は十四日の汎米記念日に又復全體主義攻撃の演説をラヂオを通じて放送したがイタリヤ官邊では右の放送演説を以つて米國の歐洲問題に對する挑發的干渉の新たな證據として頗る憤慨してゐる、フアシスト筋でも米國は歐洲に要らぬ容喙をして他國のために火中の栗を拾ふやうな破目に陥らぬ方がよいだらうと評してゐる

▲英はル大統領演説歓迎 ロンドン【四】
【四】ルーズヴェルト大統領が十四日の汎米記念日に全體主義攻撃の演説を放送したの對し英國國野は擧げて好感を示す民々義諸國間の聯繫の鞏固を示す新たな證據とし

ワシントン【四】
ルーズヴェルト

て新聞もラヂオも一齊に全幅的支持を表明してゐる、外務省では未だ公電に接してゐないとの理由で批評を避けてゐるがルーズヴェルト大統領の今回の行動は極めて時宜に適したものであるとして非常に満足してゐる様子である

▲佛官邊も満足 パリ【四】
フランス外務省筋ではルーズヴェルト大統領が十四日の汎米記念日に行つた全體主義攻撃の放送演説を歓迎し之を以て米國が英佛の全體主義反對の政策支持を表明したものととして極めて満足の意を表してゐる

好戦大統領を第一線へ
米下院議員の珍提案
—— ニューヨーク【四】
最近歐洲情勢の險惡化とともに米國內では相當好戰的議論が横行しルーズヴェルト大統領までも「若しこの秋迄に戰爭がなければ云々」などと口を滑らして物議を醸してゐるが十四日ニュー・ジャージ州選出の共和黨下院議員オスマース氏は之等戰爭好きの米國政治家連を一寸ドキッとさせる様な珍法案を下院に提出したそれによると大統領、副大統領は申すに及ばず閣僚、議員に至る迄いやくも米國の外國戰爭參贊に賛成する者は自ら率先して戰場の第一線に立つべし

と云ふのであつて提案者オスマース議員の御託宣を聞くとこの案が通れば米國が外國戰爭に捲き込まれる心配はなくなるだらうと澄ましてゐた

世界の大統領を夢む
米紙のル大統領評
ワシントン【四】
ルーズヴェルト

大統領が最近歐洲問題に對し積極的態度を示しつゝある事實については議會方面に於いても可成猛烈な攻撃がありワシントン新聞界でもルーズヴェルト大統領は米國の大統領はかりでなく世界の大統領に成りつゝありと揶揄してゐるものがある、一部消息通の信ずる所によるとルーズヴェルト大統領はケネディ駐英大使を通じても英國が今後ともミュンヘン會議當時の「鎮靜政策」を維持せんとするに於いては米國は精神的且物質的援助を英國に與へないと言告すると共に英國財界がドイツに金を貸した結果としてドイツの軍備充實を助けつゝある事實及び英國産業聯盟がドイツの産業界と密接な連絡を取つてゐる事實を指摘しかる政策をやめて積極的の對獨壓迫策を取る様態を諷したといはれてゐる、此の説の眞偽如何は判然とし難いが既報の「リチエンバン」英首相が「鎮靜政策」を捨て、積極的に乗出した裏面には英國の對内策及び其の後の歐洲新事態に對處するといふ意圖の外特に米國の意を迎へんとするにあるとは當地消息通の多くが認めてゐる所であるとの連絡が最近一層緊密になつたことは一般に認められるところである

斯くてルーズヴェルト大統領は英國の政策を指導すると共に世界の大統領の役目を果さうとしてゐるとの皮肉な言葉が發せられる所以で老朽な英國は米國を祭り上げこれを懐柔しやうとしてゐる様子である、英米關係は六月初め英國皇帝及び皇后のワシントン訪問により更に一層親密の度を加へることは言ふ迄もないが一方ルーズヴェルト大統領の歐洲政局に對する積極的干渉政策の裏面には

ルーズヴェルト大統領が大三期大統領に打つて出ようとする國內政策の反映だと見る見方が最近漸次有力となりつゝある

軍事的援助には反對
サンフランシスコ【四】
最近歐洲政局の危機逼迫と米國中立法修正問題とを繞り米國西部各紙上に歐洲問題に對する米國の立場に關し各種の批評が行はれハースト系新聞の如きは從來の不干渉主義を振り擧げて四日のサンフランシスコ・クロニクル紙は同紙主筆チヌスター・ロウエル氏署名の「米國民は經濟援助には賛成であるが軍事的援助には反對」と題する社説を掲げ歐洲の危機に對する米國輿論の動向を指摘し民々主義國に對する經濟的援助を提唱し左の如く述べてゐる

米國民の對歐感情がミュンヘン協定後餘程變化してゐることは最近米國輿論研究所で企てた新聞紙上投票の結果について見ても明かなことである、即ちミュンヘン協定成立當時に於ては米國民の間に民々主義國に對する戰時經濟援助にまず反對する者が少くなかつたが最近の投票によれば投票者の大多数は將來歐洲に開戦の場合英佛兩國側に對する軍事的援助には依然反對してはゐるが投票者の六割乃至八割まで各種經濟援助(軍需品供給を含む)に賛同するに至つてゐる、元來歐洲大戰に經驗を持つ米國民は協力といへば直ちに軍事援助の干渉し易いが米國民が今日軍事的援助に反對してゐることは言ふまでもない次第であつてこれは經濟的援助とを混同し後者まで

戰爭介入行爲と見做す者の多いことは遺憾である、尤も經濟的援助が絶対に軍事的干渉を誘引する危険なしとは言へない、又米國民としてこの種援助に賛同する以上かゝる危険に備へる覺悟は必要であるが一面早期經濟援助は寧ろ將來の軍事的介入の危険を減少せしめる効果がある事を知らねばならぬ

ル大統領三度出馬を示唆
マウント・ザアーン【四】
ルーズヴェルト大統領は十四日米國初代大統領ジョージ・ワシントン隱退の地グアージニア州マウント・ザアーンに赴きワシントン將軍の初代大統領就任百五十年記念祝典に參列した、ルーズヴェルト大統領は右祝典に出席した多數の民衆を前にしてワシントン大統領の功績を讃へ左の如き演説を行つた

我が米國の建國期に於ける試練の時代を想起すれば初代大統領の地位に就任したジョージ・ワシントンこそは誠に眞の愛國者の名に價するものと云へよう、ワシントン大統領は一七五五年から一七三三年迄司令官の地位にあり後一旦隱退したのであるが一七八九年重大なる危局に遭遇するや平和な生活に對する個人的慾望を抛棄し民衆の興望に應へて大統領に就任、再び民主主義擁護の戦ひに従つたのであつた、一七八九年當時の世界情勢は今日に劣らざる困難な時に乗り出した態度は讚へねばならない

ルーズヴェルト大統領が一七八九年當時と今日の情勢を對比し當時難局收拾に乗り出したワシントンを讃へ

た事は米國が現在歐洲に於て醸成されつゝある危機に際し民衆がルーズヴェルトの出馬を要請する場合には三回目の大統領に就任するとの意志を示唆したものと解され注目されてゐる

獨のパーター貿易策を攻撃

(米國務長官聲明)

ワシントン【四一六】ルーズヴェルト大統領の對獨伊平和要請のメッセージの後を受けてハル國務長官は十八日夜ドイツのパーター貿易政策を糾弾する左の如き聲明書を發表した

ハル長官が右聲明の最後に「補足的手段として必要なパーター制」と述べてゐるのは過般來パーター上院議員が主張してゐるパーター制による通商促進等を意味するものと解されてゐる

中立法問題

對日輸出禁止説の出所

ワシントン【四一七】米國政府は近く中立法修正に關聯して對日武器輸出禁止その他の報復的行為に出でんとする決議案をピットマン上院外交委員長を通じて提出するであらうとのニューヨーク・タイムス紙報道に對

しピットマン委員長自身は極力これを否定してゐるがタイムス紙が何故か「」の記事を掲載したかは各方面から疑問とされてゐる、タイムス紙が國內輿論の打診風船若しくはそれ以上の意味で政府及び當路者を動かさんとしてこの種の記事を掲げたことは前にも屢々あつたことが今回の記事についてはワシントン新聞界では一様に意外と見て居りピットマン委員長自身が中立法修正案提出以前にこの種の主張を發表したことがあるのでこれにタイムス記者が自己の主張を交へて記事をでつち上げたものと見られてゐる、尤もピットマン氏の中立法修正案は歐洲諸國に對しては効果的に運用出来るが極東に對しては却て日本を利する結果となる

との主張は數日前の上院公聴會でも一部から指摘されたところ、タイムス紙はこの點を狙つて示唆的態度に出たと見てもよからう、ワシントン政界に於ては現在この方向に向つて具體的運動は未だ見られないが中立法問題の討論中は今後共この種の噂さや捏造記事が出ると思はねばならぬいから充分警戒を要する所である

ピットマン對日經濟壓迫を示唆

ワシントン【四一五】ピットマン上院外交委員長は十五日ラヂオを通じて中立法修正案擁護の演説を行つたが日本に對しては經濟壓迫を示唆して注目を惹いた、演説の要旨は次の通り

我々が大統領に對し日米貿易に一定の制限を加える権限を與へやうとしてゐることは決して不當な措置ではない、日本に對して經濟壓迫を加へるならば日本をして九國條約侵犯の不法を中止せしめるか

乃至は尠くとも日本が適當の時機にこの種の侵犯行為を中止する意向であることを日本自身の行動によつて證明せしめることが出来るからである、中立法修正案が支那にとつて不利であるとの非難も行はれてゐる様だが余の支那に對する同情は決して弱められてはゐない、一九三二年以來米國政府は日議の九國條約侵犯に對し繰返し抗議を續けて來てゐる、從つて政府が今日に至つて對日經濟壓迫のため特別法案を制定するとしても何等不當なこととは言へない、日本に對し武器の輸出を禁じながら軍需品原料を續々日本に賣り込んでゐる様な現在の事情は明かに矛盾してゐるではないか

☆上院

現金自國船條期限延長

ワシントン【四一三】米議會に於ける中立法の修正審議と關聯し來る五月一日を以て滿期となる現行中立法の現金拂自國船條項の取扱を如何にするかは各方面から注目されてゐるが十二日に至り上院議員間に於て現在の規定に若干の修正を加へてこれを暫定的に延長するに諒解が成立した

即ちナイ共和黨上院議員は現在の規定が武器以外の輸出品に於て現金拂自國船規定を適用すべき品目の選擇を大統領に一任してゐるのを修正し武器以外のあらゆる品目に對し強制的に右條項を適用するやう主張してゐるがピットマン外交委員長もこれに反對しない旨聲明、新中立法成立まで暫定的にナイ議員の主張する現金拂自國船規定を設けることを内諾した、從つて五月一日以後も現金拂自國船主義は暫定的條項としてその

効力を維持すべくもし一部議員が豫想する様に新中立法が今議會で成立せねばこの暫定の條項は次の議會までその効力を存續することゝならう

ピットマン氏對日經濟措置示唆

ワシントン【四一三】上院外交委員會はピットマン中立法案を中心に連日公聴會を開催してゐるが十三日の公聴會に於ても次の如き發言が行はれ就中ピットマン委員長が對日經濟措置を考慮中なる旨聲明して注目された

△ブリヂヂス議員 余は政府高官連によつて行はれてゐる凡ての煽動的聲明の新聞發表に對する非難決議を提案する、これら政府高官の言辭は徒らに戰爭熱を煽り他國民に反感感情を植へつけるものである、特にルーズヴェルト大統領もかゝる煽動的聲明をなす一人である

△發言人ライト女史(全米婦人六團體代表) 現行中立法では米國は武器その他軍需品を獨裁國に賣りつけることによつて不本意乍らこれ等の國の沈黙の味方となつてゐる新中立法は宜しく情勢が變化するに從つてこれに適應し得るよう伸縮性を具備すべきである

△ピットマン委員長 余は日本を九國條約の違反國として取扱ふ方針を支持するものである、余は目下米國の在支權益を日本がこれ以上蹂躪するのを阻止する爲め米國政府の採り得る經濟措置を考慮中である、米國政府が九國條約を取り上げて單獨で日本と交渉が出来ないといふ理由はあるまい

ものだが對日輸出禁止法案を提出した場合これに對する輿論の反響を打診したかといはれ注目されてゐる

自國船條項延長せず

ワシントン【四一六】現行中立法中の現金拂自國船輸送條項は來る四月三十日をもつて滿期失効となるがピットマン上院外交委員長は十八日新聞記者團との會見に於いて現金自國船條項の效力延長に關する特別法案を提出することを斷念した旨次の如く聲明した

現金拂自國船輸送條項は來る四月三十日を以て滿期失効するのでこの效力を二ヶ月間延長する様特別法を提出する意向だつたが結局これを斷念することゝした、從つて現在上院外交委員會で審議中の中立法修正案が五月一日までに成立しなければ現金拂自國船輸送は五月以降暫くも暫くの間は全然適用を受けない譯である

現金拂自國船主義を支持

ワシントン【四一九】上院外交委員會は中立法案の審議に當り連日公聴會を開催してゐるが十九日には元駐伊大使で大戦中には陸軍次官の要職にあつたブレツキンリツヂ・ロング氏の發言が行はれた、ロング氏はピットマン委員長提案の現金拂自國船條項を支持して次の如く述べた

現金拂自國船主義と輸出禁止との間には實際上極めて僅かの差異があるのみで双方共侵略に對する懲罰の意味を含む點に於ては同一性質のものである、棉花は火藥の原料となり石油は機械化部隊の必需品である、かくて最上の方法は外交問題に關する限り何等立法手段によらず一切を擧げて大統領の權

限に委ねることであらう

中立法公聴會續行
ワシントン【四・三】米國上院外交委員會議は廿日前日に引續きピットマン中立法修正案に關する公聴會を開催したが席上米國外交政策協會々長レイモンド・ビュニエル氏はピットマン委員長の提唱にかゝる現金拂自國船條項に有利な證書を行つた後日獨伊三國勢力の西半球侵入の危険を説いて次の如く述べた

余はピットマン委員長の提出にかゝる現金拂自國船主義に賛成するがその實行に當つては支那に有利で日本に不利になる様特別な考慮を拂はれる様希望する、日獨伊三國の脅威は最近益々強まつてゐるがこれ第三國は英佛支三國の征服に成功した曉には資源豊富な西半球に向つて次の進出を試みてであらう、尤も全體主義の狂瀾を既倒に歸すため米國が歐洲戰爭に參戰する要があるとは思はない

☆ 下 院

下院も中立法案公聴會開催

ワシントン【四・二】上院外交委員會はピットマン中立法案を中心に連日公聴會を開催して白熱的論議を展開してゐるが下院外交委員會も十一日上院と並行して下院議員の提出に係る各種中立法改訂法案に關する公聴會を開始した、十一日には先づ現行中立法に代るべき新中立法の提案者から夫々提案理由の説明が行はれたがその主なるものは次の通り

△共和黨ガイヤー議員 中立法の趣旨を徹底するためにはケロットンに戰條約調印代表をワシントンに招集して斷じて武力に訴へない旨の誓約を更新させ戰爭反對の輿論

を喚起する必要がある
△民主黨フアデイス議員 大統領が憲法によつて保障されてゐる權能に基き出来るだけ伸縮性をもつて國際紛争に對處することが出来る様現行中立法を廢棄することを要求する

△共和黨のマリス、ワズソース兩議員も現行中立法は眞の中立法政策から逸脱してゐるとの見地から同様現行中立法の廢棄を要求する旨法案を提出してゐる

△共和黨フイツシュ議員 議會に對し侵略國を決定し得るが如き中立法を制定する様要請する、如何なる法律をもつても米國を全然戰爭から孤立させることは困難だらうが尠くも米國を戰爭から孤立させる様な傾向に導く法律を制定する必要があると思はれるからである

尙歐洲から歸國の途にあるリンドバーク大佐は下院外交委員會から中立法の審議に際し證人として公聴會に出席する様電請を受けたのに對し十一日これを受諾する旨返電を寄せた模様である

交戰國に鐵屑を禁輸せよ

ワシントン【四・三】下院外交委員會は上院と並行して中立法修正に關する諸法案の審議を開始したが十二日の委員會ではクロフォード共和黨議員が議會は宜しく交戰國に對し鐵屑の輸出を禁止すべきであると主張して左の如く述べた

米國は獨裁國に對し鐵屑を供給し得るが獨裁國はこれによつて弱小國家を蹂躙してゐる現状である一方外交委員會の公聴會に最初證人として出席した國際法の權威エ

ンウイック博士は米國の條約蹂躙國鷹を主張して要旨次の如く證言した
一、米國は法律を遵守する國家に味方すべきである
一、米國は國際條約を侵犯する如何なる國家に對してもパナマ運河を閉鎖すべきである

尙上院外交委員會はルイス民主黨議員の逝去に弔意を表して一時休會することとなつた
元駐日大使證言
ワシントン【四・三】下院外交委員會は十一日以來上院外交委員會と併行して中立法修正案に關し公聴會を開つた元駐日大使ウイリアム・キヤツス氏は現行中立法を批判して左の如く述べた

現行中立法は大統領に對し米國憲法が規定してゐる以上の權限を賦與してゐる、米國が民主主義救済のため歐洲の紛争に捲き込まれるといふことは全くの戰爭宣傳に過ぎない、なんとすればかういふ問題には民主主義に關係ある問題ではないからだ、事實に徴してもドイツはウクライナ地方の資源を獲得する爲ソヴェトを攻撃するかも知れないがこのソヴェトはドイツ同僚獨裁國なのである

軍需原料品の平時禁輸提唱

ワシントン【四・三】米國議會の中立法改正審議の成行は國際情勢の急迫に鑑み内外の注目を集めてゐるが著名な社會主義者で大統領選挙にも數回立候補した者であるノーマン・トーマス氏は十七日下院外交委員會に證言人として出席し中立法を改正して軍需品、屑鐵、其の他戰時に禁

輸品となるべき原料品の輸出を平時から禁止するやう次の如く勸告した
若し歐洲自身が戰爭回避といふ自國の問題を解決し得ないならば米國がそれをなし得ないのは當然である、英佛の國內制度は他に較べれば民主的かも知れないが彼等が國際問題に對處する態度は民主主義的とはいへず帝國主義的である、従つて余は大統領に獨裁的に等しい廣泛な權限を賦與する案には反對で軍需品、屑鐵其他戰時に禁輸品となるべき原料品を平時から輸出禁止するやう勸告するものである

輸品となるべき原料品の輸出を平時から禁止するやう次の如く勸告した
若し歐洲自身が戰爭回避といふ自國の問題を解決し得ないならば米國がそれをなし得ないのは當然である、英佛の國內制度は他に較べれば民主的かも知れないが彼等が國際問題に對處する態度は民主主義的とはいへず帝國主義的である、従つて余は大統領に獨裁的に等しい廣泛な權限を賦與する案には反對で軍需品、屑鐵其他戰時に禁輸品となるべき原料品を平時から輸出禁止するやう勸告するものである

一方上院外交委員會にはプリン・モア大學教授フエニウイック博士が平和擁護全國委員會を代表して證言人として出席したが右のトーマス氏の提案を支持する旨言明した
リンドバーク大佐米國到着
ワシントン【四・三】米下院外交委員會公聴會に證言人として立つこととなつたチャールズ・リンドバーク大佐は十四日午後十一時半アキタニア號で歐洲よりニューヨークに到着、自動車で驅つて十五日早朝アン夫人の母堂ドワイト・モロウ夫人の住むエンダルーウッドの別荘に到着した、リンドバーク大佐は歐洲各國航空界の情勢につき重要情報齎したといはれ下院の公聴會に於ける大佐の證言は各方面の注目する所となつてゐる

▲リンドバーク大佐を現役へ
ワシントン【四・三】ウツドリンド陸軍長官は十八日米國航空界の第一人者チャールズ・リンドバーク大佐を四月十九日より現役に再編入する旨發表した、同大佐は今後陸軍航空隊附として米國航空界に於ける研究調査施設の調査に従事する筈である、リンドバーク大佐は先年來歐洲滞在中も引續き米國航空諮問委員會の一員として米國政府に對し世界航空界の情勢に關し幾多の重要報告をなして來たが去る十四日突然歐洲から歸國して下院の公聴會にも出席することになつてゐる

米議會の對日強硬論

ワシントン【四・三】米國下院外交委員會は連日公聴會を開催、新中立法案を審議してゐるが十九日の公聴會に於ては國際問題評論家ウイリアム・レイジ極東評論家アブトン・クロ

ワシントン【四・三】ワシントン現役に復歸したリンドバーク大佐は廿日ホワイト・ハウスにルイズグエルト大統領を訪問、約卅分に亘り會見を行つた、會談内容については兩者共口を滅して語らないが米國空軍の強化問題に付リンドバーク大佐から種々歐洲諸國に於ける見聞を披瀝意見を交換したものと見られる更にリンドバーク大佐は午後米國航空諮問委員會に出席米國航空界最近の發運狀況につき説明を聴取した

▲リンドバーク大佐を現役へ
ワシントン【四・三】ウツドリンド陸軍長官は十八日米國航空界の第一人者チャールズ・リンドバーク大佐を四月十九日より現役に再編入する旨發表した、同大佐は今後陸軍航空隊附として米國航空界に於ける研究調査施設の調査に従事する筈である、リンドバーク大佐は先年來歐洲滞在中も引續き米國航空諮問委員會の一員として米國政府に對し世界航空界の情勢に關し幾多の重要報告をなして來たが去る十四日突然歐洲から歸國して下院の公聴會にも出席することになつてゐる

ワシントン【四・三】リンドバーク大佐が現役に復歸したとの發表は全米に大センセーションを捲起してゐるがルイズグエルト大統領が對獨伊平和要望メッセージに依つて突如この發表を行つたことは劇的瞬間に劇的人物を把み對内對外的の宣傳効果を狙つたとの見方が多い、ルイズグエルト大統領は更に全米の人氣者リンバーク大佐を現役に復歸させることにより空軍の強化に對する米國民の注意を集中せんとする意圖に出たものと見られてゐる

▲リンドバーク大佐を現役へ
ワシントン【四・三】ワシントン現役に復歸したリンドバーク大佐は廿日ホワイト・ハウスにルイズグエルト大統領を訪問、約卅分に亘り會見を行つた、會談内容については兩者共口を滅して語らないが米國空軍の強化問題に付リンドバーク大佐から種々歐洲諸國に於ける見聞を披瀝意見を交換したものと見られる更にリンドバーク大佐は午後米國航空諮問委員會に出席米國航空界最近の發運狀況につき説明を聴取した

米議會の對日強硬論

ワシントン【四・三】米國下院外交委員會は連日公聴會を開催、新中立法案を審議してゐるが十九日の公聴會に於ては國際問題評論家ウイリアム・レイジ極東評論家アブトン・クロ

ワシントン【四・三】ワシントン現役に復歸したリンドバーク大佐は廿日ホワイト・ハウスにルイズグエルト大統領を訪問、約卅分に亘り會見を行つた、會談内容については兩者共口を滅して語らないが米國空軍の強化問題に付リンドバーク大佐から種々歐洲諸國に於ける見聞を披瀝意見を交換したものと見られる更にリンドバーク大佐は午後米國航空諮問委員會に出席米國航空界最近の發運狀況につき説明を聴取した

ズ氏の現行中立法反対論が行はれた
兩氏の證言左の通り
△ウイリアム・レーンズ氏 余は中立
法を修正し現金拂自國船主義を抹
殺するよう勸告する、何となれば
現金拂自國船主義は米國の貿易通
商を全體として阻害するからであ
る、然し余は大統領により廣汎な
權限を賦與することには反対であ
る

△アプトン・クロウズ氏 余は現行
中立法の廢棄を勸告する、今回ル
ーズヴェルト大統領が獨伊兩國に
宛てた平和要望メッセージは日獨
伊三國のより密接な提携機運に對
し先手を打つたものと思ふ、議會
は宜しく武器その他軍需品の對日
禁輸法案を採擇する様勸奨する、
日本の對支經營を阻止すること
を獨伊兩國今後の侵略を阻止す
ることにならう

證言終つてブルーム下院新議長は對
日軍需品輸出阻止を要請した上海支
那人民間團體からの電報を朗讀した
一方孤立主義の急先鋒ボラー民主黨
議員は十九日の上院外交委員會公聽
會席上平和團體代表の證言を反駁し
て左の如く述べた
平和團體代表者の證言人は非中立
の非平和的政策を勸告してゐるが
侵略者に對する經濟制裁賦課は事
實上實際行動を構成することを忘
れてはならない

次いでパークレイ議員は反侵略者經
濟制裁政策を擁護し大統領に對し外
交問題に關するより廣汎な權限を賦
與するやう示唆した
武器製造費特別支出を要請
ワシントン【四二】ルーズヴェルト
大統領は十一日下院に書簡を送り陸

軍省關係費目三千二百五十萬弗の特
別支出を要請した、右費用は一般製
造工場をして武器、軍需品の製造に
馴れしめる爲陸軍省より一般製造工
場に武器軍需品製造に關する特別註
文を發するに要する費用である
米海空軍大擴張を主張(ウォルシュ
委員長)
ワシントン【四七】ウォルシュ上院
海軍委員長は十七日上院に於て米國
を圍繞する太平洋、大西洋の防衛を
完全ならしめるため海軍並に空軍の
大擴張の必要を力説して左の如く述
べた
米國は最早第一の海洋艦隊だけで
は太平洋、大西洋を有効に防衛す
ることは出来なくなつた、米國を
圍繞する兩海洋の防衛を完全なら
しめ米國を如何なる緊急事態から
も擁護し得る様にするため余は海
軍並に空軍の擴張を懇請するもの
である、他國との友好的協調に基
礎をおく米國現在の國防體制はそ
の意圖は善しとしても誤つたもの
であり我々の國防に對する要求を
満すに不十分なものと云はざるを
得ない

更にウォルシュ委員長は戰爭勃發後
交戰國との總ゆる通商關係を禁止す
るため現行中立法修正を要望して左
の如く述べた
米國をして戰爭の一步手前にある
國家群乃至國家ブロックを支持す
る政策をなさう誓約せしめよう
と努めてゐる役人や役人の群は米
國民の壓制的且強固な意志を惡辣
にも無視してゐるのである、政府
はすべからず米國の干與しない外
國の論争や紛争に對して好惡の感
情を披瀝したり肩を持つたりする

ことを憤むべきである
戰時經濟體制を米當局考慮
ワシントン【四六】米國政府は戰時
勃發の場合に備へて米國經濟の戰時
體制への移行策につき種々對策を考
慮してゐる模様でルーズヴェルト大
統領は十八日新聞記者團との會見に
於いて目下財政顧問との間にこの問
題につき協議を進めてゐる旨次の如
く言明した
最近政府はホワイト・ハウスに財
政顧問達を招致して戰時に於ける
米國經濟の保護策につき種々討議
を進めた、その詳細な内容は未だ
お話出来ないが世界經濟情勢の緊
迫に鑑み政府は爲替平衡資金の設
定や弗貨金純分率の變更に關する
政府の權限を引續き延長する様提
唱を考慮中である

パイロット養成法案下院通過
ワシントン【四九】十九日下院本會
議は民間航空局關係の飛行操縦士養
成法案を可決、これを上院に廻附し
た、右法案は豫算五百六十七萬五千
弗を以てパイロット一萬五千名の養
成を行はんとするものである
失業救済追加豫算案通過
ワシントン【四二】米國上院は去る
廿一日下院より廻附された總額一億
弗の事業促進局關係追加豫算案を十
一日大多數を以て可決、直ちに大統
領の裁可を経るため之をホワイト・
ハウスに廻附した、右追加豫算案は
去る三月十四日議會に送られたルー
ズヴェルト大統領の教書に基いて六
月末に終る本會計年度の事業促進局
關係追加支出として提出され下院は
原案の一億五千萬弗を一億弗に削減
して上院に廻附したもので上院でも
表決に先だち政府系議員より一億五

千萬弗の原案復活が提議されたが否
決された、尙民主黨上院幹事長パー
クレイ議員は七月一日に始まる明會
計年度の事業促進局關係豫算につき
十一日左の如く發表した
ルーズヴェルト大統領は近く七月
一日以降の明會計年度に於ける事
業促進局關係豫算として總計十五
億弗の支出を議會に要請すること
とならう

グワム島改修案も駁らる
ワシントン【四三】米國下院河川港
灣委員會は十三日總額六千九百六十
六萬弗の河川港灣關係法案を可決こ
れを本會議に廻附した、右法案は總
數六十に上る河川港灣の改修工事を
含んでゐるが問題のグワム島改修工
事は含まれてゐない、グワム島防備
案が否決されて政府は海軍關係法案
として之を非軍事法案としてグワ
ム島に水上機の發着場を設ける案を
提案したと傳はれてゐるが河川港
灣法案の内容が判明されて及んでこ
の豫想は完全に裏切られたわけであ
らう、島防備案はかくて米下院に於て
最終的に葬られた譯である

米比通商關係法案審議遅延
ワシントン【四二】米國上院屬領委
員會は過般來一九四六年に行はれる
比島獨立後十五年間に亘り比島との
間に現行通り最惠國通商關係を存續
する旨の法案を審議してゐるがタイ
ディングス委員長は十一日右法案の
審議は若干遅延してであらうと發表
した、右につきキング共和黨議員は
同法案が結局通過を見るであらうと
左の如く語つた
現行米比經濟關係存續に關する法
案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

期は現下の國際政情が明朗化する
迄の暫定的處置に過ぎない
▲ケソン比大統領公聽會出席か
ワシントン【四八】上院屬領委員會は
米比間の經濟的紐帶を一九四六年の
比島獨立を以て急激に切斷すること
は比島の經濟的混亂を誘發するに至
るとの見地から比島獨立後更に十五
年間に亘り米比間に從前通り最惠國
通商關係を存續する旨の法案を審議
することになつてゐるが屬領委員會
は十八日正式に比島獨立法改正に關
する公聽會を六月迄延期する旨聲明
した、六月公聽會開催の際には比島大
統領ケソン氏が渡米して自ら證人と
してこれに出席するものと期待され
る
(米議員提案)

領殖民地地を買収せよ
ワシントン【四三】農民労働黨上院
議員ランディーン氏は二十日米洲防
備強化の見地から國務省に對し南米
大西洋岸の蘭領ギアナキユラカオ買
民地等を植收するためオランダ政府
と交渉を開始する權限を附與すべし
との決議案を上院に提出した
排日二法案提出
ワシントン【四八】カリフォルニア
州選出民主黨員チャールズ・クレイ
マー氏は十八日下院に對し左の如き
排日二法案を提出した
一、アメリカ船舶局登録の船舶中實
際米人により所有され居らざるもの
の又は運航經營され居らざるもの
に對する特權、利益を制限するや
う船舶法中改正を加へる法律案
一、アメリカ港灣碇泊中の各船舶乗
組の外國人船員の行動を制限すべ
き法律案
尙提案者クレイ議員は右二法案

案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

案は幾多の修正を加へられた上結
局委員會を通過しよう、今回の延

提案の理由につき最近米國西海岸に於て日本人が漁夫に假装して暗躍を續けてゐるとの突止なるデマを眞面目に主張し左の如く説明してゐる

最近西海岸に活動する日本人乗組の漁船は何れも高級なラヂオを備へ優に五、六個の魚形水雷を運搬し得る程のものであり一方では漁夫に假装した日本海軍々人が多数米國內に流れ込み相當長期に亘り沿岸地方に逗留してゐるが之等は何れも太平洋岸に於て漁業ならぬ他の陰謀にたづさはりつゝあるものでアメリカに取つては由々しき危険と云はざるを得ない

駐西米大使任命
ワシントン【四九】米國政府は去る一日フランコ政府を承認、次いで三日臨時措置として駐佛大使館二等書記官H.F.マシユス氏をスペイン駐劄代理大使に任命したが十九日ルーズヴェルト大統領は現アルゼンチン駐劄大使アレキサンダー・W.ウエツデル氏を駐西米大使として任命した

米、南極に領有權主張か
ワシントン【四七】米國政府は過去に於いて米國人探検家が發見した南極地方の土地五十餘萬平方哩に對する領有權を主張したい意向らしく十七日官廳の洩らす所によれば國務省は最近パード少將其の他の探検家を國務省に招致して領有權主張を外交的に提出する法的準備を整へるため公式探検隊を右地方に派遣する可能性につき意見を聴取してゐるといはれる、米國がかくの如く右地方の領土編入を急いでゐるのは最近諸外國が盛んに南極地方に探検隊を派遣して調査を行つてゐる事實に刺戟され

結果と見られる
島津蓄電池敗訴

ワシントン【四七】三億圓の國際訴訟として喧傳された島津蓄電池株式會社の米國エクスポート社に對する特許權侵害訴訟は愈々十七日米國大審院に於て最終判決が行はれたが判決は全く豫想に反し島津側の敗訴に歸した、判決内容左の通り

一、問題の特許權三箇の中二箇は無効と認定し本訴訟に關する下級裁判所の判決はこれを破棄する
一、今一箇の特許權についてはその效力につき再審を求めためこれを却下し聯邦地方裁判所に再廻附する

因みに右訴訟事件は昭和二年米國エクスポート社から島津蓄電池株式會社の發明にかゝる蓄電池の米國特許權に對し特許法抵觸無効の訴訟を提起したに始まる、これに對し昭和八年島津側が邦貨換算三億圓餘といはれる特許侵害賠償訴訟を提起、爾來係争は島津側に有利に進み地方、控訴兩裁判所を経て昨年十二月大審院まで持ち込まれた、一般に島津側の勝訴の見込多分にありとされてゐたが大審院の判決は豫想を裏切り上記の如く敗訴となつた譯である

ワシントン【四七】島津蓄電池株式會社の米國エクスポート社に對する特許權侵害訴訟は十七日大審院の判決に依つて島津側の敗訴となつたが、右判決の内容は

一、電池製造に關する特許百五十號及び製造機械に關する特許二十號に關する原告島津側の主張は無効とする

二、亜酸化鉛粉の特殊状態に關する特許百四十九號については地方裁

判所の再審を命ずる
右第二項の審理は今後更に數年を要すべく且つ特許權二箇につき下級裁判所の勝訴判決が無効となつたことは今後に残された訴訟の運命にも可成りの痛手となる模様である、尙意外な敗訴の報に共同原告のUSパツテリイ會社及び島津側の關係辯護士達は急遽前後策を協議中である

大西洋橫斷試驗飛行成功
ボルチモア(メリーランド州)【四六】去る三月二十六日ボルチモアを出發大西洋橫斷試驗飛行の壯途に上つた汎米航空會社の巨鯨ヤンキー・トリッパー號はホルタ(アゾール)群島、リスボン、マルセイユ、サマンプトを経由フォインズ(アイルランド)間往復の第一回試驗飛行を完了し十六日午後零時四十一分出發地ポルチモアに無事歸還した

桑港博で日本眞珠紹介
サンフランシスコ【四三】サンフランシスコに開催中の桑港萬國博覽會は連日滿員の盛況でこゝ一兩日て入場者は二百萬を突破するだらうといはれてゐる、日本の眞珠紹介のためサンフランシスコに到着した神戸の北村商會代表小高久次郎氏は數日前から博覽會場の遊園地に眞珠陳列場を開設正面に高さ十尺、横二尺、海六尺のガラス張りの水槽を設け、海水西山ちよ、西山つや兩名が眞珠採りの實演を始めたので萬博の新しい呼物となつた近く準備完了次第五萬の眞珠を使用して金門橋や萬博の太陽塔の模型を見物の前で作成するが前者は高さ二尺五寸、長さ三尺六寸、時價二十萬弗といふ豪華なもので使用する眞珠の數を最も正確にいひ當てたものに一等五百弗、二等三百弗

三等百弗の眞珠の頸飾を進呈する筈である
▲桑港博ミス・ニツボン選定
サンフランシスコ【四六】サンフランシスコ萬國博覽會を飾る日本デーのミス・ニツボン選舉は日米、新世界兩新聞紙上で行はれてゐたが愈々沿岸各地の競争者の中から十五名の候補者が選ばれ十六日サンフランシスコ日本俱樂部に於て舞踊家伊藤道郎氏、吉岡東實社長、天日商工省博覽會管理課長以下博覽會關係者邦人三名、米人二名、合計八名の審査委員によつて嚴選の結果日本郵船サンフランシスコ支店船客係次長鹽田哲雄氏長女たみ子さんといふ三輪田高女出身本年十九歳の麗人が當選した、十七日日本館で一等から三等入選者迄に觀光局寄贈の着物一揃宛四等以下十五等迄には博覽會協會寄贈の賞品の授與式が行はれることになつてゐるが、ミス・ニツボン以下十五名の麗人たちは今後日本デー始め博覽會の日本關係の催しに大和撫子代表として活躍する筈である

書記生不慮の死
ヴァンクーヴァー【四六】在ヴァンクーヴァー帝國領事館田上書記生は一ヶ月前より行方不明となり領事館では警察に届出ると共に極力調査中であつたが十八日午前十時半イングランドシニシニ灣で死體となつて一人人により發見された、死因は恐らく海濱散歩中誤つて轉落、不慮の死を遂げたものと認められる

ヴァンクーヴァー【四六】去る十八日ヴァンクーヴァー附近の海岸で不慮の死を遂げたヴァンクーヴァー帝國領事館田上書記生の遺骸檢視は廿日午後一時半檢視裁判所で行はれた

検査は僅か十五分で終つたが此の結果は單に溺死と判定された遺骸は直ちに釜焔に附し廿二日告別式、廿五日郵船水川丸で日本に送られる豫定である

米國三月中武器輸出高
ワシントン【三三】米國務省は十二日三月中に於ける米國の各國に對する軍需品輸出許可額、實際輸出額並に品目に關する統計を公表したがそれによれば實際輸出額に於いて英國が第一位を占め日本は第六位でソ聯の次に位してゐる、統計内容左の如し(單位千弗)

輸出 實際輸出額
△英國 一、四三〇、〇〇〇
△フランス 五、五〇〇、〇〇〇
△蘭 一、〇〇〇、〇〇〇
△ソ聯 八二一、〇〇〇
△支那 三三三、〇〇〇
△日本 一、三三三、〇〇〇

右の中央部に對する實際輸出額廿二萬八千弗の内譯は主として機關銃、拳銃、民間飛行機となつて居り英國は軍用機、爆藥類、フランスは軍用機、關印は機關銃、軍用機、ソ聯は軍用機發動機、日本は民間航空機となつてゐる

戰爭危險保險料昂騰
ニューヨーク【四三】イタリアのアドリア海制覇を契機に歐洲政局は再び戰爭の危機に直面するに至つたがニューヨーク保險業者の間でも歐洲戰爭近しとの不安に戦々兢兢たるものがあり獨伊兩國向け及び獨伊兩國からの積荷並に獨伊兩國船舶による運搬に對しては戰爭危險保險料を急速に増額してゐる模様で十三日今後

検査は僅か十五分で終つたが此の結果は單に溺死と判定された遺骸は直ちに釜焔に附し廿二日告別式、廿五日郵船水川丸で日本に送られる豫定である

☆ 經濟

米國三月中武器輸出高
ワシントン【三三】米國務省は十二日三月中に於ける米國の各國に對する軍需品輸出許可額、實際輸出額並に品目に關する統計を公表したがそれによれば實際輸出額に於いて英國が第一位を占め日本は第六位でソ聯の次に位してゐる、統計内容左の如し(單位千弗)

この種戦争危険保険料率は一切公表しない旨發表した、同時に獨伊兩國以外の外國向け積荷の戦争危険保険料率は三月卅一日現在の十割乃至二十割に増額する旨發表された

米各航路望峰廻り

ニユーヨーク【四・一九】確聞するにアメリカン・パイン・キニア・ライン、ブロッケン・エラマン・アンド・パツ・ノル・ライン、イスマアン・ラインの各船會社は歐洲の風雲急を告げ就地中海に各國の軍艦が集結してゐる危険な情勢に鑑みスエズ運河通過の各船舶をいづれも喜望峰廻りとすに決定した模様である、喜望峰廻りによる経費の増大は一部低廉な保険料によつて相殺されることゝならうが一方地中海航路の船舶保険料は歐洲の危機を反映して最近天井知らずの昂騰を續けてゐる

對米金現送契約

ニユーヨーク【四・三】昨十一日アメリカ向に更に左の如き金現送契約が成立した

イギリスより 卅〇〇千ドル
印度より 二〇〇千ドル

ニユーヨーク【四・三】ヨーロッパの對米金現送は引續き行はれ昨十二日スイスより五十二萬五千ドル、イギリスより三百六十萬三千ドルの對米現送契約が成立したが十三日にはカナダより二百四十七萬五千ドル、イギリスより七十八萬八千ドル、オランダより五十萬ドルの對米金現送契約が更に成立した

ニユーヨーク【四・四】今十四日アメリカ向に左の如き金現送契約が成立した
スイスより 三三三千ドル

イギリスより 一、〇〇〇
オランダより 一、九三三
ニユーヨーク【四・七】今十七日アメリカ向に左の如き金現送契約が成立した

イギリスより 三、〇〇〇千ドル
スイスより 五〇〇

印度より 五〇〇
ニユーヨーク【四・八】今十八日左の如き對米金現送契約が取極められた

オランダより 一、〇五五千ドル
インドより 一、八〇〇

ニユーヨーク【四・九】今十九日左の如き對米金現送契約が成立を見た

イギリスより 四、九〇〇千ドル
オランダより 五〇〇

インドより 一、〇〇〇
カナダより 二、四〇〇

△備考 最近のイギリスよりの對米金現送契約高左の通り

四月六日 四、〇〇〇千ドル
十一日 七、〇〇〇

十二日 三、〇三三
十三日 六、八

十四日 一、〇〇〇
十五日 三、六〇〇

十七日 三、六〇〇
十九日 四、六〇〇

△アメリカ金移動統計

ニユーヨーク【四・三】ニユーヨーク準銀調査、四月十二日に終る一週間のニユーヨーク港に於ける金移動額は左の通り

△流入
内イギリスより 六、〇〇〇千弗
オランダより 四、七〇〇
ベルギーより 三、七〇〇
インドより 一、一〇〇
スコットランドより 五〇〇

△流出
△イチャマーク減少 七〇〇千弗

尙同週間に於けるサンフランシスコ港の金流入額は左の通り
△流入 二〇千弗
内支那より 六
オーストラリアより 二三
△備考 左記日附に終る一週間のニユーヨーク港に於ける金移動額は左の通り(單位百萬弗)

三月十五日 吾・二
廿二日 三・五
廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

三月廿二日 三・五
三月廿九日 三・五
四月五日 一〇・八
四月十二日 六・三

本年 昨年 同月 同月
三月 三月 四月 五月
三月 三月 四月 五月

流入總額
内イギリスより 二、五〇〇
オランダより 一、七〇〇
ベルギーより 一、三〇〇
スイスより 八〇〇

金塊輸送時保險大中引上げ
ニユーヨーク【四・三】イタリヤのアドリア海制覇を繞るヨーロッパ政局の險悪なる情勢に鑑みニユーヨークの海上保険業者はイギリスの業者に

呼應してヨーロッパ向戦時保険料率を十三日大中引上げたが右のうちロンドンよりアメリカ向金塊輸送戦時保険料率は百弗に付き十八仙七五と從來の六仙二五に比し十二仙五〇方大中引上げられた

アメリカ生活費指數
ニユーヨーク【四・三】アメリカ産業審議會調査、三月中旬に於けるアメリカ生活費指數は八四・九で前月々央に比し〇・二ポイントの低落である(第三卷第九號一三三頁参照)

農務長官獨裁主義國を攻撃
ワシントン【四・三】ウォーレス農務長官は今十三日上院議出委員會分科委員會に出席し農務省豫算を説明支持したがその際獨裁主義國を農業政策の立場より非難攻撃すると共にこれに對し米國の執るべき對策を左の如く闡明したことは多大の注目を惹いてゐる

獨裁主義國家は米國政府がこれまで實施して來た數々の過去の農業政策を破壊した、何故なら世界市場を農民のために解放せんとする功績大なるハル國務長官の互惠通商政策は彼等によつて妨害されるに至つたからである、國際協定の尊重され且つそれが一般的に實現される時まで世界市場に於ける米國の分け前を維持し或は獨裁主義に挑戦するためには米國は次の二つの方策を實行しなければならず且つそれには特別の資金を必要とするものである、即ち

一、ルーズヴェルト大統領が提案した様に棉花及び小麦の輸出に補助金を與へる
二、米國の棉花小麦及びその他の農産物を米國が戰局的に必要とする

原料品と交換するためこれらの戰略的原料品を供給する關係諸國と商議を促進する

バーター計畫とその反響
ワシントン【四・二】昨十日南カラオイナ州選出民主黨上院議員ゼームス・バインズ氏は英、蘭、白其他に對し米國の過剰棉花、小麦を供給すると共にこれ等諸國よりゴム、錫其他米國で産出しない軍需原料を取得するバーター制を設くべしと提案し注目を惹いたが右計畫に關しルーズベルト大統領は今十一日新聞記者團との會見に於て左の如く述べた

本バーター計畫は棉花の輸出補助案の補足案としては結構な計畫である、併しこれは最近政府の提案した棉花輸出補助計畫に取つて代るべき性質のものではなく、政府の提案は何處迄も原案の儘實現したいと思ふ

荷バインズ氏提案のバーター計畫は議會方面で好感を以て迎へられ殊に上院棉花ブロック議員連も棉花が現在の價值で他の商品と交換される限り頗る好都合なものであるとして、ダウジョーンズ通信社ワシントン支局の報道によれば消息通筋は此の計畫によつて五百萬俵の棉花を輸出し得、これと引換へに六十萬トンに上るゴムを獲得することが出来るであらうと見てゐる、又當業者は大なる關心を抱きつゝ詳細な内容の發表を待つて居るが戦時に於ける作戦的見地に立つてこれを是認するものと頭から不賛成となすもの意見は岐れてゐる、又棉花及びゴム關係業者は米國の必要とする原料品を確保するには現在の民間通商機構を以つてして充分であるとなし暗に反對的

態度をとつて居り一部ではかゝる案はニューデール派の統制経済の一手段で撰装された棉花輸出補助計画にすぎずと非難してゐる、又一部では實際問題として細目に互る具體案を樹立する事は極めて困難でこの結果計畫の完成は甚だしく暇取り世界政局不安に對處する應急策としては全くその價値を失ふだらうと見てゐる

▲全米外國貿易評議會ペーター案を支持 ニューヨーク【四二四】最近の國際政局の變動に關聯し米國貿易政策は各方面から再檢討されつゝあるが今十四日全米外國貿易評議會は左の如きステートメントを發表しペーター制こそ今後米國貿易政策として採用されるべきであると主張してゐる

今日米國は全體主義國の進出によつて諸々の障害を被つてゐるがこれを打破するのはペーター制である、米國の今後の貿易政策に關して去る八日大統領側近者の名によつて

- 一、外國貿易を放棄して孤立に立つて籠るか
 - 一、世界市場での競争に打ち勝つため労働時間の延長、勞賃の引下げにより大衆の生活水準を低下するか
 - 一、國策として輸出補助制度を徹底するか
- の三つの方法が發表されたがそれ等は何れも生活水準の低下と社會不安を齎らす以外何もでもない、こゝに於て現在の通商政策を破壊せず同時にドイツの世界市場への進出に對抗するための米國の防衛計畫を強化するものとしてはペーター制が唯一の方法であると云へよう、而もペーター制は商品のノーマルな通商流通を何等阻害しないであらう

☆比 島

▲ギナルド將軍近く來朝 マニラ【四二六】比島革命政府當時の大統領として比島政界に重きをなした現に比島在郷軍人會長のニミリオ・アギナルド將軍は近く日本を訪問すると傳へられたが同將軍側近の友人は十八日アギナルド將軍は多分四月末頃日本に向け出發したい意向である旨左の如く語つた

アギナルド將軍は多分四月末日本に向け漫遊の途に上ることにならう、將軍は日本、滿洲國及び支那の各地を視察しこれら東洋諸國の政治形態を研究する豫定である

中南米諸國

伊墨バスター協定調印
メキシコ市【四二五】メキシコ政府は過般來イタリヤとの間にバスター制による通商協定の締結につき折衝を重ねてゐたがこの程交渉纏まり十九日メキシコ市に於いて兩國代表によつて調印を了したと確聞する、同協定の内容は總額二百五十萬弗のメキシコ石油と三百六十萬餘匁のイタリヤレリオン物々交換を規定したものと見える

入すると共に同額の人絹糸織物と機械類をメキシコに輸出するもので毎月三萬噸宛の石油がイタリヤに輸入されることとなつた

サッチャゴ【四二六】サッチャゴ東北方アタカマ州に十八日午前二時半激震がありコピアコ、コキンゴの兩市を始め附近一帯に甚大な被害を蒙つた、目下の所被害地とサッチャゴとの間は電信不通で被害状況も明かでないが去る一月の激震につぐ大地震にサッチャゴ市民は戦々兢兢としてゐる

ベルー新内閣成立
リマ【四二七】ベルーのモンターニユ内閣は廿日總辭職を執行、ペナグイテマ大統領は後繼内閣の首班にマヌエル・ウハルテーター氏を任命した新内閣は

- 首相兼藏相 マヌエル・ウハル
- 外相 エンリク・ゴイテイゾーロ
- 文相 アルス
- 陸相 フエリペテラ・バラ大佐
- その他は全部留任してゐる

世界軍擴競争

英 英國防費五千萬磅追加
ロンドン【四二八】英國政府は國際情勢の悪化に對應して五億八千萬磅の國防費を中心とする總計十二億六千萬磅の形大豫算によつて再軍備を急いで居るが最近の歐洲政局の急轉に伴ひ早くも右の豫算では一九三九―四〇年度の國防費を賅へぬことが判明したのでサイモン藏相は近く五十萬磅の追加支出を

議會に要請するであらうといはれてゐる、英國政府は過般の形大豫算編成に當つて所得稅率引上げは避けたいが今回の追加支出と關聯して又復増稅問題が再燃する模様である、即ち追加支出五千萬磅は所得稅を一磅につき五志六片から六志に引上げれば丁度賄ひ得るので増稅の風説が流布され始めたのであるが消息筋では増稅は産業に悪影響を與へる可能性があるので政府も追加支出は公債によるやうな全力を盡すであらうと見てゐる

英巡洋艦進水
グリーンノック(スコットランド)
【四二九】グリーンノックの造船所に於て建造中であつた英國海軍の巡洋艦ボナヴェンチュラ號は十九日午前進水した、同艦の性能次の通り

- △排水量 五、四五〇噸
- △速度 三三ノット
- △主 砲 五・二吋砲十門

獨逸 獨逸海軍の建艦計畫
ローマ【四三〇】十二日發行されたイタリヤ海軍省編纂の年次報告はドイツの一九三九―四〇年度建艦計畫に關しドイツ海軍は英國と均等の潜水艦勢力獲得を目指して潜水艦建造を計畫すると傳へ同時に現在建造中の主力艦は四萬噸の大主力艦なる旨次の如く發表してゐる

ドイツ海軍は一九三九―四〇年度の建艦計畫の一部としてUI七二號からUI九九號に到る二十八隻の潜水艦を建造する豫定のやうである、これ等の潜水艦の中十隻は百五耗砲、十七隻は八十八耗砲を裝備される筈である、右の計畫が

完成した曉にはドイツは潜水艦に於いて英國と均等の勢力を有することゝならう、尙現在ドイツ海軍が建造中の假稱巨といふ主力艦は四萬噸級となる模様である

米 沿岸防備強化案米下院通過
ワシントン【四三一】米國下院は十三日過般來審議中の海軍要港部關係の沿岸防備強化案を表決を行はずして可決、直ちに上院に回附した、右沿岸防備強化案は總額四千五百萬弗を以て各地海軍要港部に沿岸防備計畫の實施を認めたとの主要内容左の通り(單位千弗)

- 一、ハワイ島眞珠灣の乾ドック建造費 一、六〇〇
- 一、カリフォルニア州オークランドに軍需品貯藏所の建設費 六、〇〇〇
- 一、南カロライナ州パリ島防備費 三、八八
- 一、ワシントン州ピニージェット・サウンド島防備強化費 三、〇〇〇
- 一、ワシントン州州ビニージェット・サウンド島防備強化費 三、〇〇〇
- 一、ワシントン州州ビニージェット・サウンド島防備強化費 三、〇〇〇

四萬五千噸主力艦の速度
ワシントン【四三二】米國海軍は過般世界最大の超弩級艦四萬五千噸主力艦を建造するに決定、センセイションを與へたがその後建艦設計に多少の變化があつた模様で十三日UP通信ワシントン支局が信すべき筋より得た情報として米國海軍は四萬五千噸級主力艦に十八吋砲を裝備する當初の設計を撤回し専ら速力にその重點を置くことゝなつた旨次の如く報道してゐる

海軍當局は今同建造される事となつた四萬五千噸主力艦に十八吋の主砲を裝備する最初の計畫を變更し専ら速度に重點を置くに決定した模様である、即ち新主力艦の造

度は現存する主力艦の最高速度卅一節、米海軍の最速巡洋艦の卅三節を凌駕して卅五節以上の快速を有するものとせらる。

米追加豫算案兩院通過
カシントン【四・七】上院本會議は十七日總額一億五千二百萬弗の追加豫算案を可決した、同案は去る三月廿二日下院を通過上院に廻附されたものだが上下兩院案の相違點を調整するため兩院協議會に附議される事となつた、追加豫算案の内容次の通り

一、陸軍關係 一億一千萬弗
内譯 ルーズヴェルト大統領の陸軍特別充實計畫に基く自動小銃、タンク、高射砲、防毒マスク等の裝備費
一、空軍關係 四百萬弗
内譯 カリフォルニア州サンイグエイル飛行場に大航空研究所新設費

一、其他の各省追加豫算
パナマ運河擴張委員會通過
ワシントン【四・六】米國下院海運委員會は去る三月十六日パナマ運河地帶總督クレアラナス・リドリ代將から提出されたパナマ運河擴張改修に關する報告書に基き總經費二億七千七百萬弗に上るパナマ運河擴張案の審議を續けてゐるが十八日これを可決して直ちに本會議に同附した、リドリ總督の報告書は國防の必要並に將來太平洋、大西洋の交通量増大を見越してパナマ運河の擴張開鑿を要望したものであるが今回下院海運委員會を通過したパナマ運河擴張案は來る七月一日からの新會計年度に於て先づその手始めとして一千五百萬弗の支出を規定してゐるに過ぎない

海軍防備強化案上院通過
ワシントン【四・九】去る四月十日上院海軍委員會を通過した上院海軍防備強化案は十九日下院本會議で可決全額六千六百八十萬弗に達する本案は直ちに下院に同附された尙前回の海軍委員會に於て可決された金額は合計六千五百萬弗で、今回之れにアラデルフワイヤに設立するべき航空器材整備所建設費百八十萬弗を加へ右の總額に達したものでこの結果新上院案の全貌は左の通りとなる譯である(單位萬弗)

一、海軍根據地の新設又は擴張
内譯
A ハワイ、カネオヘ灣 六〇〇
B ミドウェー島 五五〇
C ウエイク島 三〇〇
D ジョンストン島 二二五
E パルミラリ島 二〇〇
F アラスカ、コジャツク 八七五
G アラスカ、シトカ 三九〇
H フエルト、リコ、サン 九二四
I フロリダ州ペンサコーラ 一、三六六
J ハワイ眞珠灣 二八〇
K オレゴン州タンダングボイン 一五〇

一、カリフォルニア州オーロランドの海軍補給地擴張費 六五〇
一、ロード島のケンセツボイ 一〇〇
一、空軍根據地購入費 一〇〇
一、ジャツクソンザイル根據地建設費 一、七〇〇
一、アラデルフワイヤ航空器材整備所建設費 一八〇

一、カントンの使用許可
ワシントン【四・三】米國政府は過般英國政府との間に南太平洋上のカントン及びエンダーベリー兩島の共同

使用につき協定を締結したが右協定に基き政府は十三日汎米航空會社に對しハワイ、濠洲間定期空路のためカントン群島の使用を許可した旨發表した

世界造船統計

世界造船統計
ロンドン【四・二】ロイド組合は今十一月本年三月末の世界造船統計を發表したがそれによれば三月末の世界建造中船舶トシ數は二百七十萬三千七百トシで昨年十二月末に比し三萬四千八百トシの少増で國別に見ればイギリスは昨年十二月末の六十七萬九千八百トシから五十九萬六千九百トシに減少し昨年三月末の百八萬九千トシに比すれば實に半分に近い激減減てイギリス造船界の不振を物語つてゐるこれに反してアメリカ、ドイツ、イタリア等は昨年十二月末に比し相當の増加を示してゐる、詳細は左の通り(單位千トシ)

本年三月末 昨年十二月末
世界合計 二七〇、七 二六六、九
イギリス 五九、九 七九、八
フランス 八、八 八、八
ドイツ 三、〇 三、〇
イタリア 一、六・五 一、六・五
日本 三〇、七 三〇、七
アメリカ 二九、六 二九、六

△備考 過去の比較は左の通り(單位千トシ)
世界イギリス 日本
一九〇二年末 二、三六 九、九
三年末 一、四〇 四、一
四年末 七、六 三、三
五年末 七、七 一、〇
五年末 一、三三 一、五

ハンガリー聯盟脱退
ブダペスト【四・二】獨伊樞軸に參加せるハンガリーは獨伊の例に倣つて早晩聯盟より脱退するものと豫想されてゐたが十一日チャーキー洪外相はアヴノール聯盟事務總長に宛てハングリーの愈々聯盟を脱退する旨左の如き通電を發した

ハンガリー政府は本日を以て聯盟より脱退す、但し脱退後もハンガリーは依然常設國際司法裁判所との協力を持續し國際労働機關の諸活動に参加す

ジュネーヴ【四・二】ペルー政府は去る九日アヴノール聯盟事務總長宛聯盟脱退を通告し來りハンガリー政府も亦十一日相次いで聯盟脱退を通告し來つたがアヴノール事務總長は十日來つたがハンガリー兩國政府に對し夫々脱退通告を受理せる旨回答を發した

▲洪聯盟脱退理由
ブダペスト【四・三】ハンガリー政府は去る十一日アヴノール聯盟事務總長宛聯盟脱退を正式に通告したがハンガリー外相チャーキー伯は十三日議會の外交委員會に於て演説を行ひ今回ハンガリーが聯盟脱退するに至つた経緯を發表するに及んで左の如く述べた

國際聯盟

たチエンパレン首相自身が言明した如く小國はその領土保全について最早聯盟に頼ることが出来なくなつた、又聯盟は現在ファッシー、反ナチス宣傳の影響下にあり聯盟の政策は今やハンガリー外交政策に於て有害なものとなつた、元來聯盟の一般的妥當性の如きは聯盟創立の始めから一つの幻影に過ぎなかつた、聯盟が常に聯盟規約の改正に反對した事は最も重大な誤りである、以上がハンガリーが聯盟を脱退した理由であるが余はこゝに今回ハンガリーが聯盟を脱退したのは絶対にハンガリー自身の意志であり其の意志決定に當り全然他國の影響を受けなかつた事を明言して憚らない

アルバニアも聯盟脱退
チラナ【四・三】新アルバニア政府はイタリアに合併すると共にイタリアに倣つて聯盟を脱退するに決定すルラツキ首相は十三日アヴノール聯盟事務總長宛にこの旨正式に通告した

▲アルバニアの脱退通告を聯盟受理せず
ジュネーヴ【四・四】アルバニア新首相ヴェルツァ氏は十三日アヴノール聯盟事務總長宛にアルバニアの聯盟脱退を通告したがアヴノール事務總長は十四日ヴェルツァ首相宛右通告の效力には疑問がありそのまゝには受諾し難い旨左の如き電報を寄せた

アルバニア全國代表大會はアルバニアの聯盟脱退を決定した此旨四月十三日付余に通告されたが余は此の通告を有効なものとせずや決定する資格を有せぬを以て余は貴通告を本回答と共に參考の爲聯盟國全

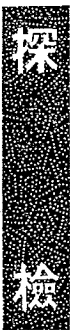
三年末 一、四三 七三 二九
五年末 二、三三 九四 三三
三年末 二、九〇 一二五 三五
六年三月末 二、八五 一、〇九 三四
六月末 二、八七 一、〇七 三〇
三月末 二、六三 八五 三〇
三月末 二、六〇 九〇 三〇
五年三月末 二、七四 九七 三〇

三年末 一、四三 七三 二九
五年末 二、三三 九四 三三
三年末 二、九〇 一二五 三五
六年三月末 二、八五 一、〇九 三四
六月末 二、八七 一、〇七 三〇
三月末 二、六三 八五 三〇
三月末 二、六〇 九〇 三〇
五年三月末 二、七四 九七 三〇

三年末 一、四三 七三 二九
五年末 二、三三 九四 三三
三年末 二、九〇 一二五 三五
六年三月末 二、八五 一、〇九 三四
六月末 二、八七 一、〇七 三〇
三月末 二、六三 八五 三〇
三月末 二、六〇 九〇 三〇
五年三月末 二、七四 九七 三〇

部に通告する手續をとつた

スペイン聯盟脱退説
ローマ【四・三】スペインの防共協定
参加はその當然の歸結として同國の
聯盟脱退を豫想せしめてゐたが十二
日ローマに達した新聞報道はスペ
インも愈々近く聯盟を脱退するであ
らうと傳へてゐる、十一日ハンガ
リーの聯盟脱退通告によりスペインが防
共協定参加國中唯一の聯盟居残り國
となつた、同國の聯盟脱退もかくて
時日の問題とされるに至つてゐる



獨南極探險歸還

ベルリン【四・二】本年四月以來南極
探險中であつたドイツ、ルフトハン

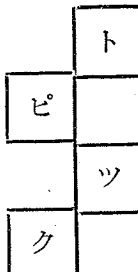
ザ航空會社の「浮遊空港」シニウ
ペンラント號は輝しき成果を収めて
十一日ドイツ北海岸のクツクスハー
エン港に無事歸還した、右南極探險
隊は船長リツチャー博士を隊長に氣
象學、海洋學、地理學、地球物理學
の専門家及び寫眞技師等より成り二
臺の飛行艇を搭載して去る一月南緯
七十一度廿三分、西經四度五分よ
り南緯七十二度十分、東經十六度卅
分に亘る前人未踏の地域を踏査、ナ
チス旗を打樹つたものでその探査せ
る地域の總面積は六十萬平方料に上
り内三十萬平方料に關しては精密な
實測圖作成に成功、その調査の結果
は學問的にもユニークなものがあり
爲に今後同地方に捕鯨隊を派遣する
て賞讃を博してゐる

誌代値上につき謹告

本誌は創刊直後支那事變の勃發に際會し、爲に収録記事が激増して
近來は毎號の平均頁數が當初豫定の狀況であります。加ふるに用紙
の昂騰、印刷工賃の増大等は到底現在の二倍を突破する定價繼續を
許さず、次號(第三卷第十二號)より左記の如く一部につき五錢の誌
代値上をするの止むなきに至りました。豫め御諒承願上げます。

改正定價

- ▲内地(滿支を含む) 一部四十錢(送料一錢五厘) ▲半年分前金七
- ▲海外 半年分前金九圓二十錢(送料共) ▲一年分前金十八圓二十
- ▲錢(同)



ヒトラー總統の贈物

ウイーン【郵信】ウイーン博物館に
は「アルバニアの王冠」と呼ばれた古
色蒼然たる冠が藏されてゐるが、今
同ヒトラー總統はイタリアのアルバ
ニア併合を記念し、盟邦への贈物と
して之をイタリアに寄贈することゝ
なつたと傳へられる、この冠は革製
の兜でその頂點に山羊の頭を戴いて
ゐるが、有名な古代アルバニアの英
傑スカンダーベルグがこれを戴い
て戰場を馳驅、赫々たる功績を立て
た由緒ある品である、アルバニアの
廢帝ツォーグ一世はかねてからこの
冠を手に入れんとして種々運動した
がオーストリア政府も獨塊合邦後の
ドイツ政府も共にこれを手離すこと
を拒んで現在に至つたものである

羅國王親衛青少年團

ブカレスト【郵信】ルーマニアでは
國王カコロ二世が率先して國民思想
の統一強化に當つてゐるが、カコロ
二世は昨年極右鐵衛團を解散して後
新に國王直屬の親衛青少年團の組織
に着手した、所が最近の國際情勢に
刺戟されたかこの「ストラテチエル」
と稱する親衛青少年團への参加者は
急激に増加して少年、少女合して約
三百萬に達するに至つた、ストラテ
チエル少年は各國のボーイ・スカウ
ト、ガール・スカウトと同様制服を
着し彼等相互の敬禮は右手を擧げて
「サナターテ」といふフランス風の
敬禮だ、彼等のスローガンは「祖國
と國王に對する忠誠の精神とその實
行」である、團員數の増加と共に團
員たる少年少女の訓練も整然と行は
れて居りストラテチエル少年團の發
展はルーマニア國民思想統一の將來
に大きな希望を投げかけてゐる

苦しい佛新聞紙取締法

パリ【郵信】最近フランス政府は新
しく新聞紙取締法を公布しようと思
圖してゐると云はれるが、自由主義
國として珍らしいことと早合點しては
いけない、實は相變らず盛んな國內
のニダヤ勢力に牽制され獨伊の向ふ
を張つて大いにニダヤ人社會を庇護
しようと思ふのがその本旨、従つて
新法案は冒頭から「種族社會に對す
る攻撃は不法行爲と見做し之を罰す
本條は主として特定出版業者の排擠

同盟旬報

(毎月三回發行)

一部 卅五錢 送料壹部
半年分 五圓五十錢 一錢五厘
壹年分 拾圓

編輯發行 大川幸之助
兼印刷人 東京市京橋區淺野町三丁目十二番地一
印刷所 株式大倉印刷所
東京市京橋區銀座西七丁目一番地
發行所 法國同盟通信社

同盟通信社發行刊行物に關する御用はずべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九

【同盟通信社別館】

法國同盟通信社出版部
振替貯金口座
東京八五〇〇番

電話用專

同盟旬報購用 銀座(57)六〇七九

國際經濟週報購用 銀座(57)六〇七八

時事年鑑購用 銀座(57)二二三〇

寫眞新聞購用 銀座(57)二二三〇

營業用 銀座(57)〇三九七

★ 版 年 四 十 和 昭 ★

時 事 年 鑑

同盟通信社調査部編
昭和十四年版

☆四六倍判八百五十餘頁
☆美麗箱入本製本特製

『時事年鑑』は凡ゆる年鑑と百科辭典を一冊に壓縮した我國唯一の綜合大年鑑であります。その内容は今更申すまでもなく飽く迄も『時事年鑑』二十年の傳統を生かすと共に本社獨特の組織と完備せる通信網と相俟て本社調査部總動員の上取材したその豊富なる資料、正確なる統計數字を以て誇り得る最新のものとして確信致します。『昭和十四年版時事年鑑』は政治、外交、軍事、財政、經濟、交通、労働に更に文藝、美術、スポーツ等に、事變下日本の凡る實相と國際非常時局の情勢を克明に記録しつくしたもので、總ての年鑑中の王座『標準版』の自信を以つて世に贈るものであります。敢へて銀行、會社、工場、學校は勿論御家庭にも是非一部を御備へになる様お奨めする次第であります。

一戰産産貿商郵銀新戰經專租財外支陸海國行政衆貴帝政氣土爵皇憲	地位	人勲
一般時社行時那政界國	那事	官展
新施業便及法政界議	政事	官展
法設近貯金保貯金	政事	官展
令現勢業易險金融合移濟實稅政交變軍軍防廳望院院會治家口功室法	政事	官展

演文藝家衛婦社警裁出學大高等專問學	教社勞航通水鐵道陸運工礦水林農產工農	業林業界業總近近
藝庭諸知	會判行	業界業總近近
術術識生界業察刑版界學校育寺働空信運道梁況通業業業業業實事况	會判行	業界業總近近

各京國其列宗運財軍政土名國一	世南關樺臺朝特現外地方運國	殊勢會一
種勢悼會一	洋東群	會一
國錄覽他國育通濟事治口亡盟所	界島州太灣鮮社覽地	會一

電話代番(57)座銀話電
番〇〇〇五八京東座口金貯替振
行發社信通盟同 團社 區橋京市京東
人法 九ノ八四座銀

定 價
金二圓五十錢
送料 海外地方六十三錢
地方三十三錢

急至
申御
込下
いさ

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地
社同人 盟通信社
電話代番(57)座銀話電
振替貯金口座東京八五〇〇〇番